

# 年報 31（平成 30 年度版）

**千葉県立中央博物館**

NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

# 目 次

平成30年度1年間のあゆみ	1
平成30年度のトピック	2

## I 資料収集・整理保存

### 第1 本館

1 資料の登録	3
2 資料の収集	4
3 資料の寄託・借用	5
4 資料の利用	8
5 保存環境の整備等	16
6 図書	16

### 第2 大利根分館

1 資料の登録	17
2 資料の収集	17
3 資料の寄託・借用	17
4 資料の利用	18

### 第3 大多喜城分館

1 資料の登録	20
2 資料の収集	20
3 資料の寄託・借用	20
4 資料の利用	23

### 第4 分館海の博物館

1 資料の登録	28
2 資料の収集	28
3 資料の借用	29
4 資料の利用	29
5 保存環境の整備等	30

## II 調査研究

1 研究課題（本館・大利根分館・大多喜城分館）	31
2 研究課題（分館海の博物館）	41
3 外部資金等による研究	42
4 研究成果の公表・周知	44
5 研究員の執筆・研究発表	46
6 研究交流	59

## III 展示

### 第1 本館

1 常設展示	66
2 特別展	67
3 季節展	68
4 生態園トピックス展	69
5 トピックス展	70
6 ミニトピックス展	70
7 その他の展示	72
8 出前展示	73

### 第2 大利根分館

1 企画展	74
2 テーマ展示	74
3 出前展示	75

### 第3 大多喜城分館

1 常設展示	76
2 企画展	76
3 テーマ展示	77

### 第4 分館海の博物館

1 常設展示	77
2 マリンサイエンスギャラリー	78
3 収蔵資料展	78

## IV 教育普及

### 第1 本館

1 展示観覧支援	79
2 講座・観察会等の開催	82
3 アウトリーチ支援	90
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	100
5 市民参画	102

### 第2 大利根分館

1 展示観覧支援	105
2 講座・観察会等の開催	105
3 川のフィールドミュージアム事業	106
4 アウトリーチ支援	106

### 第3 大多喜城分館

1 展示観覧支援	109
2 講座・観察会等の開催	109
3 アウトリーチ支援	110
4 市民参画	113

### 第4 分館海の博物館

1 展示観覧支援	113
2 講座・観察会等の開催	114
3 アウトリーチ支援	116
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	118

## V 情報発信

1 出版物・印刷物の発行	119
2 インターネットによる情報発信	120
3 マスコミ等を通じた情報発信	123
4 郵メンバー	131

## VI 千葉県立博物館ネットワーク

1 千葉県立博物館情報システム	131
2 千葉県立博物館文化セミナー	131

## VII 入館者状況

1 月別入館者数	132
2 団体入館状況	135
3 種類・地域内訳	146

## VIII 組織・運営

1 千葉県博物館協議会	140
2 職員	140
3 分掌	141
4 運営推進チーム	141
5 利用方法	142

# 平成30年度1年間のあゆみ

(平成29年度から継続)

マリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」(～5月6日)【分館海の博物館】  
「生命のにぎわいー生命のにぎわい調査団生物多様性写真展ー」写真展(～5月6日)  
【本館／環境生活部自然保護課と共催】  
平成29年度春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」(～5月27日)  
【本館】

## 平成30年

4月1日(日) トピックス展「利根川の渡り鳥」(～5月6日)【大利根分館】  
4月1日(日) テーマ展示「特集 大貫山興福寺涅槃図特別公開」(～4月8日)【大利根分館】  
4月10日(火) ミニ展示「特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー」(～5月13日)  
【大多喜城分館】  
4月24日(火) 連携展示「写真展 利根川高瀬船」(～7月1日)【大利根分館／会場 千葉県立関宿城博物館】  
5月26日(土) 企画展「利根川下流域の舟運ー船大工の技術と生活ー」(～6月24日)  
【大利根分館／会場 川の駅水の郷さわら】  
5月26日(土) 自然誌シンポジウム「大地の成り立ちを調べ、未来に備える」【本館】  
6月2日(土) トピックス展「蒔絵師・深山美峰ー無形文化財に指定された技ー」(～6月24日)【本館】  
6月2日(土) ミニトピックス展「特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー」(～6月24日)【本館】  
6月15日(金) 施設無料開放(千葉県民の日)  
6月19日(火) 設備修繕のため臨時休館(～8月3日)【大多喜城分館】  
7月14日(土) 特別展「恐竜ミュージアム in ちば」(～9月24日)【本館】  
7月14日(土) 夏休み展示「カップとナマズー川のいたずらものと地中のあばれものー」(～9月2日)【大利根分館】  
7月14日(土) 収蔵資料展「千葉の海 貝づくし」(～9月2日)【分館海の博物館】  
7月14日(土) ミニ展示「特別史跡指定記念！ 千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー」(～9月2日)  
【分館海の博物館】  
7月21日(土) アリオ蘇我サテライト展示「恐竜ミュージアム in ちば」(～8月19日)【本館・アリオ蘇我】  
8月4日(土) 収蔵資料展「職の世界」(～10月21日)【大多喜城分館】  
8月29日(水) 第1回千葉県博物館協議会【本館】  
9月15日(土) 収蔵資料展「古い道具と昔の暮らし」(～3月10日)【大利根分館】  
10月8日(月・祝) エコメッセ in ちば【本館・幕張メッセ】  
10月10日(水) 生態園トピックス展「生態園の野鳥ー秋から冬へー」(～2月17日)【本館】  
10月26日(金) 企画展「房総ゆかりの甲冑」(～12月9日)【大多喜城分館】  
10月27日(土) 秋の展示「房総丘陵はすごいー調べてびっくり、新発見の数々ー」(～12月24日)【本館】  
11月3日(土・祝) 施設無料開放(文化の日)  
11月3日(土・祝) 自然誌フェスタ 千葉【本館】  
11月3日(土・祝) 昭和の名車大集合7【大利根分館】  
12月13日(木) 特別公開「重要文化財 大薙刀」(～2月11日)【大多喜城分館】  
**平成31年**  
1月5日(土) ミニトピックス展「十二支にちなんでー亥ー」(～1月10日)【本館】  
1月10日(木) 「古い道具と昔の暮らし」(～3月9日)【本館】  
1月15日(火) 3館連携企画作品展覧会(巡回展)「ちば生きもの科学クラブ2019ーカメのふしぎに迫るー」  
(～1月29日)【本館／千葉市科学館・千葉市動物公園と共催】  
1月19日(土) 平成30年度千葉学講座【本館】  
1月20日(火) トピックス展「ツノシマクジラー千葉にやってきた幻のクジラー」(～2月17日)【本館】  
2月2日(土) 30周年記念トピックス展「開館30年のあゆみ」(～5月12日)【本館】  
2月9日(土) マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物ー房総の海と川からー」(～5月6日)  
【分館海の博物館】  
2月16日(土) 巡回展「写真でつづる千葉県と鉄道」(～2月24日)【本館】  
2月23日(土) 春の展示「千葉の鉄道物語ー線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』ー」(～6月2日)【本館】  
3月10日(日) 講演会「千葉の伝承と鉄道」【本館／千葉県立中央図書館と共同開催】  
3月15日(金) 「生命のにぎわいー生命のにぎわい財団生物多様性写真展ー」写真展(～5月6日)  
【本館／環境生活部自然保護課と共催】  
3月19日(火) 生態園トピックス展「キツネノヤリタケー生態園から新産地報告ー」(～5月26日)【本館】  
3月31日(日) 千葉県立中央博物館自然誌研究報告 14巻2号 発行

## 平成30年度のトピック

本館では、特別展「恐竜ミュージアム in ちば」を開催した。会期70日間で、65,504人の来場があり、恐竜の実物全身骨格2体を展示するとともに、「恐竜マンガ教室」を開催するなど、家族連れ客を中心に好評であった。また、専門研究者や銚子ジオパーク関係者による講演会など、さまざまな角度から恐竜の魅力、千葉県と恐竜との関わりを紹介した。

季節展では、秋の展示として「房総丘陵はすごいー調べてびっくり新発見の数々ー」を開催し、会期51日間で7,277名の来場があった。これは、平成24年度からの重点研究事業の成果を踏まえ、県内で最も豊かな陸域の自然が残された房総丘陵について、多方面からその魅力を紹介したものである。また、春の展示「ちばの鉄道物語ー線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』ー」は、年度内の開催日数32日間で8,643名の来場があり、鉄道史という新たな題材から成人を中心に来館者層の開拓に成功したものと考えられる。

生態園では生態園トピックス展「生態園の野鳥ー秋から冬へー」と「キツネノヤリタケー生態園から新産地報告ー」を開催した。房総の山のフィールド・ミュージアムでは、君津市立三島小学校で「三島小学校教室博物館」を延べ53日間開館したほか、10月20日～21日には君津市清和公民館で出張展示を開催した。また、観察会「山の学校」を6回、その他の観察会を3回開催したほか、君津市教育委員会との連携で「君津市スクールミュージアム」を4回、NPO法人いきいき清和との連携で「めざせ!!田んぼのマイスター☆」を8回実施した。

大利根分館では、年度頭初からテーマ展示「特集 大貫山興福寺涅槃図特別公開」（4月1日～8日）を、同「利根川の渡り鳥」（4月1日～5月6日）を開催し、併せて企画展「利根川下流域の舟運ー船大工の技術と生活ー」（5月26日～6月24日）、夏休み展示「カッパとナマズー川のいたずらものと地中のあばれものー」（7月14日～9月2日）などを開催するとともに、「昭和の名車大集合7」（11月3日）や「いきもの調査隊」「水郷民俗調査隊」（5回、87名参加）などを実施した。また、小学3年社会科の単元「昔の道具とくらし」にあわせた、館蔵資料による展示と授業を館内及び県内外の小学校で実施した（61回、15,662名参加）。

大多喜城分館では、収蔵資料展「職の世界」（8月4日～10月21日）、企画展「房総ゆかりの甲冑」（10月26日～12月9日）、特別公開「重要文化財 大薙刀」（12月13日～2月11日）を開催するとともに、体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」（5回、169名参加）や天真正伝香取神道流により演武（11月4日、80名参加）など、分館の特色を活かしたイベントで好評を博している。

分館海の博物館では、収蔵資料展「千葉の海 貝づくし」（7月14日～9月2日）、マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物ー房総の海と川からー」（2月9日～5月6日）を開催したほか、館前の磯での観察会・フィールドトリップ（17回、233名参加）など分館の特色と立地を活かした教育普及活動を開催している。また、「勝浦港カツオまつり」（6月3日）、「勝浦魅力市」（11月4日）に参加するなど、地域との連携を深めている。

当館を事務局とする千葉県博図公連携事業実行委員会（構成団体：千葉県立中央博物館、千葉県立西部図書館、八千代市立郷土博物館、袖ヶ浦市郷土博物館、君津市教育委員会）は、平成29～31年度の計画で、文化庁の文化芸術振興費補助金「地域の核と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」の採択を受け、「博物館・図書館・公民館との連携による地域文化発信事業」を行った。

# I 資料収集・整理保存

## 第1 本館

### 1 資料の登録

分 野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
動物資料	哺乳類	19	5,400	685
	鳥類	0	1,666	0
	魚類	912	19,660	19,530
	両棲・は虫類	2	2,057	0
	昆虫	6,865	184,810	89,974
	甲殻類	762	15,343	12,559
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	7	625	571
	クモ類	243	1,319	237
	軟体動物	509	77,901	1,847
	多毛類	0	1,122	2
	その他無脊椎動物	0	76	2
	動物資料小計	9,319	309,979	125,407
植物菌類資料	維管束植物	8494	375,212	58,072
	蘚苔類	2374	41,229	5,256
	藻類	0	6,110	3,484
	植物資料小計	10,868	422,551	66,812
	地衣類	422	25,972	6,206
	担子菌類	428	26,220	6,265
	子囊菌類他	10	3,102	190
	変形菌類	1	188	2
	菌類資料小計	861	55,482	12,663
	植物菌類資料小計	11,729	478,033	79,475
地学資料	岩石・鉱物	390	18,664	18,714
	地層（はぎとりなど）	0	26	22
	植物化石	0	115	50
	脊椎動物化石	15	8,208	8,108
	軟体動物化石	189	6,130	5,673
	その他無脊椎動物化石	231	3,454	1,933
	地学景観画像	0	232	217
	その他	0	835	0
		地学資料小計	825	37,664
自然誌資料合計		21,873	825,676	239,599
人文資料	計	7,287	43,763	15,707
生態・環境資料	生態・環境にかかわる生物音響資料	0	1,868	
	生態・環境にかかわる映像資料	0	2,042	
	生態・環境にかかわる文献資料	0	8	
	環境教育資料	0	0	
	地域の生態系に関する資料	0	0	
	生態・環境資料小計	0	3,918	
特殊資料・貴重書	リンネ関係レンスコークコレクション	0	5,397	
	その他稀観本	0	50	
	特殊資料・貴重書小計	0	5,447	
図書資料	図書（冊数）	601	52,949	18,927
	雑誌（冊数）	1799	89,193	
	雑誌（誌数）※合計に含まない	0	5217	
	図書資料小計	2,400	142,142	18,927
	合 計	31,560	1,020,946	274,233

（平成 31 年 3 月 31 日現在）

## 2 資料の収集

### (1) 収集点数

種別	点数
購入	3
製作委託	1
寄贈	18,732
保管換え	2
館員による収集	21,655

種別	点数
寄託	645
仮保管	0
借用（長期）	0
合計	41,038

※ 寄託・仮保管・借用は、新規受入の点数

### (2) 内訳

#### ア 購入

資料系	資料名	点数	購入先
地学	アロサウルス頭骨レプリカ、ディプロドクス頭骨レプリカ、パラサウロロフス左下顎レプリカ	3	(株) パレオサイエンス

#### イ 製作委託

資料系	資料名	点数	委託先
地学	サイカニア頭骨レプリカ	1	(株) パレオサイエンス

#### ウ 寄贈

資料系	資料名	点数	寄贈者
地学	石筍、クジラ肋骨化石	2	個人
地学	ブラジルサンタナ層産魚類化石	3	個人
動物	トド剥製	3	個人
動物	ニホンジカ頭部剥製	1	個人
動物	千葉県産昆虫標本一式	14,300	個人
動物	ザトウクジラ胎児液浸標本、ニューギニアワニ剥製標本、マングローブオオトカゲ液浸標本	3	機関
動物	栗林利明貝類コレクション	4,400	個人
人文	海堡建設関連資料（職工人夫心得、人夫住所録、運搬契約書、賞状）	4	個人
人文	日章旗、鉄帽、羽黒山寂光次から受けた先祖供養の掛け軸	3	個人
人文	行商カゴ（木蓋付）	1	個人
人文	野菜行商関係資料（健康診断書1点、身分証明書1点、通勤1か月定期8点、定期手回り品切符2点）	12	個人

#### エ 保管換え

資料系	資料名	点数	元の保管先
動物	イッカク2頭（基金購入資料）	2	分館海の博物館

#### オ 館員による収集等

資料系	資料名	点数	収集者
動物	標本※（座礁鯨類9頭を含む）	9,163	館員
植物	標本	10,868	館員
菌類	標本	861	館員
地学	標本	763	館員

### 3 資料の寄託・仮保管・借用

#### (1) 寄託 (変更)

資料系	資料名	点数	寄託者
人文 ※	神宮寺文書	554	神宮寺
人文 ※	神崎神社文書	91	神崎神社

※新規 (大利根分館から本館に寄託先を変更した)

#### (2) 寄託 (更新)

資料系	資料名	点数	寄託者
人文	九十九里立町いわし博物館所蔵資料 (伊能忠敬書簡ほか)	20	九十九里町
人文	大絵馬会津藩土遊泳 1点, 木造菩薩半伽像 1点	2	三柱神社
人文	鑄銅鰐口 1点, 鑄銅孔雀文磬 1点, 鑄銅唐草文釣灯籠 1点	3	笠森寺
人文	板絵馬著色武者絵 (弁慶) 1点, 板絵馬著色武者絵 (牛若) 1点	2	縣神社
人文	地引網絵馬 4点, 揚繰網絵馬 1点	5	玉前神社
人文	板絵馬著色武者絵 (昇亭北寿 文久二年) 1点, 板絵馬著色伊勢参宮図 (昇亭北寿 文久二年) 1点	2	五井大宮神社

#### (3) 仮保管 (更新)

資料系	資料名	点数	寄託者
歴史	千葉寺経塚出土資料	10	千葉県立千葉高等学校

#### (4) 常設展示資料の借用 (更新)

展示室	資料名	点数	借用先
地学展示室	サンゴ岩体化石	1	とみうら元気倶楽部
	ナウマンゾウ臼歯化石ほか	23	個人
	ナウマンゾウ臼歯化石	1	個人
	ニホンジカ角化石	2	木更津市立中郷小学校
	銚子産化石・岩石	105	個人
	馬蹄石	1	個人
生物展示室	海岸漂着物	33	個人
歴史展示室	姥山貝塚出土縄文土器	9	慶應義塾大学
	城の腰遺跡出土石器ほか	95	千葉県立房総のむら
	農業要集・草木撰種録ほか	3	個人
	西広貝塚出土石剣ほか	17	市原市教育委員会
	三田遺跡出土赤彩土器ほか	40	芝山町教育委員会
	山田水呑遺跡出土墨書土器ほか	24	東金市教育委員会
	鳥浜貝塚出土クルミほか	11	福井県立若狭民俗資料館
	中山新田 I 遺跡出土石器ほか	460	千葉県教育委員会
	地租改正の丈量器具	一式	富津市文化協会
	村明細帳, 年貢割付状	2	個人
	林跡遺跡出土木葉形尖頭器ほか	8	鎌ヶ谷市教育委員会
	大山台第 36 号墳出土須恵器ほか	24	木更津市教育委員会
	本名輪遺跡出土炭化米	一式	君津市教育委員会
	新坂 1 号墳出土円頭太刀ほか	60	山武市教委区委員会
	下ヶ戸宮前貝塚出土骨角製刺突具	7	我孫子市教育委員会
	飯山満東遺跡出土浅鉢	5	国立歴史民俗博物館
	宮内井戸作遺跡出土深鉢	13	佐倉市教育委員会
	鉄帽ほか	18	印西市立印旛歴史民俗資料館
職工人夫心得ほか	4	個人	

(5) 調査等における資料の借用（更新）

資料名	点数	借用先
山岳鳥瞰図	一式	個人
石毛嘉左衛門家文書	1,525	個人

(6) 企画展示資料の借用

ア 特別展「恐竜ミュージアム in ちば」

資料名	点数	借用先
漫画	28	森本はつえ
マイアサウラ発掘地写真	1	個人
マイアサウラ全身骨格（実物）1点、恐竜骨格（レプリカ）11点、恐竜下顎骨（実物）2点、昆虫化石（実物）2点、カメ化石（実物）1点、アンモナイト化石（実物）20点、巻貝化石（実物）10点	47	国立科学博物館
恐竜骨格（レプリカ）11点、恐竜骨格（実物）2点、恐竜の歯（実物）3点	16	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
カマラサウルス全身骨格（実物）1点、トカゲ類頭骨（実物）1点、恐竜骨格（レプリカ）31点、恐竜骨格（実物）2点	35	群馬県立自然史博物館
シャムワニ骨格（実物）2点、恐竜骨格（レプリカ）13点	15	神奈川県立生命の星・地球博物館
ダチョウ全身骨格（実物）1点、ダチョウ骨格（実物）2点、モア骨格（レプリカ）1点	4	我孫子市鳥の博物館
恐竜の歯（実物）4点、恐竜骨格（レプリカ）5点	9	個人
恐竜の歯（実物）	4	個人
シマフクロウレントゲン写真	1	猛禽類医学研究所
桑島化石壁産出化石	54	白山市教育委員会
恐竜骨格（実物）	2	白山恐竜パーク白峰
恐竜の歯（実物）、コリストデラ全身骨格（実物）	2	大野市教育委員会
ティラノサウルス全身骨格（レプリカ）1点、ディロング全身骨格（レプリカ）1点	2	パレオサイエンス
銚子産棘皮動物化石（実物）	2	個人
銚子産脊椎動物化石（実物）	1	個人
アンモナイト（千葉県指定天然記念物）5点、香取層クジラ化石（実物）1点、銚子産植物化石（実物）2点	8	銚子ジオパーク推進協議会

イ 秋の展示「房総丘陵はすごい」

資料名	点数	借用先
林相図（明治時代）、芳名録（昭和4年）、「ボランティア会 Abies」ちらし	3	東京大学千葉演習林
写真（1997年 開花結実後枯死したモウソウチク紙焼き写真等）	19	

ウ 春の展示「千葉の鉄道物語—線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』—」

資料名	点数	借用先
鉄道錦絵「上野山下鐵道館」、総武成田線汽車発着並賃金表、大正12年 長者町駅発車時刻表、成田鐵道・房総鐵道・総武鐵道時刻表、伊能忠敬出生の地 海の片貝、果てしない砂浜・あおい海・太陽がいっぱい…（九十九里町観光協会 片貝海岸・豊海海岸）、成田鐵道沿線名所案内、志田鉦太郎述「小湊鐵道の前途をトす」、京成電車沿線案内、海光の千葉県 房総観光協会、大銚子遊覧鳥瞰図絵、上総湊 海水浴場乃朶	12	個人（袖ヶ浦市）
国鉄準急列車物語	1	個人（四街道市）
国鉄循環列車 サボ、国鉄準急 小サボ 5点	6	個人（千葉市）
京成電車行先板（バタサボ）、行き先掲示板（千葉駅ホーム下）、青電急行ヘッドマーク、青電通勤急行ヘッドマーク、青電特急ヘッドマーク、赤電通勤急行ヘッドマーク、急行谷津ヘッドマーク、二代目特急開運号車内スピーカー、京成200形電車模型（1/80）、京成車内案内 沿線案内、京成車内案内 急行停車駅、京成上野ー成田 ノンストップ60分、房総半島一周電化・房総特急運転開始 記念カード、総武線東京地下駅乗入・快	28	個人（茨城県）



資料名	点数	借用先
速電車運転開始記念 カード、国鉄サボ 急行「みさき」、国鉄サボ 新宿・千倉、国鉄サボ 千葉・我孫子、国鉄サボ 千葉・安房鴨川、国鉄サボ 千葉・銚子（八日市場回り）、国鉄サボ 銚子・両国、国鉄サボ 成田・新宿、国鉄サボ 両国・安房鴨川、京成文化 昭和28年3月1日号、京成電鉄初詣チラシ、京成電車・車両改軌設計図冊、チラシ「改軌事業のご案内」、九十九里で遊ば、チラシ「千葉民衆駅開業」		
世界の鉄道グッズ、房総鉄道関係書籍	一式	
駅名板（あわあまつ）、駅名表示板（ちば）、駅名板（りょうごく）	3	個人（鴨川市）
駅弁容器・掛け紙	一式	個人（習志野市）
鉄道各社の回数券入れ、鉄道時計	一式	個人（千葉市）
準急「房総」「京葉」ヘッドマーク復元品	2	個人（御宿町）
京成電車1形模型、京成電車200型模型、京成電車改軌作業指示書	3	個人（我孫子市）
DMH17H エンジン・シリンダーヘッド	1	個人（市原市）
鉄道おもちゃなど	一式	
急行「外房」「内房」「鹿島」ヘッドマーク	3	個人（横浜市）
蒸気機関車ナンバープレート「C5829」	1	個人（八千代市）
Nゲージ車両模型	一式	個人（浦和市）
軽便鉄道車両模型	一式	個人（軽便鉄道を考える会 in 富里）
県営軽便鉄道富里駅周辺ミニジオラマ	1	個人（軽便鉄道を考える会 in 富里）
三代目特急開運ヘッドマーク（復元品）	1	京成電鉄（株）
篠崎四郎編「房総鉄道資料」、香雨作「京成から水郷へ 勝地漫画」	2	茂原市立図書館
安房線建設概要、太海駅貨物焼き印、停車場設置請願書（東条村）、ポイントストロブ国鉄サボ、安房鴨川ー新宿 赤色、国鉄サボ 新宿ー勝浦（勝浦廻り） 藍色、国鉄サボ 館山ー安房鴨川 藍色	7	鴨川市郷土資料館
茂原駅カンテラ、駅名板（かずさかめやま）、駅名板（ちば）、駅名板（ほと）、駅名板（まくた）、久留里線発車時刻表（久留里駅）、総武快速線発車時刻表（津田沼駅）	7	君津市役所
カンテラ、サボ（五井・上総鶴舞）、サボ（五井・上総中野）、サボ（五井・月崎）、ダッチングマシン、タブレット（フォルダー共）、票券閉塞用票券函、腕章	8	小湊鐵道（株）
成宗電車模型	1	成田山靈光館
千葉県営鉄道案内、チラシ「野田・清水公園のいちごつみ」、総武電車沿線案内、総武発展全線開通広告、鉄道開通記念盃、北総鉄道沿線案内	6	野田市郷土博物館
職員乗車証	一式	
貨物輸出之部輸入之部、千葉県下鐵道敷設ノ意見、総武鐵道発起姓名録、総武鐵道会社収支概算書、総武鐵道会社定款、鐵道線路延長請求書、報告書綴り、安井理民氏紀念碑建設趣意書、総武鐵道株式会社鐵道敷設許可申請書	9	船橋市西図書館
〔千葉・一宮間開業式ニ付案内状〕、〔房総線千葉・一宮間開業式招待状〕、〔大網・東金間鐵道線路約定記〕、請願書（鐵道停車場設置ニ付）、鐵道敷設請願書、鐵道里程及賃金表（明治39.5）、祝辞（松岸線佐原・笹川間竣成祝）、（北総鐵道）列車時刻表、総武線汽車時刻表（昭和3年7月10日改正）、小湊鐵道及需要停車場時間表、小湊鐵道列車時刻表 附自動車接続時刻表、千葉県案内・地理学習ゲーム、房総半島及び東京湾周辺鳥瞰図、檜葉駅発車時刻表 昭和25.4.25、昭和二十四年九月汽車時間表	15	千葉県文書館
総房紀行唱歌 総武本線房総線成田線東金線、成田鐵道名勝誌、房総鐵道線路案内、南総鐵道沿線御案内、南総鐵道沿線名勝、お寺まわり、子規全集第13巻、新阿房列車、外房線60秒の罨、銚子電鉄6.4キロの追跡、レールは人生を乗せて	11	千葉県立中央図書館

エ ミニトピックス展「わが家にある少しこわい石-2億9千9百万年前のあなたを探してみえたこと-

資料名	点数	借用先
メソサウルス全身骨格（実物）	1	個人
自由研究作品	2	

オ トピックス展「蒔絵師・深山美峰－無形文化財に指定された技－」

資料名	点数	借用先
深山美峰氏写真	2	千葉県教育委員会
『江戸蒔絵図譜』	1	千葉県立中央図書館
蒔絵制作工程	一式	千葉市立郷土博物館
帯留「兎の図」ほか	4	木更津市郷土博物館金のすず
印籠「朱塗花車」ほか	4	個人
「四君子」ほか	3	千葉県立美術館

4 資料の利用

(1) 利用点数

利用方法	件数	点数
閲覧	2	20
撮影・複製	20	74
デジタル情報の複製	35	318
貸出	23	256
その他	1	1

利用方法	件数	点数
研究用貸出	18	859
標本データの提供	2	193,280
学習キットの利用	35	35
館内利用	30	2,775
合計	166	197,618

※一式を1点とカウントした。

(2) 閲覧・撮影・複製・デジタル情報の複製・貸出・その他

ア 地学資料

利用方法	資料名	点数	利用者
撮影	化石標本 (CBM-PV00224 <i>Dinictis</i> sp. skull. mandible ほか)	7	(株) カピィ
撮影	フィリピン海海底地形模型	1	NPO 法人 大山千枚田保存会
デジタル情報	石英閃緑岩 (CBM-GR0012434) 標本写真	1	(株) 日本入試センター
デジタル情報	五百澤智也作画「シシャパンマとランタンヒマール」	1	東北芸術工科大学
デジタル情報	ガガンボ入りコハクの写真	1	(株) カピィ
デジタル情報	恐竜かもしれない骨の写真	1	(株) レマン
デジタル情報	ナウマンゾウ復元骨格写真	1	(株) ベネッセコーポレーション
デジタル情報	ナウマンゾウ画像	1	大日本図書 (株)
貸出	ニホンハナガメ頭骨	1	早稲田大学国際教養学部
貸出	古生物標本 (パレオパラドキシア梁川標本レプリカほか)	5	群馬県立自然史博物館
貸出	現生サメ・エイ類の顎、脊椎骨、頭部外皮など	14	富山市八尾化石資料館「海韻館」
貸出	東京湾岸地域の埋没谷地形模型	1	夢鯨工楽部

イ 動物資料

利用方法	資料名	点数	利用者
複製・撮影	貝類標本	6	(有) ビッグイシュー日本
複製・撮影	貝類標本	1	(株) 講談社第六事業局
複製・撮影	マッコウクジラ骨格標本	1	(株) hu
複製・撮影	ニホンザル剥製標本	1	千葉テレビ放送 (株) 報道部
複製・撮影	哺乳類・爬虫類骨格標本	6	(株) ブックマン社
複製・撮影	哺乳類骨格標本の写真・動画	4	千葉市立本町小学校
複製・撮影	骨格標本4点、剥製標本3点	7	(株) ブックマン社
複製・撮影	スナメリ骨格標本・展示室パネルの写真	4	夢鯨工楽部
複製・撮影	コビレゴンドウ骨格標本の写真	3	(一社) 小笠原ホエールウォッチング協会
デジタル情報	スナメリ座礁個体の写真	1	夢鯨工楽部
貸出	タイマイ剥製標本	1	国立歴史民俗博物館

利用方法	資料名	点数	利用者
貸出	哺乳類頭骨標本	6	浦安市立堀江中学校
貸出	哺乳類剥製標本	4	千葉県環境生活部自然保護課
貸出	クロシマノコギリクワガタ ホロタイプ標本	1	千葉県農業大学校
貸出	貝類標本	5	国立民族学博物館
貸出	貝類標本	2	(株) TBSテレビ情報制作局第三部

#### ウ 植物資料

利用方法	資料名	点数	利用者
デジタル情報	カスタノプシス・イネルミス標本写真ほか20件	20	北杜市オオムラサキセンター
デジタル情報	生態園の植物の写真2点(キンラン、ホウチャクソウ)	2	(株)学報社
デジタル情報	ヌルデの虫こぶの写真	1	(株)SHI社
デジタル情報	ヒガンバナ(葉の展開期のもの)写真	1	千葉県長生保健所
貸出	アカガシの実ほか56件	56	北杜市オオムラサキセンター

#### エ 人文資料

利用方法	資料名	点数	利用者
閲覧	有吉北貝塚出土土器	4	千葉市立加曽利貝塚博物館
撮影・複製	荒海川表遺跡出土遺物	13	(公財)千葉市教育振興財団
撮影・複製	岩屋古墳模型	1	木更津市郷土博物館金のすず
撮影・複製	祇園原貝塚・南向原遺跡出土 有角石器	2	個人
撮影・複製	行商カゴ	一式	八千代市立郷土博物館
撮影・複製	成田名所図会	一式	千葉県文書館
撮影・複製	菱田コレクション	10	千葉県文書館
撮影・複製	ペリー日本遠征記	3	個人
撮影・複製	日本博覧図 千葉県初編	一式	千葉県文書館
撮影・複製	日本博覧図 千葉県後編	一式	千葉県文書館
デジタル情報	杓 画像	1	(株)世界文化クリエイティブ
デジタル情報	杓 画像	1	(公財)江東区文化コミュニティ財団
デジタル情報	干鯛 画像	1	(株)世界文化クリエイティブ
デジタル情報	干鯛 画像	1	(公財)江東区文化コミュニティ財団
デジタル情報	成田鹿島香取息栖見絵図 画像	1	千葉県総合企画部報道広報課
デジタル情報	日本博覧図 海水浴場加納屋海気館	1	(株)リクルート住まいカンパニー
デジタル情報	日本博覧図 千葉県初編 より 順天堂病院	1	千葉県教育会館事業部
デジタル情報	日本博覧図 千葉県初編 より 吉田甚左衛門邸宅	1	千葉県立房総のむら
デジタル情報	日本博覧図 千葉県初編 より 吉田甚左衛門邸宅	1	NSコーポレーション(株)
デジタル情報	日本博覧図 千葉県後編 より 浅野重助	1	(公財)江東区文化コミュニティ財団
デジタル情報	林辰雄撮影写真	10	稲毛市民ギャラリー
デジタル情報	林辰雄撮影写真	4	いき出版
貸出	アシューリアン Bifacial Chopper Made by <i>Homo erectus</i> (複製)	1	千葉県立現代産業科学館
貸出	荒海川表遺跡出土遺物	17	(公財)千葉市教育振興財団
貸出	伊川津貝塚出土縄文人頭蓋骨(複製)	1	東京女学館小学校
貸出	オールドワン Bifacial Pointed Handaxe (複製)	1	千葉県立現代産業科学館
貸出	江戸風俗図屏風(六曲一双)	1	NPO法人京都文化協会
貸出	成田名所図会	一式	千葉県文書館
貸出	日本博覧図 千葉県後編 より 関清助	一式	千葉県文書館

利用方法	資料名	点数	利用者
貸出	日本博覧図 千葉県初編 より 加納屋支店海気館	一式	千葉県文書館
貸出	絵はがき・観光ガイド(菱田コレクション)	120	国立歴史民俗博物館
貸出	観光パンフレット他	10	千葉経済大学地域経済博物館
貸出・デジタル情報	千絵の海より	4	読売新聞東京本社文化事業部
その他	木造金剛力士立像阿形(複製) 画像	1	(株)京都科学

#### オ 生態・環境資料

利用方法	資料名	点数	利用者
デジタル情報	生物の音声資料	239	(株)ポプラ社図書館事業局教育コンテンツ編集部
デジタル情報	生物の音声資料	1	東京都江戸川区役所経営企画部広報課
デジタル情報	生物の音声資料	1	大阪大学大学院工学研究科
デジタル情報	生物の音声資料	1	国際航業(株)
デジタル情報	生物の音声資料	1	個人
貸出	地下水学習模型	2	NPO 法人水環境研究所

#### カ 貴重書

利用方法	資料名	点数	利用者
閲覧	「リンネ関係レンスコーク・コレクション」より『Systema Naturae 2版』など13冊,「フンボルト(南アメリカ旅行記(ファクシミリ版)+関連資料)」より3冊	16	個人
デジタル情報	「植物ならびに園芸文化史関係の文献, 絵画」No.59『庭中の涼み』画像	1	(株)ジャパン ライフ デザイン システムズ
デジタル情報	「カーチス植物学雑誌」No.1『イリス・ペルシカ』画像	1	朝日カルチャーセンター千葉教室講師

#### キ 出版物からの転載

利用方法	資料名	点数	利用者
デジタル情報	バンクス展写真フィルム 3枚,「中央博物館だより」のうち沼田眞執筆記事6本	9	(株)学報社
デジタル情報	キャブテンクック航海経路図(「バンクス植物図譜」展示解説書 p.46より)	1	(株)学報社
デジタル情報	生態園の案内地図1点, 生態園の景観写真2点(「生態園観察ノート15」より)	3	(株)学報社
デジタル情報	昆虫標本製作キット(理科編) 画像	1	千葉県立現代産業科学館

#### (3) 研究用貸出

資料系	資料名	点数	利用者名
動物	貝類	124	飛ノ台史跡公園博物館
動物	環形動物	2	鹿児島大学
動物	魚類	14	国立科学博物館
動物	魚類	2	鹿児島大学総合博物館
動物	哺乳類	2	岡山理科大学
動物	昆虫	29	個人
動物	昆虫	4	個人
動物	昆虫	2	個人
動物	昆虫	1	個人
動物	昆虫	6	個人

資料系	資料名	点数	利用者名
動物	昆虫	1	個人
動物	昆虫	16	個人
動物	昆虫	5	個人
動物	昆虫	38	個人
植物	維管束植物	490	国立科学博物館
地学	化石	121	秀明大学
地学	化石	1	国立科学博物館
地学	化石	1	九州大学

(4) 標本データの提供

資料系	分野	科博 S-net・GBIF 提供件数	千葉県 GIS 提供件数
動物	哺乳類	0	685
	魚類	1,800	9,043
	昆虫	6,000	43,048
	甲殻類	0	390
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	0	570
	クモ類	0	236
	軟体動物	0	7,450
	小計	7,800	61,422
植物菌類	維管束植物	7,500	87,045
	蘚苔類	300	10,395
	藻類	0	3,378
	地衣類	0	6,204
	担子菌類	0	9,044
	微小菌類	0	190
	変形菌類	0	2
	小計	7,800	116,258
	合計	15,600	177,680

(5) 学習キットの利用（貸出ほか）

ア 生命と大地の歴史を体感する化石キット

利用者	利用目的	利用人数
岡山県自然保護センター	企画展での展示	記録なし
秀明大学学校教師学部	地学演習（学部3年の模擬授業の教材）	14
千葉県立佐原高校定時制	4年生地学基礎	4
江戸川区科学教育センター	化石の講座	50
大網白里市中央公民館	「夏休みこども化石入門教室」	22
江戸川区科学教育センター	化石の講座	50
新潟薬科大学	教室「46億年の地球にふれる」	60
盈進高等学校（岡山県）	文化祭での展示	記録なし
東京都立白鷗高等学校附属中学校	3年生理科	160
江戸川区科学教育センター	化石の講座	51
神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校	2年生地学基礎	94
柏市立酒井根小学校	6年生理科	107
豊田市立挙母小学校（愛知県）	特別支援学級における研究授業	12
むさしの・こどもエコフォーラム（東京都）	「むさしの・サイエンスフェスタ」ワークショップ	100
江戸川区子ども未来館	教室「地球の歴史を学ぼう」	12
東金市立鶯金小学校	6年生理科「土地のつくりと変化」	100

利用者	利用目的	利用人数
大妻嵐山高等学校 (埼玉県)	2年生地学基礎	160
秀明大学学校教師学部	地学演習 (学部3年の模擬授業の教材)	22
船橋市立芝山中学校	1年生理科「大地は語る」	81
新潟薬科大学	「青少年のための科学の祭典」で使用	400
横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校	イベント (化石教室) で使用	30
日置市立伊集院小学校 (鹿児島県)	2年生 (生活科・恐竜)	40
大網白里市立中央公民館	春休みこども化石教室「星の砂」で使用	13

#### イ 昆虫標本作製キット (国語編)

利用者	利用目的	利用人数
広島県立広島中央特別支援学校	中学1年国語 小説「少年の日の思い出」学習の理解を支援する	2

#### ウ 人類進化学習キット

利用者	利用目的	利用人数
東京女学館小学校	小学6年生社会科資料として利用	記録なし
千葉県立現代産業科学館	サイエンスドームギャラリー・ミニ展示『つかって学ぼう～授業でつかえる「学習キット」～』で展示	記録なし
千葉県立現代産業科学館	プラネタリウム上映に伴う解説展示	記録なし
千葉県立浦安高等学校	3年生理科 (地学)	60
神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校	2年生地学基礎	94
広島県立賀茂高等学校	2年地学基礎、3年理系生物	156
秀明大学学校教師学部	地学演習 (学部3年の模擬授業の教材として使用)	22
千葉県警察学校	10/26 千葉県警察学校検視実務専科 で使用	40
館事業 (教員のための博物館の日)	8/6 教員のための博物館の日で使用	記録なし
館事業 (博物館実習)	8/17 博物館実習で使用	記録なし
館行事 (どうぶつのホネにさわってみよう)	12/23 「どうぶつのホネにさわってみよう」で使用	記録なし

#### (6) 館内利用

##### ア 本館展示

##### ①特別展「恐竜ミュージアム in ちば」

資料系	資料名	点数
地学	タルボサウルス頭骨1点、ヴェロキラプトル頭骨1点、アルティニヌス頭骨1点、ディプロドクス頭骨1点、サイカニア頭骨1点、アロサウルス頭骨1点	7
地学	シンチャンケリス類	1
地学	銚子層群産貝化石包含砂岩、銚子層群産泥岩、銚子層群産犬吠石	3
地学	ウニ、有孔虫4点、放散虫30点	35
地学	サメの歯	5
地学	耳石	30
地学	大型脊椎動物の骨片	1
地学	Neohibolites	1
地学	<i>Chosia yamadai</i>	1
地学	琥珀	2
地学	名洗層サメ化石10点、名洗層クジラ化石2点、名洗層ゾウ化石、名洗層腕足類化石2点、名洗層貝化石10点	25
動物	キングコブラ頭骨、オオミズトカゲ頭骨、カツオドリ全身骨格、ミサゴ剥製、現生鳥類頭骨4点	8
人文	骨盤モデル男性 (模型)、人体全身骨格モデル (模型)	2

②春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」※平成30年度4月からの展示替え分

資料系	資料名	点数
地学	千葉県地形鳥瞰図原画	1

③秋の展示「房総丘陵はすごい」

資料系	資料名	点数
地学	房総の滝の分布模型, 房総の滝の変化を示す模型, 養老川中流・市原市田淵付近の地形模型, 川廻しによる滝の模型(川廻し前), 川廻しによる滝の模型(川廻し後)	5
地学	房州石 石材, 房州石(売津石) 石材, 高宕石 石材	3
地学	ベイン構造が見られる泥岩	1
地学	朝夷石 石材	1
地学	鹿原石 標本	1
地学	くい違い礫	5
地学	光沢礫	38
地学	玄武岩(アルカリ質)	3
地学	方解石(球状集合体)	1
地学	直方輝岩	1
地学	複輝石岩	1
地学	蛇紋岩2点, 蛇紋岩(アスベストを含む), 蛇紋岩(石英-炭酸塩岩)	4
地学	透閃石岩	1
地学	ピクライト玄武岩	1
地学	珪質頁岩	1
地学	ノーライト	1
地学	角閃石斑れい岩(巨晶)	1
地学	変斑れい岩, 変斑れい岩(単斜灰れん石を含む)4点	5
地学	トータル岩	1
地学	菊花石	1
地学	千葉石(仮像)(実体顕微鏡観察), メラノフロジャイト(実体顕微鏡観察), 石英(球状)(実体顕微鏡観察)	3
地学	万田野層のドレライト礫	3
地学	各地の河原のドレライト礫(相模川, 久慈川, 利根川)	3
地学	トゥファ	2
地学	光鍾乳石	1
地学	トラバーチン鍾乳石	1
地学	イタチザメの歯が付着したクジラの脊椎骨の化石	1
地学	シロウリガイのなかま	1
地学	スエヒロキヌタレガイに比較される種	1
地学	単体サンゴ	2
地学	コミナトダイオウグソクムシ	1
地学	タヌキブヅク属未定種	1
地学	鳥類の翼の骨の一部	5
地学	アホウドリのなかまの胸骨	1
地学	カズサジカの角, カズサジカ?の角, シカ類の下顎骨, シカ類の上顎骨, シカ類の肩甲骨, シカ類の大腿骨, シカ類の脛骨, シカ類の脊椎骨2点	9
地学	ウシ類の脊椎骨, ウシ類の前足の一部	2
地学	ニホンアシカの頭骨, アシカ類の頭骨, アシカ類の脊椎骨, アシカ類の脛骨腓骨, アシカ類の橈骨, アシカ類の尺骨, アシカ類の寛骨, アシカ類の上腕骨, アシカ類の後ろ足・骨盤・腰椎	9
地学	オットセイ類の下顎骨, オットセイ類の肩甲骨, オットセイ類の上腕骨, オットセイ類の寛骨, オットセイ類の仙椎, オットセイ類の脛骨	6

資料系	資料名	点数
地学	セイウチ類の脊椎骨	1
地学	鰭脚類の肋骨	3
地学	トドのなかまの下顎骨, トドのなかまの下顎骨 (レプリカ), トドの下顎骨	3
地学	クジラの脊椎骨 3 点, クジラの頭骨の一部, クジラの肩胛骨, クジラの上腕骨, クジラの肋骨 2 点	8
動物	現生シロウリガイ	1
動物	昆虫類ハサミムシ目	2
動物	昆虫類カワゲラ目	1
動物	昆虫類バッタ目	58
動物	昆虫類ナナフシ目	2
動物	昆虫類カマキリ目	4
動物	昆虫類ゴキブリ目	11
動物	昆虫類カメムシ目	227
動物	昆虫類ハチ目	94
動物	昆虫類コウチュウ目	800
動物	昆虫類アミメカゲロウ目	9
動物	昆虫類ヘビトンボ目	4
動物	昆虫類ラクダムシ目	1
動物	昆虫類トビケラ目	2
動物	昆虫類チョウ目	599
植物菌類	維管束植物標本	20
植物菌類	ナツエビネ (レプリカ), イスミスズカケ (レプリカ)	2
植物菌類	ナラタケとツチアケビ (レプリカ)	1
植物菌類	蘚苔類標本	15
植物菌類	地衣類標本	17
植物菌類	きのこ標本	20

④春の展示「千葉の鉄道物語－線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』－」

資料系	資料名	点数
人文	菱田コレクション	30

⑤ミニトピックス展「特別公開！千葉県指定有形文化財『千葉寺経塚出土資料』」

資料系	資料名	点数
人文	千葉寺経塚出土資料	一式

⑥ミニトピックス展「十二支にちなんで－亥－」

資料系	資料名	点数
地学	イノシシ頭骨化石	1
動物	シシノツメガイなど	4
動物	リュウキュウイノシシ頭骨など	4
動物	ブタハダカ	1
動物	ブタクサハムシ	1
植物菌類	イクビゴケ	1
植物菌類	イノコヅチなど	5
植物菌類	チョレイマイタケなど	4
人文	小金原鹿狩図屏風 (二曲一隻)	1
人文	1911 年 亥年の年賀状など	9



⑦開館 30 周年記念トピックス展「開館 30 年の歩み」

資料系	資料名	点数
植物菌類	イスミスズカケ標本	1
植物菌類	モグリゴケ標本	1
動物	昆虫タイプ標本（ハネカクシ類，ノコギリクワガタ属などのホロタイプ，パラタイプ）	83
動物	稀少貝類標本（オニホネガイ，ホネガイ，クロイワマイマイ，ヘルメットダカラ）	6
動物	シラユキモロトゲエビ（タラバエビ科）パラタイプ， <i>Calaxiopsis manningi</i> （アナエビ科）ホロタイプ， <i>Mirograpsus asper</i> （オサガニ科）ホロタイプ，サンバンセツバサゴカイ（ツバサゴカイ科）パラタイプ	4
貴重書	「自然の体系」初版複製（縮小）	1
図書	千葉県民だより 1989 年 2 月号，千葉日報（1989 年 2 月 6 日）	2
図書	第 1 回特別展「世界の貝」ポスター	1

イ 分館展示利用

展示名	資料系	資料名	点数
分館海の博物館収蔵資料展「千葉の海 貝づくし」	動物	オキナエビス類など	9
分館海の博物館マリンサイエンスギャラリー「水辺の外來生物－房総の海と川から－」	動物	タイリクスズキ液浸標本，コウライギギ液浸標本，アライグマ剥製 3 点，キョン剥製，カミツキガメ剥製，ワニガメ剥製，ウシガエル模型	9
大利根分館企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」	歴史	関東水流図	1

ウ 行事利用・その他

資料系	資料名	点数	利用方法
動物	潮干狩りの貝	25	ミュージアムトーク「潮干狩りの貝」
動物	房総のカタツムリ	15	ミュージアムトーク「房総のカタツムリ」
動物	ホラガイなど	18	卒園遠足で博物館を知ろうーかい
動物	昆虫標本	20	卒園遠足で博物館を知ろう
動物	ヒメリンゴマイマイなど	23	農林水産省・平成 30 年度植物防疫官専門コース「植物検疫で発見された貝類」
動物	カキ類	9	利根川下流域河川事務所調査課「利根川のカキ礁について」
動物	カキ類	15	千葉県長生土木事務所「外房の河川のカキ礁について」
動物	クダマキガイ類	46	一般・個人研究者／閲覧
動物	イソシジミ類	19	一般・個人研究者／閲覧
動物	クリンイトカケ類	7	一般・個人研究者／閲覧
動物	シジミ類	18	一般・大道沢公園ホタルプロジェクト／閲覧
動物	四国の縄文遺跡出土貝類	16	船橋市飛ノ台史跡公園博物館／閲覧
動物	マツバガイ	38	船橋市飛ノ台史跡公園博物館／閲覧
動物	マルヒナガイなど	15	市川市考古博物館／閲覧
動物	イタボガキなど	80	総合研究院大学／閲覧
動物	イトマキボラなど	34	和歌山県田辺市歴史民俗資料館／重文資料等との比較検討
人文	行商カゴほか 画像	9	千葉県博図公連携事業実行委員会発行『おばちゃんたちの野菜行商 カゴを背負って東京へ』に掲載
人文	菱田コレクション絵はがきほか	6	千葉県博図公連携事業実行委員会発行『写真でつづる千葉県と鉄道』に掲載
人文	林辰雄氏撮影写真資料	6	千葉県博図公連携事業実行委員会発行『おばちゃんたちの野菜行商 カゴを背負って東京へ』に掲載
貴重書	「リンネ関係レンスコーク・コレクション」より 16 点，「フンボルト（南アメリカ旅行記）より 5 点	21	市民研究員の閲覧・撮影

## 5 保存環境の整備等

### (1) 環境調査

生物生息調査（トラップ調査）	粘着トラップを設置し、捕獲した生物の同定・個体数を集計した。資料に影響を及ぼす生物を発見した場合は、発生源を特定し排除した。
	実施回数：4回
	調査区域：全館
	トラップ数：各回226個
温湿度測定	自記温湿度計：収蔵庫10カ所・歴史展示室4カ所
	データロガー：企画展示室2カ所（7月13日～）

### (2) 清掃

収蔵庫の定期清掃	各収蔵庫2回実施
収蔵庫の清掃委託	実施なし

### (3) 燻蒸・殺虫・殺菌

収蔵庫の燻蒸	実施なし
燻蒸釜の運転（殺虫・殺菌）	実施回数：5回
	使用薬剤：酸化エチレン（商品名：エキヒュームS）
	保守点検：9月7日と2月18日の2回、燻蒸庫室の作業環境測定実施。ガス漏洩警報機器メーカーチェックを実施。活性炭・扉パッキンの交換
低温処理（冷凍庫）による殺虫	常時運転
高温処理（乾燥機）による殺虫	常時運転

### (4) 施設・設備の改善 実施なし

## 6 図書の利用

### (1) 館職員利用

ア 貸出冊数 630冊

### (2) 来館者利用

ア 閉架図書出納 14件139冊

イ 複写サービス 73件728枚（うちカラー14件49枚）

ウ 閲覧コーナー・体験学習室での図書公開 全開館日

### (3) 資料保全

ア 館内修理 37冊

## 第2 大根分館

### 1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
人文資料	民俗資料	2	4,869	1,784
	歴史（古文書）	-3,167	12,612	
	考古（埋蔵文化財）	-88	206	
	文字・絵画（絵葉書）	0	593	
	小計	-3,253	18,280	
自然資料	動物・地学	0	268	263
合 計		-3,253	18,548	2,047

（平成31年3月31日現在）

### 2 資料の収集

#### （1）資料収集点数

種別	点数	種別	点数
寄贈	0	保管換え	-88
寄託	-3,166	館員による収集	0
借用（長期）	2	合 計	-3,252

※点数減は、保管換え・寄託資料の返却・移動に伴うもの。

#### （2）内訳（保管換えの返却）

資料系	資料名	点数	返却先
考古（埋蔵文化財）	剥片他（香取市内出土品）	88	香取市

### 3 資料の寄託・借用

#### （1）寄託

##### ア 新規

資料系	資料名	点数	寄託者
歴史資料	和同開珎	1	野田稲生神社

##### イ 返却

資料系	資料名	点数	寄託者
古文書	下小野区有文書	2,248	下小野区
古文書	柴田家蔵書	119	個人
古文書	鈴木家文書	167	個人

##### ウ 本館へ移動

資料系	資料名	点数	寄託者
古文書	神宮寺文書	542	神宮寺
古文書	神崎神社文書	91	神崎神社

##### エ 継続更新

資料系	資料名	点数	寄託者
地学資料	ナウマンゾウ・クジラの化石	2	成田市教育委員会
古文書	三区用水関係文書	20	三区
古文書	山来家文書	2,127	個人
古文書	寺田家文学資料	447	個人
古文書	寺内区有文書	25	寺内区
古文書	十六島図	1	香北土地改良区
古文書	船板図	20	個人

資料系	資料名	点数	寄託者
古文書	鵜崎区古文書	34	鵜崎区
絵画	涅槃図	1	大貫山興福寺

(2) 常設展示資料の借用

ア 新規

資料名	点数	借用先
水戸御用札ほか	2	個人(新規)

イ 継続更新

資料名	点数	借用先
黒田家文書	8	個人
板碑	2	惣持院
板碑	1	個人
丸木舟	1	匝瑳市教育委員会
木造阿弥陀如来坐像	1	西福寺
城山第5号前方後円墳出土人物埴輪, 大六天遺跡, 織幡ササノ倉遺跡出土土器, プロペラ, 河童図	42	香取市教育委員会
翼竜復元模型, トンボ化石, 始祖鳥化石(レプリカ)	3	航空科学博物館
阿玉台北遺跡出土土器, 炭化米・石製浮子・石錘・土器片錘	17	千葉県立房総のむら
馬場遺跡・東野遺跡・多田遺跡・鵜崎貝塚・取香和田戸遺跡出土遺物	74	千葉県教育委員会

(3) 企画展示資料の借用

ア 企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」

資料名	点数	借用先
茅場町河岸倉庫 コンベヤーによる水揚げ(画像データ)	1	澁澤倉庫(株)・渋沢史料館
船鑑画像(データ)	4	船の科学館
前川の高瀬船画像	1	個人
利根川高瀬船(画像)	1	個人・久喜市立郷土資料館
船大工関係資料	20	銚子市教育委員会
宮内造船資料	15	個人
高城勝太郎氏作 高瀬船模型	1	個人
高瀬船, 湯船模型(ジオラマ)	1	個人
宮内晴美氏作 船舶模型	38	個人
船大工関係資料	31	個人
宮内晴美作 船舶模型(画像データ他)	6	千葉県立美術館
松戸付近の江戸川と高瀬船(画像データ)	1	千葉県立関宿城博物館
高瀬船模型	1	千葉県立関宿城博物館

イ 収蔵品展「古い道具と昔の暮らし」

資料名	点数	借用先
2 ドア木製冷蔵庫(ニットウ製), 手回し洗濯機(カモメホーム製)	2	個人

4 資料の利用

(1) 資料利用点数

種別	件数	点数
閲覧	1	1
撮影・複製	2	18
貸出	5	19

種別	件数	点数
デジタル情報の複製	11	23
館内利用	12	775
合計	31	836

※一式を1点とカウントした

## (2) 閲覧

資料系	資料名	点数	利用者
歴史	山来一郎家文書	1	個人

## (3) 撮影・複製等

資料系	資料名	点数	利用者
歴史	円城寺家文書	17	香取市八日市場区
歴史	新島領「延宝6年古地図」	1	個人

## (4) 貸出

資料系	資料名	点数	利用者
歴史	寺田家文学資料	1	さわやかちば県民プラザ
自然	鳥剥製	15	瑞穂町郷土資料館
民俗	土摺臼	1	神栖市歴史民俗資料館
民俗	土摺臼	1	稲敷市立歴史民俗資料館
民俗	房丁茶船模型	1	印西市立木下交流の杜歴史資料センター

## (5) デジタル情報の複製

資料系	資料名	点数	利用者
歴史	千年前～江戸時代～現在 利根川の流路変遷 (画像)	1	(株) 東京堂出版
歴史	利根川流路変遷図	1	個人
歴史	熊野欲心十界曼荼羅 (画像)	1	八千代市立郷土博物館
歴史	奈良屋佐原店・佐倉店・京都店・他 (画像)	6	個人
民俗	佐原ダイボシ醤油の初商風景・他 (画像)	4	千葉県立房総のむら
民俗	通運丸模型 他 (画像)	2	江戸川区立二之江第三小学校
民俗	写真集「水郷の原風景」より写真No.69 他 (画像)	2	千葉市立郷土博物館
民俗	「昔の道具」より『いろり』 (画像)	1	(株) ウイル
民俗	箱膳 (画像)	3	TEM 研究所
民俗	氷冷蔵庫 (画像)	1	(株) 童夢
民俗	氷冷蔵庫 (画像)	1	(株) ワード

## (6) 資料の館内利用 (主催事業での利用)

資料系	資料名	点数	展示名
自然	鳥剥製	80	トピックス展「利根川の渡り鳥」
民俗	利根川高瀬船資料など	100	企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」
民俗	河童図、鯰絵など	50	夏休み展示「カッパとナマズ-川のいたずらものと地中のあばれもの」
民俗	井戸ポンプなど	150	収蔵品展「古い道具と昔のくらし」
歴史	近世水滸伝・芳年「近世狭義伝」	一式	本館常設展示
民俗	公認汽車汽船旅行案内など	8	本館春の展示「千葉の鉄道物語-線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』-」
民俗	おひつなど	185	出前-昔の道具-
画像パネル	利根川高瀬船画像パネルなど	40	出張写真展「利根川下流域の舟運」
画像パネル	佐原の大祭画像パネルなど	30	出張写真展「古写真にみる佐原の大祭」
画像パネル	鴨類画像パネルなど	50	出張写真展「水郷の冬鳥-水の郷さわら周辺の野鳥-」
画像パネル	水郷画像パネルなど	45	出張写真展「水の郷に生きる」
歴史	寺田家文学資料 (寄託資料)	35	出張展示「利根川と文学～寺田憲とその周辺」

### 第3 大多喜城分館

#### 1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
歴史・民俗資料	歴史	2	844	661
	生活	0	377	0
	芸術	0	1	0
	宗教	0	53	0
	文学	0	18	0
	古文書	-2	294	359
	考古	0	9	0
	その他	0	424	0
合 計		0	2,020	1,020

(平成31年3月31日現在)

#### 2 資料の収集

##### (1) 資料収集点数

種別	点数	種別	点数
購入	0	保管換え	0
寄贈	5	仮保管	0
寄託	-14	館員による収集	0
借用(長期)	-2	合 計	-11

※点数減は、寄託資料の返却・寄贈への変更に伴うもの。

##### (2) 内訳(寄贈)

資料系	資料名	点数	寄贈者
美術工芸品	火縄銃	2	個人
古文書	樋口一葉書翰	2	個人
古写真	野々宮きく写真	1	個人

#### 3 資料の寄託・借用

##### (1) 寄託

##### ア 返却・変更

資料名	点数	寄託者	備考
刀剣類	11	個人	返却
樋口一葉書翰 など	2	個人	寄託から寄贈に変更
野々宮きく写真	1	個人	寄託から寄贈に変更

##### イ 継続更新

資料名	点数	寄託者
裱 など	23	個人
木造薬師如来坐像 など	2	青龍寺
上総国伊北荘山中郷御縄打水帳 など	10	堀之内区
絵馬 など	6	広蔵院観音堂
善光寺参詣絵馬 など	3	清水寺
奉納額 など	3	船子八幡神社
西畑の内平沢村坪入改帳 など	6	妙蔵寺
大多喜城残置武器覚 など	136	個人
脇差(豊永行秀鍛之) など	2	個人
紺糸威桶側胴具足(覆輪兜付) など	2	個人

資料名	点数	寄託者
沢瀉紋銭紋散刀筒 など	3	個人
芝居絵	1	個人
額(熊野神社遷宮額)	1	小佐部区
短刀(関住兼氏) など	2	個人
木札 など	4	個人
槍(銘 藤原国重作)	1	個人
総房軍記・全 など	20	個人
中瀧城跡出土遺物	1	立教大学考古学研究会中瀧城址調査団
新堀区有文書	1	新堀町会
房総志料 など	2	個人
熊野観心十界図	1	宝聚院
紺糸威伊予札二枚胴具足 など	6	個人
刀(平安城住大隅守平広光) など	12	個人
大河内信敬油絵 など	2	八幡神社
古文書 など	3	個人
刀(無銘) など	9	個人
百万遍講中道具 など	2	個人
鎧通し など	13	個人
松平正和書	1	個人
四季豊年図	1	個人
刀(人見神社御神刀・長旨作)	1	人見神社
太刀(波平吉安) など	3	個人
葉簞笥 など	8	個人
蒋介石総統扁額 など	2	個人
袴	2	個人
俳句帳 など	20	個人
短刀(正直)	1	個人
錢箱	1	個人
段替胴腰取具足(日根野頭形兜付)	1	個人
紫糸威連山頭桶側胴具足(桃形兜付) など	2	個人
陣笠	1	個人
三ツ葉葵紋付字瓦	1	紺屋区観音寺
木造大日如来坐像 など	9	猿稻区
大多喜御在城私宅江殿様入れ候節の覚書 など	7	個人
紺糸威仏胴具足(小星兜付) など	316	大多喜町
紺糸菱綴桶側胴具足(覆輪筋兜付) など	5	神明神社
色々威腹巻(筋兜付) など	38	玉前神社
古文書 など	3	個人
染付土瓶 など	6	個人
白磁製マリア観音像	1	下大多喜台区
木造僧形坐像(院廣 銘) など	48	応徳寺
短刀(氏貞・白鞘入り) など	2	個人
古書籍 など	2	個人
光福寺八代華徳院日妙曼荼羅	1	個人
松平家紋所付御膳 など	20	圓照寺
刀(無銘) など	10	葉王寺

資料名	点数	寄託者
刀(無銘) など	2	白子神社
太刀(大和國住包永)	1	個人
遠山金四郎景元公肖像画 など	2	遠山講
刀 など	2	個人
正質公・みね(金へんに丘)子夫人合作軸 など	3	個人
大河内正質寄贈掛時計 など	2	大多喜町立大多喜小学校
万祝(鶴亀) など	27	九十九里町

(2) 借用(長期)

ア 返却

資料名	点数	借用先
国吉原新田掟書 など	2	個人

イ 継続

資料名	点数	借用先
松平正質筆驚図 など	6	個人
梅僊筆 梅図掛図 など	14	個人
紙本著色本多忠勝画像など	3	良玄寺
屏風 など	6	個人
キリシタン禁制 など	2	個人
萌黄糸威素懸二枚胴具足(小星兜付)	1	個人
黒糸肩裾取威胴丸(兜・小具足付) など	3	個人
鰐口	1	法華寺
火縄銃 など	2	個人
鉄砲所持許可鑑札 など	3	個人
紺糸威鉾綴桶側胴具足(十六間筋兜付)	1	個人
朽葉糸威素懸胴具足(頭形兜付) など	11	個人
本多家御膳 など	10	東長寺
鋸鍛冶道具	1	個人

(3) 借用(企画展)

ア 企画展「房総ゆかりの甲冑」

資料名	点数	借用先
総毛引紅糸威胴丸具足	1	水戸東照宮(茨城県立歴史館保管)
祭礼甲冑姿写真(久留里)	1	君津市立久留里城址資料館
御武器相幟定帳 岡本氏	1	君津市立久留里城址資料館
黒漆塗紺糸威桶側五枚胴具足	1	君津市立久留里城址資料館
関東五枚胴具足	1	鉢形城歴史館
御貸具図式	1	佐倉市教育委員会
錆色塗切付伊予札紺糸素懸威二枚胴具足	1	袖ヶ浦市郷土博物館
館山藩士所用甲冑兜(総髪水牛脇立)	1	館山市立博物館
鳥海家文書	1	館山市立博物館
紫裾濃胴丸	1	麻賀多神社
佐倉藩家老佐治氏甲冑	1	麻賀多神社
黒塗板札五枚胴具足 鉄二十二間阿古陀形筋兜付	1	飯香岡八幡宮
豊臣秀吉禁制	1	長福寿寺
日の丸紋威丸胴	1	個人



資料名	点数	借用先
鉄錆地塗五枚胴具足	1	個人
鉄地黒漆塗五枚胴具足	1	個人
御貸具足（大河内松平家紋）	1	個人
陣笠（大河内松平家紋）	1	個人
萌黄糸威桶側二枚胴具足（抹頭形兜付）	1	個人
色々威胴丸残欠	2	個人
黒漆塗熏韋威五枚胴具足	1	個人
笹間良彦資料	1 括	個人
肩取紫糸素懸威広袖	1	個人
鉄八枚張筋兜	1	個人
紺糸威最上胴丸 広袖付	1	個人
栗色革包丸胴具足	1	個人
鉄黒漆塗四十二間筋兜	1	個人
紅糸中黒韋威胴丸	1	個人
大袖	2	個人
紫糸素懸威丸胴	1	個人
騎西城跡出土筋兜（写真）	1	加須市教育委員会
武田勝頼甲冑（最上胴，写真）	1	宮帯出版
関東五枚胴具足(部位，写真)	1	小田原城天守閣（小田原城総合管理事務所）

#### 4 資料の利用

##### (1) 資料利用点数

種別	件数	点数
閲覧	5	12
複製（撮影）	8	23
貸出	7	18

種別	件数	点数
デジタル情報の複製	25	29
館内利用	5	130
合計	50	207

※一式を1点とカウントした

##### (2) 閲覧・複製（撮影）

資料系	資料名	点数	利用者
古文書	房総物語，押日村古図，上総国古文書	3	個人
歴史	蜀江錦袷裳，金欄袷裳，絡子，絡子，麻織九条袷裳，袷裳	6	個人
古文書	旧大多喜城全図	1	市原中央高等学校
歴史	大多喜城大絵図額	1	(株)人と古民家
歴史	大多喜城地之絵図	1	(株)人と古民家

##### (3) 貸出

資料系	資料名	点数	利用者
歴史	学習キット5領	5	酒々井町教育委員会
歴史	短刀	1	千葉県立現代産業科学館
文学	樋口一葉書簡（2点），封筒，庄司夫妻写真パネル	4	台東区立一葉記念館
歴史	須恵瓶，鉄製燈籠	2	いすみ市郷土資料館

## (4) 貸出・複製 (撮影)

資料系	資料名	点数	利用者
歴史	刀 (固山宗平)	1	君津市立久留里城址資料館
歴史	源平合戦図屏風 (6曲)	1	千葉市立郷土博物館
歴史	茶糸威縫延胴, 城内献立図, 朱塗三ツ組盃と 銚子台	4	千葉県立房総のむら

## (5) デジタル情報の複製

資料系	資料名	点数	利用者
歴史	紙本着色本多忠勝像, 大多喜城外観	1	(株) コミュニティネット
歴史	紙本着色本多忠勝像, 大多喜城外観, 常設展示 風景	3	(株) カルチャー・プロ
歴史	紙本着色本多忠勝像, 大多喜城地絵図	1	東京書籍 (株) 東京支社
歴史	紙本着色本多忠勝像, 大多喜地絵図, 旧大多喜 城全図	3	(株) スタジオ・アール
歴史	赤糸威大鎧 (複製) 画像	1	千葉県立房総のむら
歴史	兎形変兜	1	(株) CREAS 代表取締役
歴史	紺糸威鎧画像	1	(株) ゴシック
歴史	紙本着色本多忠勝像	1	佐賀県立名護屋城博物館
歴史	紙本着色本多忠勝像	1	(一社) 大多喜町観光協会
歴史	紙本着色本多忠勝像	1	NHK 制作局経済・社会情報番組部
歴史	紙本着色本多忠勝像	1	個人
歴史	紙本着色本多忠勝像	1	(株) コミュニティネット
歴史	紙本着色本多忠勝像	1	九度山町
歴史	紙本着色本多忠勝像	1	(株) コミュニティネット
歴史	単騎戦略	1	(株) アップルウェイ
古文書	遠山金四郎景元画像	1	(株) アマゾンラテルナ
古文書	遠山金四郎景元画像	1	テレビ朝日
古文書	遠山金四郎景元画像	1	(株) 毎日放送 制作局制作センター
古文書	遠山金四郎景元画像	1	(株) テレビ朝日総合編成局
古文書	遠山金四郎景元画像	1	(株) ウィブックス
古文書	遠山金四郎景元画像	1	(株) ゴシック
古文書	遠山金四郎景元画像	1	(株) 毎日放送東京制作局
古文書	遠山金四郎景元画像	1	テレビ朝日映像 (株)
古文書	遠山金四郎景元画像	1	(株) スマド
歴史	大多喜城地之絵図	1	戎光祥出版 (株)

## (6) 館内利用

## ア 常設展示

資料系	資料名	点数
歴史	野点道具	1
歴史	象嵌入硯箱	1
歴史	貝合わせ	1
歴史	金蒔絵草文耳盥	1
歴史	木製金箔立葵	1
宗教	白磁製マリア像	1
宗教	隠れキリシタン十字架	1
古文書	御触書 (キリシタン禁制高札)	1
古文書	遠山金四郎景元画像	1

資料系	資料名	点数
生活	芝居絵	1
その他	大坂夏の陣図屏風(複製)	1
歴史	太刀(近村上)	1
歴史	刀銘南都住金房隼人佑藤(以下切)	1
歴史	短刀(佐倉士細川忠義/長寿剣)	1
歴史	薙刀銘 越中守正俊	1
歴史	大身槍(兼明)	1
生活	帳場格子	1
生活	大福帳	1
生活	帳場筆筒	1
生活	帳場文具入	1
生活	枅付銭箱	1
生活	千両箱	1
生活	江戸時代のお金	1
その他	大多喜城下絵図(複製)	1
その他	梵鐘(安永七年在銘)	1
生活	紙貼り道具一式	一式
生活	ホネ作り道具一式	一式
生活	傘他, 工具類	1
歴史	盤双六(雙六)	1
生活	将棋盤	1
生活	鍛冶道具一式	一式
生活	そろばん	1
生活	九九教本	1
生活	習字の手本	1
古文書	北斎漫画 第六編	1
生活	錦絵	4
古文書	里見義頼朱印状	1
古文書	上総國輿地全図	1
古文書	武田氏系図	1
歴史	かわらけ, 耳かわらけ	一式
歴史	五輪塔	1
歴史	大薙刀	1
歴史	広重薙刀	1
歴史	法城寺脇差	1
歴史	徳川十六将図	1
その他	本多忠勝寺領寄進状(複製)	1
その他	本多忠朝寺領寄進状(複製)	1
その他	本多正朝寺領寄進状(複製)	1
その他	本多忠勝公肖像画(複製)(屏風3曲)	1
その他	本多忠勝画像由来記(複製)	1
歴史	本多家紋所付御膳	1
その他	大河内正質と正敏(真影)	1
歴史	大河内氏系図箱	1
歴史	松平家紋所付御膳	1
歴史	紺糸威仏胴具足	1

資料系	資料名	点数
その他	大多喜藩領地絵図（複製）	1
生活	三ツ扇紋付袴	1
歴史	領地目録	1
古文書	房総治乱記	1
古文書	房総軍記	1
古文書	里見義頼寄進状	1
歴史	後三年合戦絵巻	1
歴史	五天狗図	1
歴史	紺糸威伊代札桶側胴具足	1
歴史	紫糸威連山頭桶側胴具足	1
歴史	鉾止萌黄糸威桶側胴具足	1
歴史	鉄砲隊具足（御貸具足）	1
歴史	紺糸威革包桶側胴具足	1
歴史	紺糸威桶側胴具足	1
歴史	紺糸威切付素掛具足	1
歴史	紺糸威菱綴桶側胴具足	1
歴史	紺糸威桶側胴具足	1
歴史	紺糸威五枚胴具足	1
歴史	鉄黒漆塗桶側胴具足	1
歴史	紺糸威桶側胴具足	1
歴史	黒糸肩裾取威胴丸	1
歴史	刀（近江大掾藤原忠広）	1
歴史	脇差（近江大掾藤原忠広）	1
歴史	脇指（播磨大掾藤原忠国）	1
歴史	刀（肥前國住近江大掾藤原忠広）	1
歴史	刀（備州長船祐定／天正十一年二月日）	1
歴史	脇差（備州長船祐定）	1
歴史	刀（備州長船祐（以下切）／八月）	1
歴史	脇差（備州長船賀／寛正三年八月）	1
歴史	刀（備前國住長船祐定作・永禄十年八月吉日）	1
歴史	短刀（長船則光）	1
歴史	刀（来金道）	1
歴史	脇差（法橋藤原来金道）	1
歴史	刀（「菊紋」丹）	1
歴史	槍（正俊）	1
歴史	脇差（菊刻印・藤原金口）	1
歴史	薙刀（越中守正俊）	1
歴史	長巻（天保五年仲春 大慶直胤）	1
歴史	脇差（大慶直胤）	1
歴史	太刀（大和國住包永）	1
歴史	刀（越後守包貞）	1
歴史	刀（坂倉言之進照包）	1
歴史	長刀（伊賀守源包道）	1
歴史	短刀（細川正義/長寿劍）	1
歴史	刀（細川正義）	1

イ 2階展示室「房総の城と武士」において展示

資料系	資料名	点数
歴史	刀（無銘・伝青江貞次）	1

ウ 特別公開「重要文化財 大薙刀」において展示

資料系	資料名	点数
歴史	大薙刀（無銘・伝法城寺）	1

エ 本館 春の展示「千葉の鉄道物語－線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』－」

資料系	資料名	点数
歴史	（房総鐵道）開業免許状	1
歴史	駅間連絡箱（金属製靴）	1
歴史	改札鋏	1
歴史	車券器	1
歴史	作業旗（赤旗・緑旗）	2
歴史	信号灯	1
歴史	制服・制帽	一式
歴史	運賃早見表	1
歴史	線路図	1
歴史	通票閉塞機タブレット	3
歴史	「駅是努力」額	1
歴史	運賃表示表（大多喜）	1
歴史	駅名表示板（おおたき）	1
歴史	列車時刻表（大多喜）	1
歴史	列車発時刻案内板（大多喜）	1
歴史	手荷物小荷物取扱所板	1
歴史	鐵道建設に関する嘆願書	1

オ 本館 歴史展示室

資料系	資料名	点数
歴史	長脇差	1
歴史	十手	2
歴史	袖搦	1

#### 第4 分館海の博物館

##### 1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
動物資料	海綿動物	5	313	0
	刺胞動物	660	9,731	845
	環形動物	74	2,182	618
	貝類	1,823	13,941	112
	頭足類	3	260	108
	甲殻類	20	2,685	706
	棘皮動物	34	1,706	179
	その他	36	651	20
	魚類	43	14,855	3,225
		動物資料小計	2,698	46,324
植物菌類資料	種子植物	0	72	23
	藻類	105	7,900	936
		植物菌類資料小計	105	7,972
画像資料	写真	0	12,215	0
	動画	0	1,416	0
		画像資料小計	0	13,631
資料合計		2,803	67,927	6,772
図書・雑誌資料	図書・雑誌(冊数)	0	1,939	0
合計		2,803	69,866	6,772

(平成31年3月31日現在)

##### 2 資料の収集

###### (1) 資料収集点数

種別	点数
購入・製作委託	0
寄贈	0

種別	点数
保管換え	0
館員による収集	2,803
合計	2,803

###### (2) 内訳(館員による収集)

資料系	資料名	点数
動物資料	海綿動物	5
	刺胞動物	660
	環形動物	74
	貝類	1,823
	頭足類	3
	甲殻類	20
	棘皮動物	34
	その他	36
	魚類	43
		小計
植物資料	種子植物	0
	藻類	105
		小計
画像資料	写真	0
	動画	0

資料系	資料名	点数
	小計	0
図書資料	図書・雑誌等	0
	合計	2,803

### 3 資料の借用

#### (1) 常設展示の借用

該当なし

#### (2) 企画展示資料の借用

##### ア 収蔵資料展「千葉の海 貝づくし」

資料名	点数	借用先
貝類標本（貝塚の貝）	13	個人

##### イ マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物－房総の海と川から－」

資料名	点数	借用先
外来生物等写真	18	千葉県生物多様性センター
セアカゴケグモ写真	1	個人
タイリクスズキ写真	1	個人
ニュージーランドのワカメ写真	1	個人
北アメリカのホソウミニナ写真	1	個人
タマハハキモクポスター写真	1	個人
ニホンイシガメ食害写真	1	個人

### 4 資料の利用

#### (1) 資料利用点数

種別	件数	点数
閲覧	0	0
撮影	0	0
貸出	1	1
研究用貸出	0	0

種別	件数	点数
デジタル情報の複製	10	39
複製	0	0
標本データの提供	0	0
館内利用	2	375
合計	13	415

#### (2) 内訳（デジタル情報の複製）

資料名	点数	利用者
アサクサノリ他標本写真	2	日本アクセス
ウミフシナシミドロ他生体・顕微鏡写真	8	沖縄環境分析センター
アサクサノリ標本写真	4	南三陸町農林水産課
ヒトエグサ生体写真他	10	海苔で健康推進委員会
カジメ海中林写真他	3	(株) ジール・マーチャンダイジング
ムギワラエビの写真	1	(株) 共同テレビジョン
アサクサノリ標本画像他	6	(一財) 海苔増殖振興会
アマミホシゾラフグの「ミステリーサークル」	1	朝日新聞大阪本社
アマミホシゾラフグの「ミステリーサークル」他	2	読売新聞大阪本社
アマミホシゾラフグの「ミステリーサークル」他	2	(株) 誠文堂新光社

#### (3) 内訳（貸出）

資料名	点数	利用者
アマミホシゾラフグの「ミステリーサークル」建設動画	1	奄美海洋展示館

(4) 内訳 (館内利用)

展示名	資料名	点数
収蔵資料展「千葉の海 貝づくし」	貝類標本	250
マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物」	外来生物生体・標本・剥製 (動植物)	44
	外来生物等写真・映像	81

5 保存環境の整備等

実施項目	内容
収蔵庫の燻蒸	ア. 使用薬剤：アルプ (酸化プロピレン+アルゴン混合ガス)
	イ. 燻蒸期間：平成 30 年 10 月 21 日(日)~26 日(金)
	ウ. 結果：供試虫及び供試菌の 100%死滅をもって、乾燥収蔵庫内の殺虫・殺卵・殺カビが良好に行われたことが確認できた。
燻蒸装置の運転	ア. 方法：乾燥収蔵庫を密閉し、間熱気化器により薬剤を 60g/m <sup>3</sup> 投入して 48 時間燻蒸を行った。燻蒸後は、活性炭吸着装置によるガス回収作業後、軸流扇に風管接続して館外に強制排気した。
	イ. 回数：1 回



## II 調査研究

### 1 研究課題（本館・大利根分館・大多喜城分館）

#### (1) 重点研究

##### ア 房総丘陵の自然-過去、現在、未来-

##### ① 古写真を用いた県内の景観変遷の解析

【担 当】 島立理子（代表者）・八木令子・下稲葉さやか・山本伸子・佐山淳史

【研究内容】 古写真や古絵葉書は過去の景観を知るためのツールとして有効である。当館には昭和30年代の林辰雄コレクションがあるが、現在、富津市菱田家の古絵葉書コレクションの受け入れを準備している。本コレクションは明治33年以降の県内外の景観を記録したものを多く含んでいる。これらを地理学、民俗学、地形学、動物学、植物学など様々な視点から解析し、現在の景観と比較することで景観の変遷を解明する。

【年度実績】 菱田コレクションの中から、県内外の自然災害に関わる資料を選定し、どの災害に対応するものか検討した。そのうち、関東大震災や東京の水害などに関わる絵はがきを、春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」の「自然災害を記録する」のコーナーに展示し、解説を行った。

##### ② 地域植物相の調査

【担 当】 齋木健一（代表者）・天野 誠・山本伸子・御巫由紀・西内李佳

【研究内容】 県内における植物相調査を開館以来継続しており、他地域よりも調査が遅れている地域である木更津市を重点的に調査する。

【年度実績】 合計10回計49メッシュを調査し、約1500点の標本を採集し、2092点の標本を登録した。調査はラインセンサス法により行い、目視と証拠標本の収集を行った。中間報告（6月19日）時点で、シダ植物109種類、種子植物1055種類、合計1164種類を記録した。調査精度は1kmメッシュ単位で、平成31年3月末現在、木更津市を構成する約173メッシュ中147メッシュで調査を終了している。

#### (2) 地域研究（本館・大利根分館・大多喜城分館）

##### ア 地球誌系（房総の大地から探る地球の歴史 / 房総半島南部の大地の動きをさぐる / 房総丘陵の地誌・地形・地質と生物と人のくらしの関連性）

##### ① 房総半島の地層の堆積環境の復元

【担 当】 岡崎浩子

【研究内容】 房総半島はそのほとんどが新生代の地層からできており、この時代の日本の模式地層として位置づけられている。したがってその地層の形成時の堆積環境を復元することは、房総半島の成り立ちおよび日本列島の成り立ちを解明する上で大変重要である。この堆積環境の復元を堆積相解析を用いて地域ごとに行う。

【年度実績】 房総丘陵に分布する三浦層群及び上総層群の地層とそれらを侵食しながら流下する河川（小糸川、小櫃川、養老川）の河川地形との関係を検討した。

##### ② 房総半島嶺岡帯の地質構造の解明

【担 当】 高橋直樹

【研究内容】 嶺岡帯は無数の断層が発達したきわめて複雑な地質構造を持っている。詳細な現地調査を実施するとともに、構成岩石の岩石学的特徴の検討を加えて、これらの地質構造を明らかにする。

【年度実績】 嶺岡帯の南縁の一部を構成する南房総市平久里下地区において、地形的鞍部の位置に未知の蛇紋岩体を発見した。このことにより、地形的鞍部が構造帯（断層）の性質を示すことがより明らかとなった。

##### ③ 地域に残る災害の痕跡と記録の収集・分析

【担 当】 八木令子

【研究内容】 平成29年度～30年度春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」に向けて収集した千葉県及びその周辺の災害関連景観写真を整理し、解説をつけて、地学資料集（冊子）としてまとめる。

【年度実績】 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」の展示を再現した地学資料集をDVD版として作成し、その中で千葉県及びその周辺地域の災害関連景観写真約50点を、新たに解説を付けて紹介した。また地学野外観察会「防災ジオツアー、街なかの自然観察 東京の低地を歩く」で、昭和22年のカスリーン台風の決壊場所など訪ね、地域に残る災害の痕跡の資料を収集、解説を行った。

##### ④ 房総半島の軟体動物化石相

【担 当】 伊左治鎮司

【研究内容】 房総半島から産出する軟体動物化石について、地域や地層ごとに、化石群集を構成する代表的な分類群を調査し、そのコレクションを充実させる。

【年度実績】 下総層群葎層・木下層および完新統沼層の軟体動物化石について、未登録標本と新規採集標本を整理して、283点をデータベースに登録した。これまで登録点数の少なかったトウガタガイ類などの分類群を増やすことができた。

##### ⑤ 房総半島の無脊椎動物化石相

【担 当】 加藤久佳

【研究内容】 東京湾岸で拾得される完新世の化石群の概容を明らかにし、多くの先行研究がある南房総や外房の完新統の化石群集と比較検討する。

【年度実績】 房総半島の完新統から知られる十脚甲殻類化石について、主に西南日本の産出例との比較検討を行った。また、海岸の打ち上げ化石全般に関して、地域の収集家からの多数の資料提供を受けた。

- ⑥ 房総周辺の花粉・環境誌  
 【担 当】奥田昌明  
 【研究内容】房総とその周辺で環境、歴史、地質にかかわる花粉調査を実施する。調査試料としてはボーリングコア中の化石花粉または表層土壌中の現生花粉遺骸を使用する。また室内外の埃や蜂蜜に含まれる花粉粒も調査する。  
 【年度実績】市原市田淵におけるチバニアン認定に向けた各種申請作業をおこなった。また、チバニアンに関する普及講演を県内各所でおこなった。
- ⑦ 房総丘陵におけるタゴガエルの産卵場所に関する環境地質学的研究  
 【担 当】大木淳一  
 【研究内容】タゴガエルの産卵場所および越冬場所である湧水箇所を環境地質学的に解明する。  
 【年度実績】館山市と南房総市でタゴガエルの産卵場所を8地点見出し、その湧水箇所について地質学的な記載を行った。
- ⑧ 房総半島の脊椎動物化石相  
 【担 当】丸山啓志  
 【研究内容】房総半島に分布する上総層群と下総層群から、ナウマンゾウなどの陸棲哺乳類や、アワイルカなどの海棲哺乳類のような多種多様な脊椎動物化石が産出する。この化石記録から地質時代の房総半島における脊椎動物相の変遷を明らかにする。  
 【年度実績】県民による収集標本を中心に、大型脊椎動物化石の特定を行った。その中には、鯨類の耳骨などを新たに確認できた。館外の研究者の協力によって、新知見を得ることもできた。今後も、県民や館内外の研究者と協力して、房総半島の脊椎動物化石相の解明に取り組み、適宜公表することで還元していく。

## イ 生命誌系

### (ア) 房総の分類学的多様性の特徴とその保全

- ① 房総の魚類誌  
 【担 当】宮 正樹(代表者)・後藤 亮  
 【研究内容】房総に生息する魚類を網羅的に収集し、種組成や生態などを明らかにする。また、環境 DNA を用いた魚類多様性のモニタリングを行う。  
 【年度実績】平成 29 年(2017 年)8 月から開始した房総半島南部 11 測点における環境 DNA 観測を引き続き行い、本年度も計 24 回の環境 DNA サンプルングを行った。第 27 回目までの調査で得られたサンプルを魚類環境 DNA メタバーコーディング法によって解析したところ、計 566 種の魚類を検出することができた。この隔週調査と並行して、魚類標本収集を引き続き行い、計 100 個体以上の標本を得ることができた。
- ② 房総の貝類誌  
 【担 当】黒住耐二  
 【研究内容】房総半島にどのような貝類が第四紀以降生息しており、それが人間活動を含めた環境変化に対して、どのように変遷し、また人間にどのように利用されてきたか等について調査する。  
 【年度実績】今年度は、縄文時代早期の船橋市・雷下遺跡の古環境を復元するために貝類から見た論考を2編、縄文時代前期の柏市・小山台遺跡の出土微小貝類に関する報文1編、縄文時代後晩期の下ケ戸遺跡から出土した非食用貝類に関する報文1編、袖ヶ浦市の国指定史跡である山野貝塚のシンポジウムの記録集1冊等の執筆等を行った。また、千葉県レッドデータリストとして、貝類をまとめた。国天然記念物の木下貝層の本の改訂を行った。
- ③ 房総の土壌動物誌  
 【担 当】萩野康則  
 【研究内容】房総に生息する多種多様な土壌動物について文献調査と採集を行い、詳細な文献リストと生息種リストを作成し、生息種の標本を収集する。  
 【年度実績】27 年度に発表した「千葉県産土壌動物リスト I. 有翅昆虫を除く動物群」の続編となる「千葉県産土壌動物リスト II. 有翅昆虫類」とりまとめのため、甲虫類を中心に文献収集を行った。
- ④ 房総の甲殻類誌  
 【担 当】駒井智幸(代表者)・高山順子・市民研究員  
 【研究内容】房総半島とその周辺海域に出現する軟甲甲殻類相の解明を行い、未記載種、国内未記録種(外来種を含む)の公表を随時進める。今年度は特にテッポウエビ属の検討を進める  
 【年度実績】オハリコテッポウエビとその近縁種群の検討を進めた。ミトコンドリア DNA の 16S rRNA 領域を使った分子系統解析の結果、オハリコテッポウエビとフタゴテッポウエビが同種であることが示唆され、さらに形態の比較により、フタゴテッポウエビとされてきた標本群が *Alpheus lobidens* のホロタイプと同種であることが明らかとなった。さらに、分子系統解析の結果、日本本土において少なくとも3種の近縁隠蔽種の存在が確認された。千葉県にはそのうち1種が分布する。今後、*Alpheus lobidens* の同定を確定し、新種記載を行う。南房総で調査を行い、絶滅の可能性が示唆されていたハマガニの生息を確認し、その他、カワスナガニやタイワンヒライソモドキの出現を確認した。また、フジテガニの北限記録を更新した。
- ⑤ 房総の地衣類誌  
 【担 当】原田 浩(代表者)・坂田歩美・共同研究員・市民研究員  
 【研究内容】千葉県内に産する地衣類の目録を完成するために、野外調査を行うとともに既に収集した標本資料の同定、分類学的検討を行う。また県内における地衣類の分布を明らかにするために、県内各地で調査を行う。市民研究員・共同研究員と協力して実施する。

【年度実績】房総丘陵から2種 (*Megalotremis chibaensis*・*Monoblastia chibaensis*) を新種記載した。共同研究員・市民研究員と協力し、県内各地で収集した標本の同定を進め、八街市の1地点の地衣類相についてまとめた。

⑥ 房総の蘚苔類誌

【担当】古木達郎(代表者)・市民研究員

【研究内容】千葉県内に生育するコケ植物について、分類学的な再検討を行い、併せて分布と生態を記述する。重点地域は当館生態園と流山市とする。

【年度実績】以前に調査した浦安市のコケ植物相について68種を論文として発表した。また、野田市で確認されたカイメンハタケゴケについて千葉県新産として投稿し、受理された。流山市と生態園については、収集した標本を現在研究中である。

⑦ 房総の大型菌類相

【担当】吹春俊光

【研究内容】千葉県内に生育する大型菌類(きのこ類)について、継続して調査をすすめ、千葉県の菌類誌(戸籍簿)を更新しつづける。

【年度実績】開館以来継続調査をおこなっている東大千葉演習林(12回の現地調査)の他、観察会(15回)などをおとして県内から約300点の大型菌類(きのこ類)の標本を収集し標本化した。演習林で採集された新種については「東京大学千葉演習林で発見された *Coprinopsis* 属(ナヨタケ科)の未知1種」として日本菌学会62回大会で報告をおこなった。

⑧ 千葉県の甲虫相に関する研究

【担当】斉藤明子

【研究内容】本研究は、房総地域に生息する昆虫の戸籍簿の作成を目的とするもので、特に、全昆虫の約三分の一の種数を占める甲虫類について千葉県の記録を網羅し、さらに調査を実施して未記録種の発見に努める。

【年度実績】県内各地で甲虫の調査を行い、その結果、東京大学千葉演習林から16種、大多喜町から2種の千葉県初記録種を報告、トホシニセマルトビハムシの千葉県における寄主植物を明らかにした。昆虫標本20077点を博物館情報システム資料データベースへ登録した。千葉県から記録のある甲虫についてデータベース化を進め、千葉県産甲虫は3137種であることを報告した。

⑨ 房総丘陵の両生爬虫類相

【担当】大木淳一(代表者)・栗田隆気・尾崎煙雄

【研究内容】千葉県の中でも最も多くの両生爬虫類が生息する房総丘陵の両生爬虫類相を解明し、1kmメッシュ単位の分布図を作成する。また、生態写真も撮影し、博物館活動に役立てる。

【年度実績】館山丘陵でタゴガエルの産卵場所を調査し、房総丘陵との産卵時期の違いが明らかになってきた。

⑩ 房総丘陵の昆虫相

【担当】尾崎煙雄(代表者)・大木淳一

【研究内容】「房総三角帯」に属し特有の昆虫が生息する房総丘陵の昆虫相を解明する。

【年度実績】東大千葉演習林においてカシノナガキイムシの羽化トラップ調査を行い、その発生消長を明らかにした。

⑪ 房総丘陵の維管束植物相

【担当】尾崎煙雄

【研究内容】千葉県の中でも特有の植物種を多く擁する房総丘陵の維管束植物相を解明する。

【年度実績】半寄生植物ヤドリギ、オオバヤドリギ、マツグミの分布調査を行い、県内における分布の概要および寄主の多様性を明らかにした。

⑫ 千葉県の鳥類相に関する研究

【担当】桑原和之

【研究内容】千葉県を中心とした文献を基礎的資料として、千葉県全域の鳥類相を把握する。期間は4-6年間を予定している。千葉県全体の鳥類相を知る目的から、はじめに海岸部の鳥類相の状況などを現地調査により可能な限り把握し、過去の文献と比較する。

【年度実績】東京湾岸や利根川河口など海岸部の鳥類の生息状況の記録を聞き取り調査などで収集した。

⑬ 房総の維管束植物誌

【担当】天野 誠(代表者)・斎木健一・山本伸子・平田和弘

【研究内容】千葉県木更津市周辺の維管束植物相を調査し、あわせて標本を収集する。この地域は植物相が豊かであり、過去の記録と照合することで植物相の変遷を知ることができる。

【年度実績】千葉県木更津市周辺の維管束植物相を調査し、あわせて標本を収集した。希少植物としては、ツルカコソウやウナギツカミ、外来植物としては、イヌコモチナゲシコやオトメフウロが発見された。この地域は植物相が豊かであり、過去の記録と照合することで植物相の変遷を知ることができる。

⑭ 房総の哺乳類誌

【担当】下稲葉さやか(代表者)・宮川尚子

【研究内容】千葉県内に生息する哺乳類に関して、標本の収集と文献調査を行い、分布や生息状況を明らかにする。

【年度実績】千葉県沿岸の漂着鯨類、ロードキル個体等の回収を行い、ボランティアとともに標本を製作した。寄贈標本2件、学校標本1件を受け入れた。助成金を獲得し、勝浦市産ツノシマクジラの骨格の標本化を行い、講座を開催した。主に文献情報をもとに、千葉県レッドリストに哺乳類の生息状況の最新の情報を反映させ、改訂作業に貢献した。

#### (イ) 房総の生態学的多様性の特徴とその保全

##### ① 生態園の生態系変遷に関する野鳥調査

【担当】大庭照代(代表者)・平田和彦・生態園野鳥調査ボランティア

【研究内容】平成元年(1989年)に生態園総合研究の一環として開始された生態園の野鳥調査は、野鳥の生息状況(種類・個体数・生息地点)を長期的に記録し、陸上生態系の変遷や人為影響、地域の生物多様性の研究、生態園の運営管理に必要な基本的資料としている。調査頻度は予算減により年々減少し、現在では週1回、生態園野鳥調査ボランティアが園内一周ルートを歩いて記録し、結果は生態園内で即日公開される。調査データは研究員が精査し、年度末に取りまとめる。

【年度実績】約30年の調査結果を取り纏め、生態園観察ノートNo.20『新版生態園の鳥チェックリスト』を発行した。記録された鳥類は166種(自然分布種152種・外来種7種・ペットなど7種)であった。年間種数合計は1999年まで88-99種、2000~2003年に74-77種、2006年は47種と最小、以後は57-67種の範囲で上下する。植生変化や環境管理、夏鳥の減少、調査頻度の影響など分析が必要である。

##### ② 房総のヒメコマツの保全生態学的研究

【担当】尾崎煙雄

【研究内容】近年急速に減少している房総丘陵のヒメコマツ個体群について、モニタリング調査を行い、その保全に向けた研究を行う。

【年度実績】今年度はヒメコマツの進階個体(新たに樹高130cm以上に成長した若い個体)の分布調査を行い、新たに6個体を発見した。これにより房総丘陵のヒメコマツ個体群の回復の可能性が示された。

##### ③ 生態園の生態系変遷に関する研究

【担当】倉西良一(代表者)・林紀男・古木達郎・吹春俊光・由良浩・山本伸子・宮川尚子・後藤亮・下稲葉さやか

【研究内容】植物、菌類、昆虫、プランクトンなどの生物相を調査し、水質、気象等のデータとともに長期的に記録を蓄積して、生態園における生態系管理や教育普及活動の基礎資料とする。開園以来のデータや在来の里山における資料と比較して、都市近郊域における生態系の再生過程を明らかにする。生態園における顕著な害虫(吸血性昆虫)ヒトスジシマカの消長・密度等の基礎データを収集し効果的な防除方法を検討・導入する。センサーカメラ等を用いてほ乳類の生息状況を明らかにする。

【年度実績】舟田池で継続してきた水位攪乱の実験については、水位低下操作を一時休止した結果、アメリカザリガニ生息密度の増大などが確認できた。コケ植物の調査を行い、数10点の標本を採集した。センサーカメラを用いて中型ほ乳類4種を確認し、シンポジウムで発表した。今年度も生態園内の気象データを取得した。ヒトスジシマカを特殊な装置で誘引した実験を行った。生態園で採集された大型菌類標本について千葉県新産種として雑誌に投稿した。

##### ④ 砂浜植物の保護増殖

【担当】由良浩

【研究内容】千葉県をはじめとして海岸植物、特に砂浜と塩性湿地の植物は全国的に激減している。千葉県に生育する海岸植物を対象に海岸植物の生態を明らかにし、最適な保護策を考察する。

【年度実績】千葉市内で絶滅が危惧されている、市内産のスカシユリの種子を入手した。現在、増殖のために栽培を試みている。また、砂浜植物の葉の傷害を評価するための手法もいくつか試みている。

##### ⑤ 千葉県陸水域のプランクトン相

【担当】林紀男

【研究内容】千葉県内の池沼、ダム湖、水田など陸水域に生息する原生物等の浮遊・付着生物の分布状況を網羅的に踏査し、県内生物相に関する同分類群の基礎的知見を集積する。

【年度実績】千葉県内、特に安房地域の陸水域および印旛沼・手賀沼の両流域を対象とした浮遊・付着生物の分布状況を継続調査し、基礎的知見を集積した。

##### ⑥ 東京湾岸域におけるウミネコの繁殖生態

【担当】平田和彦

【研究内容】近年、東京都東部においてウミネコの繁殖規模が急速に拡大しており、千葉県西部にも進出する勢いである。これに伴い、騒音や糞害による周辺住民との軋轢が問題となっている。基礎的な繁殖生態をモニタリングすることで、繁殖拡大の要因を探るとともに、これらの問題解決に役立てる。【年度実績】バードライフ・インターナショナル、行徳野鳥観察舎などの外部研究者との共同研究として、東京都東部のビル屋上におけるウミネコの繁殖生態について調査した。また、ビル管理人や住民との情報交換等も行った。さらに、東京都環境局による運河の水質調査に同行し、運河流域におけるウミネコの繁殖生態や採餌生態のモニタリング調査を実施した。

#### ウ 人類誌系(房総という環境の成り立ち及び人々の生活誌に関する研究)

##### ① 房総丘陵における人の生活と自然のかかわりに関する研究

【担当】島立理子

【研究内容】房総丘陵に生活する人々が、地域の自然とどのようにかかわりながら生活してきたを調査する。

【年度実績】房総丘陵の地形を活かした館外用水路、二五穴についての研究映像を作成した。

##### ② 下総台地における近世以降の薪炭林育成に関する歴史地理学的研究

【担当】白井豊

【研究内容】下総台地において、近世以降に幕府直轄の馬牧とその周辺で展開した薪炭林育成について、空間的広がり  
とパターン、経過を探索しその意義を明らかにする。  
【年度実績】下総台地における幕府と佐倉藩による薪炭林育成に関する研究成果のサーチを継続した。その結果は、当  
館の「自然と人間のかかわり」展示室での解説に反映させた。

- ③ 千葉県における戦前の地方行政の実態に関する研究  
【担 当】豊川公裕  
【研究内容】明治初年の錯綜した変革を経て、市制・町村制期の役場機構の実態と地方行政の在り方について調査・研  
究する。  
【年度実績】年度末の常設展の一部展示替えにおいて、明治期の役場庁舎及び地方自治制度の実態を伝える資料を展示  
し、解説を付した。また、館外において明治初期の大区小区制に関する講座の講師を務めた。
- ④ 房総の縄文時代遺跡出土骨の研究  
【担 当】田邊由美子  
【研究内容】千葉県内の遺跡から出土した動物遺存体や人骨資料を用いて、縄文時代の動物利用のあり方や縄文人の生  
活の様子について調べる  
【年度実績】千葉県内の遺跡から出土した人骨資料で、現在、県外で保管されているものについて、所在確認調査を行  
った。
- ⑤ 利根川下流の漁撈用具に関する研究  
【担 当】糠谷 隆  
【研究内容】大利根分館に所蔵されている千葉県指定有形民俗文化財「利根川下流域の漁撈用具」をはじめとした漁撈  
用具について、それら各々の使用法について調査する。  
【年度実績】大利根分館が所蔵する昭和30年代の川漁の写真パネル20枚に解説を加え、水郷佐原あやめパーク内で展  
示紹介した。
- ⑥ 利根川下流域及び銚子半島周辺における文人・文豪の遊歴と紀行詩文  
【担 当】内田龍哉  
【研究内容】江戸時代後期から明治・大正・昭和初期にかけて、江戸・東京の文人・文豪が利根川下流から銚子半島周  
辺を遊歴した。その紀行事蹟や作品を情報化し、併せて、常総地域における文化受容層の動向について分析する。  
【年度実績】市川市幸公民館主催「幸アカデミア講座 行徳を旅する人々」において、市川市域及び東葛飾郡域におけ  
る文人・文豪の遊歴事例を紹介した。また、平成30年度春の展示「千葉の鉄道物語」において県内幹線鉄道を利用し  
た文人文豪の旅行事例を、作品を展示して紹介した。
- ⑦ 都市近郊低湿地における生業の研究  
【担 当】秋山笑子  
【研究内容】千葉県内の低湿地を中心に、生業と生活戦略を検討し、近現代における低湿地における生活と環境の変化  
との関連について調査研究を行う。  
【年度実績】平成30年度大利根分館企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」を開催し、舟運に関わる生業  
について展示した。また、11月17日には青葉の森公園芸術文化ホールで、「房総の水運」について講座を行った。
- ⑧ 房総における生活変化と民間信仰の変化に関する研究  
【担 当】佐山淳史  
【研究内容】近代化等によってもたらされた生活の変化に、房総における民間信仰がどのような影響を受けたかについ  
て研究する。  
【年度実績】生活改善や信仰に関わる文献・データの収集を進めている。
- ⑨ 上総大多喜藩の職制と侍たちのくらし  
【担 当】高橋 覚  
【研究内容】わずかに伝来する大多喜の藩政資料から18～19世紀の藩の職制や藩士の暮らしぶりを復元的に解明する。  
【年度実績】古文書講座において、本研究で解説した「御家中役替帳」を用いて講義を行った。
- ⑩ 房総における生業の複合的なありかたについて  
【担 当】小林裕美  
【研究内容】近現代における農業・諸職・行商など、生業の重層的な在り方と環境とのかかわりについて調査・考察を  
行う。  
【年度実績】本県から東京への野菜行商について、聞き取り調査や新聞記事の抽出作業を進めた。教育普及書『おばち  
ちゃんたちの野菜行商-カゴを背負って東京へ-』を執筆した。
- ⑪ 房総における御家人の在地支配に関する基礎的研究  
【担 当】小出麻友美  
【研究内容】鎌倉期の東国御家人層がいかにして多角的な在地支配を全国に広げていったのか解明することを最終的な  
目的とし、房総における在地領主層の性格を明らかにする。調査にあたっては、県内外に残る房総関係の文献史料の検  
討再整理および中世遺跡からの出土遺物のデータ整理を行う。  
【年度実績】千葉市内に残る千葉氏関係の寺院および石造物調査を行ったほか、県外の中世遺跡から出土する貿易陶磁  
資料の実見調査を行い、産地・器種などの傾向の差異について確認した。

## エ 博物館誌系（博物館とその社会的役割に関する研究）

### ① 中央博物館の収蔵資料の保存管理に関する研究

【担当】 齊藤明子（代表者）・黒住耐二・御巫由紀・友田暁子

【研究内容】 博物館の貴重な資料を劣化させない収蔵環境を維持するためには、総合的有害生物管理（IPM）を行う必要がある。温湿度などの管理、燻蒸釜による燻蒸、トラップによる生物生息調査などを継続的に行い、異常を素早く見つけて対処し、さらに中央博物館に適切な総合的有害生物管理を行うための調査研究を行う。

【年度実績】 IPMの一貫として4回の生物生息調査を全館的に実施した。過去にタバコシバンムシの発生があった第1収蔵庫では生物生息調査を同年実施した。

### ② 中央博物館と学校との博学連携による博物館学習の推進に関する研究

【担当】 竹内洋子（代表者）・柴山浩恒

【研究内容】 博物館の学校教育対応と展示環境の調査を通して、博学連携による博物館学習及び学校教育に対応した博物館展示のあり方について研究する。中央博物館の学校利用の現状を分析し、実態に即した博物館学習と展示改善を推進する。学校利用の現状を把握するとともに、学校団体の継続的利用につながる具体的な対応について研究した。

【年度実績】 教育普及チーム会議において、学校利用に対応した学習プログラムや解説のあり方について提案し、実態に即した博物館学習を検討した。

### ③ 校庭野草の教材化に関する研究

【担当】 斎木健一（代表者）・天野 誠

【研究内容】 校庭野草のカード式図鑑「野草カード」とインターネット図鑑「野草雑草検索図鑑」を改良・活用し、生物の苦手な小中学校の先生でも簡単に野外観察ができるカリキュラムの開発を行う。

【年度実績】 君津市立君津中学校、浦安市立入船中学校で、インターネット図鑑「野草雑草検索図鑑」を用いた授業を実施し、検索サイト改良とカリキュラム開発のためのデータを収集した。また8月2-3日の2回、「小・中学校自然体験活動研修」として千葉県総合教育センターの研修活動の講師を務め、約50名の小・中学校の教諭を指導した。

### ④ 教員経験のある博物館職員の役割

【担当】 平津知宏

【研究内容】 教員経験のある博物館職員は、博物館事業の推進においてどのような役割を果たすことができるか。担当する具体的な活動や先行事例を通して追究する。

【年度実績】 中央博物館教育普及の基本方針に新たに追記された「学校教育への支援」を、①どのような学校に②どのような授業で③何に役立つのか④何を支援するのかという4つの観点で整理することを進めた。教員の社会体験研修では、展示物を活用した指導案作成を通して展示物活用における教員の着眼点を検討した。その結果、特定の教科との関連だけではなく、教科横断的に子どもの資質・能力を伸ばす支援が必要であることが分かった。

## (3) 普遍研究（本館・大利根分館・大多喜城分館）

### ア 地球誌系（地形地質学的多様性に関する基礎研究）

#### ① 房総半島の河川州の研究

【担当】 岡崎浩子

【研究内容】 房総半島の河川は短い河川長ながら、流量の変化が激しく、短時間で河床形態が変化する。運搬・堆積の結果である河川州はその動態をよく反映している。地球環境変動による中長期的な河川動態変化を明らかにする。

【年度実績】 房総丘陵を流下する主要河川である小糸川の穿入蛇行の形態と河川州の関係について、その水量と地形変化を定期的に観測することにより考察した。

#### ② 東北日本弧新第三紀火山活動の特質

【担当】 高橋直樹

【研究内容】 東北日本弧の新第三紀火山活動に関して、特に珪長質火山活動の要因を探求することを目的とし、それらの時空分布、並びに、苦鉄質火山活動との成因的關係を中心に調査を進める。

【年度実績】 房総半島南部を構成する地層のうち、火山砕屑物を主体とする地層（南房総層群鏡ヶ浦層及び中三原層）の調査を行い、玄武岩質の粒子（スコリア）を主体とし流紋岩質の粒子（軽石）も混じえた凝灰質砂岩～礫岩から成ることが判明し、半島中部の鋸山を中心に分布する上総層群竹岡層とかなり類似した岩相を持つことが確認された。

#### ③ 地すべり地形の発達史的分類に関する研究

【担当】 八木令子

【研究内容】 東方地方の第四紀火山及び周辺の山地丘陵地を対象に、地すべりの形態による分類に、地形発達史的視点を加えて整理し直し、地すべりの発生が、その流域の地形発達にどのような影響を及ぼしているか考察する

【年度実績】 地すべり地形の発達史的分類に関する内外の研究を整理し、問題の所在、今後の課題について検討した。それらの概要を、2019年3月に中央博物館で開催された湘南地球科学の会のセミナーで口頭発表した。

#### ④ 微小化石に基づく貝類化石の分類及び古生態の研究

【担当】 伊左治鎮司

【研究内容】 古生代石炭系一の谷層、中生代白亜系手取層群および銚子層群から産出する微小貝類化石について、胎殻や稚貝の形態を記載し、多様性や幼生生態、古生物地理を議論する。

【年度実績】 岐阜県高山市より発見された石炭紀の微小巻貝化石を検討し、その多くが本邦初記録となることが明らかになった。化石標本は中央博物館に登録され、論文は日本古生物学会誌に受理された。

- ⑤ 東アジアを中心とした地域の貝類相の変遷  
 【担 当】黒住耐二  
 【研究内容】現生/考古学遺跡/化石等の調査を行い、人間の貝類利用を含めて、包括的に変遷史を明らかにする。  
 【年度実績】科学研究費の新学術領域研究で中国・浙江省の新石器時代遺跡の貝類を検討した。ヨルダンの旧石器時代遺跡から出土した貝類に関する論文の共著者として発表した。沖縄県の中世併行期から近代の大嶺村跡出土貝類に関して、環境復元や人間の利用を、土器圧痕を含め3編の報文とし、瀬戸内海の古代末から中世の宮ノ浦遺跡の貝類遺体の報告を行い、興味深い結果を述べた。国指定史跡の茨城県・陸平貝塚の10年間の調査結果をまとめた。
- ⑥ 日本産十脚甲殻類化石の古地理と古生態  
 【担 当】加藤久佳  
 【研究内容】日本産十脚甲殻類の化石記録に関して、古生物地理学的な検討と、化石の産状・共産する化石から得られる情報など古生態学的なアプローチからの検討を行う。  
 【年度実績】宮城県の三畳系、茨城県の新第三系、静岡県第四系などから産する十脚甲殻類化石について検討を進めた。特に、日本産中新世コシオリエビ類化石に関しては、分類学的な見直しが必要になることが判明した。
- ⑦ 日本列島周辺の花粉・環境誌  
 【担 当】奥田昌明  
 【研究内容】日本列島とその周辺で環境、歴史、地質にかかわる花粉調査を実施する。調査試料としてはボーリングコア中の化石花粉および表層土壌中の現生花粉遺骸を扱う。また室内外の埃や蜂蜜に含まれる花粉粒も調査する。
- ⑧ 千葉県で観測される層気候の発生メカニズムに関する基礎研究  
 【担 当】大木淳一  
 【研究内容】千葉県で観測される層気候の発生状況を調査し、発生メカニズムを地形学及び気象学的側面から明らかにする。  
 【年度実績】九十九里町に定点カメラを設置し24時間観測態勢を確立した。平成30年は64日、上位層気候を捉えることに成功し、日本有数の上位層気候観測地であることが判明してきた。
- ⑨ 化石種・現生種に見られるハクジラ類特有の左右非対称な内部形態の意義  
 【担 当】丸山啓志  
 【研究内容】ハクジラ類は脊椎動物の中でも珍しく左右非対称な内部形態（頭骨など）を有する。本研究では、幾何学的形態測定学的手法を用い、その非対称性を定量化し、その要因（機能形態学的・系統的など）を統計学的手法から明らかにする。  
 【年度実績】ハクジラ類マイルカ上科の中でも国内で標本数の少ないイッカク科（イッカク・ペルーガ）について、海外調査にて、アメリカ合衆国の博物館所蔵の標本からデータを収集した。データを基に幾何学的形態測定学的手法によって、従来知られてなかった左右非対称性について明らかとなった。
- ⑩ 日本列島の最終氷期以降の植生変遷  
 【担 当】西内李佳  
 【研究内容】最終氷期（主に2~3万年前）から現在にかけての日本列島の植生変遷を、花粉や葉、種実の化石から明らかにする。  
 【年度実績】最終氷期最寒冷期（約3万~1.9万年前）の本州の植生分布に関する研究成果について、学会発表を行った。また、房総半島南部の最終氷期末期以降の照葉樹林の拡大過程を明らかにするため、ボーリングコアを採取し、花粉分析を進めている。

## イ 生命誌系

### (ア)房総の分類学的多様性の特徴とその保全

- ① 魚類の分子系統進化と多様性モニタリング  
 【担 当】宮 正樹・共同研究員  
 【研究内容】ミトコンドリアゲノム全長配列に基づき、魚類の系統進化史を解明すると共に、環境 DNA をメタバーコーディングすることにより、魚類の多様性モニタリングを行う。  
 【年度実績】ミトコンドリアゲノム全長配列に基づくオキイワシ属の2隠蔽種の発見やネオサイエマ科の設立など魚類の分子系統進化に関する研究成果を出した。環境 DNA については、琵琶湖流入河川におけるぎよる群集のモニタリングに成功、新たな解析パイプラインをデータベース MitoFish に搭載、魚類環境 DNA メタバーコーディングにおける至適実験法の確立などの成果をあげた。本年度は計6編の原著論文を出版した。
- ② 日本産エダヒゲムシ類の分類学的研究  
 【担 当】萩野康則  
 【研究内容】日本産エダヒゲムシ類は現在までに種名が確定しているのは約30種であるが、潜在的には100種以上が生息しているものと推定される。日本産本類を収集し調査研究し、多数の新種記載を含めて日本のファウナを明らかにする。  
 【年度実績】千葉県内を中心にエダヒゲムシ類約200個体をプレパラート化し、検鏡・同定した。
- ③ 十脚甲殻類の分類  
 【担 当】駒井智幸  
 【研究内容】全世界の十脚甲殻類を対象とした分類学的研究を行い、系統学的研究や生物多様性研究への基盤整備に貢献する。また、種同定のマーカーとなる遺伝子配列データの拡充を進め、分類・系統学的研究や環境 DNA によるモニタリングへの適用を図る。

【年度実績】十脚甲殻類の環境 DNA の検出を可能とするプライマーを開発し、論文を投稿した。環境 DNA による十脚類相モニタリングの実用化の目処が立ち、今後の応用が期待される。  
上記の論文に加え、13 編の英文原著論文（いずれも海外の学術誌）、4 編の和文原著論文を投稿した。さらに 13 編の英文原著論文、2 編の和文原著論文が公表され、オサガニ科の新属新種、モロトゲエビ属の 3 新種など、計 9 新種が発表された。

④ 地衣類の多様性に関する研究

【担 当】原田 浩・共同研究員・市民研究員

【研究内容】主として日本および周辺地域を対象として、アナイボゴケ科を中心とする地衣類の分類・分布、化学成分等に関する研究をおこなう。29 年度は、(1) 日本衣類誌の編纂、(2) 海岸など特殊環境に生育する地衣類の多様性解明、(3) 東アジア産（主に中国雲南省）地衣類の分類学的研究、等。共同研究員、市民研究員、館外研究者と協力して実施する。

【年度実績】日本の海岸生地衣類の調査を実施し、多様性解明を試みた（継続中）。岐阜県の河畔から *Synalissa fluviatilis* を新種記載、赤石山脈から日本新産の *Leptogium intermedium* を報告した。市民研究員等と協力し、長野県、栃木県、愛媛県の地衣類相に関する新知見を報告した。

⑤ アジア太平洋地域におけるコケ植物の分類学的研究

【担 当】古木達郎・共同研究員

【研究内容】千葉県と関係が深いアジア・太平洋地域に生育するコケ植物の多様性を探り、系統分類学的な研究を推進する。

【年度実績】ホシオンタケヤスデゴケの眼点細胞についての形態学的に研究し、その成果を日本蘚苔類学会の大会において発表した。また、北海道大雪山のヒシヤクゴケ属の 1 種について、日本からは知られていない種であることを日本蘚苔類学会の大会において発表した。

⑥ 特殊環境に生える大型菌類

【担 当】吹春俊光

【研究内容】アジアとその周辺地域の、特殊環境に生える菌類（糞生菌類など）に関する多様性を調査し、日本列島の菌類相の成り立ちと由来をさぐる。

【年度実績】ベトナムのアジアゾウ糞から採集した新種のきのこ 3 種について、国際菌学会第 11 回大会（プエルトリコ、2018 年 7 月）で報告をおこなった。

⑦ アジア高山帯における植物分類学的研究

【担 当】天野 誠

【研究内容】アジアの高山帯には、特異な種分化を遂げた分類群が数多く存在する。その分化の様式は一様ではない。ユーラシア大陸の東のはずれに位置する日本の植物相を明らかにするためにも、ヒマラヤ山脈を中心とする地域の植物相の調査は欠かせない。本研究は、アジアの高山帯で多様に分化した分類群（特にゴマノハグサ科）を生物地理学的、細胞分類学的観点も含めて、研究するものである。

【年度実績】原正利採集のブータン産の標本 3 3 3 点と大沢雅彦採集のブータン産の標本 4 3 6 点および大沢雅彦採集のネパール産の標本 1 5 5 点を同定し、登録した。その一部を貼り付けて、標本棚に収納した。

⑧ カミキリムシ科甲虫の分類

【担 当】齊藤明子

【研究内容】アジア産を中心とするカミキリムシ類についての分類学的な研究を行う。

【年度実績】アジア産ルリカミキリ族および *Tmesisternini* の標本の収集を行い、標本、文献調査を行った。

⑨ バラ属種間交雑種の研究

【担 当】御巫由紀

【研究内容】バラ属植物のうちノイバラ節野生種の種間交雑について、現地調査及び標本・文献調査により全容を明らかにする。

【年度実績】千葉県及び近県に分布する、アズマイバラとテリハノイバラの種間交雑種について現地調査及び標本・文献調査を行った。

⑩ 日華区系植物の細胞分類学的研究

【担 当】山本伸子

【研究内容】日本は、中国やヒマラヤの高山地域を含む「日華区系」に区分され、千葉県をはじめとする日本の多くの植物の起源は、日華区系に含まれる中国・ヒマラヤ地域にあるといわれている。日本の植物相の起源と成立を解明するために、細胞分類学的観点から中国・ヒマラヤ地域を中心としたアジア産高等植物の解析をおこなう。

【年度実績】千葉県を中心に調査をおこない、サンプルの採取および証拠標本を作製した。また中国、ヒマラヤの標本整理をおこなった。染色体については、バラ科、キク科、ユリ科植物などについて観察した。研究成果を国際植物学シンポジウムで報告した。

⑪ 日本産淡水魚類の生物系統地理学的研究

【担 当】後藤 亮

【研究内容】これまでに日本産淡水魚類を対象とした生物系統地理学的研究は数多くなされてきたが、いまだ詳細が明らかになっていない分類群も多い。本研究では日本産淡水魚類の生物系統地理学的な解析を行うことにより、進化的に重要な単位(ESU)を明らかにし、保全活動へ基礎的な情報を提供する。



【年度実績】東北地方に生息するハナカジカについての研究成果を論文として発表した。また、房総半島南部の丘陵地に生息するホトケドジョウの生息地調査を行い、保全活動へ利用できる基礎的な情報を収集した。

⑫ 鯨類の寛骨および後肢痕跡に関する形態学的研究

【担 当】宮川尚子

【研究内容】鯨類の退化した寛骨と後肢骨格に関する情報は非常に少ない。そこで、本研究では鯨類の寛骨および後肢痕跡の形態学的な研究を行い、種ごとの特徴を明らかにすると共に、鯨類の後肢退化過程の解明に寄与する。

【年度実績】座礁鯨類9個体の寛骨を回収した。

⑬ 日本産リトマスゴケ科地衣類の分類学的研究

【担 当】坂田歩美

【研究内容】日本産リトマスゴケ科について形態、化学成分、遺伝情報を検討し、分類を明らかにする。

【年度実績】海岸生本科の野外調査を長崎県で行った。採集した標本に基づいて、分子系統と形態から分類学的検討を実施した。

(イ) 房総の生態学的多様性の特徴とその保全

① 自然の音の録音（生物音響資料）の環境モニタリングや環境学習への活用

【担 当】大庭照代

【研究内容】生態園音環境録音（平成元年～平成25年）と生態園舟田池ライブモニタリング録音アーカイブ（平成25年10月～平成29年7月、環境教材のための森林情報基盤・サイバーフォレスト24時間配信クリエイティブcommons）とを相互活用する方策を検討する。

【年度実績】自然の音の録音（生物音響資料）の環境モニタリングや環境学習への活用に向けて、予定していた生態園音環境録音と舟田池ライブモニタリング録音アーカイブに替えて、2003年12月18日から2005年7月22日までの期間に生物音声識別支援装置「ききみみずきん」（開発機）により収集した野鳥・カエル・鳴く虫などの音声を取り上げ、データベース（Database\_chibataplus\_wav）を完成させた。

② 照葉樹林の生態学的研究

【担 当】尾崎煙雄

【研究内容】照葉樹林を構成する植物について生態学的、生物地理学的視点から研究を行い、その成り立ちを解明する。【年度実績】タカツラン、ホンゴウソウ属等の菌従属栄養植物に注目し、房総丘陵および奄美大島、沖縄島で調査を行った。

③ 遷移初期における風の影響

【担 当】由良 浩

【研究内容】火山荒原や大規模造成地のような母岩が露出しているような大規模な土地から始まる1次遷移は、すぐに草地になる2次遷移と比較して風の影響を受けやすいことが考えられる。1次遷移の初期において、風が遷移の進行等にどのような影響を及ぼすのかを明らかにする。

【年度実績】富士山の太郎坊付近にて、年間の土壌の堆積量、サンドブラस्टイングの強さ等を測定した。

④ 水辺植生の再生による水環境保全技術の開発

【担 当】林 紀男

【研究内容】埋土種子等の散布体を用いて土着株による水辺植生の再生に向けた取り組みに関し、散布体からの株入手方法、増殖株の現場植え戻し工法、移植株の食害防止策など、植生再生に向けた基礎的知見を集積する。

【年度実績】印旛沼にて実施されている灌漑体系更新工事に伴い露出した旧沼底土壌を用いて、土着沈水植物の散布体である埋土種子の分布、発芽率などの知見を集積できた。また、移植した水生植物の食害に関して、ウシガエルのオタマジャクシの影響を検証することができた。

⑤ シギ・チドリ類の越冬生態、特に個体数変動に関する研究

【担 当】桑原和之

【研究内容】チドリ目の越冬期の生態に関して、チドリ科、シギ科に属する種を中心に生態的な基礎研究を行なう。シギ・チドリ類の個体数の変動は、気象状況や捕食者に大きく影響をうけるので、これらの記録も現地調査で収集し、解析する。

【年度実績】チドリ目の越冬期の生態、特に個体数に関して、現地調査を行った。多くのチドリ科、シギ科の個体数は、激減していたことが判明した。特にメリケンキアシシギやツルシギの減少が、著しかった。ただし、タゲリのみ個体数が増加している傾向がわかった。

⑥ 干潟に生息するカニ類の生態学的研究

【担 当】高山順子

【研究内容】干潟に生息するカニ類について、個体群特性や社会行動を明らかにし、その多様性や進化に関する研究を行う。

【年度実績】県内に生息する汽水性カニ類の生息および環境の調査を行った。

⑦ 沿岸域における人間活動が生態系に及ぼす影響

【担 当】平田和彦

【研究内容】漁業をはじめとする沿岸域の人間活動が生態系に及ぼす影響について、最高次捕食者である海鳥の採餌生態を目視やパイオロギングにより観察することで、食物連鎖の観点から検討する。

【年度実績】新潟大学、長岡技術科学大学、電力中央研究所などの外部研究者との共同研究により、伊豆諸島利島で繁殖するオオミズナギドリ親鳥 24 羽に GPS データロガーを装着し、このうち 20 羽から行動圏のデータを得られた。その結果、多くの個体が東京湾口部や房総半島東部の千葉県沿岸域も採餌域としていることを明らかにした。

#### ウ 人類誌系（景観史という新領域の創出）

##### ① 近現代における裁縫教育についての研究

【担当】島立理子

【研究内容】近現代において、衣類を調整する技術がどのような場で、どのように伝承あるいは教授されてきたかを明らかにし、近代以降の裁縫教育の持つ意味を明らかにする。

【年度実績】千葉県出身で裁縫教育の父とされている渡邊辰五郎著の教科書を中心に分析を行った。

##### ② 関東平野における明治 10 年代の土地利用に関する研究

【担当】白井 豊

【研究内容】迅速測図を基礎的資料として、関東平野全域の土地利用を約 2 km メッシュのオーダーで把握する。明治 10 年代の土地利用の意義を知る目的から近世の都市・信仰の中心地や交通の状況なども可能な限り把握する。その際には近世の道標を初めとする石造文化財や古文書を資料とする場合もある。

【年度実績】迅速測図による土地利用把握は、埼玉県北東部について地図の着色作業を継続した。迅速測図の視図（風景スケッチ）から景観を探る試みについては千葉県印旛郡域で継続するとともに、千葉郡域の一部を加えて、現在地の特定と視図内容の検討を進めた。

##### ③ 民俗文化の伝播と伝承について

【担当】小林裕美

【研究内容】講の行事、祭礼など民俗行事の変遷や地域による差異に着目し、民俗文化の伝播や伝承の在り方について考察を進める。

【年度実績】佐倉市坂戸において大十夜（念仏行事）についての聞き取り調査や文献記録の分析を行った。『千葉県指定無形文化財坂戸の念仏・平成 28 年大十夜の記録-』（千葉県無形民俗文化財連絡協議会 平成 31 年 3 月 26 日発行）の一部執筆と編集を行った。

#### エ 博物館誌系（博物館の歴史および機能の充実・発展に関する基礎的研究）

##### ① 持続可能な社会のための教育と博物館

【担当】林 浩二

【研究内容】国際的にまた国内でも関心を集めている「持続可能な社会のための教育」に、博物館として何ができるか、具体的な活動から探る。

【年度実績】持続可能な開発のための教育（ESD）に関連して、引き続き、「持続可能な開発目標（SDGs）」について、館種別の団体／連合体における対応を調べている。植物園自然保護国際機構（BGCI）による第 10 回世界植物園教育会議（ワルシャワ）では、米国の植物園の教育担当者と協働してワークショップを開催した。国内でも動物園水族館教育研究会に参加するなどした。館内外でワークショップを通して普及に努めている。

##### ② 明治期から戦前にかけて収集された標本の保管状況

【担当】下稲葉さやか

【研究内容】日本では、明治期に近代的動物学が欧米より取り入れられて以降、多くの標本が制作・蓄積されてきた。しかし、戦前に収集された重要な標本が現在では行方不明になっている場合も見受けられる。これらの標本の現在の保管状況を調査し、標本の収集・移管・損失の経緯、標本を通してみた動物学研究史を明らかにする。

【年度実績】昨年度末に行った大英自然史博物館に収蔵されている日本に関係する哺乳類標本調査のデータを解析した。明治期から戦前にかけて日本からロンドンに渡った標本の採集、流通、寄贈等の経緯をまとめ、学会で発表した。また、標本から得られる情報を活用し、哺乳類学史の論文を発表した。

##### ③ 博物館資料のデジタル保存と活用方法の構築

【担当】加藤修司

【研究内容】博物館資料の内、特に経年劣化が進む文書、絵図、考古資料等について、どのようなデジタル技術を導入して保存・活用を図るか検討する。

【年度実績】平安時代「後三年合戦絵詞」の江戸時代の写本原本が当館に第 1～3 巻所蔵されているが、第 3 巻を広げて各場面ごとにデジカメ撮影し、フォトショップでゆがみ補正、色彩調整を実施した。その後公開用にスライドショー編集し、解説文及び BGM を挿入して完成した。来館者への公開は 31 年度に予定している。

##### ④ 博物館における口述資料の活用に関する研究

【担当】佐山淳史

【研究内容】身近な生活変化や、戦争・災害の体験等を、地域の特色を踏まえながら効果的に展示するために、それを知る体験者の実感を持った語りを博物館で活用する方法を研究する。

【年度実績】開館当初の記録を調査し、自然と人間のかかわり展示室の常設展示に盛り込まれていない聞き書き資料が存在することを確認した。それらを整理し、教育普及課の事業「むかしのくらしと道具展」の学校団体対応で活用した。また、次年度に向けて展示室解説イベントを企画し活用する予定である。

##### ⑤ 博物館データベースについての研究

【担当】田邊由美子

【研究内容】現行情報システムの画像データベースについて問題点を洗い出し、他館のデータベース等を参考に、職員にとっても県民にとっても使い勝手の良いシステムを検討する。

【年度実績】画像データベースへの登録状況、登録内容等を調査し、次期情報システムへの課題の洗い出しを行った。

⑥ 展示や展示物のイメージに関する基礎的研究

【担当】丸山啓志

【研究内容】来館者が展示や展示物に対して抱くイメージを知ることは、企画展や常設展更新を検討する上で有用である。また、幅広い層の来館者の満足度を上げる工夫を考える場合の指針となる。本研究では、①展示の第一印象とイメージの変遷に関する研究、②いろいろな来館者にやさしい展示に関する研究、③“クジラ・イルカ”を例とした展示物に対する研究の3つの課題を基に多角的に取り組む。

【年度実績】①展示の第一印象とイメージの変遷に関する研究については、既存のデータに基づき、論文を執筆中である。②いろいろな来館者にやさしい展示に関する研究については、インクルーシブ・デザインについて、他館調査や、他館職員と交流を図った。③“クジラ・イルカ”を例とした展示物に対する研究については、アンケート調査によるデータ収集や、特撮という視点で文化的側面の変遷を検討した。

2 研究課題（分館海の博物館）

(1) 地域研究 房総半島の海洋生物相とその特徴

① 房総半島沿岸の魚類相

【担当】川瀬裕司

【研究内容】房総半島は北部と南部、太平洋岸と東京湾岸で海洋環境が大きく異なり、千葉県全体として多様な魚類相が形成されている。この魚類相の特徴を、県内および県外各地からの標本・資料収集により明らかにする。

【年度実績】地元漁業者や一般の方から提供された魚類の標本登録をはじめ、県内・県外で採集した魚類の標本登録を行った。

② 房総半島の海産無脊椎動物相

【担当】立川浩之（代表者）・奥野淳児・柳 研介・村田明久

【研究内容】房総半島に生息する海産無脊椎動物相を掌握するため、資料の収集、同定、分類学的研究等を行う。

【年度実績】3カ年計画の3年目となる都市近郊の内湾域の生物相調査において、富津岬を調査地として資料収集を行い、これらの標本作成、標本登録を行った。比較のため静岡県沼津市静浦と西浦で資料収集を行った。海岸線から深海まで近距離の地形だが、潮間帯にはアマモ場があり、マンジュウボヤなど内湾性の種も産することが明らかになった。また、毎年実施する調査として、博物館前の磯および館山市沖ノ島において資料収集を実施した。

③ 房総半島沿岸の海藻相

【担当】菊地則雄

【研究内容】房総半島沿岸の海藻相とその特徴を明らかにする。

【年度実績】勝浦市や千葉市を中心に適宜採集を行い、105点の資料を登録した。

(2) 専門研究

① 沿岸性魚類の繁殖生態

【担当】川瀬裕司

【研究内容】沿岸性海産魚類の繁殖生態（なわばり行動、産卵行動、卵保護行動など）について、フィールド観察を主体にして明らかにする。

【年度実績】鹿児島県奄美大島で潜水観察を行い、アマミホシゾラフグの産卵床形成過程や装飾物の選択性について明らかにした。また、沖縄県本島東岸でトンガリハゼ属の1種-3の繁殖行動に関する予備調査を行った。

② 日本産イシサンゴ類の分類・生物地理に関する研究

【担当】立川浩之

【研究内容】日本産のイシサンゴ類はこれまでにおよそ500種が知られるが、無藻性種や温帯域の有藻性種を中心に従来の同定を再検討すべき種が多数存在する。本研究では、これらの種の再検討を中心として、日本産イシサンゴ類の分類学的・生物地理学的研究を行う。

【年度実績】勝浦市沖の深海漁業に混獲される底生動物調査および館山湾からドレッジで採取された底質サンプルのソーティング等により、イシサンゴ類8種の標本を確認した。また、鹿児島県奄美大島周辺海域において採集されたイシサンゴ類標本の分類学的検討を行い、従来未記録であった10種を同定し、結果の一部を日本動物分類学会・日本サンゴ礁学会で発表した。

③ 日本産共生性コエビ類の分類学的研究

【担当】奥野淳児

【研究内容】テナガエビ科を中心として、様々な海産無脊椎動物と共生するコエビ類の分類学的研究を行う。

【年度実績】共生性コエビ類が日本の海洋生物啓蒙においてどのように扱われてきたのか、文献調査を行った。イソギンチャクと、ヤドカリやカニとの共生関係は明治・大正時代に教科書や少年誌で紹介されているが、共生性コエビ類については昭和2年に出版された『日本動物図鑑』（北隆館）が最初であること、一般にその存在が広く知れ渡ようになったのは戦後のスクーバダイビングの普及によるところが大きいことが明らかになった。

④ 原始紅藻亜綱植物の分類学的、生態学的研究

【担当】菊地則雄

【研究内容】日本産原始紅藻亜綱植物の分類学的再検討を行うとともに、生活史について明らかにする。

【年度実績】昨年に引き続き、東京湾多摩川河口において絶滅危惧種紅藻アサクサノリの季節消長を調査した。また、外房の海岸において、新種と考えられるアマノリの一種の分布調査を行い、新産地を確認した。

⑤ イソギンチャク類の分類・生態学的研究

【担 当】柳 研介

【研究内容】イソギンチャク類について、その「形」を明らかにしていくとともに、DNA 解析の手法を用いた検証を行い、日本産のイソギンチャク類の分類の再検討を行う。タイプ標本の検討のため、海外での調査を行う。

【年度実績】原記載以降記録のなかった本邦産イソギンチャク類について検討を進め、*Capnea* 属の1種について再記載論文を投稿した。また分類が混乱していたホソイソギンチャクについて再記載論文を発表した。このほかカイメンと共生するイソギンチャクを新種記載した。クマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類の再検討においては、解析用サンプルの採集を続けているが、一部については解析を進め、投稿中を含め2編の論文にまとめた。

⑥ 磯の生態学的研究

【担 当】村田明久

【研究内容】磯の生物について長期的なモニタリングをするとともに、生態学的研究を行う。

【年度実績】県内でモニタリング調査を行った。モニタリングサイト 1000 事業の調査では、30 年度分の成果公表に加え、これまでの約 10 年間分の取りまとめを行い公表した。

⑦ 房総半島における自然災害史の研究

【担 当】本吉正宏

【研究内容】自然災害のうち地震津波と火山噴火に焦点を当てて、県内を取りあげた古文書等史料を調査し、地震津波の規模ならびに噴火の様子や被害状況などを明らかにする。

【年度実績】複数回の現地調査を行い、新たな史料も見いだすことができた。これまでの調査成果は、いすみ市で江戸時代元禄地震津波について現地見学会を、また勝浦市では新発見の大正期の高潮被害をセミナー等で紹介した。

3 外部資金等による研究

(1) 文部科学省科学研究費補助金による研究

ア 研究代表者

① 沿岸内在性十脚甲殻類の網羅的探索：環境 DNA によるモニタリングに向けた基盤形成

【研究代表者】駒井智幸

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C)／一般／平成 28 年度／3 年間

② デジタル教科書用デバイスを活用した野外観察教材の開発

【研究代表者】齋木健一

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C)／一般／平成 28 年度／3 年間

③ 民俗展示の多言語化のための基礎的研究－東アジアの水産資源を素材として

【研究代表者】島立理子

【研究分担者】菊地則雄・駒井智幸・黒住耐二・後藤 亮

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C)／一般／平成 28 年度／4 年間

④ 日本近代動物学初期に収集された哺乳類学標本の内容と行方

【研究代表者】下稲葉さやか

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】若手 (B)／一般／平成 28 年度／3 年間

⑤ 五百沢式鳥瞰図と各種主題図との融合による地理景観教材の開発と博物館における活用

【研究代表者】八木令子

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C)／一般／平成 29 年度／3 年間

⑥ 総合博物館の特性を活かした古写真データベースの作成とその活用

【研究代表者】小田島高之（千葉県立中央博物館共同研究員）

【研究分担者】島立理子（千葉県立中央博物館）

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (B)／一般／平成 29 年度／4 年間

⑦ クマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類学的混乱の解決に向けて

【研究代表者】柳 研介

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C)／一般／平成 29 年度／4 年間

⑧ フグが「ミステリーサークル」を建設するロジックを解明する－3D シミュレーション

【研究代表者】川瀬裕司

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】新学術領域研究／公募班／平成 30 年度／2 年間

⑨ 房総半島南部における最終氷期末期以降の照葉樹林の分布拡大に黒潮が与えた影響

【研究代表者】西内李佳

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】研究活動スタート支援／一般／平成 30 年度／4 年間

イ 研究分担者（当館職員が研究代表者である研究課題は、ア 研究代表者にまとめた）

① 弥生時代海人集団に関わる学際的研究

【研究分担者】黒住耐二

- 【研究代表者】杉山浩平（東京大学）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究(B)／一般／平成 26 年度／4 年間
- ② 古環境の変遷と動・植物利用の諸段階  
【研究分担者】黒住耐二  
【研究代表者】金原正明（奈良教育大学）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】新学術領域研究（研究領域提案型）／計画研究／平成 27 年度／5 年間
- ③ 変動帯の文化地質学  
【研究分担者】高橋直樹  
【研究代表者】鈴木寿志（大谷大学）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究(B)／一般／平成 29 年度／4 年間
- ④ 朝鮮出漁の歴史とその文化的影響の研究—イワシをめぐる韓国の民俗変化  
【研究分担者】島立理子  
【研究代表者】松田睦彦（国立歴史民俗博物館）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究（B）一般／平成 29 年度／4 年間
- ⑤ 貝塚時代土器文化の起源と動植物遺体からみた食性・環境の基礎的研究  
【研究分担者】黒住耐二  
【研究代表者】高宮広土（鹿児島大学・国際島嶼教育研究センター）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究(C)／一般／平成 30 年度／3 年間
- ⑥ DNA 塩基配列情報に基づく文化財害虫の新規データベース構築  
【研究分担者】斎藤明子  
【研究代表者】佐藤嘉則（国立文化財機構東京文化財研究所）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究(C)／一般／平成 30 年度／3 年間
- ⑦ 関東平野の高分解能 O S L 年代層序による地殻変動レジームシフトの解明  
【研究分担者】岡崎浩子  
【研究代表者】田村 亨（産業技術総合研究所）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究(B)／一般／平成 30 年度／4 年間
- ⑧ トカラ列島における先史・原史時代の考古学的研究：サンゴ礁域北端部の島嶼生態系へのヒトの適応過程に関する実証的研究  
【研究分担者】黒住耐二  
【研究代表者】新里貴之（鹿児島大学埋蔵文化財調査研究センター）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究(B)／一般／平成 30 年度／4 年間

## (2) その他の助成金による研究

### ア 研究代表者

- ① 学校に収蔵されている自然誌標本および調査記録の調査、保存と活用  
【研究代表者】齋木健一  
【助成名】一般財団法人 全国科学博物館振興財団「全国博物館活動事業助成」  
【期 間】平成 30 年
- ② なぜマイルカ上科は、中新世から現在にかけ左右非対称な頭骨になったのか  
【研究代表者】丸山啓志  
【助成名】（公財）藤原ナチュラルヒストリー振興財団「第 26 回学術研究助成（地学）」  
【期 間】平成 30 年
- ③ “うんこレ”の扱い方～食肉類糞形態標本“うんこコレクション”の研究と普及活動～  
【研究代表者】丸山啓志  
【助成名】京都大学野生動物研究センター共同利用・共同研究「2018 年度京都大学野生動物研究センター共同利用・共同研究」  
【期 間】平成 30 年
- ④ 東アジア地域における動物関連物質分解に関連する菌類（糞生菌類、アンモニア菌類）の研究  
【研究代表者】吹春俊光  
【助成名】（公財）ホクト生物科学振興財団「平成 28 年度 研究奨励金」  
【期 間】平成 28-30 年
- ⑤ 日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発  
【研究代表者】原田 浩  
【助成名】（公財）発酵研究所「一般研究助成」  
【期 間】平成 30-31 年

- ⑥ 交雑と陸地の分断・融合過程を軸とする種多様性の形成過程の解明  
【研究代表者】栗田隆気  
【助成名】(公財)住友財団「基礎科学研究助成」  
【期間】平成28-30年

#### イ 研究分担者

- ① ユニバーサルプライマーに基づく次世代シーケンサーを用いた環境DNA分析法の確立と魚類ミトゲノム全長配列の網羅的研究  
【研究代表者】宮正樹  
【助成名】国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) 「CREST (海洋生物多様性および生態系の保全・再生に資する基盤技術の創出)」  
【期間】平成25-30年
- ② 環境DNAを用いた陸水生態系種構成と遺伝的多様性の包括的解明手法の確立と実践  
【研究代表者】宮正樹  
【助成名】環境省地球環境局「環境研究総合推進費」  
【期間】平成28-30年
- ③ 海洋生物遺伝子情報の自動取得に向けた基盤技術の開発と実用化  
【研究代表者】宮正樹  
【助成名】文部科学省「文科省・東大大気海洋研再委託費」  
【期間】平成30年

#### (3) 他機関との共同研究

##### ア 研究分担者

- ① 古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究  
【研究分担者】天野 誠  
【機関名】国立歴史民俗博物館  
【期間】平成29-30年
- ② 東寺領荘園(新見荘・弓削荘)の考古学的基礎研究  
【研究分担者】黒住耐二  
【機関名】愛媛大学  
【期間】平成30年
- ③ 海浜部在地墓制にみるヤマト政権と在地勢力の相互関係の学際的研究  
【研究分担者】黒住耐二  
【機関名】岡山大学  
【期間】平成30年
- ④ 梶子遺跡における環境考古学に関する研究  
【研究分担者】黒住耐二  
【機関名】東海大学  
【期間】平成30年
- ⑤ 洋上風力発電所の建設から主要な海鳥繁殖地を守るセンシティブティマップの開発  
【研究分担者】平田和彦  
【機関名】新潟大学  
【期間】平成30年-令和2年
- ⑥ 歴史・民俗研究の資源としての映像の制作・保存・共有と歴博型プラットホームの構築  
【研究分担者】島立理子  
【機関名】国立歴史民俗博物館  
【期間】平成28-30年
- ⑦ 総合資料学の創成と日本歴史文化に関する研究資源の共同利用基盤構築  
【研究分担者】島立理子  
【機関名】国立歴史民俗博物館  
【期間】平成30年

#### 4 研究成果の公表・周知

##### (1) 自然誌シンポジウム

学問の発展に寄与すると共に、県民への還元を図るため、専門的なテーマを掲げて学術シンポジウムを開催した。

「大地の成り立ちを調べ、未来に備える」

5月26日(土)

「利根川改変と自然災害」橋本直子(葛飾区郷土と天文の博物館)

「文化財って、災害の記憶も伝えるの?」桂 雄三(元文化庁主任文化財調査官・日本ジオパークネットワーク理事)

「地震がつくった房総の大地」 宍倉正展（産業技術総合研究所地質調査総合センター活断層・火山研究部門）  
「沖積低地の成り立ちから、自然災害について考える」 海津正倫（奈良大学）

**(2) 中央博セミナー（会場：本館講堂）**

- ① 10月17日(水)  
西内李佳 「最終氷期最寒冷期の本州中部から西部の森林植生の標高・地形分布」  
小出麻友美 「『日記』に歴史の裏側を読む」
- ② 11月7日(水)  
坂田歩美 「地衣類の分類学的研究」  
平津知宏 「教員経験のある博物館職員の役割 ―教員の社会体験研修の実践から―」  
小林裕美 「坂戸の念仏踊りについて」
- ③ 12月12日(水)  
吹春俊光 「博物館ときこの30年」  
桑原和之 「野鳥の記録を収集し、まとめを紹介しています」
- ④ 1月21日(水)  
八木令子 「博物館の三十余年」  
黒住耐二 「貝から日本の原風景を探る」  
倉西良一 「博物館での30年、特に小動物展示室における来館者との対話から考えた生命倫理の問題」
- ⑤ 2月13日(水)  
齊藤明子 「中央博物館の昆虫コレクション ―30年間で何を収集したか―」  
新 和宏 「活動実績 et cetera―“新たな学問形態の創出”と“長年、取り組んでいるジオ・ラーニングにおける一考察”」  
萩原恭一 「古墳時代の人々と、それを研究する人々」

**(3) うみはくセミナー（会場：分館海の博物館 2F講座実験室）**

- ① 10月19日(金)  
柳 研介 「幻のイソギンチャク再発見 Part II. *Capnea japonica* について」
- ② 10月26日(金)  
川瀬裕司 「産卵床の周りに放射状の溝を掘るトンガリハゼ属の1種-3の繁殖行動」
- ③ 11月16日(金)  
菊地則雄 「多摩川河口干潟における絶滅危惧種紅藻アサクサノリの生態学的研究」
- ④ 1月23日(金)  
新 和宏 「塩原湖成層産出の第四紀化石に関する一考察」
- ⑤ 1月25日(金)  
奥野淳兒 「村越三千男による海洋生物を扱った図鑑類」
- ⑥ 2月15日(金)  
村田明久 「センサーカメラを用いたキョンの観察2」
- ⑦ 2月22日(金)  
立川浩之・吉田隆太（お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター）  
「館山湾からドレッジで採集されたイシサンゴ類と貝類」
- ⑧ 3月1日(金)  
齋藤純康（鴨川シーワールド） 「千葉県館山沖で捕獲されたメガマウスザメについて」
- ⑨ 3月15日(金)  
本吉正宏 「勝浦市吉尾で発見の大正6年の高潮被害記録」

**(4) 自然誌フェスタ 千葉**

市民団体・中央博サークルによる活動の紹介。平成30年度は12団体が参加した。

ア 開催日 11月3日(土・祝)

イ 参加団体

市宿おばあちゃんの畑	自然保護課千葉県生物多様性センター	ちば生きもの科学クラブ
千葉菌類談話会	千葉県昆虫談話会	千葉県生物学会
千葉県地学教育研究会	千葉港ポートパークかもめのクリーン隊	中央博サークル ヒスイの会
中央博サークル歴史サークル	房総貝類談話会	夢鯨工楽部（ゆめくじらくらぶ）

**(5) 研究報告の発行**

ア 発行 千葉県立中央博物館自然誌研究報告 14巻2号 2019年3月31日発行

## 目次

- ① 木村悟朗・倉西良一：人囮法によるヒトスジシマカ成虫の飛来時間. p. 77-80
- ② 坂田歩美・原田 浩：千葉県産の地衣類（9）. 県新産の2種. p. 81-85
- ③ 古木達郎・金子和子：千葉県浦安市のコケ植物. p. 87-92
- ④ 奥田昌明：中央博物館における平成29～30年度上半期の入場者データおよび過去12年間の企画展示—企画展と季節展を同じ土俵で比較できる指標の開発と、今後の入館者動向について— p. 93-108
- ⑤ 平成30年度千葉県立中央博物館「自然誌シンポジウム」の記録：八木令子：大地の成り立ちを調べ、未来に備える. p. 109-114

## 5 研究員の執筆・研究発表

### (1) 執筆

※当館メールマガジン連載への執筆は、V情報の発信 2 (2) イ.メルマガコラムを参照のこと。

#### 【館長】

- ・萩原恭一. 2019. 開館30周年記念誌の刊行に寄せて. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館30周年記念誌. p.5. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

#### 【教育普及課】

##### 齋木健一

- ・齋木健一. 2018. 図鑑コレクターが紹介する図鑑のコレクション. ライトニング. 25(10): 138-139. 榎出版. 東京.
- ・齋木健一. 2018. 図鑑に関わるユニークな人々. プルータス. 884: 83. マガジンハウス. 東京.
- ・齋木健一. 2018. いま図鑑がブーム 人気の理由とは?. ちゃんと. 5(11): 76-77. 主婦と生活社. 東京.
- ・齋木健一. 2018. 名前を知る、工夫を味わう“図鑑マニア”かく語りき. ユリイカ. 50(14): 59-67. 青土社. 東京.
- ・齋木健一. 2018. 世界と出会い直すための図鑑ガイド 明治以降の生物図鑑から. ユリイカ. 50(14): 238-247. 青土社. 東京.
- ・齋木健一. 2019. 新種イスマスズカケの発見. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館30周年記念誌. pp.47. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・齋木健一. 2018. 展示室お宝発見! CTスキャンを超える!? 植物化石観察法. 中央博物館だより. 72:1.

##### 林 浩二

- ・林 浩二. 2019. 生態園の自然観察プログラム「森の調査隊」. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館30周年記念誌. pp.22-23. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

##### 平津知宏

- ・平津知宏. 2018. 博学連携 千葉県立千葉特別支援学校 教員の社会体験研修を活かした掲示板づくり. 中央博物館だより. 72:4.

##### 坂田歩美

- ・坂田歩美・原田 浩. 2019. 千葉県産の地衣類(9). 県新産の2種. 千葉中央博自然誌研究報告. 2: 81-85.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2018. 日本の地衣学関係の文献目録(6). Lichenology. 1: 17-30.
- ・坂田歩美・小竹ひとみ・清水公德・原田 浩. 2018. 日本産フトネゴケ属 *Bulbothrix* の分類学的再検討. Lichenology. 2: 65.
- ・原光二郎・谷口 潤・木下 薫・坂田歩美・吉川裕子・原田 浩. 2018. 日本産海岸生地衣類のDNA バーコーディング技術の開発. Lichenology. 2: 68.
- ・原田 浩・坂田歩美. 2018. 分布資料(45). 地衣類9種の新産地. Lichenology. 1: 31-32.
- ・原田 浩・原光二郎・木下 薫・坂田歩美・吉川裕子. 2018. 日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発. Lichenology. 2: 67.
- ・木下 薫・谷川寛典・藤本健一郎・原田 浩・吉川裕子・坂田歩美・原光二郎. 2018. 日本産海岸生地衣類のLC/MSによる化学成分の分析と分類への応用 ~*Caloplaca* s.lat.を中心として~. Lichenology. 2: 68.
- ・坂井広人・小澤武雄・坂田歩美・原田 浩. 2018. 栃木県産地衣類に関する新知見(2). Lichenology. 1: 9-15.
- ・坂井広人・小澤武雄・坂田歩美・原田 浩. 2018. 栃木県産地衣類に関する新知見(3). Lichenology. 2: 67.
- ・小竹ひとみ・原田 浩・坂田歩美・吹春俊光・折原貴道・清水公德. 2018. ヒメレンゲゴケとナミガタウメノキゴケから分離される担子菌酵母. Lichenology. 2: 64.
- ・泉 宏子・原田 浩・坂田歩美. 2018. 地衣類調査記録, (23) 八街市法宣寺. 千葉県地衣類誌資料. 21: 55-58. 地衣類調査会. 千葉市.
- ・泉 宏子・原田 浩・坂田歩美. 2018. 地衣類調査記録, (24) 八街市用草皇産霊神社と周辺. 千葉県地衣類誌資料. 22: 59-61. 地衣類調査会. 千葉市.
- ・松崎 務・坂田歩美・原田 浩. 2018. 長野県地衣類調査記録, (9) 上田市野倉塩田水上神社. 長野県地衣類誌資料. 9: 23-26. 地衣類調査会. 千葉市.

#### 【企画調整課】

##### 平田和彦

- ・小黒 亮・平田和彦・綿貫 豊. 2018. 高茎植生による被覆とウミネコの縄張り防衛行動. 日本鳥学会誌. 67(1): 101-107.
- ・畠山 高・平田和彦. 2019. 下北半島におけるオウチュウ *Dicrurus macrocercus* の観察記録. 青森自然誌研究. 24: 105-107.

##### 小出麻友美

- ・小出麻友美. 2018. 千葉氏の聖地. 国立歴史民俗博物館 歴史系総合誌 歴博. 211: 6. 国立歴史民俗博物館. 佐倉市.



## 【自然誌・歴史研究部】

斉藤明子

- ・ 斉藤明子. 2018. 大多喜町の甲虫 3 種. 房総の昆虫. (63): 47-48.
- ・ 斉藤明子. 2018. 千葉県でのトホシニセマルトビハムシの寄主植物. 房総の昆虫. (63): 57.
- ・ 斉藤明子・尾崎煙雄・鈴木 勝. 2018. 「東京大学千葉演習林の昆虫相」の追加と訂正その 2. 房総の昆虫. (62): 71-74.
- ・ 斉藤明子. 2019. 企画展「大昆虫展-虫のせかいはずしぎがいっぱい-」開催物語. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.14-15. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・ 御巫由紀・斉藤明子・加藤久佳. 2019. 東日本大震災で被災した標本資料の復元作業. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.12. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・ 鈴木 勝・斉藤明子. 2018. 千葉県の甲虫確認数(2017年3月現在). 房総の昆虫.(62): 64-66.
- ・ 鈴木 勝・斉藤明子. 2018. 千葉県動物誌、千葉県産動物総目録に掲載されていない甲虫一補遺と追加(VII). 房総の昆虫. (62): 78-81.

## 【地学研究科】

八木令子

- ・ 八木令子. 2019. 平成 30 年度千葉県立中央博物館「自然誌シンポジウム」の記録 大地の成り立ちを調べ、未来に備える. 千葉中央博自然誌研究報告. 14(2): 109-114.
- ・ 八木令子. 2018. 博物館における「土地の履歴を読み解く防災教育」の実践. 科学研究費助成事業研究成果報告書. 5pp.
- ・ 八木令子. 2019. 微地形の調査. In: 酒々井町教育委員会(編). 千葉県印旛郡酒々井町 墨古沢遺跡総括報告書—下総台地に現存する日本最大級の旧石器時代環状ブロック群—. pp.71-78. 酒々井町教育委員会. 酒々井町.
- ・ 八木令子. 2019. H.29-30 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.17-18. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

高橋直樹

- ・ 高橋直樹. 2018. 地学者列伝 地質調査の達人・小池 清. 地球科学. 72(2): 153-160.
- ・ 高橋直樹. 2019. 新鉱物「千葉石」の発見. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.32-33. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

加藤久佳

- ・ 加藤久佳. 2018. 房総丘陵の動植物 (11) . しいむじな. 63: 3.
- ・ 御巫由紀・斉藤明子・加藤久佳. 2019. 東日本大震災で被災した標本資料の復元作業. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.12. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・ 加藤久佳. 2019. ネギ畑からクジラの化石. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.34. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・ 森 耕一・岡崎浩子・黒住耐二・加藤久佳・伊左治鎮司・立川浩之・戸谷敦史. 2019. 木下貝層—印西の貝化石図集—. 第 5 版. 93 pp. 印西市教育委員会. 印西市.

伊左治鎮司

- ・ 伊左治鎮司・森本はつえ. 2018. 特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説パンフレット. 20 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・ 伊左治鎮司. 2018. 房総の恐竜時代の生き物たち. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター) . 58: 1-3.
- ・ 伊左治鎮司. 2019. 「恐竜ミュージアム in ちば」は大盛況でした! . In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.19. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・ 森 耕一・岡崎浩子・黒住耐二・加藤久佳・伊左治鎮司・立川浩之・戸谷敦史. 2019. 木下貝層—印西の貝化石図集—. 第 5 版. 93 pp. 印西市教育委員会. 印西市.

丸山啓志

- ・ 丸山啓志・小木万布. 2018. 御蔵島に漂着したカズハゴンドウ頭骨標本. Mikuraensis - みくらしまの科学. 7:43-55.

## 【動物学研究科】

萩野康則

- ・ 萩野康則. 2018. クモの科学読み物. こどもの図書館. 65(7): 7-9.
- ・ 萩野康則. 2018. 追悼・篠原圭三郎先生. Edaphologia. 77: 2-16.
- ・ 萩野康則 (執筆責任者) . 2019. 多足類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドリスト 動物編 2019年改訂版. pp.14, 27-28, 33, 35. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.
- ・ 萩野康則. 2018. 房総丘陵の動植物 (10) ヤスデ. しいむじな. 62: 3.

駒井智幸

- ・ Komai, T., S.-C. Chang and T.-Y. Chan. 2019. A new deep-sea species of the caridean shrimp genus *Lebbeus* White, 1847 (Decapoda: Thoridae) from southern Java, Indonesia. Raffles Bulletin of Zoology. 67:150-159.
- ・ Komai, T., C. Chen and H. Kayama-Watanabe. 2018. Two new species of the crangonid genus *Metacrangon* Zarenkov, 1965 (Crustacea: Decapoda: Caridea) from the Okinawa Trough, Japan. Zootaxa. 4410:97-112.
- ・ Komai, T. and Y. Fujita. 2018. A new genus and new species assigned to Macrophthalmidae (Decapoda: Brachyura: Thoracotremata) from the Ryukyu Islands, Japan. Zootaxa. 4531:109-116.
- ・ Komai, T. and M. Hibino. 2019. Three new species of the pandalid shrimp genus *Pandalopsis* Spence Bate, 1888 (Crustacea: Decapoda: Caridea) from the southwestern Sea of Okhotsk, with supplemental note on *P. glabra* Kobjakova, 1936. Zootaxa. 4545:1-31.
- ・ Komai, T., S. Ohtsuka, S. Yamaguchi and K. Nakaguchi. 2018. New records of six deep-sea caridean shrimps (Crustacea: Decapoda) from the Ryukyu Islands and its adjacent waters, southwestern Japan. Zootaxa. 4457:114-128.
- ・ Komai, T. and J. Ohtomi. 2018. A new deep-sea species of the snapping shrimp genus *Alpheus* (Decapoda: Caridea: Alpheidae) from Kagoshima Bay, Japan. Zootaxa. 4434:99-110.

- Komai, T., R. Ravinesh and A. Biju Kumar. 2018. A new species of the hermit crab genus *Diogenes* Dana, 1851 (Decapoda: Anomura: Diogenidae) from southern India. *Zootaxa*. 4504:243-252.
- Komai, T., R. Reshmi, D.L. Rahayu and A. Biju Kumar. 2019. Redescription of the little known hermit crab *Clibanarius clibanarius* (Herbst, 1791) (Decapoda: Anomura: Diogenidae) based upon the material from southern India and type material. *Zootaxa*. 4545:372-384.
- Komai, T., M. Shimetsugu and P.K.L. Ng. 2019. Redescription and new records of a poorly known leucosiid crab *Pseudophilyra punctulata* Chen and Ng, 2003, and description of a new species of the genus from Japan (Crustacea: Decapoda: Brachyura). *Zootaxa*. 4550:251-267.
- Landschoff, J., T. Komai, A. du Plessis, G. Gouws and C.L. Griffith. 2018. MicroCT imaging applied to description of a new species of *Pagurus* Fabricius, 1775 (Crustacea: Decapoda: Anomura: Paguridae), with selection of three-dimensional type data. *PLoS One*. 13(9): e0203107.
- Lemaitre, R., D.L. Rahayu and T. Komai. 2018. A revision of “blanket-hermit crabs” of the genus *Paguropsis* Henderson, 1888 (Crustacea, Anomura, Diogenidae), with description of a new genus and five new species. *Zookeys*. 757:17-97.
- Liao, Y., K.-Y. Ma, S. De Grave, T. Komai, T.-Y. Chan and K.-H. Chu. 2019. Systematic analysis of the caridean superfamily Pandaloidea (Crustacea: Decapoda) based on molecular and morphological evidence. *Molecular Phylogenetics and Evolution*. 134:200-210.
- Sepahvand, V., T. Komai, F. Montazi and S. Shahabi. 2018. A new species of the ghost shrimp genus *Neocallichirus* Sakai, 1988 from Iran, and new record of *N. manningi* Kazmi and Kazmi, 1992 (Decapoda: Axiidea: Callianassidae). *Zootaxa*. 4527:239-254.
- 駒井智幸 (執筆責任者). 2019. 甲殻類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドリスト 動物編 2019年改訂版. pp.12-13, 27, 33. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.
- 駒井智幸. 2019. 思いでの論文ベスト3. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館30周年記念誌. pp.39-43. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- 駒井智幸. 2018. 深海生物採集記 三重大学附属練習船「勢水丸」編. 中央博物館だより. 72:3-4.
- 讃岐 斉・駒井智幸・大富 潤. 2018. 鹿児島県口永良部島から得られたミナミオノヌマエビ *Atyoida pilipes* (十脚目: コエビ下目: ヌマエビ科) の北限記録. *日本生物地理学会報*. 73:143-148.
- 山田浩二・大島麻里・駒井智幸. 2018. 大阪湾で採集されたバンズマメガニ. *南紀生物*. 60(2): 214-215.

#### 下稲葉さやか

- 下稲葉さやか・安田雅俊. 2018. 日本哺乳動物学会と2人の哺乳類学者・黒田長禮と岸田久吉. *哺乳類科学*. 58(1): 161-174.
- 川田伸一郎・岩佐真宏・福井 大・新宅勇太・天野雅男・下稲葉さやか・樽 創・姉崎智子・横畑泰志. 2018. 世界哺乳類標準和名目録. *哺乳類科学*. 58(S): 1-53.
- 下稲葉さやか (執筆責任者). 2019. 哺乳類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドリスト 動物編 2019年改訂版. pp.5, 17, 31, 34. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.
- 下稲葉さやか. 2019. イノシシと、その仲間たち. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). 60:1-2.
- 下稲葉さやか・宮川尚子. 2019. 企画展のご紹介. 中央博物館だより. 73:1-3.

#### 栗田隆気

- 栗田隆気. 2019. 似て非なる両生類と爬虫類 驚きの卵革命. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). 61: 1-2.

#### 【植物学研究科】

##### 吹春俊光

- Nguyen, P.T., D.H. Pham Nguyen, A. Suzuki, K. Shimizu and T. Fukihar. 2019. *Coprinopsis neocinerea* sp. nov., an ammonia fungus from Southern Vietnam. *Mycoscience*. 60:307-312.
- 吹春俊光. 2018. 東アジア地域における動物関連物質分解に関連する菌類 (糞生菌類, アンモニア菌類) の研究. *IFO Res. Commun.* 32:182.
- 吹春俊光. 2019. 博物館ときこの30年. 千葉菌類談話会通信. 35:70-101.
- 吹春俊光. 2019. 房総の森ときこの3 (その3) 「シイ・カシ林のきのこ(1)」. 千葉菌類談話会通信. 35:110-116.
- 吹春俊光. 2018. きこの自然誌 - 東アジアのハラタケ類. 季刊きのこ. 29: 11-12.
- 吹春俊光. 2018. きこの自然誌 - 描かれたトリュフ狩り. 季刊きのこ. 30: 9-10.
- 吹春俊光. 2018. きこの自然誌 - 茸狩りという行事. 季刊きのこ. 31: 11-12.
- 吹春俊光. 2018. きこの自然誌 - ベニテングタケの切手. 季刊きのこ. 32: 9-10.
- 吹春俊光. 2018. キノコという生物. *Fielder*. 42: 52-57.
- 吹春俊光. 2018. 達人に聞く!! - 観察法のイロハのイ こんなところにも! ?キノコ. *Science Window*. 2018 秋号: 36-38.
- 吹春俊光. 2019. 博物館ときこの30年-房総のきのこ相の特徴. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館30周年記念誌. pp.51-52. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

##### 原田 浩

- Harada H. 2018. Taxonomic notes on pyrenocarporous lichens in Japan (9). *Megalotremis chibaensis* sp. nov. (Monoblastiaceae). *Lichenology*. 17(1): 1-4.
- Harada H. and Kawakami S. 2018. *Synalissa fluviatilis* sp. nov. (lichenized Ascomycota, Lichinaceae) from Gifuken, central Japan. *Lichenology*. 17(2): 45-50.
- Harada H. 2018. Taxonomic notes on pyrenocarporous lichens in Japan (10). *Monoblastia chibaensis* (lichenized Ascomycota, Monoblastiaceae), a new corticolous species with spinulose ascospores. *Lichenology*. 17(2): 51-58.
- 原田 浩・坂田歩美. 2018. 分布資料 (45). 地衣類9種の新産地. *Lichenology*. 17(1): 31-32.
- 原田 浩・川又明徳・松本達雄. 2018. 愛媛県面河溪の地衣類. 一日本地衣学会第5回・11回観察会 (2006年9月, 2012年10月) 採集記録一. *Lichenology*. 17(1): 13-15.
- 原田 浩・松崎 務・出川洋介. 2018. 分布資料 (46). 長野県産のムカデゴケ属地衣類2種. *Lichenology*. 17(2): 59-62.
- 原田 浩・榊崎浩亮・長谷川裕彦. 2018. 日本新産のアオキノリ属地衣類, ミヤマヒメアオキノリ *Leptogium intermedium*. *Lichenology*. 17(1): 5-7.

- ・原田 浩・原光二郎・木下薫・坂田歩美・吉川裕子. 2018. 日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発. *Lichenology*. 17(2): 67.
- ・原光二郎・谷口 潤・木下薫・坂田歩美・吉川裕子・原田 浩. 2018. 日本産海岸生地衣類の DNA バーコーディング技術の開発. *Lichenology*. 17(2): 68.
- ・木下 薫・谷川寛典・藤本健一郎・原田 浩・吉川裕子・坂田歩美・原光二郎. 2018. 日本産海岸生地衣類の LC/MS による化学成分の分析と分類への応用 ～*Caloplaca* s.lat. を中心として～. *Lichenology*. 17(2): 68.
- ・小竹ひとみ・原田 浩・坂田歩美・吹春俊光・折原貴道・清水公德. 2018. ヒメレンゲゴケとナミガタウメノキゴケから分離される担子菌酵母. *Lichenology*. 17(2): 64.
- ・坂井広人・小澤 武雄・坂田歩美・原田 浩. 2018. 栃木県産地衣類に関する新知見 (2). *Lichenology*. 17(1): 9-12.
- ・坂井広人・小澤武雄・坂田歩美・原田 浩. 2018. 栃木県産地衣類に関する新知見 (3). *Lichenology*. 17(2): 67.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2018. 日本の地衣学関係の文献目録 (6). *Lichenology*. 17(1): 17-30.
- ・坂田歩美・小竹ひとみ・清水 公德・原田 浩. 2018. 日本産フトネゴケ属 *Bulbothrix* の分類学的再検討. *Lichenology*. 17(2): 65.
- ・綿貫攻・原田 浩・原光二郎・小峰正史・藤 晋一. 2018. 日本産樹皮着生広義スミイボゴケ属 (*Buellia* s.l.) 地衣類の分類学的研究 (その4). *Lichenology*. 17(2): 66.
- ・吉野花奈美・山本航平・升本宙・出川洋介・吉川裕子・原田 浩・坂本一憲. 2018. 地衣類に内生する糸状菌の種類とその炭素源の探索. *Lichenology*. 17(2): 65.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2019. 千葉県産の地衣類(9). 県新産の2種. 千葉中央博自然誌研究報告. 14(2): 81-85.
- ・泉 宏子・原田 浩・坂田歩美. 2018. 地衣類調査記録 (2 3) 八街市法宣寺. 千葉県地衣類誌資料. 21: 55-58. 地衣類調査会. 千葉市.
- ・泉 宏子・原田 浩・坂田歩美. 2018. 地衣類調査記録 (2 4) 八街市用草皇産霊神社と周辺. 千葉県地衣類誌資料. 22: 59-61. 地衣類調査会. 千葉市.
- ・松崎 務・坂田歩美・原田 浩. 2018. 長野県地衣類調査記録 (9) 上田市野倉塩田水上神社. 長野県地衣類誌資料. 9: 23-26. 地衣類調査会. 千葉市.
- ・原田 浩. 2018. 干支の地衣類一成年一. イヌに因んだ和名. 日本地衣学会ニュースレター. 150: 572-574.
- ・原田 浩. 2018. 千葉県における地衣類分布調査と、調査記録としての「千葉県地衣類誌資料」. 日本地衣学会ニュースレター. 150: 572-575.
- ・綿貫 攻・木下靖浩・坂井広人・原田 浩. 2018. 日本地衣学会第16回視察会(栃木県日光市奥日光, 2017年9月)で観察された地衣類. 日本地衣学会ニュースレター. 150: 563-564.
- ・原田 浩. 2019. 千葉県で発見された地衣類. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館30周年記念誌. p.53. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

#### 天野 誠

- ・天野 誠. 2019. 第一収蔵庫の収蔵標本(植物)の概要. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館30周年記念誌. p.9. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

#### 奥田昌明

- ・奥田昌明. 2018. 千葉県レッドリスト植物・菌類編が改訂されました. 生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). 54: 3. 千葉県自然保護課.
- ・奥田昌明. 2018. 千葉時代(チバニアン)～世界に誇る、房総の地層と花粉～. 生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). 56: 1-3. 千葉県自然保護課.
- ・奥田昌明. 2019. 中央博物館における平成29～30年度上半期の入場者データおよび過去12年間の企画展示企画展と季節展を同じ土俵で比較できる指標の開発と、今後の入館者動向について一. 千葉中央博自然誌研究報告. 14(2): 93-108.
- ・Suganuma, Y., Y. Haneda, K. Kameo, Y. Kubota, H. Hayashi, T. Itaki, M. Okuda, M.J. Head, M. Sugaya, H. Nakazato, A. Igarashi, K. Shikoku, M. Hongo, M. Watanabe, Y. Satoguchi, Y. Takeshita, N. Nishida, K. Izumi, K. Kawamura, M. Kawamata, J. Okuno, T. Yoshida, I. Ogitsu, H. Yabusaki and M. Okada. 2018. Paleoclimatic and paleoceanographic records through Marine Isotope Stage 19 at the Chiba composite section, central Japan: A key reference for the Early/Middle Pleistocene Subseries boundary. *Quaternary Science Reviews*. 191: 406-430.
- ・千葉セクション GSSP 提案チーム (ABC 順): 羽田裕貴・林 広樹・本郷美佐緒・堀江憲路・兵頭政幸・五十嵐厚夫・石塚治・入月俊明・板木拓也・泉賢太郎・亀尾浩司・川又基人・川村賢二・木村純一・小島隆宏・久保田好美・中里裕臣・西田尚央・岡田 誠・荻津 達・奥田昌明・奥野淳一・里口保文・仙田量子・Quentin Simon・末吉哲雄・紫谷 築・菅沼悠介・菅谷真奈美・竹下欣宏・竹原真美・渡邊正巳・八武崎寿史・吉田 剛. 2019. 千葉セクション: 下部-中部更新統境界の国際境界模式層断面とポイントへの提案書(要約). *地質学雑誌*. 125(1): 5-22.
- ・奥田昌明. 2019. 千葉県の外来種 オオバナミズキンバイ. 生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). 61: 4. 千葉県自然保護課.

#### 山本伸子

- ・山本伸子. 2018. 屋久島の植物と染色体. *植物の友*. 777: 3-4.

#### 【歴史学研究科】

##### 小林裕美

- ・小林裕美. 2019. おばちゃんたちの野菜行商-カゴを背負って東京へ-. 50 pp. 千葉県博図公連携事業実行委員会. 千葉市.
- ・小林裕美(記録作成). 2019. 座談会-念仏踊りの奉納を振り返って-. In: 小林裕美(編). 千葉県指定無形民俗文化財 坂戸の念仏-平成28年大十夜の記録-. pp.28-37. 千葉県無形民俗文化財連絡協議会. 千葉市.
- ・小林裕美(記録作成). 2019. 坂戸に生きて-中村操さんの語り-. In: 小林裕美(編). 千葉県指定無形民俗文化財 坂戸の念仏-平成28年大十夜の記録-. pp.38-43. 千葉県無形民俗文化財連絡協議会. 千葉市.
- ・小林裕美. 2019. 坂戸地区の概況. In: 小林裕美(編). 千葉県指定無形民俗文化財 坂戸の念仏-平成28年大十夜の記録-. pp.50-53. 千葉県無形民俗文化財連絡協議会. 千葉市.

##### 豊川公裕

- ・豊川公裕. 2019. 巡回展図録 写真でつづる千葉県の鉄道. 33pp. 千葉県博図公連携事業実行委員会. 千葉市.

田邊由美子

- ・田邊由美子. 2019. 新しい博物館情報システムについて. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.13. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

#### 【大利根分館】

糠谷 隆

- ・糠谷 隆. 2019. 大利根分館の歩み. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.26. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・桑原和之・糠谷 隆・齊藤敏一・箕輪義隆・隈部 修. 2018. いきもの調査隊報告 7. 大利根 川のフィールドミュージアム ニュースレター たかっぼ通信. 11: 4.

#### 【大多喜分館】

高橋 覚

- ・高橋 覚 (編著). 2018. 平成 30 年度企画展図録 房総ゆかりの甲冑. 34 pp. 大多喜分館. 大多喜町.
- ・高橋 覚. 2019. 大多喜城分館におけるくずし字解説講座のあゆみ. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.27. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

#### 【資料管理研究科】

黒住耐二

- ・黒住耐二. 2018. タカラガイの利用—主に近現代の土産品—. 民具マンスリー. 51(6・7): 10-15.
- ・黒住耐二. 2019. トカラ列島・諏訪之瀬島の近現代のオオツタノハ廃棄土坑から得られた貝類遺体. In: 中山清美と奄美学—中山清美氏追悼論集—. pp.469-476. 奄美考古学会. 鹿児島県大島郡瀬戸内町.
- ・黒住耐二. 2019. 貝類遺体から見た宮ノ浦遺跡—第 8 次発掘調査Ⅱ区堆積物サンプル資料—. In: 有馬啓介・品川愛(編). 宮ノ浦遺跡Ⅳ—第 8 次発掘調査報告—, 愛媛大学法文学部考古学研究室報告. pp.97-104. 上島町教育委員会. 愛媛県上島町.
- ・黒住耐二. 2019. 梶子遺跡の貝塚堆積層から得られた貝類遺体. In: 梶子遺跡 19・20 次. 古環境調査編. pp.73-90. 浜松市教育委員会・浜松市市民部文化財課. 浜松市.
- ・黒住耐二. 2019. 微小貝類. In: (公財)千葉県教育振興財団(編). 市川市雷下遺跡(1)~(4)・(7)~(10), 千葉県教育振興財団発掘調査報告書. 780. pp.474-485. 国土交通省関東地方整備局首都国道事務所・(公財)千葉県教育振興財団. 松戸市・四街道市.
- ・黒住耐二. 2019. 雷下遺跡の更新世貝化石. In: (公財)千葉県教育振興財団(編). 雷下遺跡, (公財)千葉県教育振興財団発掘調査報告書. 780. pp.562-566. 国土交通省関東地方整備局首都国道事務所・(公財)千葉県教育振興財団. 松戸市・四街道市.
- ・黒住耐二. 2019. 大嶺村跡の海浜部堆積物中の貝類群. In: 大堀皓平(編). 大嶺村跡, 沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書. 101. pp.158-166. 沖縄県立埋蔵文化財センター. 西原町.
- ・黒住耐二. 2019. 発掘された貝類遺体に関するコメント. In: 大堀皓平(編). 大嶺村跡, 沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書. pp.166-185. 沖縄県立埋蔵文化財センター. 西原町.
- ・黒住耐二. 2019. 圧痕等の貝類に関するコメント. In: 大堀皓平(編). 大嶺村跡, 沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書. p.167. 沖縄県立埋蔵文化財センター. 西原町.
- ・黒住耐二. 2019. 下ヶ戸宮前遺跡から得られた非優占種の貝類. In: 石田守一・西沢隆治・西野雅人(編). 下ヶ戸貝塚Ⅵ. 我孫子市埋蔵文化財報告書. pp.51-58. 我孫子市教育委員会. 我孫子市.
- ・黒住耐二. 2019. 微小貝類遺体が示す陸平貝塚の特徴およびⅠ貝塚 2016 年度調査結果. In: 中村哲也(編). 陸平貝塚, 陸平貝塚叢書. pp.27-34. 美浦村教育委員会. 美浦村.
- ・黒住耐二 (執筆責任者). 2019. 貝類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドリスト 動物編 2019 年改訂版. pp.14-16, 28-30, 33. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.
- ・黒住耐二. 2018. 貝類からみたサンゴ礁の恵み. In: 南島考古入門—掘り出された沖縄の歴史・文化. p.95. ボーダーインク. 那覇市.
- ・黒住耐二 (監修). 2018. こちらムシムシ新聞社〜カタツムリはどこにいる?〜. 40 pp. 偕成社. 東京.
- ・黒住耐二 (インタビュー記事). 2018. 「日本の貝類相の原風景/「貝」海辺のタイムトラベラー」. ビッグイシュー日本版. 338: 8-10.
- ・黒住耐二 (インタビュー記事). 2018. 「カタツムリは貝だった!〜驚きの貝ワールド!〜」. ペイエフエムザ・プリントストーン <https://www.bayfm.co.jp/flint/20180728.html>.
- ・黒住耐二. 2019. 有明海における縄文人の海産資源利用—貝類—. In: 佐賀市教育委員会(編). 有明海の恵みと縄文文化—有明海と人との関わり・その始まりと展開—. pp.1-8. 佐賀市教育委員会. 佐賀市.
- ・黒住耐二. 2019. 貝から日本の原風景を探る. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.45-46. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・黒住耐二. 2019. 日本先史時代の貝製品—三浦半島・白石洞穴出土品の理解に向けて—. In: 杉山浩平(編). 第 5 回 Miura サイエンスカフェ. 海の貝をめぐる三浦のいにしえ. pp.1-4. 白石洞穴遺跡学術調査団・横須賀考古学会. 横須賀市.
- ・黒住耐二. 2019. 微小貝からわかる山野貝塚の古環境. In: 袖ヶ浦市教育委員会(編). 山野貝塚から縄文時代の貝塚を探る記録集. pp.41-52. 袖ヶ浦市教育委員会. 袖ヶ浦市.
- ・黒住耐二 (発言者). 2019. パネルディスカッション「山野貝塚から縄文時代の貝塚を探る」. In: 袖ヶ浦市教育委員会(編). 山野貝塚から縄文時代の貝塚を探る記録集. pp.95-111. 袖ヶ浦市教育委員会. 袖ヶ浦市.
- ・黒住耐二 (インタビュー記事). 2019. 微小貝が当時の環境を伝えてくれる. In: さかいひろこ(編). 動く博物館 陸平貝塚. p.22. 美浦村教育委員会. 美浦村.
- ・森 耕一・岡崎浩子・黒住耐二・加藤久佳・伊左治鎮司・立川浩之・戸谷敦史. 2019. 木下貝層—印西の貝化石図集—. 第 5 版. 93 pp. 印西市教育委員会. 印西市.
- ・西野雅人・黒住耐二. 2019. 貝層と動植物遺体. In: (公財)千葉県教育振興財団(編). 柏市小山台遺跡 B 区. 縄文時代以降編, (公財)千葉県教育振興財団発掘調査報告書. pp.1073-1104. (独法)都市再生機構首都圏ニュータウン本部・千葉(公財)千葉県教育振興財団. 東京都新宿区・千葉県四街道市.
- ・木下尚子・黒住耐二. 2018. タカラガイ特集にあたって. 民具マンスリー. 51(6・7): 1-3.
- ・新里貴之・黒住耐二・樋泉岳二. 2018. トカラ列島宝島大池遺跡. In: 鹿児島考古学会(編). 鹿児島考古学会総会研究発表会要旨集. pp.31-32. 鹿児島考古学会. 鹿児島市.

- ・高橋 健・黒住耐二. 2018. 白石洞穴遺跡出土土貝類と貝製品について. In: 日本考古学協会(編). 日本考古学協会 2018 年大会要旨集. pp.95-96. 日本考古学協会. 八王子市.
- ・高橋 健・黒住耐二・剣持輝久・中村勉・千葉 毅・杉山浩平. 2018. 三浦半島弥生時代のアワビ殻製品の研究. In: 日本考古学協会(編). 日本考古学協会第 84 回総会研究発表要旨集. pp.234-235. 日本考古学協会. 東京都千代田区.

#### 御巫由紀

- ・御巫由紀. 2018. 日本の薔薇を知りたくて その 9 : カラフトイバラ *Rosa amblyotis* 「高原の朝はカラフトイバラのスパイシーな香り」. ガーデンダイアリー. 9: 54-55.
- ・御巫由紀. 2019. 日本の薔薇を知りたくて その 10 : ヤマイバラ *Rosa sambucina* 「幻の白い花、ヤマイバラ」. ガーデンダイアリー. 10: 50-51.
- ・御巫由紀. 2018. ルベール・コレクション ③ 失われつつあるバラを守るルベール家のバラ物語. マイガーデン. 86: 24-31.
- ・御巫由紀. 2018. ~きのこの写真家大作晃一さんがバラを撮ると~. マイガーデン. 87: 30-33.
- ・御巫由紀. 2018. ルベール・コレクション最終回 失われつつあるバラを守るルベール家のバラ物語. マイガーデン. 88: 56-63.
- ・御巫由紀・斉藤明子・加藤久佳. 2019. 東日本大震災で被災した標本資料の復元作業. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.12. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・御巫由紀. 2018. 南禅寺大方丈・小方丈の障壁画のバラ. In: オールドローズとつるばらのクラブ(編). オールドローズとつるばらのクラブ会報. pp.13-14.
- ・御巫由紀. 2018. ケーニギン・フォン・デーネマルク. In: オールドローズとつるばらのクラブ(編). オールドローズとつるばらのクラブ会報. pp.1-3.
- ・帯金葉子・御巫由紀. 2018. 世界バラ会連合第 18 回世界大会(コペンハーゲン) 報告. In: オールドローズとつるばらのクラブ(編). オールドローズとつるばらのクラブ会報. pp.7-26.
- ・御巫由紀. 2018. フラメンタンツ. In: オールドローズとつるばらのクラブ(編). オールドローズとつるばらのクラブ会報. pp.1-3.
- ・帯金葉子・御巫由紀. 2018. 世界バラ会連合第 18 回世界大会(コペンハーゲン) 報告 (後編)講義 and ポストツアー. In: オールドローズとつるばらのクラブ(編). オールドローズとつるばらのクラブ会報. pp.12-43.
- ・御巫由紀. 2018. 宇部小町. In: オールドローズとつるばらのクラブ(編). オールドローズとつるばらのクラブ会報. pp.2-5.
- ・御巫由紀. 2019. 世界がときめくにつぼんのバラ第十回「宇部小町」. NHK 趣味の園芸. 1 月号: 63.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 1】きらめくピンクのしま模様、ケンティフォリア・ワリエガータ. 時事通信社から新聞 9 紙に配信(長野日報・山形新聞・岩手日日・静岡新聞・陸奥新報・島根日日・デーリー東北・高知新聞・鹿島新聞). ※以下掲載誌は同じ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 2】早咲きのスコッチローズ. ウィリアムズ・ダブル・イエロー.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 3】ロサ・ガリカ・ウェルシコロール、かつては香料、薬用に.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 4】ギリシャ神話に由来、愛らしいレダ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 5】黄色の花弁に赤いブロッチ、ロサ・アルディ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 6】ふんわり純白、甘い香り、マダム・アルディ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 7】仏探検家の名を冠す、ジャック・カルティエ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 8】松やにの香りがする腺毛、アンリ・マルタン.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 9】真っ赤で剣弁の花びら、サンギネア.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 10】チョウが舞うような美、イエロー・ムタビリス.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 11】豪華な淡桃色の花が魅力、エンヒェン・フォン・ターラウ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 12】濃い赤の花弁に白い縁取り、ロジェ・ランブラン.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 13】青いバラへの憧れ、ファイルヒェンブラウ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 14】ころころとした丸弁抱え咲き、マルゴ・コスター.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 15】甘い香り、ピンクの大輪、トリオンフ・ドゥ・ギョー・フィス.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 16】母に捧げたティーローズ、ママン・コシェ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 17】60 日ごと繰り返す美しさ、中国生まれのコウシンバラ.
- ・御巫由紀. 2018. 【オールドローズ逍遙 18】春になると真っ先に咲く、キモッコウ.
- ・御巫由紀. 2019. 【オールドローズ逍遙 19】中国で発見されたティーローズ、リージャン・ロード・クライマー.
- ・御巫由紀. 2019. 【オールドローズ逍遙 20】中国四川省の四季咲きのつるバラ、ユキズ・ドリーム.
- ・御巫由紀. 2018. 千葉県の希少種ハマナス. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). 58: 4.

#### 【生態・環境研究部】

##### 宮 正樹

- ・Sato Y, M. Miya, T. Fukunaga, T. Sado and W. Iwasaki. 2018. MitoFish and MiFish pipeline: a mitochondrial genome database of fish with an analysis pipeline for environmental DNA metabarcoding. *Molecular Biology and Evolution*. 35(6): 1553-1555. Oxford University Press. Oxford.
- ・Nakagawa H., S. Yamamoto, T. Minamoto, Y. Satoh, T. Sado and M. Miya. 2018. Comparing local- and regional-scale estimations of the diversity of stream fish using eDNA metabarcoding and conventional observation methods. *Freshwater Biology*. 63(6): 569-580.
- ・Poulsen J.Y., M.J. Miller, T. Sado, P. Hanel, K. Tsukamoto and M. Miya. 2018. Resolving deep-sea pelagic saccopharyngiform eel mysteries: identification of *Neocyema* and *Monognathidae* leptocephali and establishment of a new fish family "Neocyematidae" based on larvae, adults and mitogenomic gene orders. *PLoS ONE*. 13(7): e0199982.
- ・Poulsen J.Y., T. Sado and M. Miya. 2019. Unique mitochondrial gene order in *Xenodermichthys copei* (Alepocephalidae: Otocephala) - a first observation of a large-scale rearranged 16S-WANCY region in vertebrates. *Mitochondrial DNA Part B*. 4(1): 511-514.
- ・Lavoué S., J.A.M. Bertrand, K.-N. Shen, S. Ratmuangkhwang, T. Sado, M. Miya and M.N.S. Azizah. 2019. Deep genetic differentiation between two morphologically similar species of wolf herrings (Teleostei, Clupeoidei, Chirocentridae). *Journal of Applied Ichthyology*. 35(3): 1-9.
- ・Doi H., K. Fukaya, S. Oka, K. Sato, M. Kondoh and M. Miya. 2019. Evaluation of detection probabilities at the water-filtering and initial PCR steps in environmental DNA metabarcoding using a multispecies site occupancy model. *Scientific Reports*. 9: 3581.
- ・宮 正樹. 2018. 魚類環境 DNA メタバーコーディング法による多様性評価: 技術開発と応用. *水環境学会誌*. 41(4): 132-136.

- ・宮 正樹. 2019. バケツ一杯の水で棲んでいる魚が判る技術の開発 革新的な魚類群集調査法, 環境DNAメタバーコーディング法の誕生. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.37-38. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

#### 【生態学・環境研究科】

倉西良一

- ・倉西良一(執筆責任者). 2019. 昆虫類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドリスト 動物編 2019年改訂版. pp.8-11, 21-27, 31-35. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.

林 紀男

- ・林 紀男. 2018. 池水位の攪乱がアメリカザリガニに及ぼす影響. *Cancer* 日本甲殻類学会. 27:143-147.
- ・林 紀男. 2019. ため池の生態系. *水環境学会誌*. 42(2): 65-69.
- ・林 紀男. 2019. 土着水草の再生株を生かした 地域連携に果たす博物館の役割. In: 全国科学博物館協議会事務局(編). 全国科学博物館協議会第 26 回研究発表大会(平成 30 年度)資料集. pp.29-36. 東京都台東区.
- ・林 紀男. 2019. かいぼり ～水を干して池を管理する技～. In: 認定 NPO 法人 生態工房(編). 上尾丸山公園大池かいぼりシンポジウム資料集. pp.4-10. 上尾市都市整備部みどり公園課. 埼玉県上尾市.
- ・稲森悠平・稲森隆平・類家 翔・林 紀男. 2018. バイオエコ技法と水生植物を活用した「いさはや新池」流域等の環境保全再生方策. *用水と廃水*. 60(7): 485-497.
- ・任海正衛・林 紀男. 2019. クマガイソウ *Cypripedium japonicum* Thunb. の保全. *千葉生物誌*. 68(1): 25-27.
- ・横林庸介・山田寛治・林 紀男. 2019. ガガブタ *Nymphoides indica* (L.) Kuntze の生活史. *千葉生物誌*. 68(1): 20-24.
- ・林 紀男. 2019. 舟田池での水草再生. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.24. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・松木和雄・林 紀男. 2018. 生態園でのイトトンボ類増殖の試み. *房総の昆虫*. 63: 70-71.

大木淳一

- ・大木淳一. 2018. 気がつけば外来生物だらけ. In: 地学団体研究会(編). 地学団体研究会そくほう. 744. p.2. 東京都豊島区.
- ・大木淳一. 2018. 生命のにぎわい調査団の現地研修会を開催しました～佐倉市畔田谷津～. In: 千葉県自然保護課(編). 生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). 59: 3-4.
- ・大木淳一. 2019. 104年ぶりに九十九里浜で再発見された上位蟹気楼. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.36. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・大木淳一. 2019. 第 21 回企業と生物多様性セミナーを開催しました. 生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). 61: 3.
- ・大木淳一. 2019. 房総丘陵の動植物 12 「幻のカエル・タゴガエル」. *しいむじな*. 64: 3.

尾崎煙雄

- ・尾崎煙雄. 2018. 館のない博物館から (59) つばなの唄. *館報せいわ*. 367: 4.
- ・尾崎煙雄. 2018. 今日から始める自然観察「落葉樹に宿るヤドリギを探そう!」. *自然保護*. 566: 18-19.
- ・尾崎煙雄. 2018. ヤドリギの魅力——気になりだしたら止まらない!. *Web マガジン『BuNa』*.
- ・尾崎煙雄. 2019. 観察会「山の学校」の記録. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.25. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・尾崎煙雄. 2018. ヒガンバナ. *しいむじな*. 62: 1-2.
- ・尾崎煙雄. 2018. 観察会報告. *しいむじな*. 62: 4.
- ・尾崎煙雄. 2018. 観察会報告. *しいむじな*. 63: 4.
- ・尾崎煙雄. 2019. 観察会報告. *しいむじな*. 64: 4.
- ・斉藤明子・尾崎煙雄・鈴木勝. 2018. 「東京大学千葉演習林の昆虫相」の追加と訂正その 2. *房総の昆虫*. (62): 71-74.

古木達郎

- ・古木達郎・金子久男・金子和子. 2019. 千葉県浦安市のコケ植物. *千葉中央博自然誌研究報告*. 14(2): 77-80.
- ・木口博史・古木達郎. 2019. *ずかん こけ*. 128 pp. 技術評論社. 東京.
- ・古木達郎. 2019. この 10 年間で千葉県から発見された蘚苔類. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.48-49. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・古木達郎. 2018. 房総丘陵の動植物 (9) : コケが恋する季節 梅雨. *しいむじな*. 61: 3.

由良 浩

- ・由良 浩. 2019. 生態園の 30 年. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.20-21. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

大庭照代

- ・大庭照代(企画・執筆). 2019. 生態園観察ノート No.20 新版生態園の鳥チェックリスト. 16pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・大庭照代. 2019. 生物音響資料をめぐる博物館活動 30 年. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.10-11. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

岡崎浩子

- ・岡崎浩子. 2019. 屏風ヶ浦の名勝及び天然記念物指定と銚子ジオパーク. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.35. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・岡崎浩子. 2018. 観察会報告. *しいむじな*. 61: 4.
- ・岡崎浩子. 2018. 観察会報告. *しいむじな*. 62: 4.
- ・岡崎浩子. 2018. 市原市田淵の地層. *しいむじな*. 63: 1-2.
- ・岡崎浩子. 2018. 観察会報告. *しいむじな*. 63: 4.
- ・岡崎浩子. 2018. 館のない博物館から (60) 清和とチバニアン. *館報せいわ*. 368: 4.

- ・森 耕一・岡崎浩子・黒住耐二・加藤久佳・伊左治鎮司・立川浩之・戸谷敦史. 2019. 木下貝層—印西の貝化石図集—第5版. 93 pp. 印西市教育委員会, 印西市.

#### 後藤 亮

- ・Ito, N., R.O. Gotoh, T. Shirakuma, Y. Araki and N. Hanzawa. 2018. Genetic structure of glacial-relict populations of a freshwater sculpin, *Cottus nozawae*, in Yamagata area of the Tohoku district. *Biogeography*, 20: 96-102.
- ・後藤 亮 (執筆責任者). 2019. 魚類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドリスト 動物編 2019年改訂版. pp.8, 20, 31. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.
- ・後藤 亮. 2018. 館のない博物館から (61) ニホンウナギ. 館報せいわ. 369: 4.
- ・後藤 亮. 2018. サワガニ〜清流に生きるカニ〜. しいむじな. 61: 1-2.
- ・後藤 亮. 2019. ギバチ〜川にすむハチ?〜. しいむじな. 64: 1-2.
- ・後藤 亮. 2018. いきもの調査隊報告 1: プールでいきもの観察. たかっぼ通信. 11: 1.

#### 宮川尚子

- ・宮川尚子. 2018. 千葉県の希少種スナメリ. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター) . 60: 4.
- ・下稲葉さやか・宮川尚子. 2019. 企画展のご紹介. 中央博物館だより. 73:1-3.

#### 【環境教育研究科】

##### 桑原和之

- ・桑原和之 (執筆責任者). 2019. 鳥類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドリスト 動物編 2019年改訂版. pp.5-6, 17-19, 31, 34. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.
- ・桑原和之・糠谷 隆・齊藤敏一・箕輪義隆・隈部 修. 2018. いきもの調査隊報告 7. たかっぼ通信. 11: 4.

##### 島立理子

- ・島立理子. 2018. 市の風景. In: 韓日海洋民俗誌. pp.42-51. 大韓民国.
- ・島立理子. 2018. 展示批評「ニッポンおみやげ博物誌」. 歴博. 211:22.

#### 【分館海の博物館】

##### 新 和宏

- ・新 和宏. 2019. 外部の助成金を活用した博物館の新たな試み. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. pp.7-8. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・新 和宏. 2018. 研究員ノート —「大地」を知る意味を考える. そして, その保護活動に関する課題提起. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』第 158 号.
- ・新 和宏. 2018. 研究員ノート —化石の研究で必要なこと. 古生物学の研究者はどういった視点で研究することが望ましいか. . . . 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』第 166 号.
- ・新 和宏. 2019. 研究室から—86「漂着化石サンゴが語る言葉」. ちば中央博メール 2019年2月号(2019年2月10日発行・第150号).

##### 川瀬裕司

- ・Mizuuchi, R., H. Kawase, H. Shin, D. Iwai and S. Kondo. 2018. Simple rules for construction of a geometric nest structure by pufferfish. *Scientific Reports*, 8. DOI: 10.1038/s41598-018-30857-0.
- ・川瀬裕司. 2018. 保護行動. In: 日本魚類学会(編). 魚類学の百科事典. pp.286-287. 丸善出版. 東京.
- ・川瀬裕司. 2018. 日本魚類学会 50 周年記念特集. 電子情報委員会の誕生と黎明期の活動. 魚類学雑誌. 65(1): 128-132.
- ・川瀬裕司. 2018. 研究員ノート —マハゼの生活史—河口域で成長して海底の巣穴で繁殖する—. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』第 159 号.
- ・川瀬裕司. 2019. 研究員ノート —ウツボは迷惑な魚? 美味しい魚?—. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』第 167 号.

##### 立川浩之

- ・立川浩之. 2018. 研究員ノート —「収蔵資料展 “千葉の海 貝づくし”」まもなく開催—. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』第 161 号.
- ・立川浩之. 2019. 研究員ノート —大西洋に分布を広げる太平洋産のイシサンゴ「イボヤギ」—. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』第 168 号.
- ・森 耕一・岡崎浩子・黒住耐二・加藤久佳・伊左治鎮司・立川浩之・戸谷敦史. 2019. 木下貝層—印西の貝化石図集—第5版. 93 pp. 印西市教育委員会, 印西市.

##### 奥野淳兒

- ・Takeda, M., J. Okuno and H. Komatsu. 2018. *Neolioxantho asterodactylus* Garth and Kim, 1983 (Crustacea, Decapoda, Brachyura), a xanthid crab new to Japan. *Bulletin of the National Museum of Nature and Science, Series A (Zoology)*, 44(4): 115-123.
- ・西川輝昭・前田幸紀・奥野淳兒. 2018. 千葉県立中央博物館分館海の博物館所蔵のホヤ類標本リスト. 南紀生物. 60(1): 116-119.
- ・奥野淳兒. 2019. 分館海の博物館 20 年のあゆみ. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.28. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・奥野淳兒. 2018. 研究員ノート —18 年目の新記録—. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』第 160 号.
- ・奥野淳兒. 2019. 研究員ノート —シーボルトが図示しなかったため戦後の学習図鑑まで混乱を引きずった件: セミエビとゾウリエビを例として—. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』第 169 号.

#### 菊地則雄

- Kikuchi, N., S. Arai, G. Yoshida, J.-A. Shin and M. Miyata. 2018. *Neomiuraea* nom. nov., a replacement name for *Miuraea* N. Kikuchi, S. Arai, G. Yoshida, J.-A. Shin and Miyata (Bangiales, Rhodophyta), nom. illeg. *Notulae algarum*. 62: 1.
- Tamaki, M., M. Kobayashi, E. Fujiyoshi, Y. Fujita, N. Kikuchi and A. Hagiwara. 2018. Genetic characteristics of *Porphyra yamadae* (Bangiales, Rhodophyta) in Japan. *DNA polymorphism*. 26(1): 6-12.
- Ishii, T., Y. Shinjo, M. Miyagi, H. Matsuura, T. Abe, N. Kikuchi and M. Suzuki. 2019. Investigation of insect repellent activity of cyclocolerenone obtained from the red alga *Laurencia intricata*. *Rec. Nat. Prod.* 13(1(2019)): 81-84.
- 菊地則雄. 2019. 絶滅危惧種アサクサノリ. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.50. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- 菊地則雄. 2018. 研究員ノート ー暑さに耐える海藻ー. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』 第 162 号.

#### 柳 研介

- Izumi, T., K. Yanagi and T. Fujita. 2018. Re-description of *Metedwardsia akkeshi* (Uchida, 1932) (Cnidaria; Anthozoa; Actiniaria; Edwardsiidae). Discovered in Akkeshi, Hokkaido, Almost 80 Years after Original Description, with a Revision of the Diagnosis of Genus *Metedwardsia*. *Species Diversity*. 23(2): 135-142. DOI: 10.12782/specdiv.23.135.
- Izumi, T., Y. Ise, K. Yanagi, D. Shibata and R. Ueshima. 2018. First record of symbiosis between a sea anemone and homoscleromorph sponge, with a description of *Tempuractis rinkai* gen. et sp. nov. (Cnidaria: Anthozoa: Actiniaria: Edwardsiidae). *Zoological Science*. 35(2): 188-198.
- 大久保奈弥・田所 悟・松永 敬・柳 研介. 2019. 神奈川県逗子市小坪大崎で確認された最北限のサンゴイソギンチャク個体群. 神奈川県自然誌資料. 40: 25-28.
- 泉 貴人・藤井琢磨・柳 研介. 2019. 最新のイソギンチャク分類体系の紹介とそれに伴う和名の提唱. タクサ (日本動物分類学会和文誌). 46: 54-63.
- 柳 研介. 2019. 海の生きものの観察ノート 6 イソギンチャクを観察しよう第 2 版. 32 pp. 千葉県立中央博物館分館海の博物館. 勝浦市.
- 柳 研介. 2019. 東京湾で幻のイソギンチャクを発見. In: 千葉県立中央博物館(編). 千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌. p.44. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- 柳 研介. 2018. 研究員ノート ースタンパー博士来館・謎多きハナギンチャク類の研究ー. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』 第 163 号.

#### 村田明久

- 村田明久・青木美鈴・深谷肇一. 2019. 安房小湊サイト. In: 環境省自然環境局 生物多様性センター (編). モニタリングサイト 1000 沿岸域調査(磯・干潟・アマモ場・藻場) 2008-2016 年度とりまとめ報告書. pp.20-23. 環境省自然環境局 生物多様性センター. 富士吉田市.
- 石田 惣・飯島明子・栗原健夫・野田隆史・村田明久・山本智子・森 敬介・深谷肇一・青木美鈴. 2019. 1) 磯生態系の概要. In: 環境省自然環境局 生物多様性センター (編). モニタリングサイト 1000 沿岸域調査(磯・干潟・アマモ場・藻場) 2008-2016 年度とりまとめ報告書. pp.12-15. 環境省自然環境局 生物多様性センター. 富士吉田市.
- 石田 惣・飯島明子・栗原健夫・野田隆史・村田明久・山本智子・森 敬介・深谷肇一・青木美鈴. 2019. 3) 岩温の時系列的トレンドの検出. In: 環境省自然環境局 生物多様性センター (編). モニタリングサイト 1000 沿岸域調査(磯・干潟・アマモ場・藻場) 2008-2016 年度とりまとめ報告書. pp.41-49. 環境省自然環境局 生物多様性センター. 富士吉田市.
- 石田 惣・飯島明子・栗原健夫・野田隆史・村田明久・山本智子・森 敬介・深谷肇一・青木美鈴. 2019. 4) 生物的特徴の変化. In: 環境省自然環境局 生物多様性センター (編). モニタリングサイト 1000 沿岸域調査(磯・干潟・アマモ場・藻場) 2008-2016 年度とりまとめ報告書. pp.50-56. 環境省自然環境局 生物多様性センター. 富士吉田市.
- 石田 惣・飯島明子・栗原健夫・野田隆史・村田明久・山本智子・森 敬介・深谷肇一・青木美鈴. 2019. 5) 磯生態系の現状と展望. In: 環境省自然環境局 生物多様性センター (編). モニタリングサイト 1000 沿岸域調査(磯・干潟・アマモ場・藻場) 2008-2016 年度とりまとめ報告書. pp.57-58. 環境省自然環境局 生物多様性センター. 富士吉田市.
- 村田明久. 2018. 研究員ノート ーヤドカリの行動観察ー. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』 第 164 号.

#### 本吉正宏

- 本吉正宏. 2018. 研究員ノート ー新発見の災害記録ー. 千葉県立中央博物館分館 海の博物館メールマガジン 『海からのたより』 第 165 号.

## (2) 研究発表

### 【教育普及課】

#### 齋木健一

- 齋木健一・林 延哉・中西 史/2019.1/検索サイト「家・学校のまわりの 野草雑草検索図鑑」で検索に使う形質の数について/日本生物教育学会/愛知教育大学/知立市.
- 小野寛将・齋木健一・林 延哉・中西 史/2019.1/小学校におけるウェブサイト「野草雑草検索図鑑 PC 版」を用いた植物観察の可能性 ～身近な植物の地上部を用いた PC 室における実践から～/日本生物教育学会/愛知教育大学/知立市.
- 齋木健一/2019.2/千葉県立高等学校などに所蔵されている古い自然誌標本について/千葉県生物学会/千葉県立中央博物館/千葉市.

#### 林 浩二

- 林 浩二/2018.8/持続可能な開発目標 (SDGs) に向き合う科学系博物館 ーその社会貢献の行動方針: 東京プロトコルー/日本環境教育学会/東京学芸大学/小金井市.
- Sheila, V., K. Hayasi/2018.9/World Café: U.N. Sustainable Development Goals and botanic gardens: our global role!/BGCI's 10th International Congress on Education in Botanic Gardens/University of Warsaw Botanic Garden/Warsaw, Poland.



#### 坂田歩美

- ・坂田歩美・小竹ひとみ・清水公德・原田 浩/2018.9/日本産フトネゴケ属 *Bulbothrix* の分類学的再検討/日本地衣学会第 16 回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・小竹ひとみ・原田 浩・坂田歩美・吹春俊光・折原貴道・清水公德/2018.9/ヒメレンゲゴケとナミガタウメノキゴケから分離される担子菌酵母/日本地衣学会第 16 回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・坂井広人・小澤武雄・坂田歩美・原田 浩/2018.9/栃木県産地衣類に関する新知見(3)/日本地衣学会第 16 回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・原田 浩・原 光二郎・木下 薫・坂田歩美・吉川裕子/2018.9/日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発/日本地衣学会第 16 回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・原 光二郎・谷口 潤・木下 薫・坂田歩美・吉川裕子・原田 浩/2018.9/日本産海岸生地衣類の DNA バーコーディング技術の開発/日本地衣学会第 16 回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・木下 薫・谷川寛典・藤本健一郎・原田 浩・吉川裕子・坂田歩美・原 光二郎/2018.9/日本産海岸生地衣類の LC/MS による化学成分の分析と分類への応用 ~*Caloplaca* s.lat. を中心として~/日本地衣学会第 16 回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.

#### 西内李佳

- ・西内李佳/2018.11/最終氷期最寒冷期の本州中部から西部の森林植生の標高・地形分布/日本植生史学会/滋賀県立琵琶湖博物館/滋賀県草津市.

#### 【企画調整課】

##### 平田和彦

- ・倉沢康大・平田和彦/2019.9/津軽海峡の鳥類層：函館―大間航路 2006～2010 年の記録/日本鳥学会 2019 年度大会/新潟大学/新潟市.
- ・富田直樹・松丸一郎・澤 祐介・佐藤達夫・奴賀利光・平田和彦・樋口広芳/2019.9/東京都心のウミネコのビル街屋上繁殖および内湾運河部橋梁での繁殖/日本鳥学会 2019 年度大会/新潟大学/新潟市.
- ・平田和彦・岩本直哉・伊左治鎮司・八木令子・糠谷 隆・山内祥行・小川正俊/2019.2/地域を振興する博物館活動―ジオパークとの連携で広がる可能性/全国科学博物館協議会第 26 回研究発表大会/豊橋市自然史博物館/豊橋市.

#### 【自然誌・歴史研究部】

##### 斉藤明子

- ・斉藤明子/2019.2/中央博物館の昆虫コレクション-30 年間で何を収集したか-/千葉県昆虫談話会第 101 回例会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・藤井義久・原田正彦・北原博幸・藤原裕子・木川りか・佐藤嘉則・小峰幸夫・犬塚将英・古田嶋智子・日高真吾・斉藤明子・福岡 憲/2018.6/湿度制御した温風処理による甲虫類の駆除-社寺建築における効果の検証-/文化財保存修復学会第 40 回大会/高知市文化プラザかるぼーと/高知市.

#### 【地学研究科】

##### 八木令子

- ・平田和彦・岩本直哉・伊左治鎮司・八木令子・糠谷 隆・山内祥行・小川正俊/2019.2/地域を振興する博物館活動―ジオパークとの連携で広がる可能性/全国科学博物館協議会第 26 回研究発表大会/豊橋市自然史博物館/豊橋市.
- ・八木令子/2019.3/地形学と博物館―俯瞰する視点/湘南地球科学の会セミナー.

##### 高橋直樹

- ・高橋直樹/2018.8/嶺岡帯の地質構造とオフィオライト岩類(巡検案内)/地学団体研究会 第 72 回総会/市原市市民会館/市原市.
- ・高橋直樹・赤司卓也・高木 淳/2018.9/千葉県産中・小規模石材の使用状況と地質環境/日本地質学会 第 125 年学術大会/北海道大学高等教育推進機構/札幌市.
- ・高橋直樹/2018.9/礫及び転石からみた嶺岡帯構成岩石のバリエーション/日本鉱物科学会 2018 年年会/山形大学小白川キャンパス/山形市.
- ・藤岡換太郎・山下浩之・高橋直樹/2018.12/相模湾の相模海丘の玄武岩礫層と沖ノ山堆列の成因について-伊豆弧北端のテクトニクス序説 その 2-/日本地質学会 第 125 年学術大会(2018 年つくば特別大会)/産業技術総合研究所つくば本部・共用講堂/つくば市.
- ・高橋直樹・高木 淳・赤司卓也/2018.12/千葉県産中・小規模石材の使用状況と地質環境/千葉県地学教育研究会 平成 31 年度研究発表会/千葉県立中央博物館/千葉市.

##### 加藤久佳

- ・加藤久佳・池澤広美/2018.6/茨城県潤沼の完新統より得られたトゲノコギリガザミ化石/日本古生物学会/東北大学/仙台市.
- ・加藤久佳・永広昌之・鹿納晴尚/2018.6/大沢層の十脚甲殻類化石/日本古生物学会夜間小集会/東北大学/仙台市.

##### 丸山啓志

- ・丸山啓志・小木万布/2018.6/御蔵島に漂着したカズハゴンドウ頭骨標本/日本セトロジー研究会 /マリンワールド海の中道/福岡市.
- ・小泉有希・西山真樹・丸山啓志・松岡廣繁/2018.6/ビルマニシキヘビの糞を用いたハンズオン教材の作製とその展示/第 22 回西日本動物園水族館両生爬虫類会議 /名古屋市東山動植物園/名古屋市.

- ・瀬岡理子・丸山啓志・小木万布・酒井麻衣/2018.9/御蔵島周辺海域に棲息するミナミハンドウイルカ骨格での年齢推定へのアプローチ/第2回シンポジウム「ミナミハンドウイルカの生態」/三重大学/津市.
- ・丸山啓志/2018.11/特撮におけるクジラ・イルカ～スーパー戦隊編～/第2回鯨類鯨類行動シンポジウム/京都大学霊長類研究所/犬山市.
- ・丸山啓志/2019.2/マイルカ上科頭骨に見られる左右非対称性について/近畿古脊椎動物学ゼミ/京都大学/京都市.
- ・丸山啓志/2019.3/いかに専門を伝えていくか～海の哺乳類での展示・教育普及活動奮闘記～/2019年度勇魚会シンポジウム「勇魚とヒトの古今語り ―海棲哺乳類の考古学と博物学―」/静岡産学交流センター B-nest/静岡市.

#### 【動物学研究科】

下稲葉さやか

- ・下稲葉さやか・川田伸一郎/2018.9/大英自然史博物館に収蔵されている日本関係の陸生哺乳類標本/日本哺乳類学会/信州大学/上伊那郡南箕輪村.
- ・川田伸一郎・下稲葉さやか・平田逸俊/2018.9/ケナガネズミの「Cho」/日本哺乳類学会/信州大学/上伊那郡南箕輪村.
- ・川本 芳・白井 啓・直井洋二・萩原 光・白鳥大佑・下稲葉さやか/2018.7/房総半島で拡大する交雑に関係するマカク外来種の再検討/日本霊長類学会/武蔵大学/東京都.

#### 【植物学研究科】

吹春俊光

- ・Fukiharu T, P. T. Nguyen, K. Shimizu, P. D. Nguyen Nguyen, A. D. Nguyen/2018.7/*Coprinoid coprophilous* fungi in Vietnam/国際菌学会第11回大会(IMC11)/Puerto Rico Convention Center/San Juan, Puerto Rico .
- ・吹春俊光・P. T. NGUYEN・清水公德/2018.5/東京大学千葉演習林で発見された *Coprinopsis* 属 (ナヨタケ科) の未知1種/日本菌学会第62回大会/信州大学農学部/伊那市.
- ・吹春俊光/2018.6/東アジア地域における動物関連物質分解に関連する菌類 (糞生菌類、アンモニア菌類) の研究. /公益財団法人発酵研究所第12回助成研究報告会/千里ライフサイエンスセンター/豊中市.

原田 浩

- ・木下 薫・谷川寛典・藤本健一郎・原田 浩・吉川裕子・坂田歩美・原 光二郎/2018.9/日本産海岸生地衣類のLC/MSによる化学成分の分析と分類への応用 ～*Caloplaca* s. lat.を中心として～/日本地衣学会 第17回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・原光二郎・谷口 潤・木下 薫・坂田歩美・吉川裕子・原田 浩/2018.9/日本産海岸生地衣類のDNAバーコーディング技術の開発/日本地衣学会 第17回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・原田 浩・原 光二郎・木下 薫・坂田歩美・吉川裕子/2018.9/日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発/日本地衣学会 第17回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・坂井広人・小澤武雄・坂田歩美・原田 浩/2018.9/栃木県産地衣類に関する新知見(3)/日本地衣学会第17回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・綿貫 攻・原田 浩・原 光二郎・小峰正史・藤 晋一/2018.9/日本産樹皮着生広義スミイボゴケ属(*Buellia* s.l.)地衣類の分類学的研究(その4) . /日本地衣学会 第17回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・坂田歩美・小竹ひとみ・清水公德・原田 浩/2018.9/日本産フトネゴケ属 *Bulbothrix* の分類学的再検討/日本地衣学会 第17回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・吉野花奈美・山本航平・升本 宙・出川洋介・吉川裕子・原田 浩・坂本一憲/2018.9/地衣類に内生する糸状菌の種類とその炭素源の探索/日本地衣学会 第17回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.
- ・小竹ひとみ・原田 浩・坂田歩美・吹春俊光・折原貴道・清水公德/2018.9/ヒメレンゲゴケとナミガタウメノキゴケから分離される担子菌酵母/日本地衣学会 第17回大会/栃木県立博物館/宇都宮市.

奥田昌明

- ・奥田昌明/2018.4/チバニアンと花粉 ―地磁気逆転の地層を探す旅―/「誕生なるか! チバニアン」講演会/市原市市民会館/市原市.
- ・Suganuma, Y., M. Okuda, Y. Haneda/2018.5/Paleomagnetic and paleoclimatic records through the Matuyama-Brunhes boundary from the Chiba composite section, southeastern Japan./JpGU-AGU Joint Meeting /Makuhari Messe/Chiba.
- ・奥田昌明・本郷美佐緒・渡邊正巳・菅谷真奈美・菅沼悠介・岡田 誠/2018.5/千葉複合セクションの花粉データから得られた前期-中期更新世境界 (MIS18-20) の古気温定量復元/日本地球惑星科学連合2018年大会/幕張メッセ国際会議場/千葉市.
- ・奥田昌明/2018.1/チバニアンはどうすごいのか ―地中海北岸(主にギリシャ)と市原田淵の事例から―/サイエンス・カフェ/千葉県立西部図書館/松戸市.
- ・奥田昌明/2018.11/生物多様性異変 ―なぜ外来種は増え続けるのか―/変化する自然との賢いかかわり講演会/野田市東部公民館/野田市.
- ・奥田昌明/2019.1/特定外来生物(植物)の防除にあたっての留意事項/印旛沼水質保全協議会・手賀沼水環境保全協議会主催議員勉強会/八千代市市民会館/八千代市.
- ・奥田昌明/2019.2/チバニアン認定の意義と見どころについて/第21回企業と生物多様性セミナー4. 千葉県からの報告/千葉県立中央博物館講堂/千葉市.

山本伸子

- ・ Yamamoto, N., H. Ikeda, O. Yano, H. Im, Y. Yang, M. Poopath, S. K. Rai/2018.1/New or noteworthy chromosome variations in some flowering plants in Asia/East Asian Plant Diversity and Conservation 2018/Hangzhou Meizhu Hotel/Hangzhou, China.

【大利根分館】

秋山笑子

- ・ 秋山笑子/2018.11/房総の水運 利根川の和船と人々の生活/ちば再発見講座/青葉の森芸術文化ホール/千葉市.

【資料管理研究科】

黒住耐二

- ・ 黒住耐二/2018.4/大溝内の貝層からみた周辺の水辺環境および食料に関する分析/梶子遺跡における環境考古学的調査に関する中間報告会/浜松市役所/浜松市.
- ・ 黒住耐二・山崎真治/2018.5/沖縄における「氷河期」の陸産貝類相/日本土壌動物学会第41回大会/同志社大学理工学部/京田辺市.
- ・ 高橋 健・黒住耐二・劔持輝久・中村 勉・千葉 毅・杉山浩平/2018.5/26/三浦半島弥生時代のアワビ殻製品の研究/日本考古学協会第84回総会/明治大学/千代田区.
- ・ 黒住耐二/2018.6/微小貝類から想定される「葦灰」製塩の可能性/日本動物考古学会第6回大会/崎山貝塚縄文の森公園複合施設/宮古市.
- ・ 足立拓朗・黒住耐二/2018.6/アラビア半島北西部における新石器時代移牧民の貝製品ネットワーク/第23回日本西アジア考古学会/金沢歌劇座/金沢市.
- ・ 黒住耐二/2018.6/辺野古・大浦湾の貝類/第20回房総貝類談話会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・ 新里貴之・黒住耐二・樋泉岳二/2018.7/トカラ列島宝島大池遺跡/平成30年度鹿児島考古学会総会研究発表会/鹿児島県立歴史資料センター黎明館/鹿児島市.
- ・ 高橋 健・黒住耐二/2018.8/白石洞穴遺跡出土貝類と貝製品について/日本考古第四紀学会2018年大会/首都大学東京/八王子市.
- ・ Adachi, T., S. Fujii, T. Kurozumi/2018.9/Neolithic exchange networks of marine shell ornaments in East Jordan desert area/13th International Conference of Archaeo-Zoology/Middle East Technical University/Ankara, Turkey.
- ・ 黒住耐二/2019.2/日本先史時代の貝製品—三浦半島・白石洞穴出土品の理解に向けて—/第5回 Miura サイエンスカフェ/三浦市役所/三浦市.
- ・ 黒住耐二/2019.3/有明海における縄文人の海産資源利用—貝類—/シンポジウム 有明海の恵みと縄文文化—有明海と人との関わり・その始まりと展開—/佐賀市立図書館/佐賀市.

【生態・環境研究部】

宮 正樹

- ・ 宮 正樹/2019.3/多地点・高頻度環境 DNA 観測に基づく魚類多様性モニタリングでわかったこと/日本生態学会/神戸国際会議場/神戸市.
- ・ 宮 正樹/2019.2/環境 DNA で調べるサンゴ礁魚類の多様性/CREST「海洋生物多様性」研究領域公開シンポジウム第3回「サンゴ礁の多様性を測る革新技術」/沖縄教職員共済会館屋良ホール/那覇市.
- ・ 宮 正樹/2019.1/バケツ一杯の水で棲んでいる魚がわかる技術：環境 DNA メタバーコーディング法の概要と実際/笹川平和財団・海洋政策研究所/笹川平和財団・海洋政策研究所/東京都.
- ・ 宮 正樹/2019.1/環境 DNA メタバーコーディング法による全国一斉魚類相調査 2017 の概要/CREST「海洋生物多様性」研究領域公開シンポジウム第1回「環境 DNA 技術の現在：生態系観測の未来を展望する」/笹川平和財団・海洋政策研究所/東京都.
- ・ 宮 正樹/2018.12/バケツ一杯の水で棲んでいる魚がわかる技術：環境 DNA メタバーコーディング法の概要と実際/第28回東京大学環境安全センターシンポジウム「水環境モニタリングの最前線」/東京大学山上会館/東京都.
- ・ 宮 正樹/2018.11/バケツ一杯の水で棲んでいる魚がわかる技術：環境 DNA メタバーコーディング法の紹介/第21回河川生態学術研究発表会/東京大学・弥生講堂/東京都.
- ・ 宮 正樹/2018.9/魚類環境 DNA メタバーコーディング法が拓く新たな地平：いつ、どこに、どんな魚がいるのか「見える化」する/第1回環境 DNA 学会東京大会公開シンポジウム「環境 DNA 技術の現在と社会実装に向けた展望」/科学未来館/東京都.
- ・ 宮 正樹/2018.6/Environmental DNA metabarcoding of fishes (+ other vertebrates) using universal PCR primers MiFish: A data-driven approach for fish community research/The 8th International Seminar on Biodiversity and Evolution: Wildlife Science by Environmental DNA Analysis/Kyoto University/Kyoto.
- ・ 宮 正樹/2018.6/バケツ一杯の水で棲んでいる魚がわかる技術：環境 DNA メタバーコーディング法の概要と実際 /平成30年度・日本水環境学会関東支部特別講演会/日本大学理工学部/東京都.

【生態学・環境研究科】

林 紀男

- ・ 林 紀男/2018.11/印旛沼(千葉県)旧底土層から休眠打破したプランクトン /日本水処理生物学会 第55回大会/日本大学工学部/郡山市.
- ・ 林 紀男/2018.11/印旛沼の底質から休眠打破したプランクトンの種多様性/第21回自然系研究機関連絡会議 (NORNAC21) /茨城県自然博物館/坂東市.

- ・林 紀男/2019.2/土着水草の再生株を生かした地域連携に果たす博物館の役割/全国科学博物館協議会 第26回研究発表大会/豊橋市自然史博物館/豊橋市.
- ・林 紀男・松木和雄・新井 裕/2019.2/水田水管理がアキアカネ若齢幼虫に及ぼす影響/千葉県生物学会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・梶 眞壽・八鍬雅子・林 紀男 /2019.2/手賀沼のプランクトン 2014年～2018年/千葉県生物学会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・半沢裕子・八鍬雅子・中野一字・林 紀男 /2019.2/手賀沼での外来水生植物オオバナミズキンバイ 2018年の状況/千葉県生物学会/千葉県立中央博物館/千葉市.

#### 大木淳一

- ・大木淳一/2018.5/学芸員は見た！魅惑の蜃気楼～千葉県九十九里浜から北海道別海町を結ぶシンキロード～/平成30年度日本蜃気楼協議会特別講演会/魚津埋没林博物館/魚津市.
- ・大木淳一/2018.5/定点カメラによる九十九里浜の上位蜃気楼観測～2017年12月～2018年4月の速報～/平成30年度日本蜃気楼協議会研究発表会/魚津埋没林博物館/魚津市.
- ・大木淳一/2018.8/千葉県九十九里浜で104年ぶりに観測した上位蜃気楼と定点カメラによる観測システムの構築/地学団体研究会 第72回総会/市原市市民会館/市原市.

#### 尾崎煙雄

- ・尾崎煙雄/2018.4/ヤドリギを食べるガの幼虫/ヤドリギ会議/中央区環境情報センター/東京都.
- ・尾崎煙雄/2018.4/寄主をだます仕組み～寄生植物の分子生物学～/ヤドリギ会議/中央区環境情報センター/東京都.
- ・尾崎煙雄・斉藤明子・鈴木 勝・斉藤 修/2018.5/房総丘陵における清澄山系の昆虫相の特異性/2018年度東京大学千葉演習林利用者説明会/東京大学千葉演習林/鴨川市.
- ・尾崎煙雄・斉藤明子・村川功雄/2018.1/羽化トラップによるカンノナガキイムシ成虫の脱出状況/平成30年度ナラ枯れ情報交換会議/東京大学千葉演習林/鴨川市.
- ・尾崎煙雄/2018.12/地衣類を食べる *Enispa* 属の幼虫/千葉県昆虫談話会例会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・尾崎煙雄・佐々木知幸・富田瑞樹/2019.2/千葉県のヤドリギについて/千葉県生物学会会員研究発表大会/千葉県立中央博物館/千葉市.

#### 古木達郎

- ・古木達郎/2018.8/オンタケヤスデゴケ *Frullania schensiana* の眼点細胞/日本蘚苔類学会第47回富山大会/富山大山研修センター/富山市.
- ・古木達郎・佐藤 謙/2018.8/北海道大雪山で確認された日本新産タイ類 *Scapania obcordata*/日本蘚苔類学会第47回富山大会/富山大山研修センター/富山市.

#### 岡崎浩子

- ・岡崎浩子・奈良正和・中里裕臣・田村 亨・伊藤一充/2018.5/千葉県屏風ヶ浦の上部更新統香取層基底にみられる複合シーケンス境界/日本地球惑星科学連合 2019年大会/幕張メッセ/千葉市.
- ・田村 亨・納谷友規・中島 礼・中澤 努・岡崎浩子・中里裕臣・奥野淳一/2018.8/OSL年代層序による関東平野北部の地殻変動レジームシフトの探求/日本第四紀学会/首都大学東京/東京都.
- ・Okazaki, H., T. Yoshii, Y. Miyata/2018.12/Hydraulic jump deposits of an outcrop and a flume experiment/American Geophysical Union/Washington Convention Center/Washington DC, USA.

#### 後藤 亮

- ・武田浩輔・後藤 亮・木村清志・半澤直人/2018.7/パラオ諸島に生息するトウゴロウイワシ科 *Atherinomorus* 属とノコギリハゼ科 *Ophiocara* 属魚類の分類学的検討/日本動物学会東北支部大会/山形大学/山形市.
- ・武田浩輔・後藤 亮・木村清志・小林大純・本村浩之・半澤直人/2018.1/パラオ諸島に生息するトウゴロウイワシ科 *Atherinomorus* 属とノコギリハゼ科 *Ophiocara* 属魚類の分類学的検討/日本魚類学会/国立オリンピック記念青少年総合センター/東京都.
- ・後藤 亮/2018.12/集団サイズと遺伝的多様性の関係について/第3回関東淡水魚研究会/佐倉草ぶえの丘/佐倉市.

#### 宮川尚子

- ・宮川尚子/2018.9/2017年6月に千葉県勝浦市に漂着したツノシマクジラの記録/日本哺乳類学会/信州大学/上伊那郡南箕輪村.

#### 【環境教育研究科】

##### 島立理子

- ・島立理子/2018.9/地域と連携して在来作物の種子を守る/台湾の博物館歴史学/台北芸術大学/台北.

#### 【分館海の博物館】

##### 川瀬裕司

- ・川瀬裕司/2018.9/アマミホシゾラフグの雄が産卵床の周辺に並べる飾りの選択性/日本動物行動学会/京都大学/京都市.
- ・川瀬裕司・津波古健/2018.1/産卵床の周りに放射状の溝を掘るトンガリハゼ属の1種-3の繁殖行動/日本魚類学会/国立オリンピック記念青少年総合センター/東京都.

立川浩之

- ・立川浩之・北野裕子・藤井琢磨/2018.6/鹿児島県奄美大島海域で採集されたアワサンゴ類（刺胞動物門：花虫綱：イシサンゴ目：ミドリイシ科）/日本動物分類学会/鹿児島大学/鹿児島市.
- ・北野裕子・藤井琢磨・奥裕太郎・野村恵一・立川浩之・深見裕伸/2018.11/日本産旧ナガラハナサンゴ属の分子系統解析/日本サンゴ礁学会/琉球大学/西原町.

奥野淳兒

- ・奥野淳兒/2019.2/村越三千男による海洋生物を扱った図鑑類/千葉県生物学会 2019 年度会員研究発表会/千葉県立中央博物館/千葉市.

菊地則雄

- ・菊地則雄・佐川麻理子・中澤満雄・南 誓子/2019.3/多摩川河口干潟における絶滅危惧種アサクサノリの生態学的研究/日本藻類学会第 43 回大会/京都大学/京都市.
- ・吉川祥代・寺田竜太・渡邊裕基・菊地則雄・寫田 智/2019.3/紅藻アマノリ類の乾燥適応/日本藻類学会第 43 回大会/京都大学/京都市.
- ・神谷有紀・菊地則雄・寫田 智/2019.3/紅藻アマノリ類の環境適応に関する生育特性/日本藻類学会第 43 回大会/京都大学/京都市.
- ・瀬戸彩映里・小林哲幸・菊地則雄・寫田 智/2019.3/アサクサノリ・スサビノリの多価不飽和脂肪酸と環境適応の関係/日本藻類学会第 43 回大会/京都大学/京都市.

柳 研介

- ・柳 研介・泉 貴人/2018.5/*Capnea* の周口筋について/日本刺胞動物・有櫛動物研究談話会/京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所/白浜町.
- ・泉 貴人・柳 研介/2018.5/チビナスイソギンチャク狂想曲 ～シノニマイズで大混乱！～/日本刺胞動物・有櫛動物研究談話会/京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所/白浜町.
- ・泉 貴人・柳 研介・藤田敏彦/2018.6/チビナスイソギンチャク *Anemonactis minutus* とキノコギンチャク *Anemonactis* sp. (刺胞動物門花虫綱イソギンチャク目) の分類学的再検討/日本動物分類学会/鹿児島大学/鹿児島市.
- ・泉 貴人・柳 研介・藤田敏彦/2018.9/ホソイソギンチャク *Metedwardsia akkeshi* の分子系統解析に基づく分類の再検討と同属種の報告/日本動物学会 (中止だが発表したものとして扱うとの学会声明有)/札幌コンベンションセンター/札幌市.
- ・柳 研介/2018.1/イソギンチャク類の体のつくり・生態・分類/2018 年度日本付着生物学会シンポジウム「刺胞動物の付着：その不思議でユニークな生態や機能」/海洋開発研究機構横浜研究所/横浜市.
- ・Benedict, C., B.M. Titus, R. Laroche, L.C. Gusmao, V. Van Deusen, T. Chiodo, C.P. Meyer, M.L. Berumen, A. Bartholomew, K. Yanagi, J.D. Reimer, T. Fujii, M. Daly, E. Rodriguez /2019.1/Phylogenetic relationships among the clownfish hosting sea anemones/Society for Integrative and Comparative Biology (SICB) Meeting/Tampa Marriott Waterside and Tampa Convention Center, USA/Florida, USA.
- ・Titus, B.M., C. Meyer, M.L. Berumen, A. Bartholomew, J.D. Reimer, K. Yanagi, E. Rodriguez/2019.1/Systematics and Species Delimitation of the Clownfish-Hosting Sea Anemones: Are There Really Only 10 Host Species? / Society for Integrative and Comparative Biology (SICB) Meeting/Tampa Marriott Waterside and Tampa Convention Center, USA/Florida, USA.
- ・角井敬知・自見直人・大矢佑基・藤原義弘・矢吹彬憲・下村通誉・柳 研介・上野大輔・広瀬雅人・田中隼人・藤本心太・小川晟人・岡本章玄・久野光輝/2019.2/かいいい KR18-15 航海により南西諸島周辺から得られた深海生物/ブルーサイエンス・テク 2019/横浜港大さん橋ホール/横浜市.

村田明久

- ・青木美鈴・仲岡雅裕・野田隆史・本村泰三・田中義幸・阿部拓三・太齋彰浩・青木優和・鈴木孝男・早川 淳・金谷 弦・深谷肇一・多留聖典・飯島明子・村田明久・田中次郎・白山義久・山北剛久・栗原健夫・坂西芳彦・島袋寛盛・浜口昌巳・堀 正和・吉田吾郎・木村妙子・倉島 彰・向井 宏・石田 惣・古賀庸憲・川井浩史・村瀬 昇・逸見泰久・森 敬介・寺田竜太・山本智子・岸本和雄・環境省生物多様性センター/2019.3/環境省モニタリングサイト 1000 沿岸域調査(磯・干潟・アマモ場・藻場) 10 年のまとめ/日本生態学会/神戸国際会議場・神戸国際展示場/神戸市.

本吉正宏

- ・本吉正宏/2018.6/富士山宝永噴火と房総/千葉県文化財保護協会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・本吉正宏/2018.6/古文書や遺跡などに見られる外房地域の地震・津波と防災・減殺について/千葉県青少年赤十字夷隅地区賛助奉仕団/夷隅教育会館/いすみ市.
- ・本吉正宏/2019.1/「元禄地震津波を歩く—いすみ市・御宿町—」/いすみ市郷土資料館歴史教室/いすみ市郷土資料館/いすみ市.

## 6 研究交流

### (1) 海外出張

- 丸山啓志
- ・渡航先 : アメリカ合衆国
- ・渡航目的 : 調査「骨格標本及び化石標本データ収集」
- ・渡航期間 : 平成 30 年 12 月 2 日～16 日
- ・備考 : 助成金 (藤原ナチュラルヒストリー財団)

- 吹春俊光
- ・渡航先 : ラオス人民共和国
  - ・渡航目的 : 野外で見られる・マーケットで販売される大型菌類相調査
  - ・渡航期間 : 平成 30 年 4 月 26 日～5 月 6 日
  - ・備考 : 科研費
- 島立理子
- ・渡航先 : 大韓民国
  - ・渡航目的 : 韓国国立民俗博物館からの招聘による共同調査
  - ・渡航期間 : 平成 30 年 7 月 23 日～8 月 13 日 (22 日間)
  - ・備考 : 韓国民俗博物館フェローシップ

## (2) 海外研究者の来訪

### Denis Audo

- ・国籍・所属 : フランス・昆明大学
- ・滞在期間 : 平成 30 年 11 月 17 日
- ・対応職員 : 加藤久佳

### Nguyen Phuong Thao

- ・国籍・所属 : ベトナム社会主義共和国・ベトナム科学技術アカデミー
- ・滞在期間 : 平成 30 年 4 月 1 日-平成 31 年 3 月 31 日
- ・対応職員 : 吹春俊光

### Owen Jansen

- ・国籍・所属 : アメリカ合衆国・ハーバード大学
- ・滞在期間 : 平成 30 年 10 月 31 日
- ・対応職員 : 吹春俊光

### Sérgio N. Stampar

- ・国籍・所属 : ブラジル連邦共和国・サンパウロ州立パウリスタ大学
- ・滞在期間 : 平成 30 年 7 月 2 日-4 日
- ・対応職員 : 柳 研介

### Young Ho Koh

- ・国籍・所属 : 大韓民国・国立済州大学校
- ・滞在期間 : 平成 30 年 9 月 6 日-平成 30 年 9 月 12 日
- ・対応職員 : 菊地則雄

## (3) 各種委員・非常勤講師等の受託

### 林 浩二

- ・非常勤講師／東邦大学理学部／2018.4.1-2019.3.31
- ・非常勤講師／星槎大学／2018.4.1-2019.3.31
- ・事業運営協議会委員／千葉市少年自然の家／2018.4.1-2019.3.31
- ・博物館の管理運営に関する研修企画運営会議 委員／文化庁／2018.4.1-2019.3.31

### 坂田 歩美

- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会地衣植物分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31

### 平田 和彦

- ・非常勤講師／日本女子大学／2018.7-2020.3.31
- ・鳥類保護委員会・委員／日本鳥学会／2018.4.1- (期限明記なし)
- ・生態学ワーキンググループ・リーダー／日本ジオパークネットワーク／2017.3- (期限明記なし)
- ・編集部員／千葉県生物学会／2018.4.1-2021.3.31

### 斉藤 明子

- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会昆虫分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31

### 八木 令子

- ・市原市地磁気逆転地層保存活用検討委員会委員／市原市教育委員会／2017.10.1-2019.3.31
- ・墨古沢南 I 遺跡調査指導委員会委員／酒々井町教育委員会／2016.6.1-2019.3.31

### 伊左治 鎮司

- ・非常勤講師／千葉大学／2018.4.1-2019.3.31
- ・白山市手取層群化石調査協議会委員／石川県白山市／2018.8-2019.3.31

### 萩野 康則

- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員 (動物部会 : 多足類) / 千葉県環境生活部自然保護課 / 2018.4.1-2019.3.31
- ・環境省希少野生動植物種保存推進員 / 環境省自然環境局野生生物課 / 2018.7-2021.6
- ・評議員 / 日本土壤動物学会 / 2018.5-2020.5

### 駒井 智幸

- ・平成 30 年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会検討委員 / 環境省自然環境局 / 2018.8-2019.3.31

- ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／2018.7-2021.6
  - ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：甲殻類）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
- 下稲葉 さやか
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：哺乳類）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／2018.7-2021.6
- 吹春 俊光
- ・平成30年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会検討委員／環境省自然環境局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（菌類）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
- 原田 浩
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（植物・菌類部会：地衣類）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
- 天野 誠
- ・日本植物分類学会絶滅危惧植物第一委員会 千葉県主任調査員／日本植物分類学会／2018.4.1-2019.3.31
  - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（植物・菌類部会：種子植物）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・東邦大学理学部大学院非常勤講師／東邦大学理学部／2018.10-2019.3.31
- 山本 伸子
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会種子植物分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
- 田邊由美子
- ・非常勤講師／千葉大学文学部／2018.4.1-2019.3.31
- 高橋 覚
- ・富里市文化財審議委員／富里市教育委員会／2018.4.1-2019.3.31
- 加藤 修司
- ・木更津市史編集部会考古部会長／木更津市教育委員会／2018.4.1-2019.3.31
- 黒住 耐二
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：貝類）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2018.7-2021.6
  - ・千葉県ミヤコタナゴ保全協議会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4-（期限明記なし）
  - ・千葉県市川市雷下遺跡の貝サンプル資料の取扱い及び分析方法の指導／（公財）千葉県教育振興財団／2015.1-2019.3
- 御巫 由紀
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会種子植物分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・木更津市文化財保護審議委員／木更津市教育委員会／2018.4.1-2019.3.31
  - ・市川市緑の調査専門委員／市川市公園緑地課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・長野県環境影響評価技術委員／長野県環境部環境政策課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・国際香りのバラ新品種コンクール審査員／国営越後丘陵公園／2018.4.1-2019.3.31
  - ・非常勤講師／千葉大学／2018.4.1-2019.3.31
- 倉西 良一
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：昆虫）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31
- 林 紀男
- ・千葉県印旛沼水質改善技術検討会植生ワーキンググループ委員／千葉県県土整備部河川環境課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・千葉県印旛沼水質改善技術検討会生態系ワーキンググループ委員／千葉県県土整備部河川環境課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・千葉県手賀沼水生植物再生事業検討会委員／千葉県環境生活部水質保全課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・皇居外苑濠水環境管理検討会委員／環境省自然環境局皇居外苑管理事務所／2018.4.1-2019.3.31
  - ・非常勤講師／東邦大学理学部／2018.4.1-2019.3.31
  - ・公益財団法人国際科学振興財団兼任研究員／公益財団法人国際科学振興財団／2018.6-2019.3.31
- 尾崎 煙雄
- ・非常勤講師／千葉大学理学部／2018.4.1-2019.3.31
  - ・環境省委託事業「モニタリングサイト1000里地調査」検討委員会委員／（公財）日本自然保護協会／2018.4.1-2019.3.31
- 古木 達郎
- ・平成30年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会検討委員／環境省自然環境局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31
  - ・平成30年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会検討委員／環境省自然環境局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31

- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（植物・菌類部会：蘚苔類）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
- 由良 浩 ・成東・東金食虫植物群落保護検討委員会委員／山武市教育委員会／2018.4.1-2019.3.31
- 大庭 照代 ・評議員／日本鳥類保護連盟／2018.4.1-2019.3.31  
 ・平成30年度三番瀬鳥類個体数経年調査業務受託者選定委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
- 岡崎 浩子 ・教科書図書検定調査審議会委員／文部科学省／2018.4.1-2019.3.31  
 ・県立船橋高校SSH運営指導委員／千葉県教育委員会／2018.4.1-2019.3.31
- 後藤 亮 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：魚類）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31  
 ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31
- 宮川 尚子 ・非常勤講師／千葉科学大学／2018.4.1-2019.3.31  
 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会哺乳類分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
- 桑原 和之 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：鳥類）／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31  
 ・重要生態系監視地域モニタリング推進事業（シギ・チドリ類調査に関する検討会委員）／環境省生物多様性センター／2018.4.1-2019.3.31  
 ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2018.4.1-2019.3.31  
 ・海辺の生物国勢調査に関する研究会検討委員／環境省自然保護局野生生物課／2018.12.25-2019.3.31  
 ・千葉県環境審議会自然環境部会委員／千葉県環境政策課／2018.4.1-2019.3.31  
 ・千葉県環境審議会鳥獣部会委員／千葉県環境政策課／2018.4.1-2019.3.31  
 ・千葉市の鳥・コアジサシの保護についての調査協力／千葉市環境保全課／2018.4.1-2019.3.31
- 島立 理子 ・木更津市史編集部会部会委員／木更津市／2018.4.1-2019.3.31  
 ・木更津市史編集委員会委員／木更津市／2018.4.1-2019.3.31  
 ・野田市史編さん事業専門委員／野田市／2018.4.1-2019.3.31
- 川瀬 裕司 ・千葉大学大学院理学研究科非常勤講師／千葉大学大学院理学研究院／2018.4.1-2019.3.31
- 立川 浩之 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会鳥類分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31
- 菊地 則雄 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会藻類分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-2019.3.31  
 ・千葉県ミヤコタゴ保全協議会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.4.1-（期限明記なし）  
 ・非常勤講師／東京大学／2018.4.1-2018.8.31  
 ・勝浦市浜勝浦川浄化対策推進協議会委員／勝浦市／2017.4.1-2019.3.31
- 柳 研介 ・岡山県野生動植物調査検討会動物部会協力員／岡山県野生動植物調査検討会動物部会／2018.11-2019.3.31
- 村田 明久 ・モニタリングサイト1000沿岸域調査磯分科会委員／環境省自然環境局生物多様性センター／2018.4.1-2019.3.31
- 本吉 正宏 ・いすみ市文化財審議会委員／いすみ市教育委員会／2018.4.1-2020.3.31  
 ・いすみ市郷土資料館運営協議会委員／いすみ市教育委員会／2018.4.1-2020.3.31  
 ・勝浦市文化財審議会委員／勝浦市教育委員会／2018.4.1-2019.2.28  
 ・南房総市文化財審議会委員／南房総市教育委員会／2018.4.1-2020.3.31

（４）共同研究員、市民研究員、研究生の受入れ

ア 共同研究員

共同研究員は、当館職員と共同で当館の資料や設備等を利用して研究を行う館外の研究者・専門家で、本年度は36名（継続29名、新規7名）を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当	区分
木村 陽子	千葉県の維管束植物相に関する研究	天野 誠	継続
豊谷 純	地域の音環境の記録および音声資料の共有を促進する地理情報ネットワークシステムの構築	大庭照代	継続
浅井 秀彦	銚子層群の動物化石相	加藤久佳	継続
鈴木 稔	房総半島沿岸域に生育するソゾ属 ( <i>Laurencia</i> ) 海藻の成分分類学的研究	菊地則雄	継続
木村 悟朗	マストラッピングによるヒトスジシマカ個体数の制御	倉西良一	継続



氏名	研究テーマ	担当	区分
日暮 卓志	コガネムシ類（特にムネアカセンチュウコガネとコフキコガネ）の生態と分類	倉西良一	継続
中村 俊彦	生態園植生復元地の群落動態とコケ植物の変遷に関わる調査研究	倉西良一	継続
鈴木 弘行	東京湾岸の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
箕輪 義隆	利根川水系の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
今井 優	草党性鳥類のハビタット評価	桑原和之	継続
斎藤 敏一	利根川水系の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
田尻 浩伸	里地、特に農耕地における鳥類相と環境利用	桑原和之	継続
布留川 毅	外房海岸における鳥類相の変遷	桑原和之	継続
平岡 礼鳥	日本産テッポウエビ属の分類学的研究	駒井智幸	継続
小田島高之	総合博物館の特性を生かした古写真データベースの作成とその活用	島立理子	継続
吉川 裕子	地衣類の化学分類	原田 浩	継続
木下 靖浩	地衣類の化学分類	原田 浩	継続
坪田 美保	地衣類の共生藻に関する研究	原田 浩	継続
綿貫 攻	日本産スミイボゴケ属地衣類の分類学的研究	原田 浩	継続
Nguyen Phuong Thao	アンモニア菌類・糞生菌類・ヒトヨタケ類の研究	吹春俊光	継続
富谷 朗子	シアノバクテリア-植物共生の多様性	古木達郎	継続
佐土 哲也	ユニバーサルプライマーに基づく次世代シーケンサを用いた環境 DNA の分析法の確立ならびにリファレンスデータの収集	宮 正樹	継続
福地 毅彦	ユニバーサルプライマーに基づく次世代シーケンサを用いた環境 DNA の分析法の確立ならびにリファレンスデータの収集	宮 正樹	継続
平野 弥生	Medusozoa の刺胞動物の多様性と生活史に関する研究	柳 研介	継続
泉 貴人	Anenthemonae 亜目イソギンチャクの系統分類学的研究	柳 研介	継続
原 正利	ブナ科植物ほかの標本作成および生態園の植物生態観察	山本伸子	継続
大野 啓一	芽生えに関する記載的研究	由良 浩	継続
上野 尚久	ショウジョウバエ属昆虫における種内の遺伝的多様性とその生態的効果	倉西良一	新規
高橋 佑磨	ショウジョウバエ属昆虫における種内の遺伝的多様性とその生態的効果	倉西良一	新規
宮田 昌彦	海産藻類の研究	吹春俊光	新規
井上 侑哉	苔類ツキヌキゴケ科の分子系統学的研究	古木達郎	新規
並木 美紗子	資料収集から保管を経て資料活用に至る一連のとりくみに対する、博物館教育の視点からの分析	宮川尚子	新規
茶木 慧太	ラン科シュンラン属植物における菌従属栄養植物への進化過程の解明	由良 浩	新規

#### イ 市民研究員

市民研究員は当館職員の助言により館内外で調査研究活動を行う市民で、本年度は60名（継続49名、新規11名）を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当	区分
森山 美恵	博物館音声資料の整理と活用について「カタログ化」	大庭照代	継続
金澤 浩美	「中央博生物音響受入管理システム」の再整備と音源データベースの改善について	大庭照代	継続
鈴木 典子	自然界の音から音楽へとなぐ音認識に関する研究	大庭照代	継続
金谷 小百合	ヤドリギの生態調査及び繁殖について	尾崎煙雄	継続
石井 明夫	北総台地における木下層化石の研究	加藤久佳	継続
松浦 良彦	1) 銚子層群の無脊椎動物化石の研究	加藤久佳	継続
	2) 上総層群万田野層の古生物相		
時田 徹	三浦層群および上総層群の深海性動物化石の分布調査	加藤久佳	継続
山本 高久	カリブ海に生息する巻貝 <i>Cittarium pica</i> と二枚貝 <i>Argopecten nucleus</i> の研究	黒住耐二	継続
隈部 修	コジュリン等、利根川水系の湿地に生息する鳥類の生態に関する研究	桑原和之	継続
齋藤 修	千葉県産蛾類データベースの構築	斎藤明子	継続
鈴木 勝	千葉県北部地域の昆虫相（甲虫類）	斎藤明子	継続
金子 美織	御宿町、勝浦市周辺の昆虫相の解明	斎藤明子	継続

氏名	研究テーマ	担当	区分
綾部 宏子	迅速測図原図から探る千葉県景観- 印旛沼周辺を中心に-	白井 豊	継続
吉田 文夫	迅速測図原図の「視図」から探る明治10年代の千葉県印旛郡域の石造物	白井 豊	継続
赤司 卓也	房総半島の歴史的建築用石材の旧丁場及び産出石材の使途とその現状調査	高橋直樹	継続
石井 良三	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
宇賀神 俊一	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
佐藤 信和	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
店網 美智子	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
野原 政雄	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
村山 雄三	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
斎藤 佐和	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
野口 雅治	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
河原 敏行	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
木澤 武司	砂の鉱物分析	高橋直樹	継続
山田 俊弘	リンネコレクションを利用した科学史研究とその教育上の意義について	高橋直樹	継続
関口 優紀	千葉石に関する生成環境および生成条件の探求	高橋直樹	継続
本間 千舟	南房総市地域より産出した鉱物と化石の記録	高橋直樹	継続
森田 勝美	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
栗山 隆	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
大木 英雄	倭の五王と房総とのかかわりを探る- 倭済の動きを中心として	萩原恭一	継続
山田 寛治	千葉県に分布する水草の分類、生態に関する調査研究	林 紀男	継続
泉 宏子	房総の地衣類誌	原田 浩	継続
小山内 行雄	苗場山の地衣相	原田 浩	継続
加藤 裕一	21世紀の森と広場（松戸市）の地衣類観察の取り組み	原田 浩	継続
東 あずさ	地衣類の顕微鏡観察	原田 浩	継続
森田 考恵	白井市周辺の地衣類相	原田 浩	継続
越智 典子	長野県上田市周辺の地衣類相	原田 浩	継続
松崎 務	房総の地衣類誌	原田 浩	継続
高橋 雅彦	茨城県北部の地衣類相	原田 浩	継続
佐藤 友美	地衣類の顕微鏡観察	原田 浩	継続
加藤恵美子	きのこ類の研究	吹春俊光	継続
山田 茂	きのこ類の研究	吹春俊光	継続
額賀 章夫	きのこ類の研究	吹春俊光	継続
林 智絵	きのこ類の研究	吹春俊光	継続
井上 佳男	千葉県の自然・経済に役立つ微生物の研究	吹春俊光	継続
川合 正光	茂原-八積湿原とその周辺の水辺の蘚苔類相調査およびホソバオキナゴケの栽培方法の研究	古木達郎	継続
内海 陽一	流山市の蘚苔類（コケ植物）誌	古木達郎	継続
佐藤 恭子	地形模型はどのように、人々の役に立つか。	八木令子	継続
津野 絵里子	多様な来館者※に開かれたミュージアム活動の実現に向けた調査研究 ※障がいをもつ方、高齢者、乳幼児育児中の家族、日本語を母国語としない方々など	伊左治鎮司	新規
山本 恵子	ヒトスジシマカの産卵場所選択	倉西良一	新規
藤島 剛	印旛沼の鳥類相の解明	桑原和之・糠谷 隆	新規
藤島 成邦	印旛沼の鳥類相の解明	桑原和之・糠谷 隆	新規
吉田 佳代子	カプトムシにおける腸内共生微生物に関する研究	斎藤明子	新規
鶴田 賢治	スリランカ産ミバエ族（ハエ目：ミバエ科）の分類学的再検討	斎藤明子	新規
川井 恵美子	迅速測図原図から探る明治10年代の千葉県を中心とする関東地方の土地利用	白井 豊	新規

氏名	研究テーマ	担当	区分
田中 彩	新聞社と美術展覧会の関わりについて	新 和宏	新規
牧野 純子	茨城県土浦市、つくば市周辺における地衣類相調査	原田 浩	新規
弦巻 滋子	房総の地衣類誌、千葉市花見川区を中心に	原田 浩	新規
大木 萌子	ヴィクトリア朝期イギリスの植物文化史	御巫由紀	新規

#### ウ 研究生

研究生は、当館職員が大学と連携して研究指導を行う大学・大学院在籍の学生で、本年度は受入実績なし。

### Ⅲ 展示

#### 第1 本館

##### 1 常設展示

##### (1)常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
地学展示室	上総丘陵の地質	市宿層産クジラ化石キャプション2点	更新
	房総丘陵の地質-房総丘陵の化石	ザトウクジラ下顎骨化石キャプション	交換
	房総丘陵の地質-房総丘陵の化石	ザトウクジラ肋骨化石キャプション	交換
	房総丘陵の地質-房総丘陵の化石	クジラ類イラストパネル	撤収
	房総丘陵の地質-房総丘陵の化石	産出部位を示す骨格イラスト	撤収
	房総丘陵の地質-房総丘陵の化石	産状パネル（肋骨）	撤収
	下総台地の地質	関東ローム層はぎ取り標本中の火山灰層の年代キャプション	更新
	地震と房総	解説シート	平成30年度に観測された地震(13件)のデータに更新
	地震と房総	災害関係パンフレット（防災政策課）コーナー	新規追加
	トピックス:「ジオパークに行ってみよう」	「ジオパークに行ってみよう」解説パネル	更新（平成30年度9月段階）
トピックス:「地球磁場とその逆転」	解説パネル、玄武洞の玄武岩（兵庫県豊岡市）、房総半島の砂鉄（千葉県富津市）、磁鉄鉱拡大写真、河床に濃集した砂鉄写真	新規追加	
生物展示室	清澄山のジオラマ	ジオラマの林床	アカガシの落ち葉の補充
海洋展示室	ウォールケース	ケガニ剥製	破損を修復
	ウォールケース	イガグリガニ剥製	破損を修復
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ホンダギセル2個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ハコネギセル2個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ネコガイ1個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ツメタガイ2個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ナデシコ2個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ホンビノスガイ2個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ハナガイ1個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	シマワスレ3個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	コモチカワツボ3個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ウミゴマツボ3個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ミジンマイマイ2個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	サツマクリイロカワザンショウ3個体を追加
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門クモ類	コガネグモ凍結乾燥標本をオニグモ凍結乾燥標本に交換
	クジラ展示コーナー	脊索動物門哺乳綱鯨類	ツノシマクジラ1個体の頭骨を追加（H31企画展までの展示予定）
歴史展示室	すべて	子ども用解説パネル	語句の修正
	縄文時代の暮らし	刺突具	我孫子市下ケ戸宮前遺跡出土資料（借用）と銚子市余山貝塚資料（複製）を交換
	房総三国の成立	安房国義倉帳、下総国葛飾郡大嶋郷戸籍	手元解説パネル修正
	房総三国の成立	万葉集	説明パネルの誤りを修正
歴史展示室	豊臣秀吉の小田原攻めと房総	秀吉軍の房総への侵入図	パネルの誤りを修正
	近世の村	下総国相馬郡鷲野谷村の概要	説明文の誤りを修正

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
	産業と交通の発達	ペ粕	新規追加
	産業と交通の発達	魚油	新規追加
	ゆれる幕末と房総	「近世水滸伝」浮世絵	交換
	ゆれる幕末と房総	長脇差、十手、袖搦	配置・キャプション変更
	ゆれる幕末と房総	手元解説パネル「ペリー来航と政治の変動」	撤収
	ゆれる幕末と房総	手元解説パネル「改革組合村」	変更
	千葉県の成立と明治の県政	千葉県博覧図	交換
	県政の展開	千葉県博覧図	交換・追加
	明治の産業発達	千葉県博覧図	交換・追加
	陸上交通と内陸水運の発達	千葉県博覧図	交換
	農業・水産業の発達	千葉県博覧図	追加
	教育と文化	千葉県博覧図	交換・追加
	戦時下の暮らし	腕章	追加
かかわり展示室	平野のむらと水害	見どころポイントパネル「見方をかえてみよう！」	新規作成
	平野のむらと水害	見どころポイントパネル「人の命を救った船」	新規作成

## (2) 展示室音声ガイド機器の貸出

常設展示の解説を聞くことができる展示室音声ガイド機器（台数：10台）の貸出を行った。

貸出月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出回数	48	45	65	135	270	138	48	60	56	48	40	71	1,024回

## 2 特別展

### (1) 恐竜ミュージアム in ちば

ア 会 期 平成30年7月14日(土)～平成30年9月24日(月・休) (開催日数70日間)

イ 会 場 第1企画展示室、第2企画展示室、2階ホール、展示室前廊下

ウ 主 催 等

(ア) 主 催 千葉県立中央博物館

(イ) 後 援 NHK 千葉放送局、千葉テレビ放送、千葉日报社、bayfm78、千葉市教育委員会、日本古生物学会

(ウ) 協 力 アリオ蘇我、恐竜倶楽部、京葉銀行、そごう千葉店、千葉銀行、千葉興業銀行

(エ) 学術協力 我孫子市鳥の博物館、大野市教育委員会、神奈川県立生命の星・地球博物館、北九州市立自然史・歴史博物館、群馬県立自然史博物館、国立科学博物館、銚子ジオパーク推進協議会、白山市教育委員会、白山手取川ジオパーク推進協議会、ミュージアムパーク茨城県自然博物館

エ 入 場 者 数 65,504人

オ 担 当 者 伊左治鎮司

カ 概 要 ・恐竜の実物全身骨格2体を展示するとともに、「恐竜ってなんだ?」「恐竜の歯」などのテーマ展示を設け、幅広い年齢層に親しみやすいよう、マンガによる解説を実施した。

・恐竜時代のさまざまな生物の化石を展示し、37種ものタイプ標本を公開した。また、銚子ジオパークの紹介コーナーを設け、アンモナイトや「恐竜かもしれない骨」を展示し、千葉県の恐竜時代の地層と化石を紹介した。

・来館者が描いた恐竜の絵を展示したほか、恐竜マンガ教室、恐竜骨格復元教室など、幅広い年齢層が楽しめる講座・イベントを行った。

・第一線の研究者や銚子ジオパーク推進協議会の方などの多彩な講演者を招き、恐竜の魅力をさまざまな角度から紹介する講演会を開催した。

キ 主な展示資料 化石資料(実物・レプリカ)330点 (マイアサウラ実物全身骨格、カマラサウルス実物全身骨格、ティラノサウルス若年個体全身骨格レプリカ、デイノニクス全身骨格レプリカ、銚子層群産白亜紀軟体動物化石、手取層群産白亜紀動物植物化石など)

ク 関 連 事 業

(ア) オープニングイベント 7月14日

(イ) 恐竜の絵をかこう! 7月14日～16日

(ウ) 恐竜マンガ教室 8月5日 講師: 森本はつえ

(エ) 恐竜骨格復元教室 8月13日 講師: 徳川広和

- (オ) 恐竜くんトークショー 9月9日 講師：恐竜くん（田中真士）
- (カ) ミュージアム・トーク 会期中の土曜日 合計11日
- (キ) 講演会
  - ①7月29日「銚子ジオパークの魅力」講師：岩本直哉（銚子ジオパーク推進協議会）、小玉健次郎（銚子ジオパーク市民の会副会長）、山田勝彦（銚子ジオパークボランティアガイド）
  - ②8月12日「日本の恐竜、世界の恐竜」講師：高桑祐司（群馬県立自然史博物館）、徳川広和（恐竜造形作家）
  - ③8月19日「最新恐竜学」講師：真鍋真（国立科学博物館）

(ク) 出張関連イベント

- ①千葉市生涯学習センター 『ちば』が学べる施設紹介展示 4月25日～5月10日
- ②幕張メッセ 県民のちばワクワクフェスタ2018 6月10日
- ③イオン津田沼店 千葉県フェア 6月30日、7月1日
- ④都道府県会館 関東ブロック物産観光連絡協議会定例記者会 7月17日
- ⑤アリオ蘇我 アリ博「千葉県立中央博物館の課外授業 in アリオ蘇我」7月22日、9月23日
- ⑥アリオ蘇我 恐竜ミュージアム in ちば アリオ蘇我サテライト展示 7月21日～8月19日
- ⑦そごう千葉店 恐竜ミュージアム in ちば 特別展示ブース 7月24日～8月31日

ケ 印刷物

- (ア) チラシ A4版/120,000枚
- (イ) ポスター A2版/550枚
- (ウ) 解説パンフレット B5版/43,000部
- (エ) 恐竜クイズスタンプシート A4版/10,000枚
- (オ) 入場券 23,000枚

### 3 季節展

#### (1) 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」

- ア 会 期 平成30年3月3日(土)～5月27日(日)〔開催日数：49日間（平成30年度）〕
- イ 会 場 第1企画展示室、第2企画展示室、第1ホール、展示室前廊下
- ウ 主 催 等
  - (ア) 主催 千葉県立中央博物館
  - (イ) 後援 国土地理院、産業技術総合研究所地質調査総合センター、千葉市教育委員会
  - (ウ) 協力 千葉科学大学、千葉県防災危機管理部防災政策課、千葉県環境研究センター
- エ 入 場 者 数 7,642名（平成30年度：4月1日～5月27日）
- オ 担 当 者 八木令子
- カ 概 要 千葉県を6つの地域に分けて、土地の性質や成り立ちと災害との関係を示し、「身近な地域のことを知ること、いつ起こるかかわからない災害に備えることができる」というメッセージを伝える。
- キ 主な展示資料 地形模型35点、地層はぎ取り標本6点、鳥瞰図2点、映像5本、ハザードマップ、土地条件図、歴史資料など、写真パネル147点、解説パネル220点など。
- ク 関 連 事 業
  - (ア) 街なかの自然観察「東京の低地を歩く」平成30年5月13日(日)
  - (イ) 講座「かんたん地形模型を作ってみよう」平成30年5月6日(日)
  - (ウ) ゴールデンウィーク特別企画「地質ジオラマの電車を動かしてみよう」平成30年5月3日～5日
  - (エ) 中央博物館自然誌シンポジウム「大地の成り立ちを調べ、未来に備える」平成30年5月26日(土)
  - (オ) ミュージアムトーク：会期中原則日曜日 4月1、8、15、22、29日、5月4、6、13、20、27日 計10回

ケ 印刷物

- (ア) チラシ A4版/25,000枚（うち10,000枚は増刷）

コ その他

- (ア) 外部助成 JPSP 科研費 JP25350277「博物館における土地の履歴を読み解く防災教育の実践」（H25-29、文部科学省）

#### (2) 秋の展示「房総丘陵はすごい ー調べてびっくり新発見の数々ー」

- ア 会 期 平成30年10月27日(土)～12月24日(月・休)〔開催日数：51日間〕
- イ 会 場 第1企画展示室、第1ホール
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 7,277名
- オ 担 当 者 原田 浩
- カ 概 要 24年度から5カ年にわたって実施した重点研究事業「房総丘陵の自然ー過去、現在、未来ー」の成果を踏まえ、千葉県内で最も豊かな陸域の自然が残された房総丘陵について、地学、動物学、植物菌類学の各分野からその魅力を紹介した。

キ 主な展示資料 地形模型 5 点、地質・岩石標本 45 点、化石標本 49 点、演習林資料 15 点、植物・菌類標本等 103 点、昆虫標本等 1200 点、写真等 280 点など。

ク 関連事業

- (ア) 講演会「房総丘陵のここがすごい」 11月23日(金・祝)
- (イ) 観察会「勝浦市鵜原海岸の地層」 11月11日(日)
- (ウ) 観察会「コケ植物の観察」 11月17日(土)
- (エ) 観察会「トドの化石をみつけよう」 12月2日(日)
- (オ) 観察会「郊外の地衣類」 12月16日(日)
- (カ) ミュージアム・トーク 10月27日(土)、28日(日)、11月3日(土・祝)、10日(土)、17日(土)、23日(金・祝)、24日(土)、12月1日(土)、2日(日)、8日(土)、15日(土)、22日(土)、24日(月・休)

ケ 印刷物

- (ア) チラシ A4版/25,000枚

(3) 春の展示「ちばの鉄道物語 一線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』」

ア 会 期 平成31年2月23日(土)～6月2日(月・祝)〔開催日数：32日間(平成30年度)〕

イ 会 場 第1企画展示室、第1ホール

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 8,643名(平成30年度：2月23日～3月31日)

オ 担 当 者 宮 正樹、桑原和之、内田龍哉、島立理子、竹内洋子

カ 概 要 平成30年度は、明治150年という節目にあたることから、わが国の社会・産業・文化の近代化を支えた鉄道に焦点をあて、千葉県内における鉄道の発達とそれに伴う千葉県の社会・世相の変化について、鉄道に関する実物資料・書籍・絵葉書・古写真・模型などを用いて紹介した。

キ 主な展示資料 鉄道他模型 97件 240点、ジオラマ等 1件、絵画 1点、鉄道関係図書 26冊、鉄道資料(印刷物)62件 85点、鉄道資料(実物)73件 214点、解説パネル 27点、写真パネル 29点、地図パネル 5点など。

ク 関連事業(平成30年度分のみ)

- (ア) 記念講演会「鉄道と行商―消えゆく「カンカン部隊」を追って―」講師：山本志乃(旅の文化研究所 研究主幹)  
期日：2月23日(土) 会場：本館講堂
- (イ) 講演会(千葉県立中央図書館と共同開催)「千葉の伝承と鉄道」講師：野村典彦(千葉大学非常勤講師)  
期日：3月10日(日) 会場：本館講堂
- (ウ) チーバくと鉄道クイズ 3月24日(日)
- (エ) ミュージアム・トーク 2月24日(日)、3月3日(日)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、21日(木・祝)、23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)

ケ チ ラ シ A4版/15,000枚

コ そ の 他

4 生態園トピックス展

(1) 生態園の野鳥 一秋から冬へ

ア 会 期 平成30年10月10日(土)～平成31年2月17日(日)〔開催日数：107日間〕

イ 会 場 生態園オリエンテーションハウス

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 18,396名

オ 担 当 者 大庭照代

カ 概 要 生態園で過去見られた野鳥と現在見られる野鳥を、剥製や写真、動画などで紹介した。鳥の鳴き声を聞いて比較できるコーナーも設置した。

キ 主な展示資料 過去および現在見られる主な野鳥の剥製、写真、動画、音源、解説パネルなど。

ク 関連事業

- (ア) ミュージアム・トーク 平成30年10月14日、11月18日、平成31年1月20日
- (イ) 自然の音サロン秋 平成30年10月13日 自然の音サロン冬 平成31年2月9日
- (ウ) 収蔵庫見学 平成30年12月15日
- (エ) 冬鳥ウォッチング 平成31年1月13日
- (オ) 野鳥ミニ観察会 平成30年10月20日、11月17日、12月8日、平成31年1月19日

(2) キツネノヤリタケ生態園から新産地報告

ア 会 期 平成31年3月19日(土)～令和元年5月26日(日)〔開催日数：61日間〕

イ 会 場 生態園オリエンテーションハウス

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 2,965名(平成30年度：3月19日～3月31日)

オ 担 当 者	山本伸子
カ 概 要	千葉県初報告となるキノコ「キツネノヤリタケ」が生態園で発見されたことを受け、その形態的特徴や生態がわかる資料を展示した。
キ 主な展示資料	解説パネル7枚、キノコ乾燥標本、レプリカ、植物おし葉標本、生体展示（鉢植え）
ク 関連事業	（平成30年度はなし）

## 5 トピックス展

### (1) 開館30周年記念トピックス展「開館30年の歩み」

ア 会 期	平成31年2月2日(土)～5月13日(日)〔開催日数：57日間（平成30年度）〕
イ 会 場	第2企画展示室
ウ 主 催 等	千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数	3,079名（平成30年度：2月2日～3月31日）
オ 担 当 者	開館30周年記念事業プロジェクトチーム（主担当：駒井智幸）
カ 概 要	平成31年2月2日に開館30周年という節目を迎えるにあたり、これまでの多彩な博物館活動について紹介する展示を実施した。
キ 主な展示資料	主要なできごとをまとめた年表、館の代表的なイベント（展示、教育普及、研究活動）を紹介する写真パネル、歴代の企画展・特別展のポスター・チラシ、開館時の新聞記事や写真・文献資料、職員により記載された新種のタイプ標本など計156点
ク 印 刷 物	なし

## 6 ミニトピックス展

### (1) 蒔絵師・深山美峰—無形文化財に指定された技—

ア 会 期	平成30年6月2日(土)～6月24日(日)（開催日数：20日間）
イ 会 場	展示室前廊下
ウ 主 催 等	千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数	3,149名（会期中本館入場者総数）
オ 担 当 者	田邊由美子
カ 概 要	県の無形文化財に指定された蒔絵（保持者：深山美峰）について、深山氏の作品を展示して紹介した。
キ 主な展示資料	蒔絵作品 蒔絵制作工程
ク 関連事業	
	(ア) ミュージアム・トーク 6月3日(日)、6月24日(日)
	(イ) 文化財記録映像上映会 6月10日(日)

### (2) 特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー

ア 会 期	平成30年6月2日(土)～6月24日(日)（開催日数：20日間）
イ 会 場	「房総の歴史」展示室
ウ 主 催 等	千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数	3,149名（会期中本館入場者総数）
オ 担 当 者	田邊由美子
カ 概 要	千葉市に所在する加曽利貝塚が平成29年10月に特別史跡に指定されたことを記念し、加曽利貝塚に関連する土器の展示を行った。
キ 主な展示資料	市原市武士遺跡出土土器（加曽利E式、加曽利B式）
ク 印 刷 物	
	(ア) ポスター B2版/500枚

### (3) 「パンツをはく？」ヤドカリに新たな発見

ア 会 期	平成30年6月12日(火)～9月2日(日)〔開催日数：83日間〕
イ 会 場	海洋展示室
ウ 主 催 等	千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数	46,824名（会期中本館入場者総数）
オ 担 当 者	駒井智幸

### (4) 鹿児島湾の深海からテッポウエビの新種を発見

ア 会 期	平成30年6月26日(火)～9月2日(日)〔開催日数：69日間〕
イ 会 場	海洋展示室
ウ 主 催 等	千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数	44,623名（会期中本館入場者総数）



- オ 担 当 者 駒井智幸  
 カ 概 要 鹿児島湾中央部の水深 200m を超える深海から発見されたテッポウエビ属の新種 *Alpheus longipalma* Komai and Ohtomi, 2018 (和名：サツマテッポウエビ) を紹介した。  
 キ 主な展示資料 サツマテッポウエビのパラタイプ標本 1 点、解説用ポスター 1 点

(5) 十二支にちなんで-亥-

- ア 会 期 平成 31 年 1 月 5 日(土)～平成 31 年 1 月 20 日(日)〔開催日数：14 日間〕  
 イ 会 場 第 2 企画展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館  
 エ 入 場 者 数 1,855 名 (会期中本館入場者総数)  
 オ 担 当 者 御巫由紀・萩野泰則  
 カ 概 要 平成 31 年の十二支は「亥」(いのしし)であり、イノシシと、イノシシに近縁な動物であるブタにちなんで命名されたさまざまな生きものなどを紹介した。  
 キ 主な展示資料 イノコヅチ等の植物標本 5 種、小金原鹿狩図屏風など

(6) 特別公開！千葉県指定有形文化財『千葉寺経塚出土資料』

- ア 会 期 平成 31 年 1 月 12 日(土)～平成 31 年 2 月 3 日(日)〔開催日数：20 日間〕  
 イ 会 場 第 1 企画展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館  
 エ 入 場 者 数 3,421 名 (会期中本館入場者総数)  
 オ 担 当 者 田邊由美子  
 カ 概 要 当館で仮保管中の千葉県指定有形文化財「千葉寺経塚出土資料」を特別公開し、文化財の活用を図った。  
 キ 主な展示資料 千葉寺経塚出土経筒、青白磁合子 (千葉県立千葉高等学校所蔵)

(7) ツノシマクジラ ～千葉にやってきた幻のクジラ～

- ア 会 期 平成 31 年 1 月 20 日(火)～平成 31 年 2 月 17 日(日)〔開催日数：24 日間〕  
 イ 会 場 「生物の分類」展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館  
 エ 入 場 者 数 4,232 名 (会期中本館入場者総数)  
 オ 担 当 者 宮川尚子・下稲葉さやか  
 カ 概 要 平成 29 年、勝浦市に幻のクジラと呼ばれるツノシマクジラが漂着し、当館で骨格を回収した。国内 4 例目となるツノシマクジラの骨格を展示し、紹介すると共に、座礁鯨類の回収作業や標本化作業などについて写真を用いて紹介した。  
 キ 主な展示資料 ツノシマクジラ頭骨、ハンドウイルカの下顎骨、写真パネルなど  
 エ 関 連 行 事  
 (ア) 連続講座「博物館のお仕事～幻のクジラ ツノシマクジラの展示・イベントを作る～」平成 30 年 9 月 1 日～平成 31 年 2 月 17 日  
 (イ) 動物学講座「クジラ教室 1 海の巨大生物の秘密を探ろう」 2 月 16 日  
 (ウ) 動物学講座「クジラ教室 2 海の巨大生物の秘密を探ろう」 2 月 17 日  
 ケ そ の 他  
 (ア) 外部資金 平成 30 年度 「海の学びミュージアムサポート」プログラム 2 「海の博物館活動サポート」 (公益財団法人 日本海事科学振興財団 船の科学館)

(8) わが家にある少しこわい石-2 億 9 千 9 百万年前のあなたを探してみえたこと-

- ア 会 期 平成 31 年 1 月 20 日(日)～平成 31 年 3 月 3 日(日)〔開催日数：37 日間〕  
 イ 会 場 2 階ホール 「房総の地学」展示室入口付近  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館  
 エ 入 場 者 数 7,606 名 (会期中本館入場者総数)  
 オ 担 当 者 伊左治鎮司  
 カ 概 要 県民による博物館利用の一面をアピールするため、中央博物館職員が関わった自由研究の作品が、八千代市主催の「図書館を使った調べる学習コンクール」で、教育長賞を受賞したことを紹介した。

(9) 文科省：学芸員等在外派遣研修 (報告) カナダ：Royal Ontario Museum - 昆虫学研究室の実務と研究環境 -

- ア 会 期 平成 31 年 2 月 2 日(土)～3 月 24 日(日)〔開催日数：44 日間〕  
 イ 会 場 展示室廊下  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館  
 エ 入 場 者 数 9,662 名 (会期中本館入場者総数)  
 オ 担 当 者 倉西良一

- カ 概 要 文部科学省による学芸員等在外派遣事業により、平成 29 年（2017 年）1 月から 2 月の約 40 日間、カナダ・トロントにある Royal Ontario Museum にて研修を行った。自然史研究に大きな貢献をした優れた先進博物館の研究体制（職務分担や実務内容）や収蔵資料、特に膨大な水生昆虫類の非定形昆虫標本の収蔵・管理の実態について得られた知見を写真パネルで紹介した。
- キ 主な展示資料 パネル 2 枚

**(9) 「生命のにぎわい」写真展 ～生命のにぎわい調査団 生物多様性写真展～**

- ア 会 期 平成 31 年 3 月 5 日(火)～5 月 6 日(月)〔開催日数：24 日間（平成 30 年度）〕
- イ 会 場 展示室前廊下
- ウ 主 催 等  
 (ア) 主 催 千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター  
 (イ) 共 催 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 5,771 名（平成 30 年度各会期中本館入場者総数：3 月 5 日～3 月 31 日）
- オ 担 当 者 小出麻友美
- カ 概 要 千葉県多様性センターが運営している「生命のにぎわい調査団」の写真コンテスト応募作品を展示した。
- キ 主な展示資料 写真パネル 約 50 点

**7 その他の展示**

**(1) 生命のにぎわいー生物多様性写真展ー**

- ア 会 期 平成 30 年 3 月 13 日(金)～5 月 6 日(日)〔開催日数：31 日間（平成 30 年度）〕
- イ 会 場 展示室前廊下
- ウ 主 催 等  
 (ア) 主 催 千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター  
 (イ) 共 催 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 5,610 名（平成 30 年度各会期中本館入場者総数：4 月 1 日～5 月 6 日）
- オ 担 当 者 立和名明美
- カ 概 要 千葉県多様性センターが運営している「生命のにぎわい調査団」の写真コンテスト応募作品を展示した。
- キ 主な展示資料 写真パネル 42 点

**(2) 古い道具と昔の暮らし**

- ア 会 期 平成 31 年 1 月 10 日(木)～3 月 9 日(土)〔開催日数：51 日間〕
- イ 会 場 体験学習室、自然と人間のかかわり展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 9,732 名（会期中本館入場者総数）
- オ 担 当 者 平津知宏、齋木健一、内田龍哉、白井 豊
- カ 概 要 小学 3 年生社会科の単元に合わせ、中央博物館が所蔵する古い道具などを体験学習室に展示した。
- キ 主な展示資料 背負籠、羽釜、火吹き竹、卓袱台、炭火アイロン、選択皿、洗濯板、五玉そろばんなど 30 点
- ク 関 連 事 業 ミュージアム・トーク 平成 31 年 3 月 2 日(土)、3 月 9 日(土)
- ケ 印 刷 物  
 (ア) チラシ A4 判両面/70 枚

**(3) 平成 30 年度出土遺物公開事業 千葉寺地区の遺跡展 地中の歴史を探る**

- ア 会 期 平成 31 年 1 月 12 日(土)～2 月 3 日(日)〔開催日数：20 日間〕
- イ 会 場 第 1 企画展示室
- ウ 主 催 等 (主催) 千葉県教育振興財団 (共催) 千葉県立中央博物館、千葉市立郷土博物館
- エ 入 場 者 数 3,421 名（会期中本館入場者総数）
- オ 担 当 者 田邊由美子
- カ 概 要 千葉寺地区の開発に伴う発掘調査で出土した遺物を、広く一般県民に紹介した。
- キ 主な展示資料 鷺谷津遺跡出土国府型ナイフ形石器、中野台遺跡出土弥生時代中期土器（千葉経済大学地域経済博物館所蔵）、観音塚遺跡出土線刻管玉、同墨書土器、同和同開珎、同金鈴 ほか

**(4) 3 館連携企画作品展覧会(巡回展) ちば生きもの科学クラブ 2019～カメのふしぎに迫る～**

- ア 会 期 平成 31 年 1 月 15 日(火)～1 月 29 日(火)〔開催日数：13 日間〕
- イ 会 場 展示室廊下
- ウ 主 催 等 千葉市科学館、千葉市動物公園、千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 2,212 名（会期中本館入場者総数）

- オ 担 当 者 高山順子
- カ 概 要 千葉県立中央博物館・千葉市科学館・千葉市動物公園の3館館連携事業「ちば生きもの科学クラブ」クラブ生の調査結果をポスターにまとめて掲示した。
- キ 主な展示資料 クラブ生が調査内容をまとめたポスター（40枚程度）

**(5) 巡回展 写真でつづる千葉県と鉄道**

- ア 会 期 平成31年2月16日(土)～2月24日(日)〔開催日数：8日間〕
- イ 会 場 展示室廊下
- ウ 主 催 等 千葉県博図公連携事業実行委員会
- エ 入 場 者 数 2,437名（会期中本館入場者総数）
- オ 担 当 者 豊川公裕
- カ 概 要 千葉県における鉄道の開通から現在に至るまでの鉄道車両や駅、周囲の景観、鉄道の発展の様子などを、貴重な写真等で振り返った。
- キ 主な展示資料 写真パネル（48点）ほか図版など

**9 出前展示**

**(1) 三島小学校教室博物館**

- ア 会 期 平成30年4月6日(金)～平成31年3月29日(金)〔開催日数：53日〕
- イ 会 場 君津市立三島小学校
- ウ 入 場 者 数 426名
- エ 担 当 者 尾崎煙雄・岡崎浩子・後藤 亮
- オ 概 要 君津市立三島小学校の余裕教室を借用して資料収集と展示を行った。
- カ 主な展示資料 房総丘陵産の自然誌標本（昆虫、クモ、植物等）

**(2) 清和自然休養村フリーマーケット**

- ア 会 期 平成30年7月8日(日)〔開催期間：1日間〕
- イ 会 場 君津市清和自然休養村
- ウ 入 場 者 数 60名
- エ 担 当 者 尾崎煙雄・後藤 亮
- オ 概 要 君津市清和自然休養村主催のフリーマーケットで、房総の山のフィールド・ミュージアム事業および房総丘陵の自然について紹介した。
- キ 主な展示資料 昆虫クイズ2箱、生体展示水槽2点、写真パネル24点等

**(3) 君津市清和公民館文化祭**

- ア 会 期 平成30年10月20日(土)～10月21日(日)〔開催期間：2日間〕
- イ 会 場 君津市清和公民館
- ウ 入 場 者 数 150名
- エ 担 当 者 尾崎煙雄・岡崎浩子・後藤 亮
- オ 概 要 君津市清和公民館主催の文化祭で、房総の山のフィールド・ミュージアム事業および房総丘陵の自然について紹介した。
- キ 主な展示資料 パネル4枚、昆虫標本9箱、生体展示水槽1点、写真パネル24点等

**(4) エコメッセ2018 in ちば**

- ア 会 期 平成30年10月8日(月・祝)〔開催日数：1日間〕
- イ 会 場 幕張メッセ国際会議場
- ウ 入 場 者 数 300名
- エ 担 当 者 佐山淳史・桑原和之
- オ 概 要 中央博物館及び分館で実施している環境教育活動をパネル・実物などで紹介した。
- カ 主な展示資料 環境教育関連パネル3枚、環境教育資料10点、パンフレットなど
- キ 関 連 行 事 エコデコイ色付け

**(5) 3館連携企画作品展覧会(巡回展) ちば生きもの科学クラブ2019～カメのふしぎに迫る～**

- ア 会 期 平成30年11月19日(月)～12月29日(金)〔開催日数：39日間〕
- イ 会 場 千葉市科学館
- ウ 主 催 等 千葉市科学館、千葉市動物公園、千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 不明
- オ 担 当 者 高山順子

- カ 概 要 千葉県立中央博物館・千葉市科学館・千葉市動物公園の3園館連携事業「ちば生きもの科学クラブ」クラブ生の調査結果をポスターにまとめて掲示した。
- キ 主な展示資料 クラブ生が調査内容をまとめたポスター（40枚程度）

(6) 3館連携企画作品展覧会(巡回展) ちば生きもの科学クラブ2019～カメのふしぎに迫る～

- ア 会 期 平成31年1月8日(火)～1月14日(月)〔開催日数：7日間〕
- イ 会 場 そごう千葉店地下1階
- ウ 主 催 等 千葉市科学館、千葉市動物公園、千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 不明
- オ 担 当 者 高山順子
- カ 概 要 千葉市科学館・千葉市動物公園との連携企画、「ちば生きもの科学クラブ」クラブ生の調査結果をポスターにまとめて掲示した。
- キ 主な展示資料 クラブ生が調査内容をまとめたポスター（40枚程度）

(7) 3館連携企画作品展覧会(巡回展) ちば生きもの科学クラブ2019～カメのふしぎに迫る～

- ア 会 期 平成31年1月31日(木)～2月26日(火)〔開催日数：24日間〕
- イ 会 場 千葉市動物公園
- ウ 主 催 等 千葉市科学館・千葉市動物公園・千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 不明
- オ 担 当 者 高山順子
- カ 概 要 千葉県立中央博物館・千葉市科学館・千葉市動物公園の3園館連携事業「ちば生きもの科学クラブ」クラブ生の調査結果をポスターにまとめて掲示した。
- キ 主な展示資料 クラブ生が調査内容をまとめたポスター（40枚程度）

## 第2 大利根分館

### 1 企画展

(1) 利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活

- ア 会 期 平成30年5月26日(土)～6月24日(日)〔開催日数：30日間〕
- イ 会 場 第3展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入 場 者 数 4,687名
- オ 担 当 者 秋山笑子
- カ 概 要 利根川下流域の水運で活躍した高瀬船や房丁船など多くの船を作った船大工の技術とその生活などを紹介した。
- キ 主な展示資料 高瀬船模型、船大工道具、船鑑札、船絵馬など
- ク 関 連 事 業  
 (ア) 講演会① 「利根川下流域の船大工」講師：大利根分館 秋山笑子  
 講演会② 「江戸を支えた水運」講師：神奈川大学特任教授 昆 政明
- ケ 印 刷 物  
 (ア) 展示解説書  
 (イ) チラシ

### 2 テーマ展示

(1) 特集 大貫山興福寺涅槃図特別公開

- ア 会 期 平成30年4月1日(日)～4月8日(日)〔開催日数：6日間〕
- イ 会 場 集会室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入 場 者 数 171名
- オ 担 当 者 柴山浩恒
- カ 概 要 寄託資料である大貫山興福寺涅槃図を特別公開した。
- キ 主な展示資料 大貫山興福寺涅槃図

(2) 利根川の渡り鳥

- ア 会 期 平成30年4月1日(日)～5月6日(日)〔開催日数：31日間〕
- イ 会 場 第3展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入 場 者 数 781名
- オ 担 当 者 平田和彦(本館)・糠谷 隆
- カ 概 要 利根川流域に様々な目的で飛来する多くの野鳥について、多様な環境を残す利根川の魅力と大切さを渡り鳥の目線で紹介した。
- キ 主な展示資料 鳥類剥製など

(3) 夏休み展示 カップとナマズ-川のいたずらものと地中のあばれもの

- ア 会 期 平成 30 年 7 月 14 日(土)~9 月 2 日(日)〔開催日数：44 日間〕  
イ 会 場 第 3 展示室  
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大根分館  
エ 入 場 者 数 1,536 名  
オ 担 当 者 秋山笑子  
カ 概 要 中央博物館収蔵資料からカップとナマズについての資料を展示した、  
キ 主な展示資料 河童図、利根川図志、ナマズ関係玩具、ナマズ画像パネルなど  
ク 関 連 事 業  
(ア) 夏休み講座  
①「水郷に生きる魚たち」平成 30 年 8 月 11 日(土)講師：糠谷 隆（大根分館主任上席研究員）、  
②「千葉のいきものおもしろビデオ」平成 30 年 8 月 18 日(土)講師：齊藤敏一（日本野鳥の会千葉支部）  
ケ 印 刷 物  
(ア) チラシ

(4) 収蔵資料展 古い道具とむかしのくらし

- ア 会 期 平成 30 年 9 月 15 日(土)~平成 31 年 3 月 10 日(日)〔開催日数：49 日間〕  
イ 会 場 第 3 展示室  
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大根分館  
エ 入 場 者 数 5,530 名  
オ 担 当 者 柴山浩恒（大根分館主任上席研究員）  
カ 概 要 小学校 3 年生の学習単元「古い道具と昔のくらし」の調べ学習に対応した展示を行った。  
キ 主な展示資料 行燈、提灯、氷冷蔵庫、初期型電話機、竈、羽釜、自在鉤、野良着など

3 出前展示

(1) 出張写真展 利根川下流域の舟運

- ア 会 期 平成 30 年 5 月 26 日(月)~6 月 30 日(土)〔開催日数：27 日間〕  
イ 会 場 道の駅・川の駅 水の郷さわら 佐原ホール  
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大根分館  
エ 入 場 者 数 15,889 名  
オ 担 当 者 糠谷 隆  
カ 概 要 昭和初期から昭和 30 年を中心に、利根川高瀬船の写真パネルを展示した。  
キ 主な展示資料 利根川高瀬船の写真パネルなど

(2) 出張写真展 古写真にみる佐原の大祭

- ア 会 期 平成 30 年 6 月 24 日(日)~7 月 22 日(日)、9 月 7 日(金)~10 月 9 日(火)  
〔開催日数：53 日間〕  
イ 会 場 道の駅・川の駅 水の郷さわら 佐原ホール  
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大根分館  
エ 入 場 者 数 25,998 名  
オ 担 当 者 糠谷 隆  
カ 概 要 昭和初期から昭和 30 年を中心に、佐原の大祭の写真パネルを展示した。

(3) 出張写真展 水の郷に生きる

- ア 会 期 平成 30 年 7 月 7 日(土)~9 月 2 日(日)〔開催日数：51 日間〕  
イ 会 場 水郷佐原あやめパーク  
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大根分館  
エ 入 場 者 数 3,276 名  
オ 担 当 者 糠谷 隆  
カ 概 要 昭和初期から昭和 30 年を中心に、水郷の稲作や漁撈、生活風景の写真パネルを展示した。

(4) 出張展示 利根川と文学~寺田憲とその周辺~

- ア 会 期 平成 30 年 10 月 17 日(水)~11 月 6 日(火)〔開催日数：18 日間〕  
イ 会 場 さわやか千葉県民プラザ  
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大根分館  
エ 入 場 者 数 2,780 名  
オ 担 当 者 糠谷 隆  
カ 概 要 当館に寄託されている寺田憲文学資料を中心に実物と写真パネルを展示した。

(5) 出張写真展 水の郷に生きる

- ア 会 期 平成 31 年 1 月 13 日(日)~3 月 3 日(日)〔開催日数：43 日間〕  
イ 会 場 道の駅・川の駅 水の郷さわら 佐原ホール  
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大根分館  
エ 入 場 者 数 11,478 名  
オ 担 当 者 糠谷 隆  
カ 概 要 道の駅・川の駅 水の郷さわら周辺に生息する鳥類を中心に写真パネルを展示した。

### 第3 大多喜城分館

#### 1 常設展示

##### (1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
1階ロビー	ロビー展示	刀（近江大掾藤原忠広）、脇差（近江大掾藤原忠広）	展示更新
	ロビー展示	脇指（播磨大掾藤原忠国）、刀（肥前國住近江大掾藤原忠広）	展示更新
	ロビー展示	刀（備州長船祐定／天正十一年二月日）、脇差（備州長船祐定）	展示更新
	ロビー展示	刀（備州長船祐（以下切）／八月）、脇差（備州長船賀／寛正三年八月）	展示更新
	ロビー展示	刀（備前國住長船祐定作・永禄十年八月吉日）、短刀（長船則光）	展示更新
	ロビー展示	刀（来金道）、脇差（法橋藤原来金道）	展示更新
	ロビー展示	刀（「菊紋」丹）、脇差（菊刻印・藤原金口）	展示更新
	ロビー展示	槍（正俊）、薙刀（越中守正俊）	展示更新
	ロビー展示	長巻（天保五年仲春 大慶直胤）、脇差（大慶直胤）	展示更新
	ロビー展示	太刀（大和國住包永）、刀（越後守包貞）	展示更新
	ロビー展示	刀（坂倉言之進照包）、長刀（伊賀守源包道）	展示更新
2階展示室	房総の城と城下町	脇指（法城寺但馬守橘国正）、薙刀（広重）	展示更新
3階展示室	房総の城と城下町	梅樹双雀鏡（重要文化財）	展示更新
	房総の城と城下町	野点道具、象嵌入硯箱	展示更新
	房総の城と城下町	貝合わせ、金蒔絵唐草文耳盥、木製金箔立葵	展示更新
	房総の城と城下町	白磁聖マリア像、隠れキリシタン十字架、キリシタン禁制高札	展示更新
	房総の城と城下町	遠山金四郎景元画像、芝居絵	展示更新
	房総の城と城下町	旧大多喜城全図	展示更新
	房総の城と城下町	太刀（近村上）、刀（南都住金房隼人佑）、短刀（佐倉士細川）ほか	展示更新
	房総の城と城下町	盤双六、将棋盤	展示更新
	房総の城と城下町	鍛冶道具一式	展示更新
	房総の城と城下町	そろばん、九九教本、習字の手本、北斎漫画	展示更新
	房総の城と城下町	簪、櫛、笄	展示更新
	房総の城と城下町	鋳銅釣灯籠	展示更新

#### 2 企画展

##### (1) 企画展 房総ゆかりの甲冑

ア 会 期 平成30年10月26日(金)～12月9日(日) (39日間)

イ 会 場 2階展示室

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館

エ 入 場 者 数 11,578名

オ 担 当 者 高橋 覚

カ 概 要 現存する房総にゆかりのある武将やその家臣が所用・奉納した甲冑等を展示することで、甲冑様式の変遷やその由来、意匠について紹介する。現存する房総にゆかりのある武将やその家臣が所用・奉納した甲冑等を展示することで、甲冑様式の変遷やその由来、意匠について紹介する。

##### キ 主な展示資料

###### (ア) 関東五枚胴具足出現

室町時代に出現した関東五枚胴などを紹介

紺糸威最上胴丸広袖付(個人蔵)、関東五枚胴具足(個人蔵)、鉄錆地五枚胴具足(個人蔵)

###### (イ) 丸胴と二枚胴具足 当世具足完成

戦国時代末期から江戸時代にかけて完成を見たさまざまな当世具足を紹介

総毛引紅糸威胴丸具足(水戸東照宮蔵、茨城県指定文化財)、栗色革包丸胴(個人蔵)、紫糸素掛威丸胴(個人蔵)、日の丸紋柄威丸胴(個人蔵)

###### (ウ) 房総甲冑事情

江戸時代房総において使用された様々な甲冑を紹介

紫裾濃胴丸(麻賀多神社蔵、千葉県指定有形文化財)、浅葱糸素掛威五枚胴具足(飯香岡八幡宮蔵、市原市指定文化財)、鉄黒漆塗五枚胴具足(個人蔵)

※茨城県指定文化財1点、千葉県指定有形文化財3点を含む、甲冑総点数35領を展示

##### ク 関連事業

(ア) 講演会「中世の房総を地理から考える」

- 日時：平成30年11月11日(日) 13:30～15:30  
 講師：東京大学史料編纂所教授 本郷 和人氏
- (イ) 博物館セミナー「甲冑制作からわかる甲冑史」  
 日時：平成30年11月24日(土)13:30～15:30  
 講師：甲冑師 豊田 勝彦氏
- (ウ) 甲冑試着体験「他館の甲冑も着てみよう」  
 君津市立久留里城址資料館及び館山市立博物館の甲冑と当館の当世具足を試着します。  
 日時：平成30年11月3日(土・祝)・12月2日(日) 10:30～12:00、13:30～15:30
- (エ) 天真正伝香取神道流による演武  
 日時：平成30年11月4日(日) 2回公演  
 講師：香取神道流極意皆伝・師範大竹信利先生ほか一門の皆さん
- (オ) お茶席  
 県立大多喜高等学校茶道部の皆さんのお点前で、抹茶をお楽しみいただきます。  
 日時：平成30年11月17日(土) 10:00～  
 協力：県立大多喜高等学校茶道部
- ケ 印刷物  
 (ア) 解説書  
 (イ) ポスター  
 (ウ) チラシ

### 3 テーマ展示

#### (1) 収蔵資料展 職の世界

- ア 会 期 平成30年8月4日(土)～10月21日(日)〔開催日数：38日間〕  
 イ 会 場 3階展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館  
 エ 入 場 者 数 17,726名  
 オ 担 当 者 加藤修司  
 カ 概 要 開館以来収集してきた大多喜城周辺の職人が使用した道具類や製品をを県民に公開する。  
 キ 主な展示資料 鍛冶屋関連資料、傘屋製作道具など  
 ク 関 連 事 業  
 (ア) 展示解説  
 ケ 印 刷 物  
 (ア) 展示資料一覧

#### (2) 特別公開 重要文化財 大薙刀

- ア 会 期 平成30年12月13日(木)～平成31年2月11日(月・祝)〔開催日数：53日間〕  
 イ 会 場 2階展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館  
 エ 入 場 者 数 9,367名  
 オ 担 当 者 高橋 覚  
 カ 概 要 平成23年度に修復を終えた重要文化財の大薙刀を紹介し、歴史的な希少性だけではなく、姿や鍛えの美しさを鑑賞する機会とした。併せて、法城寺一門の刀剣を展示した。  
 キ 主な展示資料 大薙刀(伝法城寺)、赤絲威大鎧(複製)、後三年合戦絵巻、脇指(法城寺但馬守橘国正)の4点  
 ク 関 連 事 業  
 (ア) 展示解説

## 第4 分館海の博物館

### 1 常設展示

#### (1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
展示室	自然観察エリア	理想郷観察エリア ホワイトボード更新	「理想郷観察エリア」として紹介している鶴原理想郷の最新の様子を更新した(18回)。
	自然観察エリア	磯の観察エリア ホワイトボード更新	「磯の観察エリア」として紹介している博物館前の岩礁海岸で見られる生きものの情報を更新した(12回)。
	こんなのみたよ	アオウミガメ、オウサマウニの仲間ほか	博物館利用者等からの提供資料をポスターで随時紹介した(11回)。
	博物館をとりまく自然	季節ユニット展示交換	季節ごとにユニット展示を交換した(4回)。

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
	さまざまな海の姿・博物館をとりまく自然	ユニット展示交換	常設展示のユニット部分を交換した（1回）。
	体験学習カウンター	トピック展示（ウミスズメ、カツオノエボシほか）	観察会などで見つかった興味深い生きものを水槽などで紹介した（26回）。

## 2 マリンサイエンスギャラリー

### (1) 房総の海の幸

- ア 会 期 平成 30 年 2 月 23 日(金)～5 月 6 日(日)〔開催日数： 32 日間（平成 30 年度）〕
- イ 会 場 研修室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
- エ 入 場 者 数 6,968 名（平成 30 年度分：4 月 1 日～5 月 6 日）
- オ 担 当 者 川瀬裕司
- カ 概 要 房総半島で漁獲される魚介類について紹介した。
- キ 主な展示資料 キンメダイ、サケ、カラチョウザメなど
- ク 印 刷 物
  - (ア) ポスター
  - (イ) チラシ
  - (ウ) ワークシート
  - (エ) 展示解説書

### (2) 水辺の外来生物－房総の海と川から－

- ア 会 期 平成 31 年 2 月 9 日(土)～令和元年 5 月 6 日(月)〔開催日数： 44 日間（平成 30 年度）〕
- イ 会 場 研修室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
- エ 入 場 者 数 7,431 名（平成 30 年度：2 月 9 日～3 月 31 日）
- オ 担 当 者 菊地則雄
- カ 概 要 房総の海と川で見られる外来生物について紹介した。
- キ 主な展示資料 オオクチバス、チャネルキャットフィッシュなど
- ク 印 刷 物
  - (ア) ポスター
  - (イ) チラシ
  - (ウ) ワークシート
- ケ その他
  - 関 連 事 業
    - (ア) 講座「海藻に見る外来生物」 平成 31 年 3 月 10 日(日)開催

## 3 収蔵資料展

### (1) 千葉の海 貝づくし

- ア 会 期 平成 30 年 7 月 14 日(土)～9 月 2 日(日)〔開催日数： 48 日間〕
- イ 会 場 研修室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
- エ 入 場 者 数 16,339 名
- オ 担 当 者 立川浩之
- カ 概 要 房総半島で見られる貝を水槽展示や標本で紹介した。
- キ 主な展示資料 貝類標本 270 種(450 点)、貝類写真 170 種(170 点)など。
- ク 印 刷 物
  - (ア) ポスター（館内で印刷）
  - (イ) チラシ
  - (ウ) 解説シート



## IV 教育普及

### 第1 本館

#### 1 展示観覧支援

##### (1) 展示解説

#### ア ミュージアムトーク

研究員が、展示室入場者を対象に、展示室や収蔵庫、生態園などで、1日2回(①11:00、②4:30)、各回30分程度の解説を通算238回行った。

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月1日(日)	自分の運命は自分で決める！？ -災害時の身の守り方-	丸山啓志(地学研究科)	展示室	10人
4月7日(土)	潮干狩りの貝類	黒住耐二(資料管理研究科)	展示室	14人
4月8日(日)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	岡崎浩子(生態学・環境研究科)	展示室	22人
4月11日(水)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	八木令子(地学研究科)	展示室	13人
4月14日(土)	春の谷津をのぞいてみると	天野 誠(植物学研究科)	展示室	7人
4月15日(日)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	高橋直樹(地学研究科)	展示室	1人
4月21日(土)	バックヤードツアー(花粉)	奥田昌明(植物学研究科)	第一化学分析室	14人
4月22日(日)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	八木令子(地学研究科)	展示室	7人
4月23日(月・祝)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	八木令子(地学研究科)	展示室	3人
4月28日(土)	鳥のさえずり	大庭照代(生態学・環境研究科)	生態園	30人
4月29日(日)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	八木令子(地学研究科)	展示室	15人
4月30日(月・祝)	房総半島の生物相の特徴	天野 誠(植物学研究科)	展示室	11人
5月3日(木・祝)	小動物展示室で展示生物の給餌観察	倉西良一(生態学・環境研究科)	展示室	21人
5月4日(金・祝)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	八木令子(地学研究科)	展示室	22人
5月5日(土・祝)	草笛を作ってみよう	由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園・青葉の森公園	23人
5月6日(日)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	岡崎浩子(生態学・環境研究科)	展示室	9人
5月12日(土)	展示室で磯観察	高山順子(企画調整課)	展示室	8人
5月13日(日)	地震がおきたとき、どうすれば生き延びられるか	丸山啓志(地学研究科)	展示室	24人
5月15日(火)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	八木令子(地学研究科)	展示室	13人
5月17日(木)	国際博物館の日・国際植物の日・国際生物多様性の日	林 浩二(教育普及課)	展示室	1人
5月19日(土)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」展示解説	八木令子(地学研究科)	展示室	29人
5月20日(日)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	加藤久佳(地学研究科)	展示室	4人
5月26日(土)	身近な野鳥	桑原和之(環境教育研究科)	展示室	23人
5月27日(日)	春の展示「ところ変われば備えも変わる - あなたの街と自然災害-」解説	八木令子(地学研究科)	展示室	24人
6月2日(土)	6月は環境月間	林 浩二(教育普及課)	展示室	3人
6月3日(日)	ミニトビックス展「蒔絵師・深山美峰ー無形文化財に指定された技ー」解説	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	19人
6月9日(土)	谷津田のむらの景観	白井 豊(教育普及課)	展示室	16人
6月10日(日)	房総のカタツムリ	黒住耐二(資料管理研究科)	展示室	21人
6月16日(土)	野バラの見分け方	御巫由紀(資料管理研究科)	展示室	3人
6月17日(日)	ミニ展示「特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー」解説	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	4人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
6月23日(土)	歴史うらばなし—伝承の世界—	小林裕美(歴史学研究科)	展示室	9人
6月24日(日)	ミニ展示「特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー」解説	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	12人
6月30日(土)	展示室で磯観察	高山順子(企画調整課)	展示室	9人
7月1日(日)	千葉県の「県の石」	高橋直樹(地学研究科)	展示室	9人
7月7日(土)	哺乳類の標本の作り方	下稲葉さやか(動物学研究科)	展示室	23人
7月8日(日)	生き物の形はどう変わってきたか	森田利仁(庶務課)	展示室	11人
7月14日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	95人
7月15日(日)	台地のむらの景観	白井 豊(教育普及課)	展示室	8人
7月16日(月・祝)	収蔵庫探検	駒井智幸(動物学研究科)	収蔵庫	66人
7月21日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	65人
7月22日(日)	房総の雨乞い	島立理子(環境教育研究科)	展示室	12人
7月28日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	145人
7月29日(日)	身近な野鳥	桑原和之(環境教育研究科)	展示室	57人
8月4日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	丸山啓志(地学研究科)	展示室	96人
8月5日(日)	哺乳類の標本の作り方	下稲葉さやか(動物学研究科)	展示室	32人
8月11日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	丸山啓志(地学研究科)	展示室	78人
8月12日(日)	餌を求めて三千里 —オオミズナギドリ の繁殖生態	平田和彦(企画調整課)	展示室	25人
8月18日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	130人
8月19日(日)	埋土種子から蘇った水草	林 紀男(生態学・環境研究科)	生態園	31人
8月25日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	95人
8月26日(日)	小動物展示室で展示生物の給餌観察	倉西良一(生態学・環境研究科)	展示室	41人
9月1日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	加藤久佳(地学研究科)	展示室	54人
9月2日(日)	バックヤードツアー(花粉)	奥田昌明(植物学研究科)	第一化学分析室	45人
9月8日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	75人
9月9日(日)	埋土種子から蘇った水草	林 紀男(生態学・環境研究科)	生態園	14人
9月15日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	加藤久佳(地学研究科)	展示室	41人
9月16日(日)	埋土種子から蘇った水草	林 紀男(生態学・環境研究科)	生態園	4人
9月17日(月・祝)	秋の鳴く虫	大庭照代(生態学・環境研究科)	生態園	30人
9月22日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」解説	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	80人
9月23日(日)	クジラの不思議	宮川尚子(生態学・環境研究科)	展示室	22人
9月24日(月)	収蔵庫探検	駒井智幸(動物学研究科)	収蔵庫	56人
9月29日(土)	展示室で学ぶ、図鑑の使い方	斎木健一(教育普及課)	展示室	5人
9月30日(日)	土の中の生き物	萩野康則(動物学研究科)	展示室	20人
10月6日(土)	太平記の時代と房総半島	小出麻友美(企画調整課)	展示室	8人
10月7日(日)	2万年前の森〜7℃マイナスの世界〜	西内李花(教育普及課)	展示室	17人
10月8日(月)	収蔵庫できのこ標本探検	吹春俊光(植物学研究科)	収蔵庫	17人
10月13日(土)	小動物展示室で展示生物の給餌観察	倉西良一(生態学・環境研究科)	展示室	40人
10月14日(日)	生態園の野鳥 今の見どころ聞きどころ	平田和彦(生態学・環境研究科)	生態園	21人
10月20日(土)	展示室で学ぶ、図鑑の使い方	斎木健一(教育普及課)	展示室	6人
10月21日(日)	土の中の生き物	萩野康則(動物学研究科)	展示室	13人
10月27日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	吹春俊光(植物学研究科)	展示室	23人
10月28日(日)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	古木達郎(生態学・環境研究科)	展示室	13人
11月3日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	展示室	30人
11月4日(日)	11月10日は世界科学館・科学博物館の日です	林 浩二(教育普及課)	展示室	2人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
11月5日(月)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	天野 誠(植物学研究科)	展示室	9人
11月11日(日)	天然記念物って何？	平田和弘(企画調整課)	展示室	8人
11月17日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	斎木健一(教育普及課)	展示室	6人
11月18日(日)	生態園の野鳥 今の見どころ聞きどころ	平田和彦(企画調整課)	生態園	34人
11月23日(金・祝)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	加藤久佳(地学研究科)	展示室	18人
11月24日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	展示室	16人
11月25日(日)	銚子で越冬するカモメ類	平田和彦(企画調整課)	展示室	18人
12月1日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	山本伸子(植物学研究科)	展示室	18人
12月2日(日)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	坂田歩美(教育普及課)	展示室	17人
12月8日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	御巫由紀(資料管理研究科)	展示室	13人
12月9日(日)	土の中の生き物	萩野康則(動物学研究科)	展示室	3人
12月15日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	高橋直樹(地学研究科)	展示室	10人
12月16日(日)	12月は地球温暖化防止月間です	林 浩二(教育普及課)	展示室	11人
12月22日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	天野 誠(植物学研究科)	展示室	13人
12月23日(日)	イモは根か茎か	由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	12人
12月24日(月)	秋の展示「房総丘陵はすごい」解説	八木令子(地学研究科)	展示室	35人
1月5日(土)	どうしたんだ亥！？千葉県の大昔と今のイノシシの話	丸山啓志(地学研究科)	展示室	18人
1月6日(日)	お正月の話	佐山淳史(環境教育研究科)	展示室	14人
1月12日(土)	辻切りのはなし	島立理子(環境教育研究科)	展示室	2人
1月13日(日)	コケ植物のくらし	古木達郎(生態学・環境研究科)	展示室	8人
1月14日(月)	クジラの不思議	宮川尚子(生態学・環境研究科)	展示室	29人
1月19日(土)	バックヤードツアー「昆虫標本」	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	収蔵庫	30人
1月20日(日)	生態園の野鳥 今の見どころ聞きどころ	平田和彦(生態学・環境研究科)	生態園	44人
1月26日(土)	地衣類の標本庫探検	原田 浩(植物学研究科)	収蔵庫	4人
1月27日(日)	バックヤードツアー(花粉)	奥田昌明(植物学研究科)	第一化学分析室	16人
2月2日(土)	富士山の噴火と房総	高橋直樹(地学研究科)	展示室	9人
2月3日(日)	冬の植物観察	平田和弘(企画調整課)	生態園	12人
2月9日(土)	生き物の形はどう変わってきたか	森田利仁(庶務課)	展示室	1人
2月10日(日)	収蔵庫探検	駒井智幸(動物学研究科)	収蔵庫	24人
2月11日(月・祝)	バックヤードツアー「昆虫標本」	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	収蔵庫	28人
2月16日(土)	博図公巡回展「写真でつづる千葉県と鉄道」解説	豊川公裕(歴史学研究科)	展示室	24人
2月17日(日)	生態園の野鳥 今の見どころ聞きどころ	大庭照代(生態学・環境研究科)	生態園	23人
2月17日(日)	「顕微鏡」を覗いてみよう	斎木健一(教育普及課)	2階ホール	16人
2月23日(土)	博図公巡回展「写真でつづる千葉県と鉄道」解説	豊川公裕(歴史学研究科)	展示室	48人
2月24日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	内田龍哉(教育普及課)	展示室	55人
3月2日(土)	さわってみよう むかしの道具	竹内洋子(教育普及課)	展示室	1人
3月3日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	内田龍哉(教育普及課)	展示室	80人
3月9日(土)	さわってみよう むかしの道具	竹内洋子(教育普及課)	展示室	8人
3月10日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	桑原和之・佐山淳史(環境教育研究科)	展示室	120人
3月16日(土)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	内田龍哉(教育普及課)、桑原和之・佐山淳史(環境教育研究科)	展示室	70人
3月17日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	内田龍哉(教育普及課)、佐山淳史(環境教育研究科)	展示室	88人
3月21日(木)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	後藤 亮(生態学・環境研究科)	展示室	34人
3月23日(土)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	後藤 亮(生態学・環境研究科)	展示室	18人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
3月24日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	内田龍哉(教育普及課)	展示室	38人
3月30日(土)	春の展示「千葉の鉄道物語」解説	内田龍哉(教育普及課)	展示室	34人

#### イ 中央博調査隊

月日	学校名・団体名	講師・担当者	場所	延べ参加者数
7月11日(水)	四街道市立みそら小学校(3・4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	47人
9月21日(金)	成田市立向台小学校(3・4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	38人
10月12日(金)	千葉市立稲毛小学校(3年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	71人
10月17日(水)	佐倉市立内郷小学校(3・4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	54人
10月26日(金)	白井市立池の上小学校(4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	73人
3月5日(火)	幕張インターナショナルスクール(2年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	52人
3月6日(火)	ふたば保育園(年中)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	29人

#### ウ 森の調査隊

月日	学校名・団体名	講師・担当者	場所	延べ参加者数
4月20日(水)	千葉市立緑町小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)、林 浩二(教育普及課)	生態園	127人
4月26日(木)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)、林 浩二(教育普及課)	生態園	155人
4月27日(金)	千葉市立登戸小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	76人
5月5日(土)	森の調査隊(個人向け)	宮川尚子(生態学・環境研究科)	生態園	22人
5月11日(金)	千葉市立新宿小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)、林 浩二(教育普及課)	生態園	182人
5月30日(水)	千葉市立星久喜小学校(3年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)、佐山淳史(環境教育研究科)、林 浩二(教育普及課)	生態園	129人
6月28日(木)	千葉市立有吉小学校(4年生)	由良 浩・古木達郎(生態学・環境研究科)	生態園	89人
6月29日(金)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	由良 浩・古木達郎(生態学・環境研究科)	生態園	152人
7月13日(金)	千葉市立緑町小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	125人
10月8日(月・祝)	森の調査隊(個人向け)	宮川尚子(生態学・環境研究科)	生態園	9人
10月12日(金)	森の調査隊(ふたば保育園)	宮川尚子・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	13人
10月17日(水)	千葉市立新宿小学校(4年生)	宮川尚子・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	182人
10月19日(金)	千葉市立緑町小学校(4年生)	由良 浩・古木達郎(生態学・環境研究科)	生態園	125人
10月26日(金)	千葉市立星久喜小学校(3年生)	宮川尚子・古木達郎(生態学・環境研究科)、桑原和之(環境教育研究科)	生態園	123人
11月3日(土)	森の調査隊(個人向け)	宮川尚子(生態学・環境研究科)	生態園	17人
11月21日(水)	千葉市立有吉小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	89人
12月18日(火)	千葉市立登戸小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	71人
12月24日(月・祝)	森の調査隊(個人向け)	宮川尚子(生態学・環境研究科)	生態園	4人
1月11日(金)	千葉市立緑町小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	128人
1月14日(月・祝)	森の調査隊(個人向け)	宮川尚子(生態学・環境研究科)	生態園	20人
1月17日(木)	千葉市立新宿小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩・大庭照代(生態学・環境研究科)	生態園	176人
1月25日(金)	千葉市立星久喜小学校(3年生)	宮川尚子・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	118人
2月11日(月・祝)	森の調査隊(個人向け)	宮川尚子(生態学・環境研究科)	生態園	6人
2月20日(水)	千葉市立有吉小学校(4年生)	宮川尚子・古木達郎・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	90人
3月21日(木)	森の調査隊(個人向け)	宮川尚子(生態学・環境研究科)	生態園	11人

## 2 講座・観察会等の開催

### (1) 講座

#### ア 地学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月20日(日)	背骨のある動物化石のミカタ	丸山啓志(地学研究科)	研修室	10人
7月28日(土)	地形模型をつくってみよう	八木令子(地学研究科)	研修室	13人
8月4日(土)	化石の模型をつくろう	加藤久佳(地学研究科)	研修室	32人
8月10日(金)	化石の模型をつくろう	加藤久佳(地学研究科)	研修室	25人
8月11日(土)	地形模型をつくってみよう	八木令子(地学研究科)	研修室	10人
8月16日(木)	一步進んだ恐竜化石のミカタ	丸山啓志(地学研究科)	研修室・展示室	35人
9月1日(土)	古脊椎動物学入門	丸山啓志(地学研究科)	研修室	14人
9月2日(日)	化石発掘たいけん1	伊左治鎮司(地学研究科)	研修室	39人
9月16日(日)	化石発掘たいけん2	伊左治鎮司(地学研究科)	研修室	27人
2月10日(日)	巨石の地学演習1 理論編	八木令子(地学研究科)・ 吉村光敏	研修室	16人
2月11日(月)	巨石の地学演習2 実技編	八木令子(地学研究科)・ 吉村光敏	研修室	16人
3月2日(土)	岩石薄片をつくろう	高橋直樹(地学研究科)	研修室	20人

#### イ 動物学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月15日(金)	見せませす！昆虫標本のつくり方	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	展示室	244人
7月29日(日)	昆虫標本のつくり方	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	研修室	22人
9月23日(日)	コウモリを観察しよう	下稲葉さやか(動物学研究科)	研修室・青葉の森公園	20人
10月28日(日)	土の中の生き物の観察	萩野康則(動物学研究科)	研修室	10人
11月4日(日)	ホネール(鯨骨)ウォッチング in 中央博	宮川尚子(動物学研究科)	研修室	16人
12月9日(日)	トビケラ目昆虫の世界最大種ムラサキトビケラの謎を追う	倉西良一(生態学・環境研究科)	講堂	84人
2月3日(日)	海外調査で見た中国の貝類	黒住耐二(資料管理研究科)	研修室	13人
2月16日(土)	クジラ教室1 海の巨大生物の秘密を探ろう	宮川尚子(生態学・環境研究科)	研修室	12人
2月17日(日)	クジラ教室2 海の巨大生物の秘密を探ろう	宮川尚子(生態学・環境研究科)	講堂	36人

#### ウ 植物学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月14日(土)	花を解剖する	山本伸子(植物学研究科)	研修室	9人
4月22日(日)	地衣類の分類 第1回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	14人
5月27日(日)	地衣類の分類 第2回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	14人
6月24日(日)	地衣類の分類 第3回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	14人
7月22日(日)	地衣類の分類 第4回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	12人
8月19日(日)	地衣類の分類 第5回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	12人
9月22日(土)	野菊の分類	天野 誠(植物学研究科)	研修室	21人
9月30日(日)	地衣類の分類 第6回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	2人
11月18日(日)	バラの歴史	御巫由紀(資料管理研究科)	研修室	13人
12月1日(土)	コケ植物の顕微鏡観察	古木達郎(生態学・環境研究科)	研修室	15人
12月9日(日)	地衣類の分類 第7回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	13人
12月22日(土)	ハラタケ目キノコの顕微鏡観察講座	吹春俊光(植物学研究科)	研修室	10人
1月27日(日)	地衣類の分類 第8回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	9人
2月24日(日)	地衣類の分類 第9回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	8人
3月3日(日)	地衣類って何？	原田 浩(植物学研究科)	研修室	4人
3月24日(日)	地衣類の分類 第10回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	10人

エ 歴史学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月10日(日)	文化財記録画面上映会 蒔絵-深山美峰の技-	田邊由美子(歴史学研究科)	講堂	8人
6月15日(金)	千葉県の誕生とその時代	豊川公裕(歴史学研究科)	研修室	21人
12月8日(土)	紀行文を読む	内田龍哉(教育普及課)	研修室	16人

オ 環境教育講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月21日(土)	最も身近な水辺環境の水田	桑原和之・島立理子(環境教育研究科)、林 紀男(生態学・環境研究科)	講堂	12人
4月28日(土)	水田湿地で生活する鳥類	桑原和之(環境教育研究科)	講堂	35人
4月30日(月・祝)	池のプランクトン	林 紀男(生態学・環境研究科)	野鳥観察舎	47人
5月3日(木・祝)	水田プランクトンの顕微鏡観察	林 紀男(生態学・環境研究科)	研修室	11人
5月12日(土)	お米が食べられるようになるまで	島立理子(環境教育研究科)	研修室	4人
9月15日(土)	水草を触って顕微鏡でのぞく	林 紀男(生態学・環境研究科)	生態園・研修室	8人
10月20日(土)	房総の里を歩く 千葉市内	島立理子(環境教育研究科)	千葉市内	18人
12月2日(日)	徹底解説「自然と人間のかかわり」展示室	白井 豊(教育普及課)	研修室	5人

カ 生態環境講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月12日(土)	自然の音サロン 春	大庭照代(生態学・環境研究科)、平田和彦(企画調整課)	講堂	9人
8月18日(土)	自然の音サロン 夏	大庭照代(生態学・環境研究科)	講堂	18人
10月13日(土)	自然の音サロン 秋	大庭照代(生態学・環境研究科)	講堂	6人
12月15日(土)	収蔵庫見学 いろいろな鳥の標本	平田和彦(企画調整課)	収蔵庫	2人
2月9日(土)	自然の音サロン 冬	平田和彦(企画調整課)	講堂	16人

キ 連続講座「博物館のお仕事～幻のクジラ ツノシマクジラのイベント・展示を作る～」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
9月1日(土)	第1回 オリエンテーション 博物館とは？幻のクジラ？	宮川尚子(生態学・環境研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)	講堂	30人
9月29日(土)	第2回 クジラってどんな生き物？	宮川尚子(生態学・環境研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)	和田浦漁港・和田浦海水浴場・道の駅和田浦WA・O!	21人
10月7日(日)	第3回 クジラのイベントを体験！（体験イベントを運営）	宮川尚子(生態学・環境研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)	講堂	27人
11月10日(土)	第4回 展示・イベントを考える	宮川尚子(生態学・環境研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)	講堂	18人
12月8日(土)	第5回 展示・イベントを作る	宮川尚子(生態学・環境研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)	講堂	21人
1月19日(土)	第6回 展示・イベントのリハーサル	宮川尚子(生態学・環境研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)	講堂	23人
2月16日(土)	第7回 自分のつくったイベントを実施	宮川尚子(生態学・環境研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)	研修室・展示室	19人
2月17日(日)	第7回 自分のつくったイベントを実施	宮川尚子(生態学・環境研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)	講堂・展示室	14人

ク 千葉学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
1月19日(土)	埋め立て前の東京湾岸の景観と生業 ー林辰雄氏撮影の写真を手がかりにー	白井 豊(教育普及課)	講堂	77人

## (2) 観察会

## ア 地学観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月19日(土)	地質の日関連ー南房総市富浦海岸の地質ー	高橋直樹・加藤久佳・丸山啓志 (地学研究科)	南房総市	23人
7月29日(日)	海岸で石ころをひろおう	高橋直樹 (地学研究科)	富津市	中止
11月10日(土)	海岸で化石をさがそう	加藤久佳・伊左治鎮司 (地学研究科)	富津市	33人
11月25日(日)	街なかの自然観察2ー村田川流域を歩くー	八木令子 (生態学・環境研究科)、高橋直樹 (地学研究科)	市原市	21人
3月10日(日)	浜金谷の化石採集	加藤久佳・伊左治鎮司・丸山啓志 (地学研究科)	富津市	29人

## イ 植物観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月22日(日)	春の野外観察	天野 誠・山本伸子 (植物学研究科)	市原市	15人
6月23日(土)	富津洲の植物と鳥	由良 浩 (生態学・環境研究科)	富津市	中止
8月19日(日)	植物のくらし	天野 誠 (植物学研究科)	生態園	12人
10月6日(土)	親子でまなぶきのこの観察会	吹春俊光 (植物学研究科)	生態園	34人
11月4日(日)	秋の野外観察	天野 誠・山本伸子 (植物学研究科)	市原市	19人
3月17日(日)	タブレットPCで野草の名前を調べてみよう	斎木健一 (教育普及課)	1階ホール	15人

## ウ 動物観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
9月30日(日)	東京湾の海鳥と海浜植物	平田和彦(企画調整課)・由良 浩 (生態学・環境研究科)	東京湾 (金谷～久里浜)	中止

## エ 歴史見学会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月17日(土)	成田山周辺を歩く	豊川公裕 (歴史学研究科)	成田市	25人

## オ 生態園観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月28日(土)	生き物にさわってみよう	倉西良一 (生態学・環境研究科)	生態園	377人
8月25日(土)	トンボの飛翔を観察しよう	倉西良一 (生態学・環境研究科)	野鳥観察舎	13人
10月20日(土)	野鳥ミニ観察会	桑原和之 (環境教育研究科)、平田和彦 (企画調整課)	野鳥観察舎	17人
11月17日(土)	野鳥ミニ観察会	桑原和之 (環境教育研究科)、平田和彦 (企画調整課)	野鳥観察舎	9人
12月8日(土)	野鳥ミニ観察会	桑原和之 (環境教育研究科)、平田和彦 (企画調整課)	野鳥観察舎	13人
1月13日(日)	冬鳥ウォッチング	平田和彦 (企画調整課)、大庭照代 (生態学・環境研究科)	生態園	14人
1月19日(土)	野鳥ミニ観察会	桑原和之 (環境教育研究科)、平田和彦 (企画調整課)	野鳥観察舎	18人

## カ 房総の山の観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月14日(土)	めざせ!!田んぼマイスター☆①	後藤 亮(生態学・環境研究科)	県内の田んぼ	33人
4月21日(土)	山の学校139 春の山の生きもの	尾崎煙雄・後藤 亮・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	清和県民の森	15人
4月28日(土)	めざせ!!田んぼマイスター☆②	後藤 亮(生態学・環境研究科)	県内の田んぼ	27人
5月19日(土)	山の学校140 初夏の里の生きもの	尾崎煙雄・後藤 亮・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	君津市立三島小学校	18人
5月20日(日)	めざせ!!田んぼマイスター☆③	後藤 亮(生態学・環境研究科)	君津市市宿	29人
5月27日(日)	めざせ!!田んぼマイスター☆④	後藤 亮(生態学・環境研究科)	君津市市宿	48人
6月16日(土)	山の学校141 川の生きもの1	尾崎煙雄・後藤 亮・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	清和県民の森	中止
6月24日(日)	めざせ!!田んぼマイスター☆⑤	後藤 亮(生態学・環境研究科)	君津市市宿	21人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月21日(土)	夏の山の昆虫	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	君津市内	15人
7月21日(土)	山の学校142 川の生きもの2	後藤 亮・尾崎煙雄・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	清和県民の森	33人
7月28日(土)	山のたんけん部 (2回連続講座)	尾崎煙雄・後藤 亮・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	房総丘陵	中止
8月18日(土)	山の学校143 川の生きもの3	尾崎煙雄・後藤 亮・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	清和県民の森	43人
8月25日(土)	めざせ!!田んぼマイスター☆⑥	後藤 亮(生態学・環境研究科)	君津市清和公民館	47人
9月15日(土)	山の学校144 初秋の里の生きもの	後藤 亮・尾崎煙雄・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	君津市立三島小学校	6人
9月16日(日)	めざせ!!田んぼマイスター☆⑦	後藤 亮(生態学・環境研究科)	君津市清和地区	23人
10月14日(日)	めざせ!!田んぼマイスター☆⑧	後藤 亮(生態学・環境研究科)	君津市清和地区	30人
2月16日(土)	山のたんけん部(2回連続講座)	尾崎煙雄・後藤 亮・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	房総丘陵	7人

### (3) 特別展「恐竜ミュージアム in ちば」関連行事

#### ア 講演会

- (ア) 日 時 ①平成30年7月29日(日) 13:00~15:00  
 ②平成30年8月12日(日) 13:00~15:00  
 ③平成30年8月19日(日) 13:00~15:00

(イ) 会 場 講堂

(ウ) 講 師 ①岩本直哉(銚子ジオパーク推進協議会)、小玉健次郎(銚子ジオパーク市民の会副会長)、  
 山田勝彦(銚子ジオパークボランティアガイド)

②高栞祐司(群馬県立自然史博物館)、徳川広和(恐竜造形作家)

③真鍋 真(国立科学博物館)

- (エ) 内 容 ①「銚子ジオパークの魅力」  
 ②「日本の恐竜、世界の恐竜」  
 ③「最新恐竜学」

(オ) 参加人数 ①80人 ②92人 ③174人、

#### イ イベント

- (ア) 日 時 ①平成30年7月14日(土)~16日(月・祝) 9:30~16:30  
 ②平成30年8月5日(日) 11:00~、13:00~、15:00~  
 ③平成30年8月13日(月) 10:00~12:00  
 ④平成30年8月13日(月) 13:30~15:30  
 ⑤平成30年9月9日(日) 13:00~16:45

(イ) 会 場 ①②1階ホール ③④研修室・展示室 ⑤講堂

(ウ) 講 師 ①地学研究科 ②森本はつえ(漫画家) ③④徳川広和(恐竜造形作家) ⑤恐竜くん(タレント)

(エ) 内 容 ①恐竜の絵をかこう ②恐竜マンガ教室 ③④恐竜骨格復元教室(午前の部)(午後の部) ⑤恐竜くんトーク  
 ショー

(オ) 参加人数 ①742人 ②90人 ③24人 ④23人 ⑤260人

### (4) 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月24日(火)	春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」の展示解説	八木令子(地学研究科)	2階ホール・第1企画展示室	15人
5月3日(木)	地質ジオラマ~電車を動かしてみよう!	八木令子(地学研究科)	1階ホール	164人
5月4日(金)	地質ジオラマ~電車を動かしてみよう!	八木令子(地学研究科)	1階ホール	273人
5月5日(土)	地質ジオラマ~電車を動かしてみよう!	八木令子(地学研究科)	1階ホール	212人
5月6日(日)	かんたん地形模型を作ってみよう	八木令子(地学研究科)	1階ホール	22人
5月13日(日)	街なかの自然観察1-東京の低地を歩く-	八木令子(地学研究科)	東京都葛飾区~松戸市	29人
5月26日(土)	自然誌シンポジウム 大地の成り立ちを調べ、未来に備える	八木令子(地学研究科)	講堂	104人

### (5) 秋の展示「房総丘陵はすごい!」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月11日(日)	勝浦市鵜原海岸の地層	高橋直樹・八木令子(地学研究科)	勝浦市	27人
11月17日(土)	コケ植物の観察	古木達郎(生態学・環境研究科)	青葉の森公園	18人
11月23日(金)	講演会 房総丘陵のここがすごい	吹春俊光(植物学研究科)ほか	講堂	66人
11月23日(金)	秋の展示「房総丘陵はすごい」の解説	原田 浩(植物学研究科)	第1企画展示室	45人



月日	タイトル	講師	場所	参加者数
12月2日(日)	トドの化石をみつけよう	岡崎浩子・大木淳一・尾崎煙雄(生態学・環境研究科)、加藤久佳・伊左治鎮司(地学研究科)	市原市	46人
12月16日(日)	郊外の地衣類	原田 浩(植物学研究科)	市原市	5人

(4) 平成30年度出土遺物公開事業「千葉寺地区の遺跡展 地中の歴史をさぐる」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
1月14日(月・祝)	平成30年度出土遺物公開事業「千葉寺地区の遺跡展 地中の歴史をさぐる」展示解説会	栗田則久(千葉県教育振興財団)	展示室	29人
1月20日(日)	平成30年度出土遺物公開事業「千葉寺地区の遺跡展 地中の歴史をさぐる」	白井久美子(千葉県立房総のむら)、田中広明((公財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団)、栗田則久((公財)千葉県教育振興財団)	講堂	116人
1月27日(日)	平成30年度出土遺物公開事業「千葉寺地区の遺跡展 地中の歴史をさぐる」展示解説会	栗田則久(千葉県教育振興財団)	展示室	30人

(7) 春の展示「千葉の鉄道物語—線路が拓いた『観る』『住む』『運ぶ』—」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
3月10日(日)	講演会「千葉の伝承と鉄道」	野村典彦(千葉大学非常勤講師)	講堂	110人
3月16日(土)	鉄道の玩具であそぼう	桑原和之(環境教育研究科)	2Fホール・展示室	60人
3月17日(日)	講演会「鉄道と行商—カンカン部隊を追って—」	山本志乃(旅の文化研究所 研究主幹)	講堂	110人
3月17日(日)	鉄道の玩具であそぼう	桑原和之(環境教育研究科)	2Fホール・展示室	40人
3月21日(木)	鉄道の玩具であそぼう	桑原和之(環境教育研究科)	2Fホール・展示室	60人
3月24日(日)	チーバクんと鉄道クイズ	佐山淳史(環境教育研究科)	1Fホール	83人
3月24日(日)	チーバクんと鉄道すごろくをやる	佐山淳史(環境教育研究科)	1Fホール	23人

(8) 体験イベント・特別企画

ア 体験イベント

月日	タイトル	講師・担当者	場所	参加者数
4月29日(日)	押し花でしおりをつくろう	天野 誠(植物学研究科)	1階ホール	55人
5月3日(木)	五月飾りをつくろう	田邊由美子(歴史学研究科)	1階ホール	90人
5月4日(金)	石を割ってみよう	高橋直樹(地学研究科)	1階入口	60人
5月5日(土)	本物の化石にさわってみよう	伊左治鎮司(地学研究科)	1階ホール	166人
5月6日(日)	収蔵庫探検	駒井智幸(動物学研究科)	液浸標本収蔵庫	31人
6月3日(日)	あなたの発見おしえてください	林 浩二(教育普及課)	生態園	10人
6月3日(日)	春の親子科学クラブ びっくりおもちゃをつくろう	斎木健一(教育普及課)	1階ホール	23人
6月15日(金)	植物の缶バッジをつくろう	山本伸子(植物学研究科)	2階ホール	85人
6月15日(金)	野鳥観察舎で野鳥観察	桑原和之(環境教育研究科)	野鳥観察舎	48人
7月1日(日)	たなばた飾りをつくろう!	佐山淳史(環境教育研究科)	1階ホール	19人
8月11日(土)	夏の親子科学クラブ 手づくりおもちゃであそぼう!	斎木健一(教育普及課)	1階ホール	37人
8月26日(日)	博物館フィギュアをつくろう×恐竜ミュージアム in ちば	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	147人
9月30日(日)	秋の親子科学クラブ 空飛ぶおもちゃをつくろう	斎木健一(教育普及課)	1階ホール	中止
10月7日(日)	クジラの骨格を組み立てよう	宮川尚子(生態学・環境研究科)	1階ホール	23人
10月14日(日)	キーホルダーをつくろう	竹内洋子(教育普及課)	1階ホール	19人
12月2日(日)	クリスマスオーナメントをつくろう	竹内洋子(教育普及課)	1階ホール	17人
12月16日(日)	正月飾りづくり	佐山淳史(環境教育研究科)	研修室	6人

月日	タイトル	講師・担当者	場所	参加者数
12月23日(日)	どうぶつのホネにさわってみよう	下稲葉さやか(動物学研究科)、田邊由美子(歴史学研究科)、丸山啓志(地学研究科)、後藤亮・宮川尚子(生態学・環境研究科)	1階ホール	70人
1月20日(日)	冬の親子科学クラブ 電子工作 えんぴつオルガンをつくろう	斎木健一(教育普及課)	研修室	18人
1月26日(土)	深海の生きものをさわってみよう	駒井智幸(動物学研究科)	研修室	27人
2月3日(日)	節分まめまき	佐山淳史(環境教育研究科)	1階入口	115人

#### イ 夏休み特別企画

月日	タイトル	担当科	場所	参加者数
7月21日(土)	夏休み自由研究相談会 前編	植物学研究科	1階ホール	25人
8月25日(土)	夏休み自由研究相談会 後編1	植物学研究科	1階ホール	45人
8月26日(日)	夏休み自由研究相談会 後編2	植物学研究科	1階ホール	41人

#### ウ 文化の日特別企画

月日	タイトル	講師・担当者等	場所	参加者数
11月3日(金・祝)	自然誌フェスタ 千葉	島立理子(環境教育研究科)、平田和彦(企画調整課)	1階ホールほか	1,151人
11月3日(金・祝)	野鳥観察舎で野鳥観察	桑原和之(環境教育研究科)、大庭照代(生態学・環境研究科)	展示室	56人

#### エ PR イベント

月日	タイトル	講師・担当者等	場所	参加者数
5月27日(日)	アリ博イベント	平田和彦(企画調整課)	アリオ蘇我	60人
6月10日(日)	県民の日ちばワクワクフェスタ 2018	平田和彦(企画調整課)	幕張メッセ	921人
7月14日(土)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」オープニングセレモニー	平田和弘(企画調整課)	2階ホール	128人
7月22日(日)	アリ博イベント	伊左治鎮司(地学研究科)・平田和弘(企画調整課)	アリオ蘇我	64人
9月23日(日)	アリ博イベント	伊左治鎮司(地学研究科)・平田和彦(企画調整課)	アリオ蘇我	60人
10月8日(月)	第23回エコメッセ 2018in ちば	桑原和之・佐山淳史(環境教育研究科)	幕張メッセ	300人
10月27日(土)	秋の展示「房総丘陵はすごい」オープニングセレモニー	平田和彦(企画調整課)	2階ホール・企画展示室・1階ホール	76人
10月27日(土)	スタンプで絵はがき	山本伸子(植物学研究科)	2階企画展示室前	43人
11月25日(日)	アリ博イベント	平田和弘(企画調整課)	アリオ蘇我	62人
1月27日(日)	アリ博イベント	平田和弘(企画調整課)	アリオ蘇我	100人
2月2日(土)	開館30周年記念トピックス展「開館30年の歩み」オープニングセレモニー	平田和弘(企画調整課)	講堂・2階ホール	86人
3月24日(日)	アリ博イベント	平田和弘(企画調整課)	アリオ蘇我	70人

#### オ チーバくんイベント

月日	タイトル	講師・担当者等	場所	参加者数
7月25日(水)	チーバくんと博物館探検	高橋直樹(地学研究科)、平田和弘(企画調整課)	展示室・1階ホール	120人
8月1日(水)	チーバくんと博物館探検	後藤亮(生態学・環境研究科)、斎木健一(教育普及課)、高山順子・小出麻友美(企画調整課)	展示室・1階ホール	118人
8月7日(火)	チーバくんと博物館探検	平田和彦(企画調整課)	展示室・1階ホール	170人
8月15日(水)	チーバくんと博物館探検	平田和彦(企画調整課)	展示室・1階ホール	270人
8月22日(水)	チーバくんと博物館探検	平田和彦(企画調整課)、伊左治鎮司(地学研究科)	展示室・1階ホール	147人

#### カ 千葉市科学館・千葉市動物公園との三館連携企画 ちば生きもの科学クラブ

月日	タイトル	講師・担当者	場所	参加者数
5月13日(日)	第1回 オリエンテーション	千葉市科学館・動物公園・中央博物館職員	千葉市動物公園	45人

月日	タイトル	講師・担当者	場所	参加者数
5月27日(日)	第2回 カメってどんな生きもの？	小菅康弘(NPO カメネットジャパン)	千葉市科学館	23人
6月24日(日)	第3回 調べ方・まとめ方・伝え方を学ぶ	千葉市科学館・動物公園・中央博物館職員	千葉市科学館	40人
7月22日(日)	第4回 日本に暮らす外国のカメと日本のカメ	下稲葉さやか(動物学研究科)、坂田歩美・西内李佳(教育普及課)、高山順子(企画調整課)	講堂	25人
9月8日(土)	第6回 カメの形と進化	丸山啓志(地学研究科)、後藤 亮(生態学・環境研究科)、坂田歩美・西内李佳(教育普及課)、高山順子・小出麻友美(企画調整課)	研修室・展示室	46人
11月18日(日)	第8回 発表会	丸山啓志(地学研究科)、下稲葉さやか(動物学研究科)、西内李佳(教育普及課)、高山順子(企画調整課)	千葉市科学館	52人

### キ はっけん! すまいるキッズ

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月1日(日)	たいけん 液状化	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	7人
4月7日(土)	はっばでおえかき	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	13人
4月8日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	12人
4月14日(土)	ニホンザル	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	7人
4月15日(日)	はっばでおえかき	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	8人
4月21日(土)	みちかな鳥の声をきこう	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	0人
4月22日(日)	たいけん 液状化	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	5人
4月28日(土)	こいのぼりをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	11人
4月29日(日)	こいのぼりをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	8人
4月30日(月)	ニホンザル	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	11人
5月3日(木)	みちかな鳥の声をきこう	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	9人
5月4日(金)	たいけん 液状化	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	10人
5月5日(土)	こいのぼりをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	15人
5月6日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	13人
5月12日(土)	はっばでおえかき	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	10人
5月13日(日)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	5人
5月19日(土)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	11人
5月20日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	7人
5月26日(土)	ニホンザル	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	0人
5月27日(日)	ミジンコ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	13人
6月2日(土)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	2人
6月3日(日)	ミジンコ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	10人
6月9日(土)	はっばでおえかき	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	4人
6月10日(日)	みちかな鳥の声をきこう	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	8人
6月16日(土)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	14人
6月17日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	5人
6月23日(土)	ミジンコ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	5人
6月24日(日)	ニホンザル	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	12人
6月30日(土)	たいけん 液状化	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	4人
7月1日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子(体験交流員)	体験学習室	10人
7月7日(土)	ミジンコ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	6人
7月8日(日)	みちかな鳥の声をきこう	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	6人
9月29日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	8人
9月30日(日)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	10人
10月6日(土)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	8人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
10月7日(日)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	9人
10月8日(月)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	13人
10月13日(土)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	8人
10月20日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	2人
10月21日(日)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	3人
10月28日(日)	はっぱでおえかき	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	4人
11月3日(土)	はっぱでおえかき	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	8人
11月4日(日)	ニホンザル	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	13人
11月10日(土)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	6人
11月11日(日)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	3人
11月17日(土)	たいけん 液状化	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	4人
11月18日(日)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	3人
11月23日(日)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	8人
11月24日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	10人
11月25日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	8人
12月8日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	4人
12月9日(日)	たいけん 液状化	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	11人
12月15日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	7人
12月16日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	6人
12月22日(土)	松ぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	12人
12月23日(日)	松ぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	12人
12月24日(月)	松ぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	吉田 聖子・加瀬谷 優子 (体験交流員)	体験学習室	9人
1月5日(土)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	9人
1月6日(日)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	7人
1月12日(土)	貝合わせをしよう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	中止
1月13日(日)	たいけん 液状化	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	12人
1月14日(月)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	8人
1月19日(土)	ニホンザル	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	2人
1月20日(日)	貝合わせをしよう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	10人
1月26日(土)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	9人
1月27日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	11人
2月2日(土)	はまぐりでおひなさまをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	0人
2月3日(日)	ニホンザル	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	12人
2月9日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	7人
2月10日(日)	はまぐりでおひなさまをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	10人
2月11日(月)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	10人
2月16日(土)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	0人
2月17日(日)	たいけん 液状化	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	4人
2月23日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	0人
2月24日(日)	はまぐりでおひなさまをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	7人
3月2日(土)	はまぐりでおひなさまをつくろう	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	2人
3月3日(日)	たいけん 液状化	勝部 章子(体験交流員)	体験学習室	6人
3月9日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	2人
3月10日(日)	はっぱでおえかき	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	5人
3月16日(土)	はっぱでおえかき	吉田 聖子(体験交流員)	体験学習室	4人
3月17日(日)	「カメ」のおりがみ	加瀬谷 優子(体験交流員)	体験学習室	0人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
3月21日(木)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	9人
3月23日(土)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	13人
3月24日(日)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	6人
3月30日(土)	ミジンコを観察しよう	加瀬谷優子(体験交流員)	体験学習室	8人
3月31日(日)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部章子(体験交流員)	体験学習室	12人

### 3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象(館内で実施した博物館学習を含む)

#### ア 幼稚園・保育園

月日	事業名(学校名)	講師	場所	参加者数
2月6日(水)	卒園遠足で博物館を知ろう・昆虫	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	展示室	155人
2月8日(金)	卒園遠足で博物館を知ろう・貝	黒住耐二(資料管理研究科)	展示室	69人
2月14日(木)	卒園遠足で博物館を知ろう・貝 ※1日に3回実施	黒住耐二(資料管理研究科)	展示室	109人
3月6日(水)	古い道具と昔の暮らし(川戸保育所年長)	平津知宏(教育普及課)	体験学習室、展示室	26人

#### イ 小学校

月日	学校名(事業名)	講師・担当者等	場所	参加者数
6月4日(月)	君津市立八重原小学校(君津市スクールミュージアム 水生昆虫観察会)	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	君津市立八重原小学校	54人
7月11日(水)	佐倉市立南志津小学校(出前授業「土壌動物について」)	萩野康則(動物学研究科)	佐倉市立南志津小学校	124人
7月17日(火)	佐倉市立染井野小学校(印旛沼の水環境と学校ビオトープ)	林 紀男(生態学・環境研究科)	佐倉市立染井野小学校	87人
7月18日(水)	君津市立小櫃小学校(小櫃っ子アドベンチャー)	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	君津市立小櫃小学校	9人
12月18日(火)	東京都港区立青南小学校(海の生き物の骨格)	丸山啓志(地学研究科)	東京都港区立青南小学校	31人
1月18日(金)	千葉県立松ヶ丘小学校3年生(古い道具と昔の暮らし)	平津知宏(教育普及課)	体験学習室、展示室	44人
1月24日(木)	千葉県立蘇我小学校3年生(古い道具と昔の暮らし)	平津知宏(教育普及課)	体験学習室、展示室	101人
1月25日(金)	千葉県立星久喜小学校3年生(古い道具と昔の暮らし)	平津知宏(教育普及課)	体験学習室、展示室	118人
1月29日(火)	千葉県立宮崎小学校3年生(古い道具と昔の暮らし)	平津知宏(教育普及課)	体験学習室、展示室	151人
2月6日(水)	千葉県立登戸小学校3年生(古い道具と昔の暮らし)	平津知宏(教育普及課)	体験学習室、展示室	82人
2月8日(金)	旭市立萬歳小学校3年(古い道具と昔の暮らし)	平津知宏(教育普及課)	体験学習室、展示室	15人

#### ウ 中学校

月日	事業名	講師等	場所(学校名)	参加者数
1月23日(水)	第1学年理科「温室効果現象はどのようなしくみで起こるのだろうか?」	大木淳一(生態学・環境研究科)	九十九里町立九十九里中学校	64人
1月30日(水)	「大地は語る 化石からどのようなことがわかるのだろうか?」	加藤久佳(地学研究科)	船橋市立芝山中学校	81人
3月18日(月)	第1学年理科「房総丘陵の地質と岩石の学習」	大木淳一(生態学・環境研究科)	君津市清和県民の森・君津市立龜山中学校	16人
3月20日(水)	第1学年理科「学校の敷地にある岩石はどのようにしてできたのか」	大木淳一(生態学・環境研究科)	九十九里町立九十九里中学校	105人

#### エ 高等学校

月日	学校名(事業名)	講師等	場所	参加者数
7月6日(金)	宮城県仙台第一高等学校(校外学習対応)	原田 浩(植物学研究科)	植物標本製作室・第3収蔵庫	2人
10月8日(月)	千葉県立長生高等学校(SSHサイエンスフィールドワーク「南房総における地学学習」)	高橋直樹・加藤久佳(地学研究科)	勝浦市鶴原・鴨川市小湊・太海～鴨川漁港	24人

オ 特別支援学校

月日	学校名(事業名)	講師等	場所	参加者数
2月25日(月)	県立千葉盲学校(クジラ講座)	宮川尚子(生態学・環境研究科)、丸山啓志(地学研究科)	千葉県立千葉盲学校	52人

カ 大学

月日	学校名(事業名)	講師等	場所	参加者数
6月2日(土)	秀明大学(環境教育論)	林 浩二(教育普及課)	本館・生態園	12人
5月8日(火)	東京大学(大学院農学生命科学研究科、森林植物学実験野外実習における自然誌博物館見学)	倉西良一(生態学・環境研究科)	本館・生態園	25人
5月13日(日)	自由学園最高学部(自然探索実習:房総の自然)	原田 浩(植物学研究科)、由良 浩(生態学・環境研究科)	本館・生態園	6人
5月19日(土)	秀明大学(季節展解説)	八木令子(生態学・環境研究科)、林浩二(教育普及課)	本館	17人
5月20日(日)	日本獣医生命大学(博物館学芸員課程「博物館資料論」見学実習)	駒井智幸(動物学研究科)、林 浩二(教育普及課)	本館・生態園	26人
12月1日(土)	秀明大学(環境教育論)	林 浩二(教育普及課)	展示室・講堂・生態園	19人

(2) 団体・機関等への支援

ア 開催支援

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
6月17日(日)	千葉県文化財保護協会 平成30年度第1回文化財講演会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂	159人
9月2日(日)	千葉県文化財保護協会 平成30年度第2回文化財講演会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂	89人
1月27日(日)	千葉県文化財保護協会 平成30年度第3回文化財講演会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂	121人
3月3日(日)	千葉県文化財保護協会 平成30年度第4回文化財講演会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂	84人

イ 展示解説(館内)

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
8月22日(水)	展示解説等(千葉市教育研究会理科部会(若葉区・美浜区))	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	32人
8月23日(木)	見学会(フローラサクラ)	桑原和之(環境教育研究科)	生態園	5人
8月30日(木)	展示解説等(茂原小学校育成会)	内田龍哉(教育普及課)	展示室	91人
8月27日(月)	展示解説等(千葉県教育研究会環境教育部会 支会長会)	内田龍哉(教育普及課)	研修室・展示室	9人

ウ 講座等講師(館内)

月日	事業名	講師・担当者等	場所	参加者数
4月26日(木)	千葉自然学校「千葉シニア大学 きのこの自然誌」	吹春俊光(植物学研究科)	講堂	30人
4月26日(木)	千葉自然学校「千葉シニア大学 種子植物入門」	天野 誠(植物学研究科)	講堂	14人
5月17日(木)	千葉自然学校「千葉シニア大学 図鑑の見方・楽しみ方」	斎木健一(教育普及課)	講堂	11人
6月17日(日)	千葉県文化財保護協会講演会「房総半島の大地の成り立ちとチバニアン」	高橋直樹(地学研究科)	講堂	153人
7月5日(木)	いちほら市民大学	倉西良一(生態学・環境研究科)	本館・生態園	9人
7月14日(土)	全国市町村あやめサミット連絡協議会	小林裕美(歴史学研究科)	大利根分館	30人
7月26日(木)	印西地区小中学校理科研究部会 実践研修会	天野 誠・山本伸子(植物学研究科)	研修室・生態園	21人
7月31日(火)	白井市校長会学校運営研修会	林 輝彦(副館長)	研修室	10人
8月1日(水)	千葉市児童植物観察会 千葉市教育委員会理科部会	山本伸子(植物学研究科)、由良 浩(生態学・環境研究科)	講堂・生態園・1階ホール	44人
8月2日(木)	小中学校自然体験活動研修 千葉県総合教育センター	斎木健一(教育普及課)、天野 誠(植物学研究科)	会議室	25人
8月2日(木)	千葉市児童植物観察会 千葉市教育委員会理科部会	林 浩二(教育普及課)、由良 浩(生態学・環境研究科)	講堂・生態園・青葉の森公園	77人

月日	事業名	講師・担当者等	場所	参加者数
8月3日(金)	小中学校自然体験活動研修 千葉県総合教育センター	齋木健一(教育普及課)、天野 誠(植物学研究科)	会議室	20人
9月6日(木)	東邦大学理学部教職課程 教職実践演習第2ユニットのフィールドワーク	林 浩二(教育普及課)	研修室・展示室	11人
10月25日(木)	千葉県観光協会「訪日外国人旅行者向け観光ボランティアガイド」養成講座	平田和弘(企画調整課)・八木令子(生態学・環境研究科)・天野 誠(植物学研究科)	展示室・講堂	36人
11月23日(金)	千葉市民間保育園協議会「保育者のための研修サバティカル 自然をみつめて」	林 浩二(教育普及課)	研修室	12人
3月16日(水)	利根川文化研究会 巡見	桑原和之、佐山淳史(生態学・環境研究科)	展示室	13人

#### エ 講座等講師（館外）

月日	事業名	講師	場所	参加者数
4月21日(土)	千葉市越智はなみずき台自治会 第9回はなみずき祭り 記念講演会「バラの魅力」	御巫由紀(資料管理研究科)	越智公民館	16人
4月21日(土)	房総石造文化財研究会 石仏見学会「千葉寺と周辺の石仏・石材散歩」	高橋直樹(地学研究科)	千葉寺周辺（千葉市）	18人
4月22日(日)	安房生物愛好会 清和県民の森の動植物観察会	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	清和県民の森	25人
4月29日(日)	栃木県立博物館 栃木県の陸産貝類識別講座	黒住耐二(資料管理研究科)	栃木県佐野市	21人
5月9日(水)	千葉県公立学校事務長会 講演「房総半島の大地の成り立ちと『チバニアン』」	高橋直樹(地学研究科)	ポートプラザちば	152人
5月12日(土)	銚子ジオパーク講座「銚子の恐竜時代の化石」	伊左治鎮司(地学研究科)	銚子市青少年文化会館中ホール	49人
5月13日(日)	君津市 清和の魅力探訪ウォーク No.3	後藤 亮・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	君津市	42人
5月19日(土)	房総のむら 里山観察会「春の植物」	天野 誠(植物学研究科)	千葉県立房総のむら	10人
5月26日(土)	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑観察会 第230回 地衣類って何？	原田 浩(植物学研究科)	歴博暮らしの植物苑	55人
5月27日(日)	かごしま水族館特別講演会「バケツ一杯の水で住んでいる魚がわかる技術：環境DNA メタバーコーディング」	宮 正樹(生態環境研究部)	鹿児島水族館	48人
5月30日(水)	千葉県自然観察指導員協議会 研修会	高橋直樹(地学研究科)	田淵会館（市原市）	26人
6月2日(土)	銚子ジオパークイベント「銚子の化石」	伊左治鎮司(地学研究科)	長崎町海岸（銚子市）	24人
6月3日(日)	NPO 法人大山千枚田保存会「蛇紋岩の不思議 入門講座 チバニアン編」	高橋直樹(地学研究科)	市原市・勝浦市	32人
6月4日(月)	君津市スクールミュージアム 「水生昆虫観察会」	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	君津市立八重原小学校	54人
6月5日(火)	京都大学野生動物研究センター主催シンポジウム「Environmental DNA metabarcoding of fishes (and other vertebrates) using universal primers MiFish: A」 data-driven approach for fish community research」	宮 正樹(生態環境研究部)	京都大学大学院理学研究科セミナーハウス	40人
6月5日(火)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 アオコ・ミジンコ・水草を通じた水環境に関する環境学習」	林 紀男(生態学・環境研究科)	潟上市立出戸小学校	53人
6月6日(水)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 アオコ・ミジンコ・水草を通じた水環境に関する環境学習」	林 紀男(生態学・環境研究科)	八郎潟町立八郎潟小学校	37人
6月7日(木)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 アオコ・ミジンコ・水草を通じた水環境に関する環境学習」	林 紀男(生態学・環境研究科)	潟上市立東湖小学校	19人
6月7日(木)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 アオコ・ミジンコ・水草を通じた水環境に関する環境学習」	林 紀男(生態学・環境研究科)	三種町立琴丘小学校	39人
6月8日(金)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 アオコ・ミジンコ・水草を通じた水環境に関する環境学習」	林 紀男(生態学・環境研究科)	井川町立井川義務教育学校	36人

月日	事業名	講師	場所	参加者数
6月8日(金)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 アオコ・ミジンコ・水草を通じた水環境に関する環境学習」	林 紀男(生態学・環境研究科)	潟上市立天王小学校	81人
6月10日(日)	船橋市西図書館 図書館講座「図鑑を持って出かけてみよう！」	斎木健一(教育普及課)	船橋市西図書館	24人
6月12日(火)	国際医療福祉大学講義 郷土論「千葉県・成田市の過去現在未来① 千葉県の自然」	御巫由紀(資料管理研究科)	国際医療福祉大学(成田市)	40人
6月12日(火)	国際医療福祉大学講義 郷土論「千葉県・成田市の過去現在未来① 千葉県の自然」	八木令子(地学研究科)	国際医療福祉大学(成田市)	40人
6月14日(木)	手賀沼水環境保全協議会 手賀沼ハス刈りロボットポート検証	林 紀男(生態学・環境研究科)	柏市	39人
6月23日(土)	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑観察会 第231回 身近な植物の形態学	山本伸子(植物学研究科)	歴博くらしの植物苑	49人
6月23日(土)	銚子ジオパーク講座「銚子の大地1」	岡崎浩子(生態学・環境研究科)	銚子市青少年文化会館中ホール	59人
6月30日(土)	銚子ジオパーク講座「銚子の魅力は海鳥に語らせる！」	平田和彦(企画調整課)	銚子市青少年文化会館中ホール	54人
7月5日(木)	東京理科大学講義「野生きのこについての学生実習」	吹春俊光(植物学研究科)	千葉県立房総のむら	42人
7月7日(土)	東金市子ども科学館 自然科学教室「虫や植物の名前を調べてみよう！」	斎木健一(教育普及課)	東金子ども科学館	41人
7月11日(水)	出前授業「土壌動物について」	萩野康則(動物学研究科)	佐倉市立南志津小学校	124人
7月11日(水)	木更津市中郷公民館主催事業 けやき思春期家庭教育学級 研修会	高橋直樹(地学研究科)	田淵地区の地磁気逆転地層露頭(市原市)	14人
7月14日(土)	生涯学習アカデミーちば第4期「昆虫に関する最近の話題」	倉西良一(生態学・環境研究科)	千葉市生涯学習センター	91人
7月17日(火)	佐倉市立染井野小学校「印旛沼の水環境と学校ビオトープ」	林 紀男(生態学・環境研究科)	佐倉市立染井野小学校	87人
7月23日(月)	かずさアカデミアパーク「親子で学ぶ科学・実験教室 しんきろうの不思議」	大木淳一(生態学・環境研究科)	かずさアカデミアホール	33人
7月23日(月)	平成30年度関東・東海ブロック漁業士研修会・講演「バケツ一杯の水で住んでいる魚がわかる技術：環境DNA メタバーコーディング法の概要と実際」	宮 正樹(生態・環境研究部)	三井ガーデンホテル千葉	50人
7月29日(日)	三鷹市井の頭地区住民協議会 講演会	林 紀男(生態学・環境研究科)	井の頭地域交流センター	34人
7月29日(日)	科学研究費・ときめきサイエンス「古墳時代の食事」	黒住耐二(資料管理研究科)	鹿児島国際大学	25人
7月30日(月)	夏休み子ども化石入門教室	加藤久佳(地学研究科)	大網白里市中央公民館	22人
8月4日(土)	小櫃っ子アドベンチャー	斎藤明子(自然誌・歴史研究部)	君津市立小櫃公民館	14人
8月4日(土)	夏の遊びと研究大集合！	伊左治鎮司(地学研究科)	我孫子市鳥の博物館	66人
8月19日(日)	ちば千年の森をつくる会「野生きのこ観察会」	吹春俊光(植物学研究科)	豊英島千年の森	38人
8月20日(月)	地学団体研究会 2018 市原総会ポスト巡検 E コース 嶺岡帯の地質構造とオフィオライト岩類	高橋直樹(地学研究科)	鴨川市・南房総市	11人
8月22日(水)	自然観察ハイキングの会 清和地区の自然について	後藤 亮(生態学・環境研究科)	君津市清和公民館	15人
8月23日(木)	滋賀県立琵琶湖博物館・日本水処理生物学会 第35回水処理生物基礎講座「顕微鏡を用いた水源のプランクトン・活性汚泥の微小動物などの検索・同定・計数・評価技術」	林 紀男(生態学・環境研究科)	滋賀県立琵琶湖博物館	32人
8月24日(金)	平成30年度植物防疫専門研修(害虫コース)	黒住耐二(資料管理研究科)	横浜植物防疫所研修センター	9人
8月28日(火)	滋賀県立琵琶湖博物館・日本水処理生物学会 水陸両生の侵略的外来植物管理に関するワークショップ	林 紀男(生態学・環境研究科)	滋賀県立琵琶湖博物館	55人
9月2日(日)	幕張海浜公園内樹名板づくりプロジェクト「野生きのこ勉強会」	吹春俊光(植物学研究科)	幕張海浜公園パークセンター	20人
9月16日(日)	八重原子ども自然体験教室「地球の歴史を見に行こう！」	大木淳一(生態学・環境研究科)	君津市八重原公民館	36人
9月22日(土)	(株)オリエンタルコンサルタンツ千葉事務所 野生きのこ勉強会	吹春俊光(植物学研究科)	千葉市泉自然公園	35人



月日	事業名	講師	場所	参加者数
9月23日(日)	手賀沼流域フォーラム実行委員会および美しい手賀沼を愛する市民の連合会「手賀沼緊急事態！外来水生植物駆除体験講座(第2回)」	林 紀男(生態学・環境研究科)	手賀沼親水広場・手賀沼	40人
9月29日(土)	里山観察会ー野生きのこー	吹春俊光(植物学研究科)	千葉県立房総のむら	7人
9月30日(日)	千葉菌類談話会「野生きのこ観察会」	吹春俊光(植物学研究科)	千葉市泉自然公園・白井公民館	41人
10月2日(火)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 舟田池での水環境保全技術」	林 紀男(生態学・環境研究科)	大潟村立大潟小学校	42人
10月2日(火)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 舟田池での水環境保全技術」	林 紀男(生態学・環境研究科)	大潟村立大潟小学校	39人
10月3日(水)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 舟田池での水環境保全技術」	林 紀男(生態学・環境研究科)	男鹿市立美里小学校	27人
10月3日(水)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 手賀沼・印旛沼の水生植物 外来水草の状況」	林 紀男(生態学・環境研究科)	秋田県立大学	55人
10月4日(木)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 舟田池での水環境保全技術」	林 紀男(生態学・環境研究科)	男鹿市立払戸小学校	18人
10月4日(木)	NPO 法人はちろうプロジェクト「秋田県八郎潟流域環境学習 舟田池での水環境保全技術」	林 紀男(生態学・環境研究科)	秋田県立秋田中央高校	29人
10月8日(月)	千葉県立長生高等学校 SSHサイエンスフィールドワーク「南房総における地学学習」	高橋直樹・加藤久佳(地学研究科)	勝浦市鶴原・鴨川市小湊・大海～鴨川漁港	24人
10月9日(火)	佐倉市民カレッジ	小林裕美(歴史学研究科)	佐倉市立中央公民館	100人
10月10日(水)	市原植物研究会「野生きのこ観察会」	吹春俊光(植物学研究科)	市原市民の森(クオードの森)	25人
10月11日(木)	講演会「スズメバチの生態・対処法」	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	南房総市丸山公民館	34人
10月13日(土)	小林カレッジ	小林裕美(歴史学研究科)	印西市立小林公民館	20人
10月13日(土)	フィールドミュージアム・三番瀬の会「干潟の生き物をカニ博士とみつけよう！」	駒井智幸(動物学研究科)	船橋市三番瀬海浜公園	7人
10月13日(土)	千葉菌類談話会「野生きのこ観察会」	吹春俊光(植物学研究科)	市原市民の森(クオードの森)	79人
10月14日(日)	ちば千年の森をつくる会「野生きのこ観察会」	吹春俊光(植物学研究科)	豊英島千年の森	80人
10月14日(日)	印西市歴史愛好会「公開講座 里山の自然 田んぼを見つめて」	吹春俊光(植物学研究科)	印西市立小林公民館	25人
10月16日(火)	(公財)ホクト生物科学振興財団 野生きのこ観察会・講習会	吹春俊光(植物学研究科)	長野県茅野市北山宇鹿山	45人
10月18日(木)	千葉県南部林業事務所森林振興課「野生きのこ観察会」	吹春俊光(植物学研究科)	大多喜町味の研修館	25人
10月20日(土)	平成30年度水元かわせみの里自然学習講座「土の中の生き物を知ろう」	萩野康則(動物学研究科)	水元かわせみの里	8人
10月20日(土)	房総のむら 里山観察会「秋の植物」	天野 誠(植物学研究科)	千葉県立房総のむら	12人
10月21日(日)	房総のむら 里山観察会「野生きのこ」	吹春俊光(植物学研究科)	千葉県立房総のむら	25人
10月21日(日)	大人が楽しむ科学教室・千葉市科学フェスタ2018 記念講演「バケツ一杯の水で東京湾のサカナを探るー世界最先端の生物多様性モニタリング技術・環境DNAメタバーコーディング」	宮 正樹(生態・環境研究部)	千葉市科学館	38人
10月26日(金)	千葉県警察学校「検視実務専科」	田邊由美子(歴史学研究科)	千葉県警察学校	40人
10月27日(土)	サイエンスカフェ チバニアンはどうすごいのか	奥田昌明(植物学研究科)	千葉県立西部図書館	37人
10月28日(日)	ボランティアグループ プリサ「野生きのこ観察会」	吹春俊光(植物学研究科)	船橋市北部公民館及び付近の森	35人
11月1日(木)	君津市教育委員会「スクールミュージアム東京大学千葉演習林見学(坂畑小学校)」	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	君津市立坂畑小学校および東大千葉演習林	16人

月日	事業名	講師	場所	参加者数
11月2日(金)	東京都公園協会「洋館探訪と講演会 野生のバラあれこれ」	御巫由紀(資料管理研究科)	旧古河庭園	28人
11月2日(金)	佐倉市民カレッジ	小林裕美(歴史学研究科)	佐倉市立中央公民館	80人
11月2日(金)	日本大学工学部公開講座「埋土種子からの休眠打破による沈水植物の再生」	林 紀男(生態学・環境研究科)	日本大学工学部(福島県)	129人
11月8日(木)	千葉県生涯大学校京葉学園 学園企画講座(3)「『チバニアン』について」	高橋直樹(地学研究科)	千葉県生涯大学校京葉学園	31人
11月10日(土)	民族自然誌研究会 第92回例会「京都・きのこ・菌従属栄養植物」	吹春俊光(植物学研究科)	京都大学稲森財団記念館	60人
11月10日(土)	印西市市民アカデミー	小林裕美(歴史学研究科)	印西市松山下公園総合体育館	20人
11月10日(土)	千葉ユネスコ協会「第8回千葉県幼小中高特別支援学校 ユネスコスクール・ESD パスポート研究会」	林 浩二(教育普及課)	千葉市中央コミュニティセンター	32人
11月11日(日)	君津市「清和の魅力探訪ウォーク No.4」	後藤 亮・岡崎浩子(生態学・環境研究科)	君津市	28人
11月11日(日)	地球の歴史を学ぼうー化石の観察・レプリカ作りー	加藤久佳(地学研究科)	江戸川区子ども未来館	12人
11月17日(土)	茅野市八ヶ岳総合博物館 講座「地域菌類相調査と博物館ボランティアの展望」	吹春俊光(植物学研究科)	茅野市八ヶ岳総合博物館	25人
11月18日(日)	東金市子ども科学館「自然観察 房総丘陵の地質と植物」	加藤久佳(地学研究科)	市原市田淵・木更津市いっせんぼく	30人
11月19日(月)	酒々井町教育委員会「酒々井学 酒々井の水環境(印旛沼)」	林 紀男(生態学・環境研究科)	酒々井町立大室台小学校	8人
11月23日(金)	大人が楽しむ科学教室 東京湾の生物シリーズ 海の学びミュージアムサポート・海辺のミュージアム連続講演会「干潟のチゴガニ」	高山順子(企画調整課)	千葉県科学館	12人
11月24日(土)	房総のむら里 山観察会ーコケ植物ー	古木達郎(生態学・環境研究科)	千葉県立房総のむら	10人
12月2日(日)	市川市幸公民館 幸アカデミア3「行徳を歩き来した旅人達」	内田龍哉(教育普及課)	市川市幸公民館	26人
12月3日(月)	市原市田淵わかば会チバニアンガイド養成講座「房総半島の大地のなりたち」	高橋直樹(地学研究科)	市原市田淵 田淵会館	18人
12月7日(金)	佐倉市民カレッジ「身近な自然に関する最近の話題」	倉西良一(生態学・環境研究科)	佐倉市立中央公民館	85人
12月8日(土)	ちはら台コミュニティセンター ちはら台学歴史講座「『チバニアン』と房総の地層」	高橋直樹(地学研究科)	ちはら台コミュニティセンター	61人
12月8日(土)	清澄癒しの里づくりの会 清里山郷台林道散策観察会	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	東大千葉演習林郷台林道(関東ふれあいの道)	16人
12月9日(日)	水元かわせみの里「平成30年度水元かわせみの里自然学習講座 冬のコケ観察会」	古木達郎(生態学・環境研究科)	水元かわせみの里・東京都立水元公園	27人
12月13日(木)	千葉県千葉農業事務所「ため池の環境保全とヒシの駆除」	林 紀男(生態学・環境研究科)	中郷堰・市原市海原土地改良地区	19人
12月16日(日)	滋賀県立琵琶湖博物館「第9回琵琶湖地域の水田生物研究会」	林 紀男(生態学・環境研究科)	滋賀県立琵琶湖博物館	153人
12月20日(木)	君津市八重原公民館「種に親しむ講座」	島立理子(環境教育研究科)	君津市八重原公民館	17人
12月22日(土)	NPO 法人湖沼復活研究所 公開勉強会	林 紀男(生態学・環境研究科)	湖沼復活研究所(柏市)	7人
12月24日(月)	淑徳大学コミュニティ政策学部「社会教育学」	林 浩二(教育普及課)	淑徳大学コミュニティ政策学部	20人
1月10日(木)	横浜植物防疫所研修センター「平成30年度植物防疫官中級研修(第2班)に関わる講義」	天野 誠(植物学研究科)	横浜植物防疫所研修センター	16人
1月12日(土)	谷津干潟ワイズユース・パートナーズ「千葉県立中央博物館学芸員トーク① 谷津干潟にやってきたスナメリ～東京湾のクジラたち～」	宮川尚子(生態学・環境研究科)	谷津干潟自然観察センター	19人
1月16日(水)	八街市中央公民館「足下から環境を考えよう③ ～市環境問題の現状と私たちの役割～(土の中の生き物から)」	萩野康則(動物学研究科)	八街市内	18人

月日	事業名	講師	場所	参加者数
1月19日(土)	群馬県立自然史博物館「ぐんまの自然の『今』を伝える報告会」	林 浩二(教育普及課)	群馬県立自然史博物館	170人
1月19日(土)	清澄癒しの里づくりの会 清澄山一杯水林道散策観察会	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	東大千葉演習林一杯水林道(関東ふれあいの道)	16人
1月21日(月)	千葉県電気協会新春講演会「誕生なるかチバニアン!～房総半島の大地のなりたち～」	高橋直樹(地学研究科)	三井ガーデンホテル千葉	73人
1月23日(水)	九十九里町立九十九里中学校第1学年理科「蜃気楼現象はどのようなしくみで起こるのだろうか?」	大木淳一(生態学・環境研究科)	九十九里町立九十九里中学校	64人
1月25日(金)	(公)印旛沼環境基金助成事業成果報告会	高山順子(企画調整課)	千葉県印旛合同庁舎	50人
1月25日(金)	鎌ヶ谷市郷土資料館セミナー「房総の女性の歴史と民俗」在来作物とおばあちゃんー千葉県立中央博物館の「おばあちゃん畑」プロジェクトー	島立理子(環境教育研究科)	鎌ヶ谷市立図書館	41人
1月26日(土)	NPO 法人大山千枚田保存会「蛇紋岩の不思議 入門講座 宮沢賢治編」	高橋直樹(地学研究科)	鴨川市大山青少年研修センター	38人
1月27日(日)	NPO 法人大山千枚田保存会「蛇紋岩の不思議 入門講座 宮沢賢治編」	高橋直樹(地学研究科)	鴨川市大田代	24人
1月28日(月)	印旛沼水質保全協議会・手賀沼水環境保全協議会共催勉強会	林 紀男(生態学・環境研究科)	八千代市市民会館	92人
1月30日(水)	船橋市立芝山中学校「大地は語る 化石からどのようなことがわかるのだろうか?」	加藤久佳(地学研究科)	船橋市立芝山中学校	81人
2月8日(金)	南房総市丸山公民館「嶺岡山系の生立ちを探る～チバニアンより古い地層について学ぶ～」	高橋直樹(地学研究科)	南房総市富山コミュニティセンター	37人
2月23日(土)	第5回 Miura サイエンスカフェ 海の貝をめぐる三浦のいにしえ	黒住耐二(資料管理研究科)	神奈川県三浦市役所	41人
2月23日(土)	千葉市科学館「大人が楽しむ科学教室2018 海辺のミュージアム連続講演会東京湾の生物シリーズ1 江戸前クジラ」	宮川尚子(生態学・環境研究科)	千葉市科学館	50人
2月23日(土)	房総の地域文化を学ぶ会「房総の地域文化講座 地質と化石から見た上総地域の大地の歴史」	加藤久佳(地学研究科)	木更津市中央公民館	64人
2月23日(土)	国立歴史民俗博物館「くらしの植物苑観察会 第239回 くらしの中に息づく植物ー植物と色ー」	天野 誠(植物学研究科)	佐倉市内	47人
2月28日(木)	平成30年度鳥取県ミュージアム・ネットワーク美術館等協力連携推進事業加盟館学芸員等研修会	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	鳥取県立博物館	25人
3月2日(土)	歴博映像フォーラム13「民俗学と歴史学の邂逅ーフィールドを介した学際的研究ー」	島立理子(環境教育研究科)	国立歴史民俗博物館	241人
3月8日(金)	千葉県生涯大学校公開講座 千葉県自然誌講座「千葉県の地質と岩石」	高橋直樹(地学研究科)	千葉県生涯大学校京葉学園	81人
3月8日(金)	千葉県生涯大学校公開講座 千葉県自然誌講座「千葉県の植生」	平田和弘(企画調整課)	千葉県生涯大学校京葉学園	81人
3月9日(土)	NPO 法人大山千枚田保存会 「蛇紋岩の不思議 入門講座 蛇紋岩三景編」	高橋直樹(地学研究科)	鴨川市大山青少年研修センター	25人
3月10日(日)	NPO 法人大山千枚田保存会 「蛇紋岩の不思議 入門講座 蛇紋岩三景編」	高橋直樹(地学研究科)	鴨川市・南房総市	15人
3月16日(土)	谷津干潟自然観察センター 千葉県立中央博物館学芸員トーク②「鳥見ついでに蜃気楼～東京湾から北海道野付半島までのシンキロード」	大木淳一(生態学・環境研究科)	谷津干潟自然観察センター	20人
3月16日(土)	佐賀県教育委員会 東名遺跡保存活用イベント2018 シンポジウム「有明海の恵みと縄文文化ー有明海と人との関わり・その始まりと展開ー」	黒住耐二(資料管理研究科)	佐賀市立図書館	120人
3月18日(月)	君津市立亀山中学校第1学年理科「房総丘陵の地質と岩石の学習」	大木淳一(生態学・環境研究科)	清和県民の森	16人
3月20日(水)	九十九里町立九十九里中学校第1学年理科「学校の敷地にある岩石はどのようにしてできたのか」	大木淳一(生態学・環境研究科)	九十九里町立九十九里中学校	105人
3月24日(日)	房総の地域文化を学ぶ会「房総の地域文化講座」	豊川公裕(歴史学研究科)	木更津市中央公民館	66人

才 学会・研究会・会議等の開催(館外を含む)

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
4月7日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	10人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
4月21日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	10人
4月28日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	20人
5月13日(日)	房総石造文化財研究会 講演会「石仏を彫る一石工の仕事」	白井 豊(教育普及課)	講堂	38人
5月30日(水)	千葉県文化財保護指導員会議	平田和弘(企画調整課)	講堂	22人
5月31日(木)	千葉県文化財担当職員研修会	平田和弘(企画調整課)	講堂	60人
6月1日(金)	千葉県文化財担当職員研修会	平田和弘(企画調整課)	講堂	55人
6月2日(土)	房総地学会 平成30年度総会	高橋直樹(地学研究科)	会議室	31人
6月3日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	5人
6月16日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	12人
6月23日(土)	千葉県菌類談話会「野生のきのこ観察会」	吹春俊光(植物学研究科)	佐倉城址公園	76人
6月24日(日)	房総貝類談話会	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室	16人
7月7日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・野鳥観察舎	4人
7月14日(土)	房総地学会 第79回談話会	高橋直樹(地学研究科)	会議室	18人
7月28日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	9人
7月29日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・野鳥観察舎	12人
8月10日(金)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・野鳥観察舎	6人
8月11日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	3人
8月12日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・生態園	6人
8月22日(水)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	8人
8月25日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・生態園	4人
9月6日(木)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	12人
9月9日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・生態園	4人
9月23日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	生態園	2人
9月29日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・生態園	5人
9月29日(土)	房総貝類談話会	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室	17人
10月19日(金)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・生態園	6人
10月21日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・生態園	3人
11月3日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	野鳥観察舎	3人
11月3日(土)	房総貝類談話会	黒住耐二(資料管理研究科)	1Fホール	8人
11月10日(土)	千葉県地学教育研究会 第68回地学研究発表会(児童・生徒)	高橋直樹(地学研究科)	講堂	34人
11月17日(土)	房総地学会 第80回談話会	高橋直樹(地学研究科)	会議室	17名
11月17日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之・佐山淳史(環境教育研究科)	1Fホール・生態園	15人
11月17日(土)	日本野鳥の会千葉県 講習会	桑原和之・佐山淳史(環境教育研究科)	講堂	34人
11月18日(日)	房総石造文化財研究会 第3回 石仏ゼミナール	白井 豊(教育普及課)	講堂	87人
11月24日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	5人
11月25日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之・佐山淳史(環境教育研究科)	1Fホール・生態園	11人
11月30日(金)	第40回千葉県高等学校生徒歴史研究発表大会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂・研修室	73人
12月8日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール・生物多様性センター	12人
12月12日(水)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	12人
12月15日(土)	日本野鳥の会千葉県 講習会	桑原和之・佐山淳史(環境教育研究科)	講堂	30人
12月15日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	展示室・1階ホール・第2収蔵庫	15人
12月16日(日)	千葉県菌類談話会「きのこ講演会」	吹春俊光(植物学研究科)	講堂	80人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
12月22日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	2人
12月22日(土)	千葉県地学教育研究会 2019年度総会・研究発表会(会員)・談話会	高橋直樹(地学研究科)	会議室	20人
1月22日(火)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	6人
1月27日(日)	千葉県文化財保護協会 平成30年度第3回文化財講演会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂	121人
2月11日(月)	日本野鳥の会千葉県 講習会	桑原和之・佐山淳史(環境教育研究科)	講堂	50人
2月11日(月)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	展示室・1階ホール・第2収蔵庫	15人
2月16日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	4人
2月23日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	5人
3月2日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	大利根分館	8人
3月3日(日)	千葉県文化財保護協会 平成30年度第4回文化財講演会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂	84人
3月7日(木)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	3人
3月10日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	2人
3月16日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	3人
3月19日(火)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	5人
3月24日(日)	湘南地球科学の会 第194回例会	高橋直樹(地学研究科)	会議室	11人
3月31日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之(環境教育研究科)	1階ホール	2人

#### カ 指導助言等

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
6月25日(月)	印旛沼周辺におけるジャンボタニシの生息状況確認と駆除実施	黒住耐二(資料管理研究科)	印旛農業事務所	6人
10月13日(土)	講演会「いなげの浜の貝類：加曾利貝塚の時代から現代まで～東京湾の貝類史」	黒住耐二(資料管理研究科)	稲毛記念館	13人
10月13日(土)	いなげの浜の貝の観察会	黒住耐二(資料管理研究科)	稲毛記念館	11人
10月21日(日)	沖縄県与那原町平良原遺跡の出土貝類整理指導	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
11月1日(木)	害虫対策現地指導「印旛水系におけるスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)への対策	黒住耐二(資料管理研究科)	印旛沼周辺	15人
11月10日(土)	平成30年度理科実験土曜塾	林紀男(生態学・環境研究科)	千葉県立成東高等学校	21人
11月24日(土)	縄文時代遺跡から出土するマツバガイ貝輪の出土例ー特に縄文時代前中期例に関して	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
11月26日(月)	貝製品の種類同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
11月28日(水)	貝輪に利用されるゴホウラ等について	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
11月29日(木)	与論島で採集された陸産貝類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
12月1日(土)	貝製品の種類同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
12月5日(水)	与論島で採集された陸産貝類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
12月7日(金)	当館に収蔵されているマツバガイの計測	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
12月14日(金)	2018年に出版された縄文遺跡の動物遺体関連論文について	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
12月21日(金)	勝浦市で見られたナメクジ類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
12月28日(金)	久米島における外来カタツムリ	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
1月5日(土)	与論島で採集された陸産貝類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
1月9日(水)	福島県の縄文遺跡の堆積物から得られた微小貝類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
1月15日(火)	利根川河口に形成されたカキ礁について	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
1月19日(土)	遺跡出土貝類の同定「鹿児島県沖永良部島の中甫洞窟遺跡」	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
1月22日(火)	遺跡出土貝類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
2月1日(金)	船橋市飛ノ台史跡公園博物館「ここまでわかった！1万年前の取掛西貝塚」の展示貝類に関するアドバイス	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
2月8日(金)	南白亀川のカキについて	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	2人
2月9日(土)	遺跡出土貝類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
2月15日(金)	遺跡出土貝類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
2月23日(土)	マルタニシの成長の検討および関連文献について	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	2人
2月26日(火)	エジプトの遺跡から出土した貝類の同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
3月9日(土)	栃木県から得られたウメムラシタラの同定	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
3月11日(月)	木更津市における絶滅の可能性のあるカタヤマガイのアセス調査方法等	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
3月13日(水)	千葉における猛毒を持つ貝・アンボイナの生息と分布について	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
3月14日(木)	沖縄における潮間帯付着動物について	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
3月18日(月)	三番瀬で見つかったイボキサゴについて	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人
3月11日(月)	木更津市における絶滅の可能性のあるカタヤマガイのアセス調査方法等	黒住耐二(資料管理研究科)	会議室等	1人

### (3)専門分野における相談対応

研究員が専門分野の知識を活かし、個人からの質問相談対応および各種機関等への助言や技術指導を行った。

#### ア 学習情報センターでの相談対応

質問相談件数 228件

## 4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

### (1) 職場体験

月日	学校名	日数	人数	担当科
6月12日(火)～13日(水)	千葉市立緑が丘中学校	2日	3人	植物学研究科
6月20日(水)～21日(木)	千葉市立葛城中学校	2日	3人	動物学研究科
6月26日(火)～27日(水)	千葉市立都賀中学校	2日	3人	資料管理研究科
6月28日(木)～29日(金)	千葉市立星久喜中学校	2日	3人	環境教育研究科
8月2日(水)～3日(木)	県立千葉中学校	2日	3人	歴史学研究科
9月27日(木)～28日(金)	習志野市立第一中学校	2日	3人	植物学研究科
10月31日(水)～11月1日(木)	千葉市立泉谷中学校	2日	3人	歴史学研究科
11月6日(火)	習志野市立第七中学校	1日	3人	動物学研究科
11月7日(水)～8日(木)	千葉市立蘇我中学校	2日	3人	地学研究科
11月7日(水)～8日(木)	船橋市立七林中学校	2日	3人	環境教育研究科
11月7日(水)～8日(木)	千葉聖心高等学校	2日	2人	歴史学研究科
11月9日(金)	習志野市立第二中学校	1日	3人	生態学・環境研究科
11月14日(水)～15日(木)	千葉市立新宿中学校	2日	3人	資料管理研究科
11月14日(水)～15日(木)	千葉市立花園中学校	2日	3人	植物学研究科
11月14日(水)～15日(木)	千葉市立小中台中学校	2日	3人	生態学・環境研究科
11月14日(水)～15日(木)	千葉市立緑町中学校	2日	3人	地学研究科
11月15日(木)～16日(金)	船橋市立宮本中学校	2日	3人	動物学研究科
11月27日(火)～28日(水)	千葉市立幕張西中学校	2日	3人	環境教育研究科
11月30日(金)	習志野市立第六中学校	1日	2人	地学研究科
1月23日(水)～24日(木)	千葉市立おゆみ野南中学校	2日	3人	生態学・環境研究科

### (2) 千葉県庁インターンシップ

月日	事業名	延べ日数	人数	担当科
8月7日(火)～9月7日(金)	インターンシップ実習1 (和本の整理)	28日	6人	歴史学研究科
8月10日(金)～8月31日(金)	インターンシップ実習2 (図書整理・配架・入力作業ほか)	21日	4人	資料管理研究科

月日	事業名	延べ日数	人数	担当科
8月11日(土)～9月16日(日)	インターンシップ実習3 (哺乳類をテーマとした子ども向け教材開発)	13日	2人	動物学研究科
8月9日(木)～9月2日(日)	インターンシップ実習4 (チーバ君に関連したイベント補助など)	28日	4人	企画調整課
7月22日(日)～9月23日(日)	インターンシップ実習5 (特別展に関連したイベント補助)	31日	5人	地学研究科
8月4日(土)～8月26日(日)	インターンシップ実習6 (化石資料の整理ほか)	18日	3人	地学研究科

### (3) 博物館実習

ア 実施期間 平成30年8月16日(木)～24日(金) [9日間]

イ 受入校 16校16人

青山学院大学(1人)、国士舘大学(1人)、淑徳大学(1人)、千葉科学大学(1人)、昭和女子大学(1人)、東海大学(1人)、東京農業大学(1人)、日本女子大学(1人)、新潟大学大学院(1人)、専修大学(1人)、立命館大学(1人)、中央大学(1人)、聖徳大学(1人)、目白大学(1人)、大正大学(1人)、八洲学園大学(1人)

### ウ カリキュラム

- 8月16日(木) 開講式、常設展示見学、講義「恐竜ミュージアム in ちば展の企画から運営まで」(伊左治鎮司)、博物館の現状と課題(新 和宏)
- 8月17日(金) 生態園・図書室・収蔵庫見学、人文系資料の取り扱い(田邊由美子・小林裕美)、人類骨格キットの紹介(田邊由美子)
- 8月18日(土)～19日(日)・21日(火)班別実習(各担当科対応)
- 8月20日(月) 自宅研修
- 8月22日(水) ワークシート作成・試行・改良(林 浩二)、教育普及課業務について(齋木健一)
- 8月23日(木) 資料収集・昆虫標本作成(斉藤明子)、化石のレプリカの作製と貸出用キットの紹介(加藤久佳)
- 8月24日(金) ワークシート作成・試行・改良(林 浩二)、森の調査隊体験(林 浩二)、「広報について」(平田和彦)、閉講式、交流会

### (4) 教員研修

ア 館主催 教員のための博物館の日

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
7月30日(月)	持続可能な開発目標(SDGs)を考える	林 浩二・平津知宏(教育普及課)	研修室	17人
8月6日(月)	博物館利用研修会	平津知宏(教育普及課)	講堂・研修室・展示室	34人

### イ 教員研修制度

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
7月24日(火)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(成田市立公津の杜小・栄町立栄中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
7月25日(水)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(成田市立公津の杜小・栄町立栄中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
7月29日(日)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立白井小・緑町中・宮崎小)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	3人
7月30日(月)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(県立国府台高・市原市立姉崎中・香取市立小見川中・千葉市立白井小・宮崎小・あやめ台小・土気小・高洲小・新宿中・椿森中・緑町中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	13人
7月31日(火)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立白井小・緑町中・宮崎小・香取市立小見川中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	4人
8月2日(木)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立高洲小・新宿中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月3日(金)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立高洲小・新宿中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月4日(土)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(四街道市立栗山小・市原市立南総中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月6日(月)	フォローアップ研修・中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(県立千葉特別支援・楨の実特別支援・浦安南高・市原市立南総中・姉崎中・一宮町立東浪見小)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	8人
8月7日(火)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(市原市立南総中・県立千葉特別支援)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月9日(木)	フォローアップ研修・中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(県立千葉特別支援・磯辺高・野田中央高・成田市立向台小・香取市立竟成小)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	5人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
8月10日(金)	フォローアップ研修・中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(県立磯辺高・野田中央高・楨の実支援特別)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	3人
8月12日(日)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(四街道市立四街道中・八千代市立西高津小)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月13日(月)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(四街道市立四街道中・一宮町立東浪見小)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月14日(火)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立土気小・あやめ台小)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月16日(木)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立土気小・あやめ台小・県立千葉特別支援)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	3人
8月17日(金)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立椿森中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	1人
8月20日(月)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立椿森中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	1人
8月21日(火)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(県立行徳高・千葉商業高)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月22日(水)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(県立行徳高・千葉商業高)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
8月28日(火)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立椿森中)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	2人
10月14日(日)	フォローアップ研修における社会体験研修(県立千城台高等学校)	平津知宏(教育普及課)	展示室・案内所・教育普及課	3人

#### ウ 外部団体主催

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
6月13日(水)	千葉県高等学校教育研究会歴史部会 平成30年度総会・春季研究協議会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂	82人
7月31日(火)	君津市小中学校教育研究会 社会科部会 研修会	高橋直樹(地学研究科)	市原市田淵 地磁気逆転露頭	23人
8月1日(水)	千葉県教育研究会安房支会理科教育研究部会 一斉研修会及び夏季研修会	高橋直樹(地学研究科)	鋸南町立鋸南中学校	38人
8月22日(水)	展示解説等(千葉市教育研究会理科部会(若葉区・美浜区))	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	32人
8月27日(月)	千葉県高等学校教育研究会理科部会地学分科会 平成30年度地学現地研修会「地層及び岩石の観察」	伊左治鎮司(地学研究科)	富津市金谷地域	22人
8月27日(月)	展示解説等(千葉県教育研究会環境教育部会 印旛地区支会長会)	伊左治鎮司(地学研究科)	研修室・展示室	9人
11月10日(土)	千葉県地学教育研究会 第68回地学研究発表会(児童・生徒)	高橋直樹(地学研究科)	講堂	34人
11月30日(金)	千葉県高等学校教育研究会歴史部会 第40回 生徒歴史研究発表大会	小林裕美(歴史学研究科)	講堂・研修室	73人
12月22日(土)	千葉県地学教育研究会 2019年度総会・研究発表会・談話会	高橋直樹(地学研究科)	会議室	20人

#### 5 市民参画

##### (1) ボランティア

##### ア ボランティアの活動

名称	登録者数	延べ活動人数	活動内容
展示室ボランティア	31人	286人	常設展示室での展示解説、案内所での学習サポート
生態園パートナー	8人	10人	生態園での自然観察サポート
資料整理ボランティア	55人	648人	博物館資料(岩石、化石、昆虫、貝、哺乳類、植物、菌類、地衣類、歴史)の整理保存サポート
講座・観察会・イベントボランティア	25人	123人	当館で開催する講座や観察会、イベントの運営サポート
調査研究ボランティア	8人	54人	重点調査のサポート
房総の山の観察会サポーター	4人	10人	「房総の山のフィールド・ミュージアム」での観察会のサポート



名称	登録者数	延べ活動人数	活動内容
合計	131人	1131人	

イ ボランティア研修

月日	研修名	講師	場所	参加者数
11月23日(金)	ボランティア研修会 秋の展示「房総丘陵はすごい」の解説	原田 浩(植物学研究科)、八木令子・高橋直樹・加藤久佳(地学研究科)、尾崎煙男(生態学・環境研究科)、斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	第1企画展示室	10人
3月15日(金)	ボランティア研修会 春の展示「千葉の鉄道物語」の解説	内田龍哉(教育普及課)	第1企画展示室	5人

(2) 中央博サークル

ア ヒスイの会(会員数24人)

月日	活動内容	対応者	場所	参加者数
4月6日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	13人
4月13日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	13人
4月20日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	13人
4月27日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
5月11日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
5月18日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
5月25日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
6月1日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	13人
6月8日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	13人
6月14日(木)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人
6月22日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
6月29日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
7月6日(金)	ヒスイの会	八木令子(地学研究科)	研修室	9人
7月13日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
7月20日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
8月1日(水)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人
8月9日(木)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人
8月31日(木)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	13人
9月7日(金)	ヒスイの会	伊左治鎮司(地学研究科)	研修室	8人
9月13日(木)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	9人
9月21日(金)	ヒスイの会	加藤久佳(地学研究科)	研修室	9人
9月26日(水)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	4人
10月12日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
10月18日(木)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	6人
10月24日(水)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人
11月2日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
11月9日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
11月16日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	9人
11月22日(木)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	6人
11月29日(木)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	9人
12月7日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
12月14日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
12月21日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人
1月11日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
1月18日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	5人

月日	活動内容	対応者	場 所	参加者数
1月25日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
2月1日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
2月8日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
2月15日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	8人
2月22日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
3月1日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
3月8日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	6人
3月15日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人
3月22日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
3月29日(金)	ヒスイの会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人

#### イ 親子科学クラブ(会員数11人)

月日	研修・行事名	対応者	場 所	参加者数
6月3日(日)	びっくりおもちゃをつくろう	齋木健一(教育普及課)	1階ホール	37人
8月11日(土)	手づくりおもちゃで あ・そ・ぼ!	齋木健一(教育普及課)	1階ホール	37人
9月30日(日)	空飛ぶおもちゃをつくろう	齋木健一(教育普及課)	1階ホール	5人
1月20日(日)	電子工作えんぴつオルガンをつくろう	齋木健一(教育普及課)	研修室	18人

#### ウ 地学同好会(会員数71人)

月日	研修・行事名	講師	場 所	参加者数
11月24日(土)	第1回野外観察会「瀬又の貝化石の採集会」	加藤久佳・伊左治鎮司・丸山啓志(地学研究科)	市原市瀬又	9人
2月3日(日)	第2回野外観察会「沼層の化石の採集会」	伊左治鎮司・丸山啓志(地学研究科)	館山市	20人

#### エ-1 コケサークル(蘚苔類)(会員数45人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
4月15日(日)	第1回 観察会「谷津の蘚苔類」	古木達郎(生態学・環境研究科)、山本伸子(植物学研究科)	千葉市 泉自然公園	12人
4月21日(土)	第2回 顕微鏡観察「谷津の蘚苔類」	古木達郎(生態学・環境研究科)	研修室	6人
8月5日(日)	第3回 観察会「古生層地域の蘚苔類」	古木達郎(生態学・環境研究科)、山本伸子(植物学研究科)	東京都奥多摩市 鳩ノ巣溪谷	17人
9月17日(月・祝)	第4回 顕微鏡観察「奥多摩の蘚苔類」	古木達郎(生態学・環境研究科)	研修室	12人
10月21日(日)	第5回 観察会「下総台地の蘚苔類」	古木達郎(生態学・環境研究科)、山本伸子(植物学研究科)	佐倉市 佐倉城址公園	18人
12月23日(日)	第6回 顕微鏡観察「下総台地の蘚苔類」	古木達郎(生態学・環境研究科)	研修室	9人
3月10日(日)	第7回 顕微鏡観察「顕微鏡観察&サークル会員会議」	古木達郎(生態学・環境研究科)	研修室	13人

#### エ-2 コケサークル(地衣類)(会員数18人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
5月12日(土)	観察会	原田 浩(植物学研究科)	千葉市 青葉の森公園	8人
11月18日(日)	観察会	原田 浩(植物学研究科)	君津市 清和県民の森	4人

#### オ 歴史サークル(会員数19人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
5月24日(木)	5月例会(館外見学—千葉市加曽利貝塚博物館訪問—)	米倉貴之(千葉市加曽利貝塚博物館)	千葉市加曽利貝塚博物館	13人
7月26日(木)	7月例会(古文書学習会—江戸時代の村方文書を読む【江戸湾防備1】)	筑紫俊夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	13人

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
8月23日(木)	8月例会(古文書学習会－江戸時代の村方文書を読む【江戸湾防備2】)	筑紫俊夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	10人
10月25日(木)	10月例会(講座－埋立前の東京湾の景観と生業)	白井 豊(教育普及課)	研修室	15人
12月27日(木)	12月例会(古文書学習会－江戸時代の村方文書を読む【江戸湾防を横断する定期船】)	筑紫俊夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	12人
1月24日(木)	1月例会(講座－坂戸の六十夜と念仏講)	小林裕美(歴史学研究科)	研修室	18人
2月28日(木)	2月例会(会員発表会)	甲野靖夫・小松廣和(会員)	研修室	12人

#### カ 生きものサークル(会員数 58人)

月日	研修・行事名	講師・担当者等	場所	参加者数
5月27日(日)	青葉の森の虫さがし: 観察会	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	青葉の森公園	10人
6月23日(土)	青葉の森の虫さがし: 観察会	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	青葉の森公園	14人
10月30日(火)	生きもの講座	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	研修室	14人
1月29日(火)	生きもの講座	斉藤明子(自然誌・歴史研究部)	研修室	14人

#### キ もりたん(会員数 50人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
9月21日(金)	第2回観察会 ※第1回は中止	山本伸子(植物学研究科)、古木達郎(生態学・環境研究科)	小石川植物園(東京都)	22人
1月22日(火)	研修会	山本伸子(植物学研究科)	研修室、生態園	14人

### 第2 大利根分館 (講師・担当者等は特に断らない限り、大利根分館職員)

#### 1 展示観覧支援

##### (1) 展示解説

#### ア 企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月2日(土)	利根川下流域の船大工	秋山笑子	集会室	33人
6月9日(土)	江戸を支えた水運	昆 政明(神奈川大学特任教授)	集会室	47人

#### 2 講座・観察会等の開催

##### (1) 講座「水郷の歴史と自然」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月28日(土)	利根川の渡り鳥	平田和彦(企画調整課)	集会室	10人
6月2日(土)	利根川下流域の船大工	秋山笑子	集会室	33人
6月9日(土)	江戸を支えた水運	昆 政明(神奈川大学特任教授)	集会室	47人
8月11日(土)	水郷に生きる魚たち	糠谷 隆	集会室	13人
8月18日(土)	千葉のいきもの おもしろビデオ	齋藤敏一(日本野鳥の会千葉支部)	集会室	17人
3月2日(土)	川のフィールドミュージアム報告会	水郷民俗調査隊参加者、いきもの調査隊参加者	会議室	8人

##### (2) 体験講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日(日)・30日(月・祝)・5月2日(水)・3日(木・祝)・4日(金・祝)・6日(日)・8月25日(土)・26日(日)	かわいいカモを作ろう	柴山浩恒	集会室	85人
5月5日(土・祝)	お米の千歯こき&お釜でご飯を炊いて食べ比べ!	糠谷 隆	集会室	10人
7月21日(土)・22日(日)	まが玉作り	千葉県教育庁文化財課職員	集会室	87人

8月4日(土)・5日(日)	砂の中のたからものをさがそうーけんびきょうにトライー	高橋直樹 (地学研究科)	集会室	53人
8月12日(日)	ザリガニ釣り	柴山浩恒	自然観察園	30人
8月19日(日)	気分は武将-甲冑の試着-	東京成徳大学学生・柴山浩恒	集会室	21人
9月15日(土)・16日(日)・17日(月・祝)	かざぐるまをつくろう	糠谷 隆	集会室	12人
12月8日(土)・9日(日)	松ぼっくりのミニツリー作り	糠谷 隆	集会室・水郷佐原あやめパーク	10人
1月5日(土)・6日(日)	鳥凧を作って飛ばそう	糠谷 隆	集会室・水郷佐原あやめパーク	8人
3月17日(日)	気分は平安貴族	東京成徳大学学生・柴山浩恒	集会室	13人

### (3) イベント・特別企画

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月17日(日)	昭和の名車大集合の宣伝	—	前庭、駐車場	13人
11月5日(日)	昭和の名車大集合7	—	前庭、駐車場	3,984人

## 3 川のフィールドミュージアム事業

利根川下流周辺地域の歴史や文化、自然について、参加者と現地調査等を実施し、その成果を発表した。発表内容は、「たかっぼ通信」に掲載した。

### (1) 水郷民俗調査隊

月日	参加者	内容	参加者数
6月19日(火)	香取市立新島中学校生徒	民俗調査のための勉強会	24人
7月10日(火)	香取市立新島中学校生徒	民俗調査のための勉強会	28人
11月3日(土・祝)	水郷民俗調査隊参加者	民俗調査のための勉強会	3人

### (2) いきもの調査隊

月日	参加者	内容	参加者数
5月29日(火)	香取市立新島小学校生徒	プールでいきもの調査	23人
3月2日(土)	いきもの調査隊参加者	観察会、報告会	8人

### (3) 観察会&講座

月日	タイトル	内容	参加者数
1月26日(土)	カモメ目線で迫る銚子の魅力	銚子の漁港見学とカモメ観察、座学	12人

## 4 アウトリーチ支援

### (1) 学校対象

#### ア 小学校

月日	学校名(事業名)	場所	延べ参加者数
6月29日(金)	八千代市立大和田小学校(4年生校外学習)	展示室	120人
9月27日(木)	我孫子市立高野山小学校(4年生校外学習)	展示室	115人
10月10日(水)	君津市立秋元小・三島小合同(4年生校外学習)	展示室	24人
10月30日(火)	袖ヶ浦市立長浦小学校(4年生校外学習)	展示室	103人
11月1日(木)	銚子市立高神小学校(4年生校外学習)	展示室	31人
11月27日(木)	茂原市立緑ヶ丘小学校(4年生校外学習)	展示室	30人
12月5日(水)	九十九里町立豊海小学校(3年生校外学習)	展示室	49人
12月17日(火)	香取市立小見川北小学校(3年生校外学習)	展示室	31人
12月17日(火)	香取市立八都・八都第二小学校(3年生校外学習)	展示室	22人
1月15日(火)	潮来市立津知小学校(3年生校外学習)	展示室	29人
1月16日(水)	潮来市立日の出小学校(3年生校外学習)	展示室	30人
1月17日(木)	潮来市立津知小学校(3年生校外学習)	展示室	33人
1月18日(金)	匝瑳市立吉田小学校(4年生校外学習)	展示室	8人

月日	学校名（事業名）	場所	延べ参加者数
1月22日(火)	香取市立大倉小学校（3年生校外学習）	展示室	11人
1月23日(水)	東庄町立笹川小学校（3年生校外学習）	展示室	43人
1月23日(水)	香取市立第一山倉小学校（3年生校外学習）	展示室	17人
1月23日(水)	香取市立山倉小学校（3年生校外学習）	展示室	13人
1月28日(月)	香取市立北佐原小学校（3年生校外学習）	展示室	16人
1月29日(火)	行方市立麻生小学校（3年生校外学習）	展示室	60人
1月30日(水)	香取市立竟成小学校（3年生校外学習）	展示室	24人
1月31日(木)	旭市立嚶鳴小学校（3年生校外学習）	展示室	67人
2月1日(金)	市川市立幸小学校（3年生校外学習）	展示室	126人
2月1日(金)	香取市立香取小学校（3年生校外学習）	展示室	15人
2月5日(火)	香取市立新島小学校（3年生校外学習）	展示室	26人
2月5日(火)	潮来市立大生原小学校（3年生校外学習）	展示室	10人
2月5日(火)	多古町立多古第一小学校（3年生校外学習）	展示室	47人
2月7日(木)	東庄町立橋小学校（3年生校外学習）	展示室	18人
2月22日(金)	東庄町立石出小学校（3年生校外学習）	展示室	19人
2月26日(火)	県立銚子特別支援学校（校外学習）	展示室	3人
2月26日(火)	多古町立中村小学校（3年生校外学習）	展示室	27人

#### イ 中学校

月日	学校名（事業名）	場所	延べ参加者数
6月19日(火)	香取市立新島中学校（学習キット利用・1年生校外学習）	展示室	24人
7月10日(火)	香取市立新島中学校（学習キット利用・1年生校外学習）	展示室	28人
7月18日(水)	香取市立新島中学校（学習キット利用・1年生校外学習）	展示室	10人

#### ウ 大学

月日	学校名（事業名）	場所	延べ参加者数
9月2日(日)	成城大学（学習キット利用）（ゼミ見学）	展示室	7人

#### エ 出前授業「古い道具とむかしのくらし」（学習キットの貸出による出前展示に合わせて授業を実施）

月日	学校名（学年）	場所	参加者数
10月18日(木)	千葉市立弥生小学校（3年生）	千葉市立弥生小学校	198人
10月22日(月)	習志野市立藤崎小学校（3年生）	習志野市立藤崎小学校	681人
10月26日(金)	市川市立新井小学校（3年生）	市川市立新井小学校	938人
11月22日(水)	千葉市立高洲第三小学校（3年生）	千葉市立高洲第三小学校	442人
11月29日(木)	千葉市立千城台東小学校（3年生）	千葉市立千城台東小学校	383人
12月6日(木)	佐倉市立井野小学校（3年生）	佐倉市立井野小学校	977人
12月13日(木)	佐倉市立根郷小学校（3年生）	佐倉市立根郷小学校	633人
12月20日(水)	富里市立富里南小学校（3年生）	富里市立富里南小学校	533人
1月18日(金)	銚子青少年文化会館（3年生）	銚子青少年文化会館	397人
1月17日(木)	市川市立二俣小学校（3年生）	市川市立二俣小学校	337人
1月18日(金)	銚子市立高神小学校（3年生）	銚子市立高神小学校	184人
1月24日(木)	銚子市立豊岡小学校（3年生）	銚子市立豊岡小学校	47人
1月24日(木)	市川市立南新浜小学校（3年生）	市川市立南新浜小学校	772人
1月25日(金)	八街市立実住小学校（3年生）	八街市立実住小学校	283人
1月31日(木)	市川市立妙典小学校（3年生）	市川市立妙典小学校	850人
1月31日(木)	旭市立中和小学校（3年生）	旭市立中和小学校	122人
2月1日(金)	柏市立柏の葉小学校（3年生）	柏市立柏の葉小学校	847人

月日	学校名(学年)	場所	参加者数
2月7日(木)	成田市立公津の杜小学校(3年生)	成田市立公津の杜小学校	1058人
2月8日(金)	旭市立三川小学校(3年生)	旭市立三川小学校	213人
2月8日(金)	柏市立藤心小学校(3年生)	柏市立藤心小学校	466人
2月14日(木)	香取市立小見川中央小学校(3年生)	香取市立小見川中央小学校	634人
2月15日(金)	香取市立佐原小学校(3年生)	香取市立佐原小学校	817人
2月15日(金)	旭市立富浦小学校(3年生)	旭市立富浦小学校	189人
2月15日(金)	旭市立富浦小学校(3年生)	旭市立富浦小学校	189人
2月21日(木)	潮来市立潮来小学校(3年生)	潮来市立潮来小学校	283人
2月22日(金)	富里市立七栄小学校(3年生)	富里市立七栄小学校	422人
2月22日(金)	旭市立干潟小学校(3年生)	旭市立干潟小学校	276人
2月28日(木)	旭市立豊畑小学校(3年生)	旭市立豊畑小学校	249人
4月1日(金)	柏市立大津ヶ丘第一小学校(3年生)	柏市立大津ヶ丘第一小学校	341人
3月1日(金)	旭市立矢指小学校(3年生)	旭市立矢指小学校	173人
3月8日(金)	柏市立増尾西小学校(3年生)	柏市立増尾西小学校	561人

#### オ 出張展示

月日	行事名	場所	見学者数
5月26日(月)~6月30日(土)	出張写真展「利根川下流域の舟運」	道の駅・川の駅 水の郷さわら(香取市)	15,889人
6月24日(日)~7月22日(日)、 9月7日(金)~10月9日(火)	出張写真展「古写真にみる佐原の大祭」	道の駅・川の駅 水の郷さわら(香取市)	25,998人
7月7日(土)~9月2日(日)	出張写真展「水の郷に生きる」	水郷佐原あやめパーク(香取市)	3,276名
10月17日(水)~11月6日(火)	出張展示「利根川と文学~寺田憲とその周辺~」	さわやか千葉県民プラザ(柏市)	2,780人
1月13日(日)~3月3日(日)	出張写真展「水の郷に生きる」	道の駅・川の駅 水の郷さわら(香取市)	11,478人

#### (2) 団体・機関等への支援

##### ア 講座等講師(館内)

月日	事業名(依頼先)	担当者等	場所	参加者数
6月5日(火)	企画展解説(香取市本宿地区社会福祉協議会)	柴山浩恒	展示室	36人
6月5日(火)	企画展解説(特別養護老人ホームしおさい苑(神栖))	柴山浩恒	展示室	22人
6月12日(火)	企画展解説(矢田部明生会シニアクラブ(神栖))	糠谷 隆	展示室	21人
6月13日(水)	企画展解説(きずなの会(野田))	糠谷 隆	展示室	20人
6月13日(水)	企画展解説(東総歩こう会(銚子))	糠谷 隆	展示室	21人
6月15日(金)	企画展解説(銚子雑学の会(銚子))	秋山笑子	展示室	31人
6月21日(木)	企画展解説(身体障害者福祉協議会(稲敷))	糠谷 隆	展示室	63人
6月23日(土)	常設展解説(いのはな会(千葉))	柴山浩恒	展示室	10人
7月7日(土)	常設展解説(学習キット利用)(佐原高校OB会)	秋山笑子	展示室	20人
7月8日(土)	常設展解説(学習キット利用)(千葉実年大学校歴史倶楽部)	柴山浩恒	展示室	26人
7月14日(土)	常設展解説(学習キット利用)(全国あやめサミット)	糠谷 隆	展示室	40人
7月28日(土)	常設展解説(学習キット利用)(大成会本城ルーム(成田))	秋山笑子	展示室	10人
8月7日(火)	常設展解説(学習キット利用)(菜の花会)	秋山笑子	展示室	10人
8月10日(金)	常設展解説(学習キット利用)(香取市佐原中央公民館)	糠谷 隆	展示室	11人
8月29日(水)	常設展解説(学習キット利用)(おはなクラブ)	糠谷 隆	展示室	20人
8月30日(木)	常設展解説(学習キット利用)(銚子かつぱ村)	秋山笑子	展示室	9人
10月20日(土)	常設展解説(学習キット利用)(袖ヶ浦市根形公民館)	秋山笑子	展示室	17人

月日	事業名（依頼先）	担当者等	場所	参加者数
3月3日(日)	常設展解説（学習キット利用）（大島神社奉賛会（東京））	秋山笑子	展示室	84人
3月14日(木)	常設展解説（学習キット利用）（牛久市環境協議会）	糠谷 隆	展示室	22人

#### イ 講座等講師（館外）

月日	事業名（依頼先）	担当者等	場所	参加者数
11月17日(土)	ちば再発見講座（青葉の森公園芸術文化ホール）	秋山笑子	青葉の森公園芸術文化ホール	39人

#### ウ 学会・研究会等の開催

月日	事業名	担当者等	場 所	参加者数
3月2日(土)	千葉市野鳥の会談話会（千葉市野鳥の会）	桑原和之(環境教育研究科)	大利根分館	8人

### 第3 大多喜城分館（講師・担当者は特に断らない場合、大大多喜城分館職員）

#### 1 展示観覧支援

- (1) 展示解説（試着体験での解説を含む）

##### ア ミュージアムトーク

- (ア) 個人入館者向け展示解説

個人入館者に対しては企画展での解説を2回（延べ参加者数19人）行った。

- (イ) 団体向け展示解説（学校団体・その他の団体）

学校団体に対して、常設展、収蔵資料展、企画展での解説を29回（延べ参加者数1,367人）行ったほか、学校団体以外の団体に対して、企画展・収蔵作品展解説を78回（延べ参加者数2,015人）行った。

#### 2 講座・観察会等の開催

- (1) 博物館セミナー「大多喜を学ぶ」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
10月6日(土)	大多喜街並み探検	加藤修司	館外	4人
12月1日(土)	古文書講座	高橋 覚	研修館	11人
1月12日(土)	古文書講座	高橋 覚	研修館	7人
2月16日(土)	歴史学講座	高橋 覚	研修館	7人

- (2) 体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月5日(土・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	高橋 覚・加藤修司・吉田真照・ボランティア	研修館	79人
6月15日(金)	甲冑・小袖・袴の試着	高橋 覚・加藤修司・吉田真照・ボランティア	研修館	27人
11月3日(土・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	高橋 覚・加藤修司・吉田真照・ボランティア	研修館	32人
2月11日(土・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	高橋 覚・加藤修司・吉田真照・ボランティア	研修館	11人
3月3日(日)	甲冑・小袖・袴の試着	高橋 覚・加藤修司・吉田真照・ボランティア	研修館	20人

- (3) 企画展「房総ゆかりの甲冑」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月24日(土)	冑制作からわかる甲冑史	豊田勝彦（甲冑製作者）	研修館ほか	20人
11月11日(日)	講演会「中世の房総を地理から考える」	本郷和人（東京大学史料編纂所教授）	研修館	55人
11月17日(土)	お茶席	県立大多喜高等学校茶道部	研修館	100人
11月4日(日)	天真正伝香取神道流による演武	極意皆伝大竹信利ほか一門	研修館	80人
12月2日(日)	甲冑試着体験「他館の甲冑も着てみよう」	当館職員及び館山市立博物館職員	展示室	31人
10月26日(金)～12月9日(日)	大多喜手づくり甲冑会 作品展示	—	展示室	11578人

#### 3 アウトリーチ支援

- (1) 学校対象 「展示解説」は大多喜城の歴史を含む

ア 小学校

月日	学校名（事業名）	担当者等	場所	延べ参加者数
5月31日(木)	目黒区立中目黒小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・加藤修司・高橋 覚・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	121人
6月13日(水)	目黒区立向原小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	60人
6月14日(木)	目黒区立原町小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	42人
7月12日(木)	目黒区立八雲小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	67人
7月13日(金)	目黒区立菅刈総学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	39人
7月19日(木)	目黒区立碑小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	107人
8月31日(金)	目黒区立下目黒小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	60人
9月 5日(水)	目黒区立宮前小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	77人
9月 6日(木)	目黒区立緑ヶ丘小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	53人
9月12日(水)	目黒区立油面小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	71人
9月13日(木)	目黒区立烏森小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	51人
10月2日(火)	目黒区立大岡山小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	104人
10月17日(水)	目黒区立鷹番小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	85人
1月17日(木)	長生村立一松小学校 (展示解説・試着体験)	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	28人
2月8日(金)	富津市立金谷小学校 (展示解説)	加藤修司	展示室	3人

イ 中学校

月日	学校名（事業名）	担当者等	場所	延べ参加者数
5月11日(金)	いすみ市教育委員会（展示解説・試着体験） ※ウィスコンシン州ウォパン中学校（アメリカ）	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	25人
11月8日(木)	大多喜町立大多喜中学校（展示解説）	吉田真照	展示室	20人

ウ 高等学校

月日	学校名（事業名）	担当者等	場所	延べ参加者数
4月12日(水)	千葉県立大多喜高等学校（展示解説）	加藤修司	展示室	142人
5月3日(木)	市原中央高等学校（展示解説）	加藤修司	展示室	5人
5月15日(火)	千葉県立大多喜高等学校・部活動（試着体験）	加藤修司	研修館	13人
8月1日(水)	千葉県立大多喜高等学校（試着体験）	吉田真照・加藤修司	研修館	28人
11月22日(木)	マレーシア高校生、大多喜高校訪問（試着体験）	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・ボランティア	研修館	46人
3月13日(水)	千葉県立大多喜高等学校（リアルミュージアム）	高橋 覚	研修館	5人

エ 大学

月日	学校名（事業名）	担当者等	場所	延べ参加者数
5月20日(日)	東京成徳大学（展示解説）	高橋 覚	展示室	13人
6月3日(日)	城西国際大学（展示解説・試着体験）	吉田真照・高橋 覚・加藤修司・ボランティア	研修館	21人
7月16日(月・祝)	千葉工業大学（試着体験） 御宿メキシコ交流会	吉田真照・高橋 覚・加藤修司	研修館	13人
10月14日(日)	明治大学経営学部森ゼミ（展示解説）	加藤修司	展示室	15人



月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
2月26日(火)	法政大学文学部日本近世史ゼミ(展示解説)	高橋 寛	展示室	24人
3月8日(金)	日本大学文理学部関ゼミ中世史研究会(展示解説)	高橋 寛	展示室	29人

オ 出前授業「甲冑の試着と解説」(小学校)

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	参加者数
6月19日(火)	目黒区立上目黒小学校(展示解説・試着体験)	吉田真照・加藤修司	興津自然学園	34人
6月21日(木)	目黒区立中根小学校(展示解説・試着体験)	吉田真照・加藤修司	興津自然学園	69人
7月3日(火)	市原市立寺谷小学校(展示解説・試着体験)	吉田真照	市原市立寺谷小学校	25人
7月4日(水)	目黒区立月光原小学校(展示解説・試着体験)	吉田真照・加藤修司	興津自然学園	30人
7月5日(木)	目黒区立田道小学校(展示解説・試着体験)	吉田真照・加藤修司	興津自然学園	55人
9月7日(金)	市原市立西小学校	吉田真照・ボランティア	市原市立西小学校体育館	29人
10月4日(木)	八街市立実住小学校	吉田真照	八街市立実住小学校体育館	29人
11月7日(水)	市原市立市菊間小学校	吉田真照・ボランティア	市原市立市菊間小学校	56人

カ 出前授業「甲冑の試着と解説」(大学)

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
11月11日(日)	三育学院大学	加藤修司・ボランティア	三育学院大学(大多喜町)	40人

キ 出前授業「甲冑の試着と解説」(教委)

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
6月29日(金)	ダールズ中学校(いすみ市国際交流事業)	大多喜町中央公民館	吉田真照、加藤修司 ボランティア	15人

(2) 団体・機関等への支援

ア 開催支援

月日	事業名(団体名)	担当者等	場所	参加者数
4月8日(日)	大多喜さくらまつり(大多喜町観光協会)	—	前庭、研修館	1,442人
6月17日(日)	ユニセフ・ラブウォーク(千葉県ユニセフ協会)	—	前庭	23人
6月10日(日)	県民の日行事(ちばわくわくフェスタ)	吉田真照	幕張メッセ	116人
10月14日(日)	大多喜お城まつり(お城まつり実行委員会)	—	前庭、研修館ほか	829人
3月31日(日)	大多喜さくらまつり(大多喜町観光協会)	—	前庭、研修館ほか	3,350人

イ 講座等講師(館内) 学校を除く 展示解説は大多喜城の歴史を含む

月日	事業名 依頼先	担当者等	場所	参加者数
4月6日(金)	展示解説 じぎょう術クラブ	加藤修司	展示室	25人
4月7日(土)	展示解説 チバニアンと大多喜城	加藤修司	展示室	22人
4月15日(日)	展示解説 全労済	加藤修司	展示室	107人
4月18日(水)	展示解説 おしゃべりタイム	加藤修司	展示室	43人
4月20日(金)	展示解説 試着体験 目黒区教育委員会	加藤修司	展示室 研修館	22人
4月26日(木)	展示解説 三井E&S ゆうゆう会	加藤修司	展示室	19人
4月27日(金)	展示解説 ヒストリアみどり	吉田真照	展示室	15人
5月3日(木)	展示解説 読売旅行	加藤修司	展示室	22人
5月4日(金)	展示解説 結クラブ	高橋 寛	展示室	39人
6月1日(金)	展示解説、試着体験 いすみ市国際交流協会(チェコ)	高橋 寛ほか	展示室、研修館	22人
6月5日(火)	展示解説 民生委員児童福祉委員	加藤修司	展示室	21人

月日	事業名 依頼先	担当者等	場 所	参加者数
6月6日(水)	展示解説 鎌倉第七地区民生委員	吉田真照	展示室	16人
6月16日(土)	展示解説 千葉歴史探訪の会	高橋 覚	展示室	9人
6月17日(日)	展示解説 我孫子市鳥の博物館友の会	加藤修司	展示室	38人
6月17日(土)	展示解説 良生会	加藤修司	展示室	33人
6月17日(土)	展示解説 宮歩会	加藤修司	展示室	58人
6月17日(土)	試着体験 千葉県ユニセフ協会	加藤修司ほか	研修館	23人
7月1日(日)	展示解説 クラブツーリズム	加藤修司	敷地内	27人
7月1日(日)	展示解説 文化芸術の会	加藤修司	敷地内	22人
7月4日(水)	展示解説 JA 神奈川西湘	加藤修司	敷地内	64人
7月8日(日)	展示解説 (株)カタヤマ	加藤修司	敷地内	25人
7月11日(水)	試着体験 御宿町国際交流協会	高橋 覚ほか	敷地内	6人
7月14日(土)	展示解説 初音小学校職員	加藤修司	敷地内	19人
7月18日(水)	試着体験 オーストラリア国際交流協会	加藤修司ほか	研修館	6人
7月22日(日)	展示解説 とにかく歩こう会	加藤修司	敷地内	37人
7月30日(月)	試着体験 匝瑳市国際交流協会	吉田真照ほか	研修館	28人
9月1日(土)	展示解説 試着体験 桜林高等学校ボランティア団体	吉田真照	展示室、研修館	6人
9月11日(火)	展示解説 クラブツーリズム北海道	加藤修司	展示室	14人
9月15日(土)	展示解説 イオンコンパス	加藤修司	展示室	39人
9月20日(木)	展示解説 試着体験 国際青少年研修協会	吉田真照・加藤修司	展示室 研修館	24人
9月26日(水)	試着体験 けやき倶楽部	吉田真照・加藤修司	研修館	40人
9月30日(日)	展示解説 けやき会	加藤修司	展示室	16人
9月30日(日)	展示解説 大多喜町観光協会	加藤修司	展示室	14人
10月14日(日)	展示解説 小川様	加藤修司	展示室	4人
10月14日(日)	展示解説 メキシコ大使館	高橋 覚	展示室	19人
10月17日(水)	展示解説 佐倉市根郷公民館	高橋 覚	展示室	81人
10月28日(日)	ギャラリートーク	高橋 覚	展示室	5人
10月30日(火)	展示解説 文化財ボランティアガイド佐倉	高橋 覚	展示室	16人
10月30日(火)	展示解説 三浦氏区長会	高橋 覚	展示室	26人
11月8日(木)	展示解説 退職校長会	高橋 覚	展示室	19人
11月8日(木)	展示解説 三ツ藤むつみ会	加藤修司	展示室	26人
11月13日(火)	展示解説 柏上1丁目町会	加藤修司	展示室	19人
11月13日(火)	展示解説 JA 前橋荒砥支所年金友の会	加藤修司	展示室	39人
11月22日(木)	展示解説 萱町会	加藤修司	展示室	32人
11月23日(金)	展示解説 倫理研究会江東	加藤修司	展示室	36人
11月25日(日)	ギャラリートーク	高橋 覚	展示室	14人
11月27日(火)	展示解説 しょうぐう会	加藤修司	展示室	11人
11月27日(火)	展示解説 カインズトラベル	加藤修司	展示室	16人
11月28日(水)	展示解説 鶴ゆう会	加藤修司	展示室	41人
11月28日(水)	展示解説 東葛鎌ヶ谷福社会	加藤修司	展示室	38人
11月28日(水)	展示解説 生涯大学校	加藤修司	展示室	16人
11月29日(木)	展示解説 神奈川勢山会	高橋 覚	展示室	21人
11月29日(木)	展示解説 東金社教コスモス城西	高橋 覚	展示室	14人
12月2日(日)	展示解説 朝日旅行日本100名城	加藤修司	展示室	25人
12月2日(日)	展示解説 西田面旅行会	加藤修司	展示室	21人
12月5日(水)	展示解説 ゆうゆうナイン会	加藤修司	展示室	28人

月日	事業名 依頼先	担当者等	場 所	参加者数
12月6日(木)	展示解説 曾呂公民館	吉田真照	展示室	44人
12月6日(木)	展示解説 金山城保存会	加藤修司	展示室	16人
12月8日(土)	展示解説 久那町会	加藤修司	展示室	16人
12月8日(土)	展示解説 韓国ママさんバレー	吉田真照	展示室	15人
1月20日(日)	展示解説 小岩北口通り会	加藤修司	展示室	21人
1月22日(火)	展示解説 クラブツーリズム	加藤修司	展示室	26人
1月23日(水)	展示解説 小櫃山歩会	加藤修司	展示室	21人
2月9日(土)	展示解説 文教大学父母と教職員の会	加藤修司	展示室	25人
2月13日(水)	展示解説 日本赤十字社千葉県支部	加藤修司	展示室	33人
2月15日(金)	展示解説 府中安全協会	吉田真照	展示室	13人
2月17日(日)	展示解説 川崎市労働福祉協議会	加藤修司	展示室	6人
2月17日(日)	展示解説、試着体験 村上様	加藤修司	展示室	6人
2月23日(土)	展示解説 石岡市区長会	加藤修司	展示室	20人
2月28日(木)	展示解説 御宿町社会福祉協議会	加藤修司	展示室	35人
3月1日(金)	展示解説 市原市立五井公民館	加藤修司	展示室	48人
3月5日(火)	展示解説 西部あじさい旅行会	加藤修司	展示室	37人
3月10日(日)	展示解説 四街道市郷土歴史館設立期成会	加藤修司	展示室	48人
3月14日(木)	展示解説 松戸市立博物館友の会	加藤修司	展示室	47人
3月20日(水)	展示解説 流山市老人クラブ連合会	加藤修司	展示室	19人
3月26日(火)	展示解説 二和文学歴史散策サークル	吉田真照	展示室	23人
3月28日(木)	展示解説 ふじや靴店	加藤修司	展示室	51人
3月28日(木)	展示解説 六会仲よし会	加藤修司	展示室	37人

#### 4 市民参画

##### (1) ボランティア

##### ア ボランティアの受入れ

名称	登録者数	延べ活動日数	活動内容
体験教室ボランティア	16人	135日	体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」、学習キットを活用した体験学習のサポート

#### 5 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

##### (1) 教員研修(中堅)

月日	学校名	日数	人数	担当者
9月26日(水)	大多喜中学校教員	1日	1人	高橋 覚

#### 第4 分館海の博物館 (講師・担当者は、特に断らないかぎり、分館海の博物館職員)

##### 1 展示観覧支援

##### (1) 展示解説

月(回数)	タイトル	講師	場所	参加者数
4月(22回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	161人
5月(24回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	215人
6月(17回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	122人
7月(23回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	208人
8月(36回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	482人
9月(23回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	154人
10月(21回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	144人
11月(18回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	114人

月(回数)	タイトル	講師	場所	参加者数
12月(14回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	104人
1月(23回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	116人
2月(32回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	295人
3月(47回)	展示室の歩き方	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	454人

## 2 講座・観察会等の開催

### (1) 講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月8日(日)	親子で磯の生きもの観察をしよう	村田明久・川瀬裕司	講座実験室	3人
7月22日(日)	博物館の収蔵庫を見学しよう1	柳 研介・奥野淳児	講座実験室、液浸収蔵庫	12人
8月18日(土)	博物館の収蔵庫を見学しよう2	川瀬裕司・奥野淳児	講座実験室、液浸収蔵庫	9人
12月9日(日)	ヒラムシってどんな生きもの?	奥野淳児	講座実験室	4人
3月10日(日)	海藻に見る外来生物	菊地則雄・立川浩之	講座実験室	11人

### (2) 観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月30日(月・休)	海藻を観察しよう	菊地則雄・奥野淳児	館前の磯	15人
5月3日(木・祝)	ウミウシを観察しよう	立川浩之・柳 研介	館前の磯、講座実験室	14人
5月5日(土・祝)	親子で磯の生きものを探そう	村田明久・菊地則雄	館前の磯、講座実験室	17人
6月15日(金)	エビ・カニ・ヤドカリの観察会	奥野淳児・村田明久	館前の磯	荒天中止
6月30日(土)	磯の生きもの調査をしよう	村田明久・菊地則雄	館前の磯、講座実験室	8人
7月14日(土)	磯にすむへんな生きもの観察会	奥野淳児・立川浩之	館前の磯	17人
7月29日(日)	親子で磯の魚を探そう	川瀬裕司・村田明久	館前の磯	19人
8月5日(日)	水中めがねで海の生きものを観察しよう	柳 研介・川瀬裕司・奥野淳児	館前の磯	19人

### (3) フィールドトリップ

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月21日(土)	磯・いそ探検隊1	立川浩之・本吉正宏	館前の磯	9人
5月4日(金・祝)	磯・いそ探検隊2	柳 研介・本吉正宏	館前の磯	34人
5月19日(土)	磯・いそ探検隊3	奥野淳児・本吉正宏	館前の磯	11人
6月3日(日)	磯・いそ探検隊4	菊地則雄・柳 研介	館前の磯	18人
6月17日(日)	磯・いそ探検隊5	村田明久・立川浩之	館前の磯	20人
7月15日(日)	磯・いそ探検隊6	菊地則雄・本吉正宏	館前の磯	17人
7月16日(月・祝)	磯・いそ探検隊7	柳 研介・本吉正宏	館前の磯	20人
7月28日(土)	磯・いそ探検隊8	川瀬裕司・立川浩之	館前の磯	荒天中止
8月10日(金)	磯・いそ探検隊9	川瀬裕司・本吉正宏	館前の磯	19人
8月12日(日)	磯・いそ探検隊10	立川浩之・川瀬裕司	館前の磯	20人
8月13日(月)	磯・いそ探検隊11	柳 研介・本吉正宏	館前の磯	27人
8月14日(火)	磯・いそ探検隊12	川瀬裕司・奥野淳児	館前の磯	36人

### (4) バックヤードツアー

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日(日・祝)	博物館探検隊1	本吉正宏・村田明久	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	14人
4月29日(日・祝)	博物館探検隊2	本吉正宏・村田明久	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	18人
7月7日(土)	博物館探検隊3	菊地則雄・柳 研介	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	6人
7月28日(土)	博物館探検隊4	川瀬裕司・立川浩之	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	18人
8月15日(水)	博物館探検隊5	村田明久・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	20人
8月15日(水)	博物館探検隊6	村田明久・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	16人
8月25日(土)	博物館探検隊7	立川浩之・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	18人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月3日(土・祝)	博物館探検隊8	村田明久・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	5人
3月24日(日)	博物館探検隊9	村田明久・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	19人

(5) みんなで工作

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月6日(日)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)、本吉正宏	講座実験室	27人
8月4日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)、菊地則雄	講座実験室	39人
8月19日(日)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)、本吉正宏	講座実験室	46人

(6) 海の体験コーナーイベント

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月7日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	18人
4月28日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	15人
5月12日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	3人
5月27日(日)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	12人
6月9日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	14人
6月23日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	7人
9月8日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	13人
9月22日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	18人
10月6日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	19人
10月20日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	12人
11月10日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	5人
11月24日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	22人
11月25日(日)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	20人
12月8日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	7人
12月22日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	5人
1月12日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	10人
1月26日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	12人
2月2日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	12人
2月23日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	9人
3月9日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	10人
3月23日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子・渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	21人

(7) 体験イベント・特別企画

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月2日(土)	勝浦港カツオまつり	奥野淳兒・村田明久・本吉正宏	勝浦市芸術文化交流センター キュステ	900人
7月8日(日)	第5回サップレース出展	奥野淳兒・菊地則雄・本吉正宏	鶴原海岸	37人
6月18日(月)	千葉県青少年赤十字夷隅地区賛助奉仕団	本吉正宏	夷隅教育会館	35人
7月8日(日)	第5回サップレース出展	奥野淳兒・菊地則雄・本吉正宏	鶴原海岸	37人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月4日(日)	2018 かつうら魅力市	菊地則雄	勝浦市芸術文化交流センター キュステ	182人
11月11日(日)	平成30年度鴨川青年の家まつり	奥野淳兒・丸山茂喜・渡辺奈津子	鴨川青年の家	89人
1月31日(日)	いすみ市郷土資料館歴史教室	本吉正宏	いすみ市・御宿町	25人

### 3 アウトリーチ支援

#### (1) 学校対象

##### ア 小学校

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
5月23日(水)	小金井市立小金井第一小学校(展示室・バックヤード解説)	立川浩之・奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	107人
5月24日(木)	小金井市立小金井第二小学校展示室・バックヤード解説)	川瀬裕司・柳 研介	展示室、飼育室、標本処理室	108人
5月25日(金)	勝浦市立興津小学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	18人
5月25日(金)	富津市立天羽東中学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	17人
5月29日(火)	小金井市立小金井第三小学校(展示室・バックヤード解説)	村田明久・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	137人
5月31日(木)	小金井市立小金井第四小学校(展示室・バックヤード解説)	川瀬裕司・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	101人
6月7日(木)	小金井市立前原小学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒・菊地則雄	展示室、飼育室、標本処理室	84人
6月12日(火)	小金井市立本町小学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	82人
6月14日(木)	勝浦市立上野小学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	78人
9月12日(水)	いすみ市立古沢小学校(展示室・バックヤード解説)	立川浩之	展示室、飼育室、標本処理室	33人
10月30日(火)	目黒区月光原小学校(展示室・バックヤード解説)	川瀬裕司	展示室、飼育室、標本処理室	51人
11月6日(火)	目黒区立碑小学校(展示室・バックヤード解説)	村田明久・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	95人
11月13日(火)	目黒区立中目黒小学校(展示室・バックヤード解説)	川瀬裕司・立川浩之	展示室、飼育室、標本処理室	130人
11月22日(木)	目黒区立田道小学校(展示室・バックヤード解説)	柳 研介	展示室、飼育室、標本処理室	70人
2月8日(金)	いすみ市立太東小学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	36人

##### イ 中学校

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
6月1日(金)	睦沢町立睦沢中学校(展示室・バックヤード解説)	村田明久・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	47人
7月5日(木)	いすみ市立岬中学校(展示室解説)	奥野淳兒	展示室	5人
10月11日(禽)	渋谷教育学園幕張中学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	40人

##### ウ 大学

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
4月21日(土)	放送大学千葉学習センター(展示室・バックヤード解説)	菊地則雄	展示室、飼育室、標本処理室	26人
7月4日(水)	東京海洋大学(展示室・バックヤード解説)	菊地則雄・柳 研介	展示室、研修室、飼育室、標本処理室	3人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
7月27日(金)	東京海洋大学(展示室・講演・バックヤード解説)	菊地則雄・柳 研介	展示室、飼育室、標本処理室、講座実験室	117人
11月18日(日)	東京都市大学(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	65人

(2) 団体・機関等への支援

ア 講座等講師(館内)

月日	事業名(依頼先)	担当者等	場所	参加者数
4月12日(木)	展示室・バックヤード解説(小金井市教員)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	5人
4月20日(金)	展示室・バックヤード解説(目黒区教員)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	4人
7月12日(木)	展示室・バックヤード解説(勝浦市・西東京市合同事業視察)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	4人
7月13日(金)	展示室解説・バックヤード解説(小湊幼稚園)	原田佳世子・菊地則雄	展示室、飼育室	16人
7月16日(月)	展示室・バックヤード解説(富里市教育委員会)	村田明久	展示室、飼育室、標本処理室	1人
8月2日(木)	展示室・バックヤード解説(目黒区教育委員会)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	35人
8月18日(土)	展示室解説(ガールスカウト千葉40団)	奥野淳兒	展示室	28人
2月10日(日)	展示室・バックヤード解説(徳島県立牟岐少年自然の家)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	2人
3月12日(火)	展示室・バックヤード解説(館山市経済観光部みんと課海辺の広場担当)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	2人
3月16日(土)	展示室・バックヤード解説(釧路市立博物館)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	1人
3月20日(木)	展示室(流山老人クラブ連絡会)	柳 研介	展示室	18人
3月26日(火)	展示室解説(オレンジハウス鴨川(障害者支援団体))	菊地則雄	展示室	10人
3月29日(金)	展示室解説(東京都立矢口特別支援学校)	奥野淳兒	展示室、	1人

イ 講座等講師(館外)

月日	事業名(依頼先)	担当者等	場所	参加者数
5月6日(日)	講義(大森海苔のふるさと館)	菊地則雄	大森海苔のふるさと館	32人
6月17日(日)	平成30年度千葉県文化財保護協会第1回文化講演会(千葉県文化財保護協会)	本吉正宏	中央博物館講堂	153人
7月15日(日)	子ども科学教室(東金子ども科学館)	新 和宏	東金子ども科学館	38人
8月19日(日)	第2回ひらおか子ども教室・化石発掘体験(袖ヶ浦市教育委員会)	新 和宏	袖ヶ浦市	23人
8月21日(火)~23日(木)	船橋夏休み子どもサイエンスセミナー2018・地層見学と化石発掘(船橋市教育委員会)	新 和宏	船橋市	47人
10月12日(金)	2018年度日本付着生物学会シンポジウム(日本付着生物学会)	柳 研介	JAMSTEC 横浜研究所	66人
1月18日(金)	大人が楽しむ科学教室2018 東京湾の生物シリーズ(千葉市科学館)	柳 研介	千葉市科学館	30人
2月23日(土)	習志野市谷津干潟センター観察会(習志野市谷津干潟センター)	菊地則雄	習志野市	12人
3月17日(日)	大人が楽しむ科学教室2018 東京湾の生物シリーズ(千葉市科学館)	川瀬裕司	千葉市科学館	48人

ウ 団体フィールドトリップ

月日	相手先	担当者等	場所	参加者数
6月1日(金)	理科部会海洋生物班	立川浩之	館前の磯	6人
6月16日(土)	勝浦市教育委員会	菊地則雄	館前の磯	28人
7月12日(木)	千葉シブ自然大学研修会	村田明久	館前の磯、講座実験室	24人
7月15日(日)	市原市志津公民館講座	村田明久	館前の磯	40人

月日	相手先	担当者等	場 所	参加者数
7月16日(月)	鴨川青年の家	奥野淳兒	館前の磯	23人
7月26日(木)	県生涯学習課「夢チャレンジ体験スクール」	立川浩之	館前の磯、講座実験室	17人
8月11日(土)	海と日本 PROJECT「命を育む”海”～海の生物多様性を学ぼう！」	村田明久・ 本吉正弘・新 和宏	館前の磯、講座実験室	14人
8月27日(日)	勝浦市・西東京市コラボ観察会	奥野淳兒・ 菊地則雄・新 和宏	館前の磯	27人

## エ 野外実習事業

### (ア) 小学校

月日	学校名	担当者等	場 所	参加者数
5月27日(日)	学習院初等科	奥野淳兒・柳 研介	館前の磯	137人
5月29日(火)	板橋区立天津若潮学校・鴨川市立天津小学校	川瀬裕司	鴨川市城崎海岸	53人
5月30日(水)	勝浦市立上野小学校	奥野淳兒	館前の磯	31人
6月6日(水)	勝浦市立豊浜小学校	村田明久	勝浦市立豊浜小学校	18人
6月13日(水)	勝浦市立郁文小学校	菊地則雄	勝浦市松部海岸	32人
6月14日(木)	明星学苑明星小学校	柳 研介	館前の磯	80人
6月21日(木)	大網市立白里小学校	奥野淳兒	鴨川市の磯	63人
6月29日(金)	勝浦市立総野小学校	奥野淳兒	館前の磯	21人
7月11日(水)	いすみ市立夷隅小学校	奥野淳兒	館前の磯	31人
9月14日(金)	鴨川市立天津小学校	本吉正弘	館前の磯、飼育室、標本処理室	46人

### (イ) 高等学校

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
7月31日(火)	埼玉県立熊谷西高等学校	柳 研介	館前の磯、講座実験室	32人

### (ウ) 大学

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
4月15日(日)～18日(水)	東京大学理学部	菊地則雄	館前の磯、展示室、飼育室、標本処理室	40人

## 4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

### (1) 教員研修

月日	相手先	担当者等	場所	参加者数
7月27日(金)	千葉県総合教育センター	奥野淳兒・村田明久	館前の磯、講座実験室	22人
8月11日(土)	中堅教諭等資質向上研修	奥野淳兒	館前の磯、講座実験室	2人
8月14日(火)	中堅教諭等資質向上研修	奥野淳兒	館前の磯	1人
8月23日(木)	中堅教諭等資質向上研修	奥野淳兒	展示室、バックヤードほか	3人
9月27日(木)	山形県立加茂水産高等学校	菊地則雄	展示室、バックヤード	1人
11月11日(日)	大網白里市立白里小学校	奥野淳兒	鴨川青年の家	1人



## V 情報発信

### 1 出版物・印刷物の発行

行事案内やチラシ、ポスターなどの広報印刷物、年報、研究報告書等の印刷物を発行した。

#### (1) 出版物・印刷物

##### 本館

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
常設展示パンフレット(一般用) 増刷	A3 変(観音折)	8	20,000	平成 30 年 6 月 7 日
常設展示パンフレット(小・中学生団体用) 増刷	B4(観音折)	8	8,000	平成 30 年 9 月 28 日
平成 31 年度行事案内	A4	6	25,000	平成 31 年 3 月 8 日
房総の山のフィールド・ミュージアム平成 31 年度のご案内	A4	2	5,000	平成 31 年 3 月 10 日
千葉県立中央博物館年報 30 平成 29 年度	A4	151	PDF	平成 31 年 3 月 27 日
千葉県立中央博物館自然誌研究報告 14 巻 2 号	B5	40	650	平成 31 年 3 月 30 日
中央博物館だより No.72	A4	4	PDF	平成 30 年 12 月 31 日
特別展「恐竜ミュージアム in ちば」ポスター	A2	1	750	平成 30 年 4 月 9 日
特別展「恐竜ミュージアム in ちば」チラシ	A4	2	120,000	平成 30 年 4 月 19 日
ニュースレター「しいむじな」第 61 号	A4	4	4,000	平成 30 年 6 月 30 日
特別展「恐竜ミュージアム in ちば」ポスター	B3	1	1,000	平成 30 年 7 月 3 日
特別展「恐竜ミュージアム in ちば」ポスター	B1	1	300	平成 30 年 7 月 3 日
特別展「恐竜ミュージアム in ちば」パンフレット	B5	20	23,000	平成 30 年 7 月 14 日
特別展「恐竜ミュージアム in ちば」クイズスタンプシート	A4	1	10,000	平成 30 年 7 月 14 日
「博物館のお仕事 幻のクジラツノシマクジラのイベント・展示を作る 平成 30 年度千葉県立中央博物館連続講座」チラシ	A4	1	3,000	平成 30 年 7 月 21 日
秋の展示「房総丘陵はすごい」チラシ	A4	2	10,000	平成 30 年 9 月 6 日
ニュースレター「しいむじな」第 62 号	A4	4	4,000	平成 30 年 9 月 30 日
ニュースレター「しいむじな」第 63 号	A4	4	4,000	平成 30 年 12 月 31 日
「開館 30 年の歩み」チラシ	A4	1	10,000	平成 31 年 1 月 19 日
春の展示「千葉の鉄道物語」チラシ	A4	2	10,000	平成 31 年 1 月 25 日
「ツノシマクジラ～千葉にやってきた幻のクジラ」パンフレット	A4	12	1,500	平成 31 年 2 月 8 日
「ツノシマクジラ～千葉にやってきた幻のクジラ～」ポストカード 2 種	ハガキ		1,000	平成 31 年 2 月 8 日
千葉県立中央博物館 開館 30 周年記念誌	A4	76	120	平成 31 年 3 月 15 日
地学資料集「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」	DVD		100	平成 31 年 3 月 25 日
生態園観察ノート No20 改訂 生態園の鳥チェックリスト	A5	14	1,000	平成 31 年 3 月 30 日
ニュースレター「しいむじな」第 64 号	A4	4	4,000	平成 31 年 3 月 31 日
中央博物館だより No.73	A4	4	PDF	平成 31 年 3 月 31 日

##### 大利根分館

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
夏休み展示「カッパとナマズ-川のいたずらものと地中のあばれもの-」チラシ	A5	2	40,000	平成 30 年 6 月 26 日
トピックス展「なつかし！昭和の学校」チラシ	A4	2	10,000	平成 31 年 3 月 1 日
常設展示パンフレット(増刷)	A4(三折)	6	2,000	平成 31 年 3 月 13 日
平成 31 年度行事予定	A4	2	15,000	平成 31 年 3 月 13 日
平成 31 年度企画展「身近な道具のものがたり-明治から平成-」チラシ	A4	2	15,000	平成 31 年 3 月 20 日

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
平成 31 年度企画展「身近な道具のものがたりー明治から平成ー」パンフレット	A4	4	7,000	平成 31 年 3 月 30 日
大利根 川のフィールドミュージアムニュースレター「たかつぼ通信」第 11 号	A4	4	1,500	平成 31 年 3 月 20 日
イベント「昭和の名車大集合 8」チラシ	A4	1	15,000	平成 31 年 3 月 30 日

#### 大多喜城分館

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
リーフレット「大多喜城の歴史」(増刷)	B6	2	50,000	平成 30 年 9 月 7 日
企画展「房総ゆかりの甲冑」ポスター	B2	1	400	平成 30 年 9 月 28 日
企画展「房総ゆかりの甲冑」チラシ	A4	2	15,000	平成 30 年 9 月 28 日
企画展「房総ゆかりの甲冑」図録	A4	34	400	平成 30 年 10 月 25 日

#### 分館海の博物館

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
収蔵資料展「房総の海 貝づくし」チラシ	A4	2	40,000	平成 30 年 7 月 5 日
海と日本 PROJECT「いのちを育む“海”～海の生物多様性を学ぼう！」ポスター	A2	1	800	平成 30 年 7 月 14 日
海と日本 PROJECT「いのちを育む“海”～海の生物多様性を学ぼう！」チラシ	A4	2	8,000	平成 30 年 7 月 14 日
磯の生きもの学びシート(下敷き)	A4	2	1,000	平成 30 年 8 月 10 日
マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物ー房総の海と川からー」ポスター	A2	1	800	平成 31 年 1 月 18 日
マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物ー房総の海と川からー」チラシ	A4	2	40,000	平成 31 年 1 月 18 日
海の生きもの観察ノート 6 「イソギンチャクを観察しよう」(改訂増刷)	A5	32	2,000	平成 31 年 3 月 15 日
海の博物館利用のしおり(増刷)	A6 切	8	30,000	平成 31 年 3 月 22 日
平成 31 年度行事案内	A6 切	8	11,000	平成 31 年 3 月 29 日

## 2 インターネットによる情報発信

ホームページで展示や各種行事案内、研究員紹介等の更新を行ったほか、メールマガジンの配信、行事情報や事業の実施状況のツイート、収蔵資料等を解説したデジタルミュージアムの公開等を行った。

### (1) ウェブサイト

#### ア ウェブサイトの更新

	更新回数	新規追加ファイル数	更新ファイル数
本館	200	507	617
房総の山のフィールド・ミュージアム	13	95	27
大利根分館	12	26	38
大多喜城分館	24	12	48
分館海の博物館	47	29	77
合計	296	669	807

#### イ ウェブサイトへのアクセス件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館	20,955	21,328	24,340	43,183	50,687	24,951	17,520	16,001	13,779	18,991	20,149	20,165	292,049
大利根分館	4,345	4,134	3,584	3,656	4,972	3,515	3,565	3,356	3,578	4,137	3,356	5,366	47,564
大多喜城分館	1,543	1,982	2,190	1,942	1,946	1,297	1,401	1,207	969	1,835	1,500	1,262	19,074
分館海の博物館	4,363	4,918	4,793	6,529	7,596	3,458	2,790	2,565	2,411	3,008	3,055	3,626	49,112
房総の山のフィールド・ミュージアム	352	269	298	371	413	306	182	232	188	254	242	268	3,375

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	31,558	32,631	35,205	55,681	65,614	33,527	25,458	23,361	20,925	28,225	28,302	30,687	411,174

※数値は、サイト訪問者数

## (2) メールマガジン

### ア メールマガジンの配信

	メルマガ名	巻次	配信回数	配信日	総配信数
本館 大 利 根 分 館 大 多 喜 城 分 館	ちば中央博メール	140～151	12回	毎月10日	19,321
房総の山のフィールド・ミュージアム	しいむじなメール	181～192	12回	毎月10日	8,754
分館海の博物館	海からのたより	158～169	12回	毎月1日	9,120

### イ メールマガコラム

#### (ア) ちば中央博メール「中央博の窓」

回次	記事名	執筆者名	掲載巻	掲載月
104	学校と博物館	田中 努(教育普及課)	140	4月号
105	大利根分館企画展「利根川下流の舟運 船大工の技術と生活」のご案内	糠谷 隆(大利根分館)	141	5月号
106	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」の御案内	伊左治鎮司(地学研究科)	142	6月号
107	奇数月の第4日曜日は「アリ博」へ!	平田和彦(企画調整課)	143	7月号
108	大利根分館 夏休み展示「カップとナマズー川のいたずらものと地中のあばれもの」	糠谷 隆(大利根分館)	144	8月号
109	学校に残された標本たちを調べています	斎木健一(教育普及課長)	145	9月号
110	秋の展示「房総丘陵はすごいー調べてびっくり、新発見の数々ー」の御案内	原田 浩(植物学研究科)	146	10月号
111	新任職員を紹介	坂田歩美(教育普及課)・小出麻友美(企画調整課)・西内李佳(教育普及課)	147	11月号
112	生態園トピックス展「生態園の野鳥ー秋から冬へー」の御案内	大庭照代(生態学・環境研究科)	148	12月号
113	3館園連携企画作品展覧会(巡回展)「ちば生きもの科学クラブ2018～カメのふしぎに迫る～」の紹介	丸山啓志(地学研究科)	149	1月号
114	春の展示「千葉の鉄道物語ー線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』ー」のご案内	内田龍哉(教育普及課)	150	2月号
115	生態園トピックス展「キツネノヤリタキー生態園から新産地報告ー」の御案内	水野大樹(県教育庁文化財課)	151	3月号

#### (イ) ちば中央博メール「コラム 研究室から」

回次	記事名	執筆者名	掲載巻	掲載月
76	藤箕(ふじみ)作り	竹内洋子(教育普及課)	140	4月号
77	民俗学って何?	佐山淳史(環境教育研究科)	141	5月号
78	作物の名前	島立理子(環境教育研究科)	142	6月号
79	「下総」地域の上総掘り	小林裕美(歴史学研究科長)	143	7月号
80	ムラサキトビケラ(約160年前に採集された)のタイプ標本を検討して	倉西良一(生態学・環境研究科長)	144	8月号
81	学芸員として後世に残せたもの	黒住耐二(資料管理研究科長)	145	9月号
82	ゾウの糞のきのこを調べる	吹春俊光(植物学研究科長)	146	10月号
83	「街なかの自然観察」を続けたい	八木令子(地学研究科長)	147	11月号
84	野鳥の記録を収集し、まとめを紹介しています	桑原和之(環境教育研究科長)	148	12月号
85	中央博物館の昆虫コレクション	斎藤明子(自然誌・歴史研究部長)	149	1月号
86	漂着化石サンゴが語る言葉	新 和宏(海の博物館分館長)	150	2月号
87	古墳時代の人々と、それを研究する人々	萩原恭一(館長)	151	3月号

(ウ) 海からのたより「研究員ノート」

記事名	執筆者名	掲載巻	掲載月
「大地」を知る意味を考える。そして、その保護活動に関する課題提起	新 和宏 (分館長)	158	4月号
マハゼの生活史—河口域で成長して海底の巣穴で繁殖する	川瀬裕司 (分館海の博物館)	159	5月号
18年目の新記録	奥野淳兒 (分館海の博物館)	160	6月号
収蔵資料展“千葉の海 貝づくし”まもなく開催	立川浩之 (分館海の博物館)	161	7月号
暑さに耐える海藻	菊地則雄分館海の博物館)	162	8月号
スタンパー博士来館・謎多きハナギンチャク類の研究	柳 研介 (分館海の博物館)	163	9月号
ヤドカリの行動観察	村田明久 (分館海の博物館)	164	10月号
新発見の災害記録	本吉正宏 (分館海の博物館)	165	11月号
化石の研究で必要なこと。古生物学の研究者はどういった視点で研究することが望ましいか・・・	新 和宏 (分館長)	166	12月号
ウツボは迷惑な魚？美味しい魚？	川瀬裕司 (分館海の博物館)	167	1月号
大西洋に分布を広げる太平洋産のイシサンゴ「イボヤギ」	立川浩之 (分館海の博物館)	168	2月号
シーボルトが図示しなかったため戦後の学習図鑑まで混乱を引きずった件：セミエビとゾウリエビを例として	奥野淳兒 (分館海の博物館)	169	3月号

(3) ツイッター

	アカウント名	フォロワー数	ツイート数	開始年月日
本館 大 利 根 分 館 大 多 喜 城 分 館	@chiba_chuohaku	2,080	1,485	平成 25 年 3 月 26 日
分館海の博物館	@umihaku	1,001	433	平成 25 年 4 月 18 日
合 計	—	3,081	1,918	—

(4) デジタルミュージアムの公開

本館

コンテンツ名
地衣類って何？
中央博資料百選
房総の植物誌づくりと中央博物館
房総ジオツアー
昆虫標本のつくり方
地域の音が出る地図
維管束植物標本百選
ネパールと東南アジアのガ
梵天にみる房総の出羽三山信仰
おばあちゃんの畑プロジェクト
ききみみコレクション
耳をたよりにプロジェクト
音の標本箱
野草・雑草検索図鑑
房総の山のケモノ
花の植物画集—カーチス植物学雑誌より—

コンテンツ名
館美術品紹介 (絵画)
樹木検索図鑑
旅する地球の水
千葉県の毒きのこ
下総台地と周辺の貝化石
空から見た千葉県 (1987・88年)
千葉県の滝—所在と成因
故・林辰雄氏撮影写真集—昭和30年代の東京湾岸—
生徳園植物歳時記
カラス大調査
カエル教室
浮世絵に見る江戸時代の園芸
房総のハチ 世界のハチ
百年前の千葉県「日本博覧図」
環境教育と千葉県

大利根分館

コンテンツ名
水郷の原風景
むかしの道具

大多喜城分館

コンテンツ名
甲冑展
武具のデザイン

コンテンツ名
火縄銃

分館海の博物館

コンテンツ名
理想郷生きもの図鑑
勝浦深訪

コンテンツ名
磯の生きもの図鑑
館山の海底

3 マスコミ等を通じた情報発信

マスコミ等を通じて、行事や新発見など専門的な話題の発信、情報提供を行ったほか、取材への対応を行った。

(1) 記者発表

本館

区分	発表日	内容
資料提供	6月26日(火)	ミニトピックス展「鹿児島湾の深海からテッポウエビの新種を発見」の開催について
	10月4日(木)	秋の展示「房総丘陵はすごいー調べてびっくり、新発見の数々ー」
	12月14日(金)	ミニトピックス展「十二支にちなんで一亥年ー」の開催について
	12月14日(金)	平成30年度千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」の開催について
	1月29日(火)	明治150年事業「千葉の鉄道物語ー線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』ー」
	1月29日(火)	開館30周年記念トピックス展「開館30年の歩み」
知事定例会見	7月12日(木)	平成30年度特別展「恐竜ミュージアム in ちば」の開催について

大利根分館

区分	発表日	内容
資料提供	5月22日(火)	企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」の開催について

大多喜城分館

区分	発表日	内容
資料提供	10月26日(金)	企画展「房総ゆかりの甲冑」の開催について
資料提供	12月4日(火)	特別公開「重要文化財大薙刀」

分館海の博物館

区分	発表日	内容
資料提供	7月5日(木)	平成30年度収蔵資料展「千葉の海 貝づくし」について
資料提供	2月5日(火)	平成30年度マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物ー房総の海と川からー」について

(2) 行事情報の発信

	件数
本館	287件
大利根分館	93件

	件数
大多喜城分館	40件
分館海の博物館	71件
合計	460件

(3) メディア掲載

ア 職員の取材対応

(ア) 新聞・雑誌等

本館

掲載日	媒体名	内容
4月23日(月)	東京新聞 TOKYO Web	6地域の地形で想定される災害 地盤の強弱など紹介 県立中央博物館
5月1日(火)	千葉日報	県からのお知らせ 14 ゴールデンウィークは中央博へ行こう!

掲載日	媒体名	内容
5月8日(火)	千葉日報	蜃気楼を今年初観測 春夏型 九十九里の海岸で
5月9日(水)	千葉日報	絶滅危惧種 谷津干潟、スナメリ見つかる   死骸を引き揚げ 県中央博 標本に
5月28日(月)	千葉日報	凧あげフェスタ 2018 開会あいさつ [小林裕美 中央博歴史学研究科長(写真)]
5月30日(水)	日本経済新聞	ちば The People コケ追い求めて30年 県立中央博物館主任上席研究員 古木達郎さん 県内の分布一覽作成に汗
6月2日(土)	琉球新報	辺野古の貝に貴重性 研究者、新基地建設を批判
6月3日(日)	沖縄タイムス	辺野古希少貝「死滅も」 貝の専門家、防衛局の移植を問題視「環境ごと保存を」
6月15日(金)	朝日新聞	ハス退治ロボットボート出動 生態系保護へ繁殖抑える効果検証 手賀沼
6月16日(土)	千葉日報	プール内の生き物観察 九十九里・豊海小
6月20日(水)	親子で学習&自由研究 100 関東穴場スポット (山川出版社)	ナウマンゾウやクジラの骨格が語る房総の自然と人間 [博物館情報]
6月21日(木)	タウンニュース (神奈川県全域・東京多摩地域の地域情報紙) 中区・西区版	英国人学者没130年 功績称え墓前祭 外国人墓地で郷土史家ら
6月25日(月)	京成らいん	沿線の博物案で自由研究テーマ探し!
6月29日(金)	ちいき新聞 (若葉版)	千葉県立中央博物館恐竜ミュージアム in ちば
7月1日(日)	福利ちば	千葉県立中央博物館平成30年度特別展 恐竜ミュージアム in ちば
7月1日(日)	The Big Issue Japan (ビッグイシュー日本版) vol.338	多様な生き方、美しく不思議な貝たち 世界で11万種類、日本で1万種 再現したい「日本の貝類相の原風景」 黒住耐二さん(特集 「貝」海辺のタイムトラベラー
7月4日(水)	千葉日報	県施設172カ所も問題 ブロック塀、学校以外で
7月15日(日)	大山千枚田あんど通信 77	蛇紋岩の不思議 入門講座チバニアン編
7月22日(日)	ニフティニュース	(ニッポン放送) インディ・ジョーンズのモデルの1人・恐竜の卵の化石を発見した探検家アンドリュース [文末に案内: 恐竜ミュージアム in ちば]
7月26日(木)	千葉経済新聞	千葉・中央博物館で「恐竜ミュージアム」 化石や漫画で学ぶ恐竜学
7月30日(月)	千葉日報	カマラサウルス 世界唯一の骨格展示 県立中央博物館 恐竜展、イベントも多彩
8月1日(水)	JTBのMOOK るるぶ ちばの博物館	恐竜ミュージアム in ちば [有料広告掲載]
8月1日(水)	JTBのMOOK るるぶ ちばの博物館	恐竜・地球・宇宙系ミュージアム
8月4日(土)	市川よみうり	東京湾で6月中頃以降クジラ目撃情報相次ぐ
8月4日(土)	浦安よみうり	東京湾で6月中頃以降クジラ目撃情報相次ぐ
8月9日(木)	千葉日報	千葉日報 子ども新聞<週刊ちばにち家>世界唯一 恐竜の子ども 県立中央博で特別展開催中
8月11日(土)	シティライフ (市原版)	会いに行こう! 千葉に恐竜がやってきたぞ
8月12日(日)	毎日新聞	ひとちば 甲殻類360以上の新種発見 県立中央博物館研究員 駒井智幸さん
8月18日(土)	朝日新聞	蜃気楼といえば九十九里?   専門家興奮/まさか真夏に/極意は「忍耐」
8月18日(土)	シティライフ (外房中央版)	会いに行こう! 千葉に恐竜がやってきたぞ
8月20日(月)	読売新聞	恐竜全身骨格に驚き 中央博物館で特別展
8月21日(火)	読売新聞	ざらりいモール 千葉県立中央博物館「恐竜ミュージアム in ちば」から「マイハサウラ」(伊左治鎮司著)
8月23日(木)	信毎 Web	「ざざ虫」の起源 インドや南米つながっていた「ゴンドワナ大陸」か
8月24日(金)	毎日新聞	博物館ガイド 千葉県立中央博物館「恐竜ミュージアム in ちば」
9月1日(土)	朝日新聞 DIGITAL	蜃気楼女子「ミラージュ」も熱視線 近い渚の九十九里浜
9月14日(金)	ちいき新聞 (蘇我版/美浜版)	花粉研究者でチバニアン申請者に名を連ねる県立中央博物館 奥田昌明さん
9月17日(月)	朝日新聞	ひと 千葉県の九十九里浜で蜃気楼を追う 大木淳一さん
9月21日(金)	ちいき新聞 松戸南版	お茶を飲みながら分かるチバニアンはどうすごいのか [講師: 奥田昌明]

掲載日	媒体名	内容
10月1日(月)	JST News 2018:10	1リットルの水で読み解く魚の生態(特集:海の生き物を測る 多様性保全に貢献)
10月9日(火)	朝日新聞夕刊	新種 日本から報告続々 「パンツ」をはくヤドカリ7種判明
10月11日(木)	朝日新聞小学生新聞	パンツをはくヤドカリ 生き物の集まりを着用 新種ふくめ7種に
10月15日(月)	海洋と生物 40(5)No. 238	なまものけん通信 分館海の博物館 講座/ 本館 企画展示「房総丘陵はすごい」
10月20日(土)	こあじさし vol.180	今年も、記者体験@千葉県立中央博物館9月30日 総勢23名が新聞記者の仕事に挑戦!
10月20日(土)	ほおじろ No. 267	今年も、一日記者体験@千葉県立中央博物館! 総勢23名が新聞記者の仕事に挑戦しました!
11月1日(木)	読売新聞	県内「絶滅」一年草確認 60年ぶりクロタマガヤツリ自生 山武・東金の湿原 [成東・東金食虫植物群落]
11月3日(土・祝)	朝日新聞	ピンクのバッタ捕まえた 市原で6歳の「虫博士」
11月13日(火)	奄美新聞	堅果類伴う土坑や石器出土 半川遺跡の学術調査終盤 年代測定調査など詳細分析へ 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室
11月14日(水)	WEBRONZA	海を漂う謎の幼生の正体を追う:これまで分からなかった成魚との結び付けがDNAの解析で進み始めた(米山正寛(朝日新聞D.O科学編集長)著)
11月15日(木)	朝日新聞	千葉の鉄道 写真でみる歴史 白井皮切りに県内23か所で開催
11月20日(火)	千葉日報	「千葉県と鉄道」写真でつづる 白井市文化センター
11月27日(火)	千葉日報	(忙人寸語)巡回展「写真でつづる千葉県と鉄道」
11月29日(木)	千葉日報	小学生が「一日記者体験」ASA県立中央博物館で
12月7日(金)	千葉日報	房総丘陵のすごさ一堂に 県中央博 新種など”探検”成果展示
12月26日(水)	千葉日報	豊海小PTAに大臣表彰、九十九里、保護者が特技生かし活動
1月1日(火)	トランヴェール 32(1)	いざ、化石探しの旅へ:千葉、茨城にもあった、恐竜時代:犬吠埼
1月7日(月)	千葉日報	化石や年賀状「お宝」公開 県立中央博物館 亥年テーマに企画展
1月12日(土)	読売新聞	干支ちなみイノシシ展 千葉県立中央博物館で
1月27日(日)	千葉日報	馬繁殖地の歴史に迫る 県中央博物館「房総の牧」パネルで紹介
2月3日(日)	千葉日報	歴代企画展など30年の歩み紹介 県立中央博物館・記念トピックス展の説明をする駒井主任上席研究員
2月15日(金)	毎日新聞	千葉インフォメーション講座・講演 木更津・房総の地域文化講座「地質と化石からみた上総地域の大地の歴史」 2月23日14時~
2月24日(日)	読売新聞	鉄道の軌跡たどる 貴重な写真や模型 県立中央博物館
2月28日(木)	こどもエコネットちば 42	「平成30年度こども環境会議ちば」報告 (講師の林 浩二先生)
3月1日(金)	福利ちば	千葉県立中央博物館開館30周年記念トピックス展
3月17日(日)	読売新聞オンライン	ニホンウナギ産卵地特定へ…マリアナ沖でDNA
3月19日(火)	佐賀 LIVE	「東名遺跡、有明海文化の原点」市教委シンポ 縄文人の暮らし解説
3月25日(月)	日本経済新聞	「進化する凶鑑」人気沸騰:テーマ掘り下げ・哀愁漂うエピソード

#### 大利根分館

掲載日	媒体名	内容
4月19日(木)	千葉日報	県立博物館集約へ諮問 県教委が審議会に 地域利便確保の声も
5月1日(火)	福利ちば	千葉県立中央博物館大利根分館企画展「利根川の舟運一船大工の技術と生活-」
5月5日(土)	ちば県民だより	千葉のコレ知っている?45:加藤洲十二橋
6月1日(金)	読売新聞	船大工の技や生活 香取で企画展
7月31日(火)	毎日新聞	わが街の学芸員3 県立中央博物館大利根分館 秋山笑子さん 佐原の繁栄と苦難探求 「水運」利根川の歴史解説
8月21日(火)	千葉日報	カップとナマズに焦点 香取大利根分館で企画展
2月6日(水)	日刊大衆日報	観察会&講座カモメ目線で迫る銚子の魅力!(大利根分館)

#### 大多喜城分館

掲載日	媒体名	内容
4月19日(木)	千葉日報	県立博物館集約へ諮問 県教委が審議会に 地域利便確保の声も

掲載日	媒体名	内容
5月29日(火)	千葉日報	甲冑姿でいざ出陣 夏の大会で活躍誓う
6月29日(金)	千葉日報	大多喜城臨時休館[水道設備の故障]
6月29日(金)	朝日新聞	大多喜城分館 不具合で休館 館内の水道設備故障
11月29日(木)	朝日新聞	房総ゆかりの甲冑、大多喜城に結集、貴重な「関東五枚胴具足」も
12月6日(木)	千葉日報	房総ゆかりの甲冑 56点 室町から江戸時代 改良の歴史紹介 大多喜

#### 分館海の博物館

取材日	媒体名	内容
7月12日(木)	ミレニアだより	海藻観察会について
7月19日(木)	シティライフ	修造資料展・貝づくしについて
7月26日(木)	朝日新聞	270種の貝ざらり@勝浦 [千葉の海貝づくし]
8月30日(木)	朝日新聞	海底のミステリー しゅくみ解明
10月31日(木)	千葉日報	ソリハシコモンエビ発見 勝浦で県内初 瀬戸熊さん捕獲
10月31日(木)	朝日新聞	南方エビ県内初採集 勝浦の研究科 黒潮?温暖化?
2月14日(水)	朝日新聞	マリンサイエンスギャラリー水辺の外来生物について
2月22日(木)	読売新聞	マリンサイエンスギャラリー水辺の外来生物について

#### (イ) テレビ・ラジオ等

##### 本館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月6日(金)	千葉テレビ放送(株)	チバニアンについて	高橋直樹(地学研究科)
5月5日(土)	TBS ラジオ	貝毒について	黒住耐二(資料管理研究科)
5月13日(日)	(株)ジュビターテレコム	中央博物館共催行事「清和の魅力探訪ウォーク No.3」について	岡崎浩子・後藤 亮(生態学・環境研究科)
5月15日(火)	NHK エンタープライズ	千葉県佐倉市で撮影されたウサギ類について	下稲葉さやか(動物学研究科)
5月29日(火)	TBS	ジャンボタニシについて	黒住耐二(資料管理研究科)
5月26日(土)	NHK 千葉放送局	国立歴史民俗博物館くらしの植物苑における観察会について	原田 浩(植物学研究科)
6月13日(水)	TBS	ジャンボタニシについて	黒住耐二(資料管理研究科)
7月3日(火)	NHK 千葉放送局	セミの羽化について	斉藤明子(自然誌・歴史研究部長)
7月14日(土)	(株)ジュビターテレコム	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」について	伊左治鎮司(地学研究科)
7月18日(水)	NHK 千葉放送局	セミの鳴き声について	斉藤明子(自然誌・歴史研究部長)
7月18日(水)	千葉テレビ放送(株)	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」について	伊左治鎮司(地学研究科)
7月19日(木)	(有) ユナイテッド・プロジェクト	貝類について	黒住耐二(資料管理研究科)
8月2日(木)	テレビ朝日	鳥取県に生息する貝類について	黒住耐二(資料管理研究科)
8月9日(木)	千葉テレビ放送(株)	千葉市内で目撃されたサルについて	下稲葉さやか(動物学研究科)
8月13日(月)	(株)ニッポン放送	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」について	伊左治鎮司(地学研究科)
8月16日(木)	日本テレビ放送網(株)	図鑑の人気について	斎木健一(教育普及課)
9月3日(火)	千葉テレビ放送(株)	船橋市取掛西貝塚の貝類について	黒住耐二(資料管理研究科)
9月7日(金)	(株)文化放送	恐竜その他の古生物研究について	伊左治鎮司(地学研究科)
9月18日(火)	(株)フジテレビジョン	キノコの発生について	吹春俊光(植物学研究科)
9月19日(水)	(株)TBS テレビ	キノコの発生について	吹春俊光(植物学研究科)
10月10日(水)	日本放送協会	アンボイナの分布図について	黒住耐二(資料管理研究科)
10月30日(火)	(株)ジュビターテレコム	秋の展示「房総丘陵はすごい」について	吹春俊光(植物学研究科)



取材日	取材機関等	内容	対応者
11月14日(水)	千葉テレビ放送(株)	秋の展示「房総丘陵はすごい」について	原田 浩(植物学研究科)
1月8日(火)	NHK水戸放送局	水郷地帯の歴史および文化について	内田龍哉(教育普及課)
1月31日(木)	(株)アンメック	小糸川水系「開墾場の滝」の川廻しについて	八木令子(地学研究科)
2月2日(土)	NHK千葉放送局、(株)ジュピターテレコム、千葉テレビ放送(株)	開館30周年記念トピックス展「開館30年の歩み」について	駒井智幸(動物学研究科)
2月7日(木)	(株)日経映像	葛飾北斎「弘法大師修法図」に描かれたキノコについて	吹春俊光(植物学研究科)
2月24日(日)	(株)ジュピターテレコム	春の展示「千葉の鉄道物語」について	内田龍哉(教育普及課)

#### 大利根分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
6月2日(土)	千葉テレビ放送(株)	企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」について	秋山 笑子(大利根分館)

#### 大多喜城分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
6月13日(水)	ケーブルテレビ品川	大多喜城について	高橋 覚(大多喜城分館)
8月2日(木)	(株)アクエリアム	甲冑試着体験について	高橋 覚(大多喜城分館)

#### 分館海の博物館

取材日	取材機関等	内容	対応者
7月3日(火)	千葉テレビ放送(株)「ウィークリー千葉県」	フィールドトリップ「磯いそ探検隊」について	立川 浩之(分館海の博物館)：柳 研介(分館海の博物館)
8月12日(日)	千葉テレビ放送(株)「ニュース千葉」	フィールドトリップ「磯いそ探検隊」について	立川 浩之(分館海の博物館)
11月29日(木)	NHK総合「日本人のおなまえっ！」	ハバノリについて	菊地 則雄(分館海の博物館)

#### イ メディア掲載実績

##### (ア) 新聞・雑誌等

##### 本館

掲載日	媒体名	内容
4月7日(金)	千葉日報	続100名城に県内2城 大多喜 本佐倉
4月9日(日)	千葉日報	生態園訪れ五・七・五 児童の感性で971作品 県立中央博物館
4月16日(日)	朝日新聞	文化の扉 世界に誇る図鑑大国 スマホ連動・特定の虫だけ…作り多様
4月24日(月)	千葉日報	幻のヘビ捕獲 日本固有種 シロマダラ 香取市内で初
5月6日(土)	千葉日報	中央博物館GW特別企画「ゴツゴツしている」本物の化石に触れ楽しむ
5月25日(木)	千葉日報	プールで”冬の主”ゾロゾロ、九十九里・豊海小
5月26日(金)	毎日新聞	博物館ガイド「子どももたのしい きのコワンダーランド」
5月26日(金)	しんぶん赤旗	学芸員って？ 山本地方創生相の”敵視”発言で注目 宝物を預かり次代へつなぐ
6月19日(月)	毎日新聞	哺乳類の生息調査簡易に
6月20日(火)	千葉日報	県立中央博 水1杯で生息種把握
7月7日(金)	朝日新聞	森林の水 哺乳類の種類特定 千葉県立中央博物館の研究者ら技術開発
7月7日(金)	朝日新聞	森林の水 哺乳類の種類特定
7月9日(日)	房日新聞	嶺岡山系の「蛇紋岩」知る 大山千枚田保存会 千葉県立中央博物館で市民講座
7月12日(水)	朝日小学生新聞	コップ1杯の水が動物を救う
7月13日(木)	読売新聞	すむ魚を水で判別？フンなどのDNAから
7月15日(土)	読売新聞	蛇紋岩の大冒険 伊豆を取り巻く蛇紋岩帯/千葉県立中央博物館展示

掲載日	媒体名	内容
7月15日(土)	読売新聞	蛇紋岩の不思議 入門講座 県立中央博物館編
7月30日(日)	千葉日報	キノコって不思議 中央博で企画展、350点展示
8月3日(木)	朝日新聞	キノコの不思議紹介、2期に分け県立中央博物館で
8月15日(火)	読売新聞	光る、猛毒・・・不思議なキノコ 中央博物館で企画展
8月18日(金)	日本経済新聞	千葉県立中央博物館 房総の自然再現 研究も活発(探訪サイエンス)
8月25日(金)	千葉日報	香取の民家のアホウドリ [千葉県立中央博物館によると]
8月25日(金)	「千葉教育」29年度8-9月645号	情報アラルト 県立中央博物館 度企画展「きのこワンダーランド」
8月26日(土)	千葉日報	ヤドリギ繁殖域拡大 いすみ [千葉県立中央博物館によると]
9月1日(金)	「商工ジャーナル」9月号	「未来技術の旗手たち」バケツ一杯の水で生息する魚種がわかる、生物調査に驚きの新手法
9月7日(木)	産経新聞	水から魚の種類がわかる 簡単・高精度に生息調査
9月15日(金)	毎日新聞	博物館ガイド きのこワンダーランド2期
9月19日(火)	千葉日報	県からお知らせ84 千葉県立中央博物館「映画の中のキノコ」
9月24日(日)	千葉日報	キノコと人 不思議な縁 中央博で企画展 貴重な標本、図鑑を展示
10月19日(木)	「SINRA」2018年1月号	「大人の森羅万象学」特別対談(126-129頁)
10月20日(金)	こあじさし	博物館1日記者体験記事
10月28日(土)	朝日新聞別刷り「be」	食べられている野生・栽培きのこについて
11月7日(火)	読売新聞	加曽利貝塚イヤー始まる
11月9日(木)	朝日新聞	千葉まるごと加曽利貝塚 来月9月まで県がイベント
11月12日(日)	日本経済新聞	水を見れば生物がわかる 「環境DNA」で種類を特定 捕獲せずに生息状況を推測
11月14日(火)	読売新聞	正体不明 この実何の実? [ヒョウタンにもスイカにも似たナゾの実 ウリ科ユウガオ属]
11月15日(水)	朝日新聞	チバニアン認定へ前進 日本の研究チーム 膨らむ喜び・決意
11月30日(木)	水の風土記 水の文化人ネットワーク	たった一杯のバケツの水から、そこに棲んでいる魚が明らかに:宮 正樹
12月5日(火)	房日新聞	鴨川 ジオツアーに市民17人 NPO 大山千枚田保存会が主催 蛇紋岩テーマに理解深め
1月1日(月)	「かずさDNA研究所ニューズレター」	特集:環境DNA解析 千葉県立中央博物館 宮 正樹 生態・環境研究部部長
1月13日(土)	読売新聞	屏風絵と武者絵きょうから展示 中央博物館
1月13日(土)	びびなび	トピックス展「かそりーぬと見る加曽利貝塚」
1月13日(土)	千葉市観光ガイド	トピックス展「かそりーぬと見る加曽利貝塚」
1月16日(火)	千葉日報	九十九里 上位屋気楼 冬に発見 遠くの建物、上下動 大木研究員
1月17日(水)	千葉日報	かそりーぬがガイド 加曽利貝塚の魅力紹介 県立中央博
1月17日(水)	千葉日報	江戸の風俗と武者絵の世界 収蔵展「屏風と絵馬」
1月17日(水)	千葉日報	かそりーぬが”ガイド” 加曽利貝塚の魅力紹介
1月17日(水)	千葉日報オンライン	かそりーぬが”ガイド” 加曽利貝塚の魅力紹介
1月23日(火)	読売新聞	チバニアンってなあに? 県立中央博物館 パネル、模型で解説
1月25日(木)	朝日新聞	PRキャラと見る加曽利貝塚出土品 中央博物館で来月12日まで
2月4日(日)	毎日新聞	今週の本棚 この3冊 高橋直樹・大木淳一著『石ころ博士入門』
2月23日(金)	朝日新聞	市原で「チバニアン」講演会 来月18日研究者が詳しく解説
2月26日(月)	千葉日報	山野貝塚理解深める 袖ヶ浦でシンポ 保存・活用は「市民の力が必要」
2月26日(月)	東京新聞	環境調査に革命的な手法 DNAで動物探す
2月27日(火)	山陽新聞	岡山県の縄文貝塚・彦崎貝塚から出土したオオツタノハ貝輪について
2月28日(水)	京都新聞	水中のDNAで魚推測 京滋の河川、簡単に分布調査
3月1日(木)	「地理」vol.63, no.3	地理ちりブログ:千葉県立中央博物館 春の展示

掲載日	媒体名	内容
3月1日(木)	「福祉ちば」224号	春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」
3月1日(木)	「地理学評論」vol.91, no.3	春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」の紹介
3月1日(木)	朝日新聞	街と自然災害テーマに展示 手作りの地形模型備えの参考に   県立中央博物館で3日から
3月1日(木)	中日新聞	環境調査に革命的な手法 DNAで動物探す
3月1日(木)	朝日新聞	バケツの水から魚40種の確認 「環境DNA」を使った調査
3月4日(日)	千葉日報	「成り立ち知って備えを」 県内を地形別に解説 県立博物館で企画展
3月5日(月)	県民だより	千葉のコレ知ってる?43: 盤洲干潟 東日本最大級の干潟/新種のカニ発見[パンズマメガニ]
3月5日(月)	「AERA with Kids」2018春号	マニアが解説!好奇心の芽を育む!図鑑案内
3月10日(土)	読売新聞	過去の災害から防災考える 県立中央博物館で企画展
3月13日(火)	千葉日報	地層見学2万人突破   命名の意義詳しく解説 18日、研究者が講演 市原・市民会館(市原から世界へチバニアン)
3月19日(月)	千葉日報	「世界遺産より希少」 申請主導の岡田教授講演 チバニアン講演会
3月23日(金)	朝日新聞	チバニアン決定「おそろく来年」

#### 大利根分館

掲載日	媒体名	内容
6月7日(水)	読売新聞	ウナギとサケ生態など解説 香取で企画展
6月9日(金)	東京新聞	企画展「ウナギとサケ」
6月11日(日)	千葉日報	企画展「ウナギとサケ」
8月24日(木)	千葉日報	千葉県立中央博物館大利根分館 水辺の虫と草紹介 希少なチョウの標本も
9月22日(金)	千葉日報	昭和の水郷の暮らし照会 香取で写真展 川で洗濯する女性も
10月20日(金)	(株)富士通 社内報	利根川水運で繁栄した町 歴史の町並みを次代へ
11月6日(月)	読売新聞	昭和の名車87台ざらり

#### 大多喜城分館

掲載日	媒体名	内容
4月17日(月)	千葉日報	入館500万人目は呉屋さん 県中央博大多喜城分館 開館41年7ヶ月で到達
4月17日(月)	毎日新聞	県中央博物館分館500万人 大多喜城本丸跡・42年目
4月18日(火)	読売新聞	大多喜城分館500万人突破 1975年開館 天守模した外観が人気
5月25日(木)	千葉日報	大多喜高生、無敗の忠勝にあやかれ、夏の大会へ甲冑姿で出陣式
6月8日(木)	外房経済新聞	続日本100名城選出について
6月9日(金)	千葉銀行月刊誌「マネジメントスクエア」	大多喜城について
9月28日(木)	朝日新聞	大多喜城主 本多忠勝親子の逸話 一冊に [千葉県立中央博物館大多喜城分館で販売]
10月4日(水)	毎日新聞	本多忠勝・忠朝「おもしろい話」 [千葉県立大多喜城分館で販売されている。問い合わせは大多喜町観光協会]
11月5日(日)	千葉日報	大正時代の鉄道満喫 きょうまで 大多喜城で人車軌道試乗会
11月25日(土)	千葉日報	大多喜城分館で企画展 懐かしい調度品ざらり 城下町のにぎわい伝える
1月20日(土)	イカロス出版『秘境路線バスをゆく』	大多喜における自動車事業の歴史について
2月3日(土)	千葉日報	県中央博大多喜城分館と房総のむら資料館 断熱材石綿が飛散恐れ 煙突封鎖、濃度調査も
2月3日(土)	朝日新聞	県立の2施設で石綿含む断熱材 煙突を使用中止に [大多喜城分館/房総のむら風土記の丘資料館]
2月3日(土)	読売新聞	大多喜城分館煙突内 石綿含む断熱材劣化 使用停止に

掲載日	媒体名	内容
3月1日(木)	読売新聞	アスベスト濃度 県教委「問題なし」大多喜城分館

分館海の博物館

掲載日	媒体名	内容
4月14日(土)	朝日新聞	海の幸の生態など紹介 勝浦 奄美のフグ研究も映像で
8月9日(木)	朝日新聞	270種の貝ずらり@勝浦 [千葉の海貝づくし]
9月18日(火)	南海日日新聞	謎多いアマミホシゾラフグ サークル構造原理の一端解明 奄美大島
9月20日(木)	朝日新聞	海底のミステリー しくみ解明
10月10日(水)	子供の科学 2018年11月号	フグが海底に模様を描く方法を解明!
11月2日(金)	千葉日報	ソリハシコモンエビ発見 勝浦で県内初 瀬戸熊さん捕獲
11月5日(月)	朝日新聞	南方エビ県内初採集 勝浦の研究科 黒潮?温暖化?
11月21日(水)	YAHOO! JAPAN ニュース (毎日新聞)	<沖縄>新種のエビ発見 スバスペオトヒメエビの仲間

(イ) テレビ・ラジオ等

本館

放送日	媒体名	内容
4月14日(土)	千葉テレビ放送「ウィークリー千葉県」	特集「地球と人の歴史」～チバニアンと加曽利貝塚～
5月6日(日)	TBS ラジオ「日曜天国」	貝毒について
5月28日(月)	J:COM「デイリーニュース」	中央博物館共催行事「清和の魅力探訪ウォーク No.3」について
6月13日(水)	NHK放送「ひるまえほっと」	国立歴史民俗博物館くらしの植物苑における観察会について
6月24日(日)	TBS テレビ「噂の東京マガジン」	ジャンボタニシについて
7月17日(火)	J:COM「デイリーニュース」	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」について
7月28日(土)	bayFM「bayfm NEC presents THE FLINTSTONE」	貝類について
8月6日(月)	千葉テレビ放送「シャキット!」 「NEWSチバ930」	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」について
8月9日(木)	千葉テレビ放送「NEWSチバ930」	千葉市内で目撃されたサルについて
8月13日(月)	ニッポン放送「夕暮れワンダー4」	特別展「恐竜ミュージアム in ちば」について
8月16日(木)	日本テレビ放送「news every.」	凶鑑の人気について
9月2日(日)	テレビ朝日「相葉マナブ」	鳥取県に生息する貝類について
9月7日(金)	文化放送「大竹まことのゴールデンラジオ」	恐竜その他の古生物研究について
9月18日(火)	フジテレビジョン「プライムニュース イブニング」	キノコの発生について
10月9日(火)	千葉テレビ放送「NEWSチバ930」	船橋市取掛西貝塚の貝類について
11月2日(金)	J:COM「デイリーニュース」	秋の展示「房総丘陵はすごい」について
11月11日(日)	NHK放送「ダーウィンが来た!」	アンボイナの分布図について
12月22日(土)	NHK放送「ニッポンの里山」	千葉県佐倉市で撮影されたウサギ類について
1月13日(日)	NHK放送Eテレ「趣味の園芸」	「世界がときめくにつぼんのバラ 宇部小町」
1月31日(木)	日本テレビ放送「沸騰ワード10」	小糸川水系「開墾場の滝」の川廻しについて
2月2日(土)	千葉テレビ放送「NEWSチバFUSION」	開館30周年記念トピックス展「開館30年の歩み」について
2月6日(水)	J:COM「デイリーニュース」	開館30周年記念トピックス展「開館30年の歩み」について
2月27日(水)	J:COM「デイリーニュース」	春の展示「千葉の鉄道物語」について
3月16日(土)	テレビ東京「美の巨人たち」	葛飾北斎「弘法大師修法図」に描かれたキノコについて

#### 大多喜城分館

放送日	媒体名	内容
2月11日(日)	BS12「イチオシNIPPON」	大多喜城分館の概要について
3月13日(火)	テレビ東京「朝の散歩道」	大多喜城分館の概要について
3月26日(月)	TBS「あさチャン」	大多喜城分館の桜について
3月26日(月)	BSジャパン「出発ローカル線聞き込み発見旅」	大多喜城分館の概要および本多忠勝の事績について

#### 分館海の博物館

取材日	媒体名	内容
7月21日(日)	千葉テレビ放送(株)「ウィークリー千葉県」	フィールドトリップ「磯いそ探検隊」について
8月12日(日)	千葉テレビ放送(株)「ニュース千葉」	フィールドトリップ「磯いそ探検隊」について
1月1日(月)	NHK総合「日本人のおなまえっ!」	ハバノリについて

#### 4 郵メンバー

郵メンバーとは、館内で無料配布される刊行物を、事前申込みにより着払いで入手できる制度で、平成30年度は39名の申込者を得た。(着払い「ゆうメール」を利用し、料金はゆうメール180円と着払い手数料21円で計201円)

## VI 千葉県立博物館ネットワーク

### 1 千葉県立博物館情報システム

千葉県立博物館ネットワークのセンター館として、情報システムの運営統括業務を行った。システム更新に伴い平成30年3月1日(平成29年度)から稼働した新システムの運用を行った。実質的には運用初年度に当たり、県立館各館職員向け研修会を実施して、新システムの操作法の周知を図った。また、県立博物館ウェブサイトがリニューアルされ、県立博物館全館が新たなシステムでの情報発信を開始した。

### 2 千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」

千葉県立博物館ネットワークのセンター館として、千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」を開催した。

- ・開催日時 平成30年1月19日(土) 13:00~15:50
- ・会場 千葉県立中央博物館 講堂
- ・内容 演題 埋め立て前の東京湾岸の景観と生業 —林辰雄氏撮影の写真を手がかりに—  
講師 白井 豊(千葉県立中央博物館 主任上席研究員)  
演題 「千葉港中央地区臨海公園基本計画」と千葉の都市デザイン  
講師 渡辺 修一(千葉県立美術館 副館長)
- ・参加者数 77人

## Ⅶ 入館者状況

### 1 月別入館者数

本館（個人：生態園入園者含む）

月	開館日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	9,207	8,666	1,102	1,031	71	7,564	6,703	13	848
5月	26	10,184	9,472	1,526	1,434	92	7,946	6,988	17	941
6月	26	7,995	6,960	914	866	48	6,046	4,988	3	1,055
7月	29	19,278	18,201	5,145	5,010	135	13,056	7,183	2	5,871
8月	31	33,679	33,076	9,594	9,225	369	23,482	11,490	59	11,933
9月	26	18,046	16,864	4,781	4,643	138	12,083	7,070	2	5,011
10月	22	8,233	6,774	842	802	40	5,932	5,227	0	705
11月	26	9,444	8,501	922	844	78	7,579	6,743	16	820
12月	23	6,055	5,872	731	662	69	5,141	4,592	33	516
1月	23	8,034	7,048	816	764	52	6,232	5,585	1	646
2月	24	10,771	10,009	1,085	1,021	64	8,924	8,041	8	875
3月	27	13,556	13,124	2,352	2,265	87	10,772	9,171	1	1,600
合計	309	154,482	144,567	29,810	28,567	1,243	114,757	83,781	155	30,821
通算	9,100	4,931,768	4,303,577							

本館（団体：生態園入園者含む）

	開館日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	10	541	20	20	0	521	78	0	443
5月	26	12	712	97	18	79	615	82	40	493
6月	26	12	1,035	28	28	0	1,007	106	3	898
7月	29	23	1,077	37	37	0	1,040	215	25	800
8月	31	18	603	140	138	2	463	173	23	267
9月	26	17	1,182	140	139	1	1,042	200	0	842
10月	22	21	1,459	165	165	0	1,294	87	0	1,207
11月	26	13	943	127	127	0	816	266	48	502
12月	23	5	183	23	23	0	160	39	34	87
1月	23	16	986	31	31	0	955	144	0	811
2月	24	14	762	45	27	18	717	141	0	576
3月	27	11	432	22	22	0	410	176	0	234
合計	309	172	9,915	875	775	100	9,040	1,707	173	7,160
通算	9,100		628,191							

生態園（個人）

月	開館日数	計
4月	26	5,320
5月	26	4,630
6月	25	3,223
7月	25	3,720
8月	26	5,994
9月	24	4,475
10月	22	4,238
11月	26	4,482
12月	23	3,051
1月	23	4,066
2月	24	5,452
3月	27	6,090
合計	297	54,741
通算	9,012	3,193,881

大利根分館（個人）

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	553	536	123	119	4	413	358	0	55
5月	27	896	896	231	228	3	665	582	0	83
6月	29	3,555	3,179	439	432	7	2,740	2,521	0	219
7月	26	712	632	191	184	7	441	243	0	198
8月	27	886	836	268	258	10	479	293	0	275
9月	26	447	447	106	96	10	345	239	0	102
10月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	3	4,045	3,984	0	0	0	3,984	3,711	0	250
12月	5	134	33	0	0	0	33	24	23	9
1月	12	388	37	0	0	0	37	27	0	10
2月	5	291	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	4	154	48	0	0	0	48	39	0	9
合計	193	12,320	10,628	1,358	1,317	41	9,270	8037	23	1,210
通算	2439	242,229	146,959							

大利根分館（団体）

	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	1	17	0	0	0	17	17	0	0
5月	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	29	10	376	1	1	0	375	243	0	132
7月	26	3	80	0	0	0	80	70	0	10
8月	27	4	50	0	0	0	50	50	0	0
9月	26	1	115	10	10	0	105	0	0	105
10月	3	4	144	0	0	0	144	30	0	114
11月	3	2	61	0	0	0	61	6	0	55
12月	5	4	101	0	0	0	101	12	0	89
1月	12	12	351	0	0	0	351	38	0	313
2月	5	9	291	0	0	0	291	32	0	259
3月	4	2	106	0	0	0	106	106	0	0
合計	193	52	1,692	11	11	0	1,681	604	0	1,077
通算			95,270							

大多喜城分館（個人）

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	11,132	10,554	3,703	3,587	116	6,851	5,919	0	932
5月	27	9,509	9,001	3,956	3,819	137	5,045	4,050	12	983
6月	15	3,790	3,284	1,091	1,073	18	2,193	1,955	8	230
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	25	7,278	7,191	3,363	3,140	223	3,828	2,445	0	1,383
9月	26	5,767	5,268	2,378	2,265	113	2,890	2,335	0	555
10月	23	6,171	5,650	2,042	1,992	50	3,608	3,163	1	444
11月	26	7,777	7,004	2,534	2,455	79	4,470	3,995	7	468
12月	21	4,291	4,148	1,583	1,552	31	2,565	2,214	2	349
1月	25	5,213	5,117	2,145	2,080	65	2,972	2,522	0	450
2月	25	4,789	4,593	1,555	1,514	41	3,038	2,686	4	348
3月	27	11,645	10,871	3,961	3,789	172	6,910	5,785	0	1,125
合計	266	77,362	72,681	28,311	27,266	1,045	44,370	37,069	34	7,267
通算	3,887	1,082,235	991,008							

大多喜城分館（団体）

	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	13	578	133	61	72	445	273	136	36
5月	27	16	508	254	66	188	254	126	0	128
6月	15	17	506	156	44	112	350	162	40	148
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	25	2	87	12	12	0	75	2	0	73
9月	26	11	499	225	180	45	274	64	0	210
10月	23	11	521	122	74	48	399	234	0	165
11月	26	25	773	71	71	0	702	605	40	57
12月	21	5	143	29	26	3	114	106	0	8
1月	25	4	96	25	25	0	71	44	0	27
2月	25	7	196	90	66	24	106	106	0	0
3月	27	18	774	195	183	12	579	565	0	14
合計	266	129	4,681	1,312	808	504	3369	2287	216	866
通算			92,144							

## 分館海の博物館（個人）

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	3,554	3,490	1,701	1,632	69	1,789	978	19	792
5月	26	6,099	5,075	2,505	2,394	111	2,570	1,254	0	1,316
6月	26	3,511	2,455	1,189	1,158	31	1,266	726	2	538
7月	26	4,914	4,208	2,106	2,008	98	2,102	990	0	1,112
8月	31	11,9595	1,1629	5,553	5,154	399	6,076	2,058	10	4,008
9月	25	3,653	3,523	1,809	1,734	75	1,714	770	0	944
10月	22	2,409	2,318	1,157	1,111	46	1,161	658	0	508
11月	26	3,009	2,483	1,027	997	30	1,466	991	7	468
12月	21	1,644	1,601	832	790	42	769	393	0	376
1月	24	2,513	2,513	1,235	1,170	65	1,278	679	0	599
2月	24	3,156	3,021	1,234	1,194	40	1,787	1,140	9	638
3月	27	4,767	4,566	2,232	2,045	187	2,334	1,171	0	1,163
合計	304	51,188	4,6892	22,580	21,387	1,193	24,312	11,808	47	12,457
通算	6,149	2,226,229	2,051,442							

## 分館海の博物館（団体）

	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	2	64	0	0	0	64	44	20	0
5月	26	12	1,024	81	81	0	943	73	0	870
6月	26	18	1,056	224	224	0	832	177	0	655
7月	26	17	706	207	60	147	499	127	0	372
8月	31	6	330	60	54	6	270	64	0	206
9月	25	4	130	14	14	0	116	66	0	50
10月	22	2	91	7	7	0	84	2	0	82
11月	26	9	516	36	36	0	480	117	59	304
12月	21	1	43	0	0	0	43	3	0	40
1月	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	24	4	135	0	0	0	135	102	0	33
3月	27	5	201	37	30	7	164	77	0	87
合計	304	80	4,296	666	506	123	3,630	852	79	2,699
通算			174,787							



## 2 団体入館状況

### 本館（生態園を含む）

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市	2	3	7	28	2	2	8	21	7	4	2	10	96	48.98%
葛南	1	0	0	3	0	0	1	4	4	1	0	5	19	9.69%
東葛飾	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	8	4.08%
北総	0	0	0	17	1	0	0	1	0	0	0	7	26	13.27%
東上総	0	0	0	3	0	0	1	1	4	0	0	2	11	5.61%
南房総	0	0	0	4	1	0	3	3	3	2	0	7	23	11.73%
県外	2	0	2	1	0	0	0	0	3	2	0	2	12	6.12%
海外	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.51%
合計	6	3	9	60	4	2	13	30	21	9	2	37	196	100%
割合	3.06%	1.53%	4.59%	30.61%	2.04%	1.02%	6.33%	15.31%	10.71%	4.59%	1.02%	18.88%	100%	

### 大利根分館（来館者のみ）

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市												3	3	5.10%
葛南												2	2	3.4%
東葛飾												4	4	6.8%
北総			2	21	1							9	33	55.9%
東上総				4								2	6	10.2%
南房総				3								1	4	6.8%
県外				4								3	7	11.8%
海外														0.0%
合計			2	32	1							24	59	100%
割合	0.0%	0.0%	3.4%	54.2%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.7%	100%	

### 大多喜城分館

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市												6	6	4.7%
葛南												7	7	5.4%
東葛飾												10	10	7.8%
北総												7	7	5.4%
東上総	1	2	5	1								5	14	10.9%
南房総												8	8	6.2%
県外	2			10								48	77	59.7%
海外														0.0%
合計	3	2	5	11								93	129	100%
割合	2.3%	1.6%	3.9%	8.5%	0.0%	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	72.1%	100%	

### 分館海の博物館

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市	1		1						2			2	6	7.5%
葛南		1						1				1	3	3.75%
東葛飾													0	0.0%
北総													0	0.0%
東上総			3	10								3	16	20.0%
南房総			1	1			1		2			5	10	12.5%
県外	2	1	4	18					1	2		16	44	55.*%
海外												1	1	1.25%
合計	3	2	9	29	0	0	1	1	5	2	0	28	80	100%
割合	3.75%	2.5%	11.25%	36.25%	0.0%	0.0%	1.25%	1.25%	6.25%	2.5%	0.0%	35.0%	100%	

※20名以上のグループを団体とした。

3 団体の種類・地域内訳

本館（生態園を含む）

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
	千葉市	2	3	7	28	2	2	8	21	7	4	2	10	96
葛南	市川市	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	4
	船橋市	0	0	0	2	0	0	0	0	2	1	0	2	7
	習志野市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	八千代市	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	5
	浦安市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
東葛飾	松戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	野田市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	柏市	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	流山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	我孫子市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鎌ヶ谷市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
		銚子市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
北総	成田市	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	佐倉市	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	旭市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	四街道市	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	6
	八街市	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	4
	印西市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	白井市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	富里市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	匝瑳市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	香取市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	栄町	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	酒々井町	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	神崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	多古町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東庄町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茂原市	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	東金市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	勝浦市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	山武市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	いすみ市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
横芝光町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
芝山町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
九十九里町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	
大網白里市	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
白子町	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
長柄町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
睦沢町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一宮町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
御宿町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大多喜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
長生村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南房総	館山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	木更津市	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
	市原市	0	0	0	2	0	0	2	3	1	2	0	2	12
	鴨川市	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	君津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	富津市	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	袖ヶ浦市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	南房総市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鋸南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
県外	2	0	2	1	0	0	0	0	3	2	0	2	12	
海外	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
合計	6	3	9	60	4	2	13	30	21	9	2	37	196	

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
東京都	2	0	2	1	0	0	0	0	3	2	0	1	11
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

※20名以上のグループを団体とした。

大利根分館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
葛南	千葉市												3	3	
	市川市												2	2	
	船橋市														
	習志野市														
	八千代市														
東葛飾	浦安市														
	松戸市														
	野田市														
	柏市												1	1	
	流山市														
	我孫子市												3	3	
北総	鎌ヶ谷市														
	銚子市					1								1	
	成田市				1								1	2	
	佐倉市												1	1	
	旭市				2								3	5	
	四街道市														
	八街市														
	印西市														
	白井市												1	1	
	富里市														
	匝瑳市				1									1	
	香取市			2	11								2	15	
	栄町														
	酒々井町														
	神崎町				1									1	
	多古町				1								1	2	
	東庄町				4									4	
	東上総	茂原市				1									1
		東金市													
		勝浦市													
山武市					1									1	
いすみ市															
横芝光町															
芝山町															
九十九里町					1									1	
大網白里市													1	1	
白子町													1	1	
長柄町															
長南町															
睦沢町															
一宮町															
御宿町					1									1	
大多喜町															
長生村															
南房総		館山市													
		木更津市													
		市原市												1	1
	鴨川市														
	君津市				2									2	
	富津市														
	袖ヶ浦市				1									1	
	南房総市														
	鋸南町														
県外				4								3	7		
海外															
合計			2	32	1							24	59		

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
茨城県				4									4
埼玉県												1	1
東京都												1	1
神奈川県												1	1

※20名以上のグループを団体とした。

大多喜城分館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
	千葉市												6	6	
葛南	市川市												2	2	
	船橋市												3	3	
	習志野市												1	1	
	八千代市														
	浦安市												1	1	
東葛飾	松戸市												3	3	
	野田市														
	柏市												1	1	
	流山市														
	我孫子市												2	2	
	鎌ヶ谷市												4	4	
	銚子市												2	2	
北総	成田市												1	1	
	佐倉市												3	3	
	旭市														
	四街道市												1	1	
	八街市														
	印西市														
	白井市														
	富里市														
	匝瑳市														
	香取市														
	栄町														
	酒々井町														
	神崎町														
	多古町														
	東庄町														
	東上総	茂原市													
		東金市	1												1
勝浦市															
山武市															
いすみ市				2										2	
横芝光町															
芝山町															
九十九里町															
大網白里市													1	1	
白子町															
長柄町															
長南町															
睦沢町				1										1	
一宮町															
御宿町												1	1		
大多喜町			2	2								3	7		
長生村					1								1		
南房総	館山市														
	木更津市												1	1	
	市原市												3	3	
	鴨川市												2	2	
	君津市												1	1	
	富津市														
	袖ヶ浦市														
	南房総市												1	1	
鋸南町															
県外		2			10		17						48	77	
海外															
合計		3	2	5	11		17						91	129	

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
福島県												1	1
茨城県												3	3
群馬県												1	1
埼玉県												11	11
東京都	2			10		17						18	47
神奈川県												11	11
栃木県												2	2
愛知県												1	1

※20名以上のグループを団体とした。

分館海の博物館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
	千葉市	1		1						2			2	6	
葛南	市川市		1						1					2	
	船橋市												1	1	
	習志野市													0	
	八千代市													0	
	浦安市													0	
東葛飾	松戸市													0	
	野田市													0	
	柏市													0	
	流山市													0	
	我孫子市													0	
	鎌ヶ谷市													0	
	北総	銚子市												0	
	成田市												0		
	佐倉市												0		
	旭市												0		
	四街道市												0		
	八街市												0		
	印西市												0		
	白井市												0		
	富里市												0		
	匝瑳市												0		
	香取市												0		
	栄町												0		
	酒々井町												0		
	神崎町												0		
	多古町												0		
	東庄町												0		
東上総	茂原市												1	1	
	東金市													0	
	勝浦市				5								1	6	
	山武市													0	
	いすみ市				3									3	
	横芝光町													0	
	芝山町													0	
	九十九里町													0	
	大網白里市												1	1	
	白子町				1									1	
	長柄町													0	
	長南町			2	1									3	
	睦沢町			1										1	
	一宮町													0	
	御宿町													0	
	大多喜町													0	
	長生村													0	
	南房総	館山市													0
		木更津市			1									2	3
		市原市									1			1	2
鴨川市					1			1		1				3	
君津市													1	1	
富津市													1	1	
袖ヶ浦市														0	
南房総市														0	
鋸南町														0	
県外	2	1	4	18					1	2		16	44		
海外												1	1		
合計	3	2	9	29	0	0	1	1	5	2	0	28	80		

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
茨城県												2	2
群馬県									1				1
埼玉県		1										2	3
東京都	2		4	18						2		9	35
神奈川県												2	2
新潟県												1	1

※20名以上のグループを団体とした。

## VIII 組織・運営

### 1 千葉県博物館協議会

(任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日)

分野	氏名	役職等
学校教育	内山 栄理子	佐倉市立平山小学校長
学校教育	小野 静枝	千葉県立松戸高等学校長
社会教育	浅岡 裕	元市川市幸公民館長
家庭教育	細井 和美	千葉県子ども会育成連合会専門委員
学識経験者	岡本 東三	千葉大学名誉教授
学識経験者	齊藤 泰嘉	筑波大学名誉教授
学識経験者	関沢 まゆみ	国立歴史民俗博物館教授
学識経験者	高橋 正	東邦大学教授
学識経験者	西田 治文	中央大学教授
学識経験者	米本 信	NHK サービスセンター理事長

※分野ごとに五十音

### 2 職員

( ) 内は研究分野／〔併〕は千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター併任

館 長 萩原 恭一 (日本考古学)  
副 館 長 内藤 正寿  
副 館 長 林 輝彦

#### 庶務部

##### 庶務課

庶務部長(兼)  
庶務課長事務取扱 大堀 昭一  
副 主 幹 小出 さゆり  
副 主 幹 森田 利仁  
主 査 霞 有理  
副 主 査 長谷 久夫  
主 事 伊東 亜希子  
主 事 松森 貴史  
主 事 吉村 健平  
主任事務員 佐藤 久美子

##### 教育普及課

主席研究員(兼)  
教育普及課長 斎木 健一 (古植物学)  
主任上席研究員 竹内 洋子 (博物館活用)  
主任上席研究員 内田 龍哉 (日本近世史)  
主任上席研究員 白井 豊 (歴史地理学)  
上 席 研 究 員 林 浩二 (植物生態学・環境教育)  
上 席 研 究 員 平津 知宏 (教育)  
研 究 員 坂田 歩美 (植物分類学)  
研 究 員 西内 李佳 (植物史学)  
嘱託職員(体験交流員) 吉田 聖子  
嘱託職員(体験交流員) 勝部 章子  
嘱託職員(体験交流員) 加瀬谷 優子

##### 企画調整課

企画調整課長 平田 和弘 (森林生態学)  
主任上席研究員 高山 順子 (海洋生態学)  
研 究 員 平田 和彦 (海洋生態・行動生態学)  
研 究 員 小出 麻友美 (日本中世史)

##### 自然誌・歴史研究部

自然誌・歴史研究部長 齊藤 明子 (昆虫分類学)

##### 地学研究科

地 学 研 究 科 長 八木 令子 (地形学)  
主任上席研究員 高橋 直樹 (地質学・岩石学)  
主任上席研究員 加藤 久佳 (古生物学)  
主任上席研究員 伊左治 鎮司 (古生物学)  
研 究 員 丸山 啓志 (古生物学)

##### 動物学研究科

主席研究員(兼)  
動物学研究科長 萩野 康則 (土壌動物学)  
主任上席研究員 駒井 智幸 (動物分類学-甲殻類)  
研 究 員 下稲葉 さやか (哺乳類学)  
研 究 員 栗田 隆気〔併〕 (爬虫・両生類学)

##### 植物学研究科

植物学研究科長 吹春 俊光 (菌学)  
主任上席研究員 原田 浩 (地衣類分類学)  
主任上席研究員 天野 誠 (植物細胞分類学)  
主任上席研究員 奥田 昌明〔併〕 (植物分類学)  
研 究 員 山本 伸子 (植物分類学)

##### 歴史学研究科

歴史学研究科長 小林 裕美 (民俗学)  
主任上席研究員 豊川 公裕 (日本近現代史)  
上 席 研 究 員 田邊 由美子 (動物考古学)

##### 資料管理研究科

資料管理研究科長 黒住 耐二 (貝類学)  
主任上席研究員 御巫 由紀 (植物分類学)  
主任上席研究員 友田 暁子 (図書資料論)

##### 大利根分館

主任上席研究員 秋山 笑子 (日本民俗学)  
主任上席研究員 柴山 浩恒 (教育普及)  
主任上席研究員 糠谷 隆 (水産学)  
主 査 高木 道幸

##### 大多喜城分館

主任上席研究員 高橋 覚 (日本近世史)  
主任上席研究員 加藤 修司 (日本考古学)  
上 席 研 究 員 吉田 真照 (博学連携)  
副 主 幹 森川 文恵

### 生態・環境研究部

生態・環境研究部長 宮 正樹 (分子系統学)

主任上席研究員 島立 理子 (民俗学・日本近代史)  
研 究 員 佐山 淳史 (民俗学)

### 生態学・環境研究科

生態学・環境研究科長 倉西 良一 (水生昆虫学)  
主任上席研究員 林 紀男 (微生物生態学)  
主任上席研究員 大木 淳一〔併〕 (地質学)  
主任上席研究員 尾崎 煙雄 (森林生態学)  
主任上席研究員 古木 達郎 (植物分類学)  
主任上席研究員 由良 浩 (植物生理生態学)  
主任上席研究員 大庭 照代 (生物音響学)  
主任上席研究員 岡崎 浩子 (堆積学)  
研 究 員 後藤 亮 (生物系統地理学)  
研 究 員 宮川 尚子 (鯨類・機能形態学)

### 分館海の博物館

分 館 長 新 和宏 (古生物学)  
副 主 幹 丸山 茂喜  
副 主 幹 所 甚一  
主 査 高木 慎哉  
主任上席研究員 川瀬 裕司 (魚類生態学)  
主任上席研究員 立川 浩之 (海洋生物学)  
主任上席研究員 奥野 淳兒 (動物分類学-甲殻類)  
主任上席研究員 菊地 則雄 (藻類学)  
主任上席研究員 柳 研介 (動物分類学)  
主任上席研究員 村田 明久 (海洋生態学)  
主任上席研究員 本吉 正宏 (文化財保存)  
嘱託職員(体験学習指導員) 原田 佳世子  
嘱託職員(体験学習指導員) 渡邊 奈津子  
嘱託職員(その他) 渡邊 竜次

### 環境教育研究科

主席研究員(兼) 桑原 和之 (鳥類学)  
環境教育研究科長

## 3 分掌

### (1) 庶務部

庶務課 ・ 庶務、会計、施設管理に関すること  
教育普及課 ・ 教育普及、本館来館者対応に関すること  
・ 「体験学習室」の維持管理に関すること  
企画調整課 ・ 館事業の企画運営、評価事業、博物館協議会の運営、他館との調整等に関すること  
・ 報道、広報に関すること

### (2) 自然誌・歴史研究部

地学研究科 ・ 地学分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること  
・ 「房総の地学」展示室の維持管理に関すること  
動物学研究科 ・ 動物分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること  
・ 「生物の分類」「海洋」展示室の維持管理に関すること  
植物学研究科 ・ 植物分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること  
・ 「房総の生物」展示室の維持管理に関すること  
歴史学研究科 ・ 歴史分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること  
・ 「房総の歴史」展示室の維持管理に関すること  
大利根分館 ・ 大利根分館の維持管理、博物館事業に関すること  
大多喜城分館 ・ 大多喜城分館の維持管理、博物館事業に関すること  
資料管理研究科 ・ 博物館資料に関する研究、収蔵資料の統括、収蔵庫の維持管理、図書資料の管理に関すること

### (3) 生態・環境研究部

生態学・環境研究科 ・ 生態環境分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること  
・ 生態園の運営、維持管理に関すること  
・ 房総の山のフィールド・ミュージアムに関すること  
環境教育研究科 ・ 環境教育分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること  
・ 「自然と人間のかかわり」展示室の維持管理に関すること

### (4) 分館海の博物館

・ 分館海の博物館の庶務、会計、施設管理に関すること  
・ 分館海の博物館の博物館事業に関すること

## 4 運営推進チーム

各部課科の横断的業務は、各課科職員により構成された以下の運営推進チームにより、企画運営を行った。  
普及広報チーム／常設展示チーム／企画展示チーム／情報チーム／調査研究チーム／安全管理委員会／資料管理委員会

## 5 利用方法

### ■開館時間・休館日

#### (1) 本館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）  
 年末年始（平成30年12月28日～平成31年1月4日）  
 ウ 臨時開館日 平成30年7月23日(月)・30日(月)、8月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)  
 （本館のみ開館、生態園は休園）  
 エ 臨時休館日 平成30年10月1日(月)～10月5日(金)（メンテナンス作業のため、本館・生態園とも休館）

#### (2) 大根分館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）  
 年末年始（12月28日～1月4日）  
 10月1日～3月31日（予約団体のみ見学可）  
 ウ 臨時開館日 平成30年5月28日(月)、6月4日(月)・11日(月)・18日(月)、11月3日(土・祝)

#### (3) 大多喜城分館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）  
 年末年始（12月28日～1月1日）  
 ウ 臨時開館日 平成30年5月1日(月)、8月13日(月)、平成31年1月2日(火)・3日(水)  
 エ 臨時休館日 平成30年6月19日(火)～8月3日(金)、10月23日(火)・24日(水)・25日(木)、  
 12月11日(火)・12日(水)

#### (4) 分館海の博物館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）  
 年末年始（平成30年12月28日～平成31年1月1日）  
 ウ 臨時開館日 平成30年5月1日(火)、8月6日(月)・13日(月)・20日(月)、27日(月)  
 エ 臨時休館日 平成30年5月8日(火)、9月4日(火)、10月23日(火)～26日(金)、12月11日(火)・12日(水)、  
 平成31年1月16日(水)・17日(木)

### ■入場料

	本 館				大根分館・大多喜城分館・分館海の博物館			
	通常期間		特別展期間		通常期間		企画展期間*	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
一 般	300円	240円	800円	640円	200円	160円	300円	240円
高校生・大学生	150円	120円	400円	320円	100円	80円	150円	120円

※団体は20名以上

※65歳以上の者、小・中学生以下の者、障害者（身体障害者、知的障害者又は精神障害者をいい、これらの者を介護する者を含む）は無料

※6月15日（県民の日）、11月3日(土・祝)（文化の日）は入場無料

※生態園は入場無料

\*分館海の博物館の企画展期間中の入場料は通常期間に同じ

### ■年間パスポート

	本 館		大根分館・大多喜城分館・分館海の博物館	
	料 金	特別展追加料金	料 金	企画展追加料金*
一 般	1,500円	500円	1,000円	100円
高校生・大学生	750円	250円	500円	50円

\*分館海の博物館の企画展期間中の入場料は通常期間中に同じ。



■所在地

千葉県立中央博物館（本館・生態園、房総の山のフィールド・ミュージアム連絡先）

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

電話 043-265-3111 F A X 043-266-2481

千葉県立中央博物館大利根分館

〒287-0816 香取市佐原ハ4500

電話 0478-56-0101 F A X 0478-56-1456

千葉県立中央博物館大多喜城分館

〒298-0216 夷隅郡大多喜町大多喜481

電話 0470-82-3007 F A X 0470-82-4959

千葉県立中央博物館分館海の博物館

〒299-5242 勝浦市吉尾123

電話 0470-76-1133 F A X 0470-76-1821

## 千葉県立中央博物館年報31（平成30年度版）

編集・発行 千葉県立中央博物館  
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2  
電 話 043-265-3111 F A X 043-266-2481  
<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

発 行 日 令和 2年 3月 3 1日